浦安市
子ども・子育て支援総合計画に関する
基礎調査報告書

令和６（2024）年３月

浦　安　市

目　次

第１章　基礎調査概要 1
１．調査の目的 1
２．調査の種類と実施方法 1
３．アンケート調査の配布と回収状況 1
４．アンケート調査結果の見方 2
第２章　アンケート調査結果のまとめ 3
Ⅰ　就学前児童保護者調査（まとめ） 3
Ⅱ　就学児童保護者調査（まとめ） 6
Ⅲ　母子健康手帳交付者（初妊婦）調査（まとめ） 9
第３章　アンケート調査結果 12
Ⅰ　就学前児童保護者調査 12
１．お子さんとご家族の状況について 12
２．平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について 36
３．地域の子育て支援事業の利用状況について 51
４．病気やケガの際の保育等対応について 62
５．不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かりの利用について 68
６．小学校就学後における放課後の過ごし方について【５・６歳児限定】 75
７．お子さんの子育て環境について 77
８．子育てについて 87
Ⅱ　就学児童保護者調査 112
１．お子さんとご家族の状況について 112
２．お子さんの放課後や土曜日の過ごし方について 131
３．児童育成クラブの利用状況について 138
４．地域の子育て支援事業の利用状況について 145
５．病気やケガの際の対応について 149
６．不定期の子育て支援事業の利用について 155
７．子育ての環境について 162
８．子育てについて 168
Ⅲ　母子健康手帳交付者（初妊婦）調査 185
１．お子さんとご家族の状況について 185
２．平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について 195
３．地域の子育て支援事業の利用状況について 200
４．子育てについて 203
資料編（調査票） 215

第１章　基礎調査概要

１．調査の目的

本調査は、令和７年度（2025 年度）から令和 11 年度（2029 年度）までの５年間を計画期間とする「（仮称）第３期　浦安市子ども・子育て支援総合計画」策定にあたり、子育て家庭における教育・保育、その他地域子育て支援事業の需要量や子育てに関する意識、意向等を把握し、計画策定の基礎資料とする目的から実施しました。

２．調査の種類と実施方法

本調査においては、対象者別に次の３種類のアンケート調査を実施しました。

調査の種類	調査の対象	実施方法
就学前児童保護者調査	住民基本台帳から抽出した就学前児童（0～６歳）の保護者	無作為抽出　1,000 人 郵送による配布・回収
就学児童保護者調査	住民基本台帳から抽出した小学校に通学する年齢の児童（１～６年生）の保護者	無作為抽出　1,000 人 郵送による配布・回収
母子健康手帳交付者（初妊婦）調査	初めて母子健康手帳を交付された妊婦	来庁時に直接配布　50 人 郵送等による回収

【調査基準日】令和５年 11 月１日

【調 査 期 間】

就学前児童保護者調査　　：令和６年１月５日～１月 24 日

就学児童保護者調査　　：令和６年１月５日～１月 24 日

母子健康手帳交付者（初妊婦）調査：令和６年１月５日～１月 24 日

３．アンケート調査の配布と回収状況

調査票の配布と回収の状況は次のとおりです。

	配布数	回収数	回収率
就学前児童保護者調査	1,000 票	623 票	62.3%
就学児童保護者調査	1,000 票	639 票	63.9%
母子健康手帳交付者（初妊婦）調査	50 票	22 票	44%

調査対象母集団規模に対して、信頼度 95%の条件の下で今回の回収数（標本数）での標本誤差について検証してみると、就学前児童保護者調査との最大標本誤差は±3.75%、就学児童保護者調査でも±3.75%で、一般的に許容される最大標本誤差±5.0%の範囲内にあることから、統計的有意性は十分に確保されていると言えます。

※標本誤差とは：母集団のすべてを調査しないで、一部の標本を無作為抽出して調査した結果に伴う誤差のこと。

４．アンケート調査結果の見方

- 各設問に設問内容を示すタイトルを付けています。
- タイトルには、次の２つのデータを並べています。
  ①当該設問の回答対象者（限定設問である場合）。
  ②質問形態

> 単 回 答：「１つに○」など選択肢を１つ選ぶ質問形態
> 複数回答：「あてはまるものすべてに○」など２つ以上の選択を選ぶ質問形態
> 数量回答：日数や時間、回数などの数値を記入してもらう質問形態
> 自由回答：文章や単語などを自由に記載する質問形態

- 集計結果のグラフ・表における“無回答”は、当該設問への無回答のほか、回答方法の誤り等を含んでいます。
- 表やグラフにおいては、原則として各集計数の総回答対象者数に対する比率を表示しています。
- 集計は、小数点第二位以下を四捨五入して算出しているため、合計が 100%にならない場合があります。値が 0.0%となるものは、表示を省略しているものがあります。
- クロス集計表は、トップ１項目のセルに　　で着色しています。
- 各設問の選択肢等について、その意味を損なわない程度に表現を簡略化している場合があります。

第２章　アンケート調査結果のまとめ

Ⅰ　就学前児童保護者調査（まとめ）

１．お子さんとご家族の状況について

●家族の状況について

・回答者の住まいは、「元町」が 36.4%、「中町」が 31.8%、「新町」が 23.6%となっています。
・居住歴については、「浦安市に転入してきた」が 88.3%、「浦安市に生まれてからずっと住んでいる」が 11.4%となっています。
・転入者の居住歴は、「5 年未満」が 39.6%で最も高く、次いで「5年～10 年未満」が 36.7%となっており、合わせた『10 年未満』が 76.3%となっています。

・子どもの子育て（教育を含む）を主に行っているのは「主に母親」が 61.8%、「父母とも同じくらい」が 36.3%で平成 30 年調査と比較すると、「主に母親」が減少し「父母とも同じくらい」が増加しています

●就労状況や相談先について

・母親の就労状況については、現在、１年後ともに「フルタイム就労（産休・育休・介護休業中も含む）」が最も割合が高くなっています。現在と 1 年後の就業率を比較すると、現在は 76.4%、1 年後は 80.6%で 4.2 ポイント増加するため、子育てが進むにつれて母親の就労意向が高くなると思われます。また、現在の就業率について、平成 30 年調査と比較すると、63.7%から 12.7 ポイント増加しており、共働きを指向する世帯が増加しています。

・子育て（教育を含む）に関して気軽に相談できる人や場所は、「配偶者・パートナー」が 90.2%で最も高く、次いで「実母」が 70.6%、「保育園・幼稚園・認定こども園」が 46.5%の順となっています。一方で「相談できる人（場所）はない」が 1.7%となっています。
・生活する中で本当に困ったときに、重要なことがらや、いざという時のお金の援助を相談できる人や場所の有無について「いる」が 79.1%、「いない」が 20.4%となっています。

２．平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について

●教育・保育事業について

・定期的に利用している教育・保育事業として「認可保育園」が 45.0%で最も高く、次いで「幼稚園」が 11.8%、「認定こども園」が 9.8%となっています。事業を選ぶにあたっては「自宅からの距離が近い」が最も重視されています。

３．地域の子育て支援事業の利用状況について

●子育て支援センター・つどいの広場・児童センターについて

・認知状況（知っているか）は、「子育て支援センター」が 88.8%、「児童センター」が 79.0%ですが、「つどいの広場」が 52.5%、と少し低くなっています。利用経験は「以前は利用していた」

も含めると「子育て支援センター」が 59.7%、「児童センター」が 55.1%、「つどいの広場」が 45.6%となっています。

・満足度は、前述の３施設で「満足」が選択された割合は、「子育て支援センター」が 32.0%、「児童センター」が 28.7%ですが、「つどいの広場」が 22.3%とここでも少し低くなっています。各施設 10%程ですが、「不満」「やや不満」を選択した回答者にその理由を尋ねると、３施設とも「立地が悪い」の割合が最も高くなっています。

●他の子育て支援事業について

・他の地域子育て支援事業をみると、認知度が高い事業は、「子育てケアプラン」が 86.0%で最も高く、次いで「浦安市子育てハンドブック」が 85.7%、「MY 浦安」が 79.9%です。満足度について「満足」の割合が高い事業は、「理由を問わない短時間の一時預かり事業」が 65.3%で最も高く、次いで「保育園園庭開放」が 61.3%、「産後ケア事業」が 60.6%となっています。

４．病気やケガの際の保育等対応について

●利用意向について

・子どもの病気やケガで父親か母親が仕事を休まなければならなかった回答者の意向として、「できれば病児保育施設等を利用したい」が 38.6%、「できれば病後児保育施設等を利用したい」が 33.1%、「利用したいとは思わない」が 55.1%となっています。

・一方で、病児保育施設等や病後児保育施設を「利用しなくない」と回答した人が半数ほどあり、その理由として「利用のための手続きが面倒」が 55.0%で最も高く、次いで「病児・病後児を他人に看てもらうのは不安」が 46.4%、「保護者が仕事を休んで対応すると思っている」が 40.0%となっています。

５．不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かりの利用について

●利用意向について

・今後利用したいかは、「利用したい」が 60.0%、「利用する必要はない」が 37.4%となっており、利用したい事業としては、「一時預かり（理由を問わずに保育園などで一時的に子どもを保育する事業）」が 66.6%で最も高く、次いで「幼稚園、保育園、認定こども園の預かり事業（不定期に利用する場合のみ）」が 47.3%、「ファミリー・サポート・センター（研修を受けた地域住民が子どもを預かる事業）」が 23.5%の順となっています。

６．小学校就学後における放課後の過ごし方について

●低学年と高学年での過ごし方

・低学年時は、「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が 53.9%で最も高く、次いで「児童育成クラブ」が 48.3%、「自宅」が 41.6%となっています。

・高学年時は、「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が 55.1%で最も高く、次いで「自宅」が 46.1%と「児童育成クラブ」がそれぞれ 40.4%となっています。

7．お子さんの子育て環境について

●暮らしの状況について

・暮らしの状況は、「ふつう」が 57.6%、「ゆとりがある」が 23.4%、「苦しい」は 11.9%となっています。

・過去１年以内に、子どもの体験や所有物に関して、経済的な理由により得られなかったものについて尋ねると、「特になし」が 76.2%で最も高く、次いで「習い事（音楽、スポーツ、習字等）に通わせる」、が 14.4%、「１年に１回くらい家族旅行に行く」が 10.3%となっています。

8．子育てについて

●子育てしやすいまちかについて

・「子育てしやすいまちだと思う」が 79.8%、「子育てしやすいまちだと思わない」が 3.5%となっています。その理由として、「公園や児童センターなど子どもの遊び場が多い」が 74.8%で最も高く、次いで「住環境、自然環境が良い」が 73.1%、「交通機関が便利である」が 51.2%となっています。就学児童保護者と比べると同様の項目が上位３つとなっています。

・「子育てしやすいまちだと思わない」理由として、「保育サービスが十分でない」が 27.4%、「子育てに関する情報を得にくい」が 19.7%となっています。

●子育て施策の評価について

・子育て施策の満足度と重要度を尋ねると、「満足度５」の割合が最も高い施策は「幼児教育・保育の提供」で、「満足度１」の割合が最も高い施策は「子育て家庭への経済的支援」となっています。また、「重要度５」の割合が最も高い施策は「幼児教育・保育の提供」で、「重要度１」と「重要度２」を合わせた割合が最も高い施策は「情報提供・相談体制」となっています。重要度と満足度が最も高い施策が一致していることが読み取れます。

●子どもに関する支援制度等の情報の受け取り方法

・現在の受け取り方法は、「教育・保育施設からのお便り（紙のもの）」が 53.0%で最も高く、次いで「家族や友人からの情報」が 40.0%、「子育てポータルサイト（MY 浦安）」が 39.5%となっています。

・今後、受け取りたい方法は、「教育・保育施設からのお便り（紙のもの）」が 52.6%で最も高く、次いで「SNS（LINE、X：旧ツイッター、アプリなど）」が 49.4%、「子育てポータルサイト（MY 浦安）」で 40.1%となっています。

・特に「SNS（LINE、X：旧ツイッター、アプリなど）」は、現在と今後で 23.4%と大きく差が付いており、周知や更なる活用が求められている可能性があります。

Ⅱ　就学児童保護者調査（まとめ）

1．お子さんとご家族の状況について

●家族の状況について

・回答者の住まいは、「元町」が 33.3%、「中町」が 40.2%、「新町」が 26.4%となっています。
・居住歴については、「浦安市に転入してきた」が 85.0%、「浦安市に生まれてからずっと住んでいる」が 14.1%となっています。
・転入者の居住歴は、「10 年～20 年未満」が 41.4%で最も高くなっています。
・子どもの子育て（教育を含む）を主に行っているのは「主に母親」が 56.5%、「父母とも同じくらい」が 39.9%で平成 30 年調査と比較すると、「主に母親」が減少し「父母とも同じくらい」が増加しています。

●就労状況や相談先について

・母親の就労状況については、現在、1 年後ともに「フルタイム就労（産休・育休・介護休業中も含む）」が最も高くなっています。現在と 1 年後の就業率を比較すると、現在は 80.4%、1 年後は 86.8%で 6.4 ポイント増加するため、子育てが進むにつれて母親の就労意向が高くなると思われます。また、現在の就労率について、平成 30 年調査と比較すると、62%から 18.4 ポイント増加しており、共働きを指向する世帯が増加しています。増加ポイントは、就学前児童保護者よりも大きくなっています。

・子育て（教育を含む）に関して気軽に相談できる人や場所は、「配偶者・パートナー」が 83.7%で最も高く、次いで「実母」が 59.3%、「子どもを介した友人」が 55.6%の順となっています。就学前児童保護者と比べ、「配偶者・パートナー」、「実母」が減少し、「子どもを介した友人」の割合が高くなっています。また、「相談できる人（場所）はない」が 1.7%となっています。
・生活する中で本当に困ったときに、重要なことがらや、いざという時のお金の援助を相談できる人や場所の有無について「いる」が 70.3%、「いない」が 29.4%となっています。

2．放課後や土曜日の過ごし方について

●過ごし方について

・「保護者や親族（祖父母等）と過ごす」が 79.0%で最も高く、次いで「習い事や学習塾に行く」が 70.1%、「友達と過ごす」が 56.8%の順となっています。

●児童センター・青少年館・放課後子ども教室について

・認知状況（知っているか）は、「児童センター（東野・高洲）」が 81.4%で最も高く、次いで「放課後子ども教室」が 70.6%、「青少年館」が 68.2%の順となっています。利用経験は、「放課後子ども教室」が 63.9%と最も高く、次いで、「児童センター（東野・高洲）」が 61.2%、「青少年館」が 45.4%の順となっています。

・満足度は、前述の３施設で「満足」が選択された割合は、「放課後こども教室」が 49.7%、「児

童センター（東野・高洲）」が 34.0%、「青少年館」が 29.8%の順に高くなっています。「不満」「やや不満」を選択した回答者にその理由を尋ねると、「放課後こども教室」では「開設時間・日数が悪く利用しづらい」の割合が高くなっており、残り２施設では「立地が悪い」の割合が高くなっています。

３．児童育成クラブの利用状況について

●利用状況と評価について

・児童育成クラブを「利用している」が 36.6%で、「利用していない」が 63.2%となっています。利用日数は、「５日」が最も多くなっています。

・児童育成クラブに対しての評価では、「満足」の回答については、「自宅から近いなどの通いやすさ」が 83.8%で最も高く、次いで「利用できる曜日や時間帯」が 81.6%となっています。一方、「不満」と「やや不満」を合わせた割合が高いものは、「保護者が負担する金額」が 7.3%、「施設や設備」が 6.0%となっています。

４．地域の子育て支援事業の利用状況について

●認知度・満足度等について

・認知度が高い事業は、「浦安市子育てハンドブック」が 80.0%で最も高く、次いで「いじめ 110 番」が 75.6%、「ファミリー・サポート・センター事業」が 72.5%となっています。

・満足度について「満足」の割合が高い事業は、「子育て短期支援事業」が 73.9%で最も高く、次いで「ファミリー・サポート・センター事業」、「教育相談（いちょう学級）」が 52.2%となっています。

５．病気やケガの際の対応について

●利用意向について

・子どもの病気やケガで父親か母親が仕事を休まなければならなかった回答者の意向として、「できれば病児保育施設等を利用したい」が 11.8%、「できれば病後児保育施設等を利用したい」が 9.3%、「利用したいとは思わない」が 85.8%となっています。利用したい人の割合は、就学前児童保護者よりも低くなっています。

・一方で、病児保育施設等や病後児保育施設を「利用したいとは思わない」と回答した人が 85.8%あり、平成 30 年と比べて 20 ポイント増加しています、その理由として「保護者が仕事を休んで対応すると思っている」が 45.0%で最も高く、次いで「利用のための手続きが面倒」が 41.5%、「病児・病後児を他人に看てもらうのは不安」が 31.6%となっています。

６．不定期の子育て支援事業の利用について

●利用意向について

・利用状況については、「利用していない」が 98.1%でほとんどを占めており、今後の利用希望についても「利用したい」が 16.3%、「利用する必要はない」が 76.8%となっています。

7．子育ての環境について

●暮らしの状況について

・「普通」が 63.2%で最も高く、次いで「ゆとりがある」が 16.6%、「苦しい」が 13.5%となっています。

・過去１年以内に、子どもの体験や所有物に関して、経済的な理由により得られなかったものについて尋ねると、「特になし」が 72.9%で最も高く、次いで「1 年に 1 回くらい家族旅行に行く」が 11.9%、「学習塾に通わせる（または家庭教師に来てもらう）」が 11.0%となっています。

8．子育てについて

●子育てしやすいまちかについて

・「子育てしやすいまちだと思う」が 77.3%、「子育てしやすいまちだと思わない」が 3.6%となっています。子育てしやすいまちだと思う理由を尋ねると、「住環境、自然環境が良い」が 72.5%で最も高く、次いで「公園や児童センターなど子どもの遊び場が多い」が 64.6%、「交通機関が便利である」が 57.8%となっています。就学前児童保護者と比べると、同様の項目が上位３つとなっています。

・「子育てしやすいまちだと思わない」理由を尋ねると、「小中学校教育（幼稚園含む）が不安」が 27.2%、「公園や児童センターなど子どもの遊び場が少ない」、「子育てに関する情報を得にくい」が 18.4%と高くなっています。

●子どもに関する支援制度等の情報の受け取り方法

・現在の受け取り方法は、「学校からのお便り（紙のもの）」が 82.2%で最も高く、次いで「家族や友人からの情報」が 47.6%、「行政の広報紙」が 40.1%となっています。

・今後、受け取りたい方法は、「学校からのお便り（紙のもの）」が 67.4%で最も高く、次いで「SNS（LINE、X：旧ツイッター、アプリなど）が 40.7%となっています。

・特に「SNS（LINE、X：旧ツイッター、アプリなど）」は、現在と今後で 25.4%と大きく差が付いており、周知や更なる活用が求められている可能性があります。

●子育て施策の評価について

・子育て施策の満足度と重要度を尋ねると、「満足度５」の割合が最も高い施策は「放課後児童の居場所づくり」で、「満足度１」の割合が最も高い施策は「子育て家庭への経済的支援」となっています。「重要度５」の割合が最も高い施策は「子どもの安全を見守る環境づくり」で、「重要度１」の割合が最も高い施策は「情報提供・相談体制」、「ワーク・ライフ・バランスを推進するまちづくり」となっています。

Ⅲ　母子健康手帳交付者（初妊婦）調査（まとめ）

１．お子さんとご家族の状況について

●家族の状況について

・回答者の住まいは、「元町」が 50.0%、「中町」が 27.3%、「新町」が 22.7%となっています。
・居住歴については、「浦安市に転入してきた」が 81.8%、「浦安市に生まれてからずっと住んでいる」が 13.6%となっています。
・転入者の居住歴は、「５年未満」が 77.8%で最も高く、次いで５年～10 年未満が 16.7%となっており、合わせた『10 年未満』が 94.5%となっています。

・子どもの子育て（教育を含む）を主に行う予定の方は「主に母親」が 18.2%、「父母とも同じくらい」が 81.8%で就学前保護者、就学児保護者と比較すると、「主に母親」が大きく減少し「父母とも同じくらい」が大きく増加しています。

●就労状況や相談先について

・母親の就労状況については、現在、１年後ともに「フルタイム就労（産休・育休・介護休業中も含む）」が最も高くなっています。現在と１年後の就業率を比較すると、現在は 86.4%、１年後は 90.9%で 4.5 ポイント増加しており、共働きを指向する世帯が増加しています。これは就学前児童保護者と就学児童保護者と同じ傾向です。

・子育て（教育を含む）に関して気軽に相談できる人や場所は、「配偶者・パートナー」が 100%で最も高く、次いで「実母」が 86.4%の順となっています。
・生活する中で困ったときに、相談できる人や場所の有無について「いる」が 95.5%、「いない」が 4.5%となっています。

２．平日の定期的な教育・保育事業の利用について

●利用意向について

・定期的な教育・保育事業については、「利用する予定」が 95.5%、「利用する予定はない」が 4.5%となっており、利用したい事業としては、「認可保育園」が 61.9%で最も高く、次いで「認定こども園」が 14.3%、「幼稚園」が 9.5%となっています。利用開始年齢は、「１歳以上２歳未満」が 57.1%、「6 ヶ月以上１歳未満」が 9.5%となっています。
・教育・保育事業を選ぶうえで重視する条件としては、「自宅からの距離が近い」が 54.5%で最も高く、次いで「保育時間が利用希望に合う」が 50.0%、「幼児期に必要な教育が適正に行われている」が 27.3%の順となっています。

３．地域の子育て支援事業の利用状況について

●児童センター・青少年館・放課後子ども教室について

・認知状況（知っているか）は、「子育て支援センター」が 63.6%で最も高く、「つどいの広場」が 9.1%、「児童センター」が 27.3%の順となっています。

・今後の利用希望は、「子育て支援センター」が 81.8%、「つどいの広場」が 36.4%、「児童センター」が 45.5%、となっています。

●他の子育て支援事業について

・他の地域子育て支援事業をみると、認知度が高い事業は、「子育てケアプラン」、「エンゼルヘルプサービス」、「浦安市子育てハンドブック」が 90.9%で最も高く、次いで「産後ケア事業」が 77.3%となっています。

・利用意向が高い事業は、「浦安市子育てハンドブック」、「MY 浦安」が 86.4%で最も高く、次いで「産前・産後サポート事業」が 81.8%となっています。利用意向が低い事業は、「ファミリー・サポートセンター事業」、「子育て短期支援事業」が 54.5%で最も低く、次いで「エンゼルヘルプサービス」が 59.1%となっています。

4．子育てについて

●妊娠中や産後の状況について

・妊娠中に感じるストレスは、「胎児の発育」が 54.5%で最も高く、次いで「妊娠経過」が 50.0%、「体重増加」「産後の育児」「仕事の継続」が 45.5%となっています。

・産後の母親の身体面、精神面の体調での不安は、「睡眠が十分に取れないこと」が 54.5%で最も高く、次いで「体の疲れが取れないこと」「産後の回復が悪いこと」が 45.5%となっています。

●今後の子育てについて

・今後の子育ての中で心配なことは、「子どもの健康、発育に関すること」が 72.7%で最も高く、次いで「子どもの教育や学校に関すること」が 40.9%、「子どもの友達づきあいに関すること」「子どもとの接し方に関すること」が 31.8%の順となっています。

・訪問型産後ケアは、「利用したい」が 63.6%、「利用する必要はない」が 36.4%となっており、利用したい理由としては、「育児の手技等について教えてほしい」が 71.4%で最も高く、次いで「産後の疲れを癒したい」「育児の悩みなどを聞いてほしい」が 42.9%の順となっています。

●情報の入手について

・必要な情報が入手できている割合が高いものは、「妊娠中の過ごし方について」が 54.5%で最も高く、次いで「妊娠・出産に関する制度について」が 50.0%、「出産・分娩に関することについて」が 45.5%となっています。

・どのような妊娠・出産・子育てに関する情報を知りたいかは、「保育園、幼稚園、認定こども園等の受け入れに関する情報」が 63.6%で最も高く、次いで「病院（小児科）・休日当番医に関する情報」が 40.9%、「妊娠、出産の基礎知識に関する情報」が 36.4%となっています。

●子どもに関する支援制度等の情報の受け取り方法

・現在の受け取り方は、「行政機関のホームページ」が 54.5%で最も高く、次いで「家族や友人からの情報」が 40.9%、「SNS（LINE、X：旧ツイッター、アプリなど）」が 36.4%となっています。

・今後、受け取りたい方法は、「SNS（LINE、X：旧ツイッター、アプリなど）」が 50.0%で最も高く、次いで「行政機関のホームページ」「子育てポータルサイト」「教育・保育施設からのお便り（紙のもの）」が 45.5%となっています。
・「現在の受け取り方」よりも「今後、受け取りたい方法」が高くなっているものは、「行政の広報誌」、「子育てポータルサイト（MY 浦安）」、「SNS（LINE、X：旧ツイッター、アプリなど）」、「教育・保育施設からのお便り（紙のもの）」であり、これらについては妊婦への周知や更なる活用が求められている可能性があります。

●子育てしやすいまちかについて

・「子育てしやすいまちだと思う」が 86.4%、「どちらともいえない」が 9.1%、子育てしやすいまちだと思わない」は 0.0%でした。
・子育てしやすいまちだと思う理由を尋ねると、「住環境、自然環境が良い」が 66.7%で最も高く、次いで「交通機関が便利である」が 47.6%、「公園や児童センターなど子どもの遊び場が多い」が 42.9%となっています。就学前児童保護者、就学児童保護者と比べると、同様の項目が上位３つとなっています。

第３章　アンケート調査結果

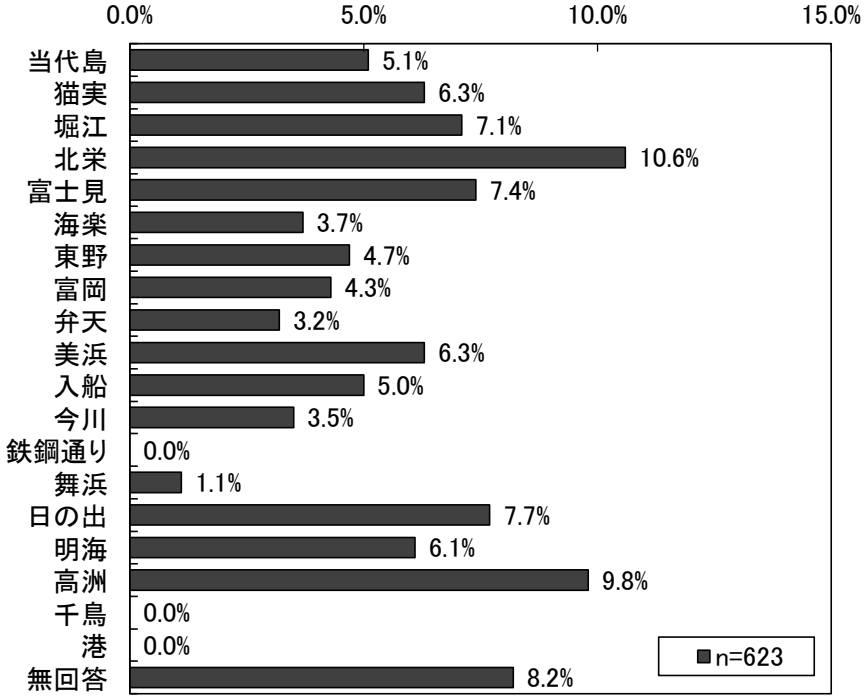
Ⅰ　就学前児童保護者調査

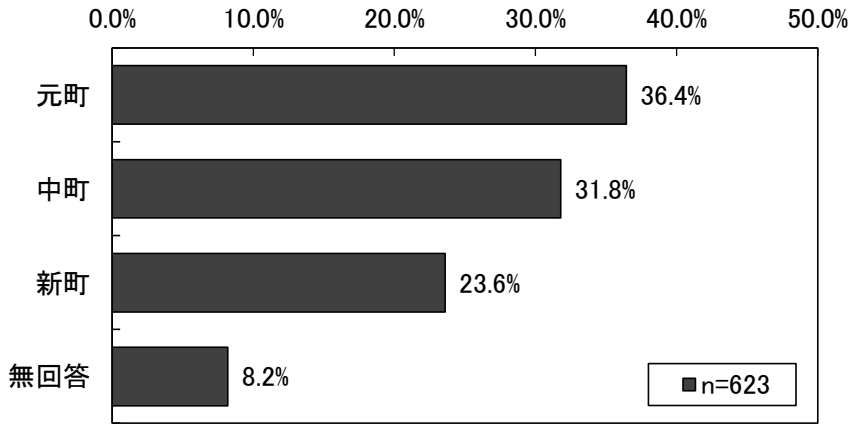
１．お子さんとご家族の状況について

問１①　住まいの地区（単回答）

・19 地区別にみると「北栄」が 10.6%で最も高く、次いで「高洲」が 9.8%、「日の出」が 7.7%の順となっています。

・3 地域別にみると、「元町」が 36.4%、「中町」が 31.8%、「新町」が 23.6%となっています。





元町地域・・・当代島、猫実、北栄、堀江、富士見地区
中町地域・・・海楽、美浜、入船、今川、富岡、東野、弁天、舞浜、鉄鋼通り、千鳥、港地区
新町地域・・・日の出、明海、高洲地区

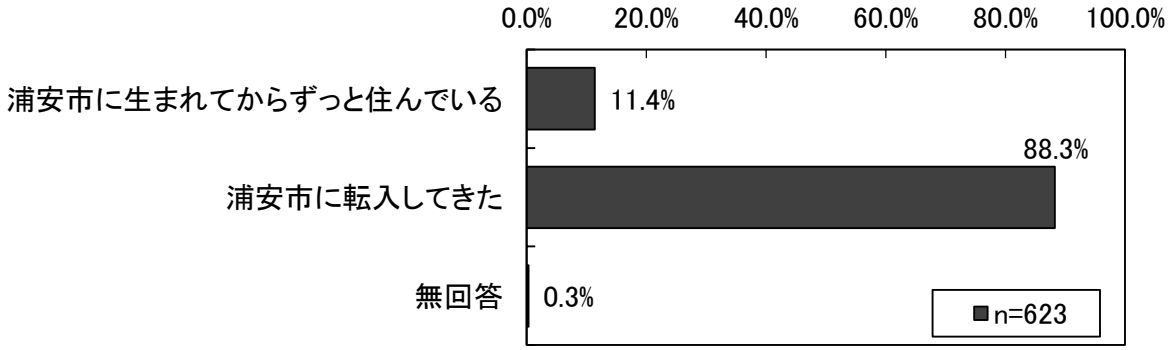
		合 計	問1 ① お住まいの地区										
			元町					中町					
			当代島	猫実	堀江	北栄	富士見	海楽	東野	富岡	弁天	美浜	入船
全 体	件数	623	32	39	44	66	46	23	29	27	20	39	31
	割合(%)	100.0	5.1	6.3	7.1	10.6	7.4	3.7	4.7	4.3	3.2	6.3	5.0
居住地域	元町	227	32	39	44	66	46	0	0	0	0	0	0
		100.0	14.1	17.2	19.4	29.1	20.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	中町	198	0	0	0	0	0	23	29	27	20	39	31
		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	11.6	14.6	13.6	10.1	19.7	15.7
	新町	147	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
居住地域×転入してからの居住歴	元町－５年未満	64	9	11	10	19	15	0	0	0	0	0	0
		100.0	14.1	17.2	15.6	29.7	23.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	元町－５年～10年未満	76	13	14	11	21	17	0	0	0	0	0	0
		100.0	17.1	18.4	14.5	27.6	22.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	元町－10年～20年未満	40	3	8	11	11	7	0	0	0	0	0	0
		100.0	7.5	20.0	27.5	27.5	17.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	元町－20年以上	10	2	3	1	2	2	0	0	0	0	0	0
		100.0	20.0	30.0	10.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	中町－５年未満	73	0	0	0	0	0	8	8	10	6	17	13
		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	11.0	11.0	13.7	8.2	23.3	17.8
	中町－５年～10年未満	62	0	0	0	0	0	3	6	9	10	13	8
		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.8	9.7	14.5	16.1	21.0	12.9
	中町－10年～20年未満	33	0	0	0	0	0	3	11	4	2	5	6
		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	9.1	33.3	12.1	6.1	15.2	18.2
	中町－20年以上	7	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2	2
		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	28.6	0.0	28.6	28.6
	新町－５年未満	65	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	新町－５年～10年未満	50	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	新町－10年～20年未満	19	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	新町－20年以上	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

		合 計	問1 ① お住まいの地区								
			中町					新町			無回答
			今川	鉄鋼通り	千鳥	港	舞浜	日の出	明海	高洲	
全 体	件数	623	22	0	0	0	7	48	38	61	51
	割合(%)	100.0	3.5	0.0	0.0	0.0	1.1	7.7	6.1	9.8	8.2
居住地域	元町	227	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	中町	198	22	0	0	0	7	0	0	0	0
		100.0	11.1	0.0	0.0	0.0	3.5	0.0	0.0	0.0	0.0
	新町	147	0	0	0	0	0	48	38	61	0
		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	32.7	25.9	41.5	0.0
居住地域×転入してからの居住歴	元町－５年未満	64	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	元町－５年～10年未満	76	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	元町－10年～20年未満	40	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	元町－20年以上	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	中町－５年未満	73	9	0	0	0	2	0	0	0	0
		100.0	12.3	0.0	0.0	0.0	2.7	0.0	0.0	0.0	0.0
	中町－５年～10年未満	62	9	0	0	0	4	0	0	0	0
		100.0	14.5	0.0	0.0	0.0	6.5	0.0	0.0	0.0	0.0
	中町－10年～20年未満	33	1	0	0	0	1	0	0	0	0
		100.0	3.0	0.0	0.0	0.0	3.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	中町－20年以上	7	1	0	0	0	0	0	0	0	0
		100.0	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	新町－５年未満	65	0	0	0	0	0	20	15	30	0
		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	30.8	23.1	46.2	0.0
	新町－５年～10年未満	50	0	0	0	0	0	20	15	15	0
		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	40.0	30.0	30.0	0.0
	新町－10年～20年未満	19	0	0	0	0	0	4	4	11	0
		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	21.1	21.1	57.9	0.0
	新町－20年以上	4	0	0	0	0	0	2	1	1	0
		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	25.0	25.0	0.0

問１②　居住歴（単回答）

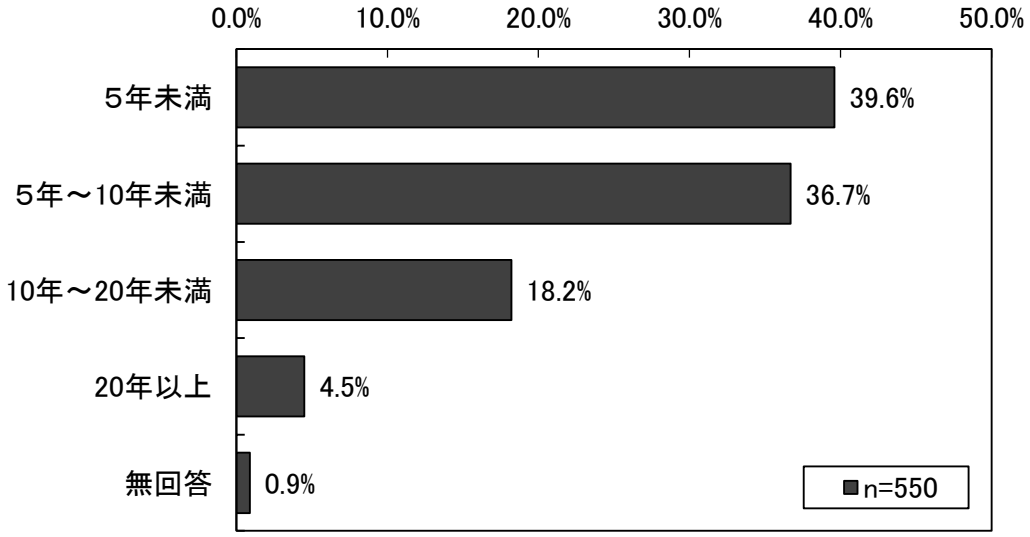
・「浦安市に転入してきた」が 88.3%、「浦安市に生まれてからずっと住んでいる」が 11.4%となっています。

・居住地域別にみると、「浦安市に転入してきた」は“新町”で 94.6%と高くなっています。



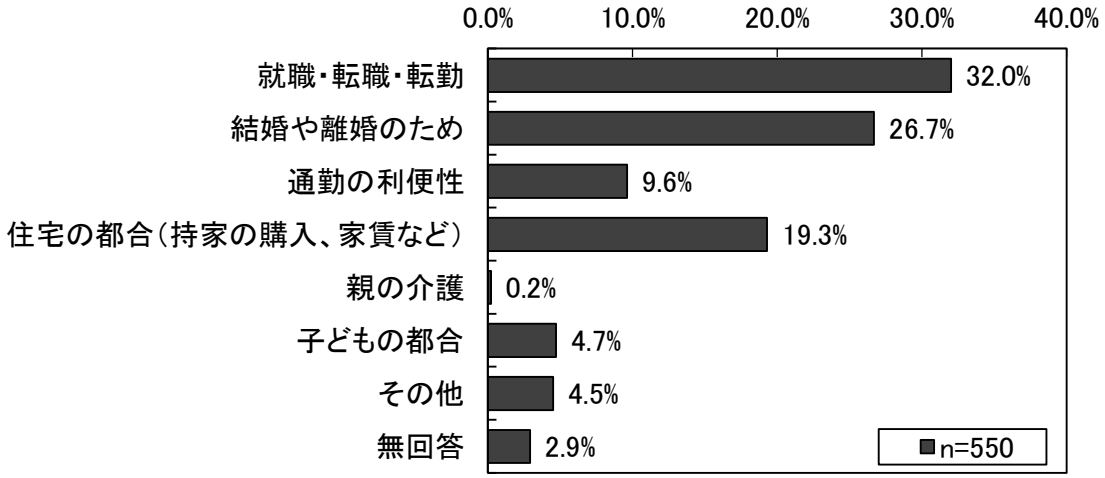
		合　計	問1 ②　居住歴		
			浦安市に生まれてからずっと住んでいる	浦安市に転入してきた	無回答
全　体		623	71	550	2
		100.0	11.4	88.3	0.3
居住地域	元町	227	33	193	1
		100.0	14.5	85.0	0.4
	中町	198	23	175	0
		100.0	11.6	88.4	0.0
	新町	147	8	139	0
		100.0	5.4	94.6	0.0
居住地域×転入してからの居住歴	元町－５年未満	64	0	64	0
		100.0	0.0	100.0	0.0
	元町－５年～10年未満	76	0	76	0
		100.0	0.0	100.0	0.0
	元町－10年～20年未満	40	0	40	0
		100.0	0.0	100.0	0.0
	元町－20年以上	10	0	10	0
		100.0	0.0	100.0	0.0
	中町－５年未満	73	0	73	0
		100.0	0.0	100.0	0.0
	中町－５年～10年未満	62	0	62	0
		100.0	0.0	100.0	0.0
	中町－10年～20年未満	33	0	33	0
		100.0	0.0	100.0	0.0
	中町－20年以上	7	0	7	0
		100.0	0.0	100.0	0.0
	新町－５年未満	65	0	65	0
		100.0	0.0	100.0	0.0
	新町－５年～10年未満	50	0	50	0
		100.0	0.0	100.0	0.0
	新町－10年～20年未満	19	0	19	0
		100.0	0.0	100.0	0.0
	新町－20年以上	4	0	4	0
		100.0	0.0	100.0	0.0

・転入者の居住歴は、「5 年未満」が 39.6%で最も高く、次いで「5年～10 年未満」が 36.7%となっており、合わせた『10 年未満』が 76.3%となっています。



問１③　転入の理由（単回答）【問１②で「２．浦安市に転入してきた」と回答した方限定】

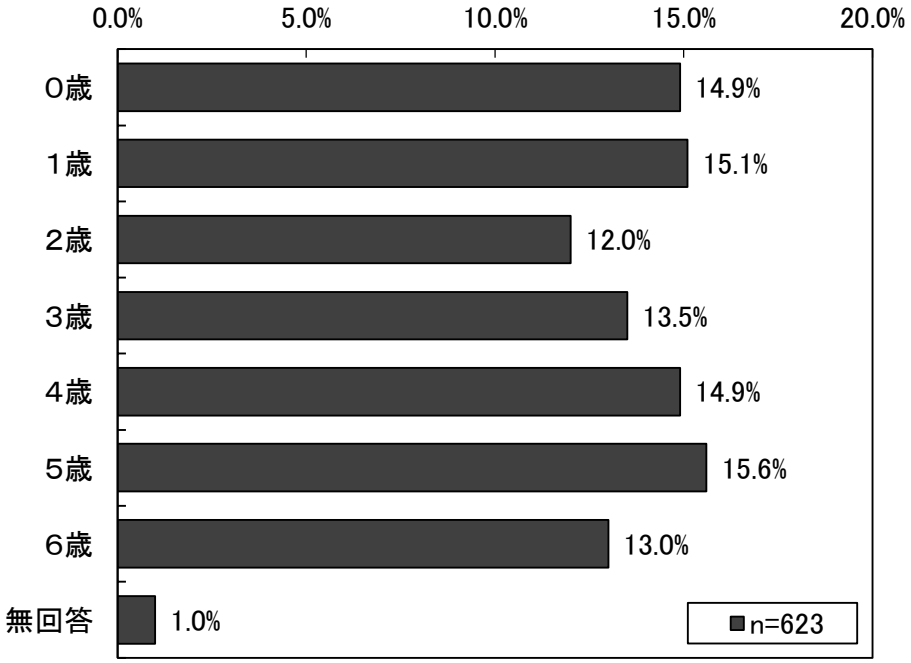
・転入理由は、「就職・転職・転勤」が 32.0%で最も高く、次いで「結婚や離婚のため」が 26.7%、「住宅の都合（持家の購入、家賃など）」が 19.3%となっています。



		合　計	問1 ③　転入された主な理由は、何ですか。							
			就職・転職・転勤	結婚や離婚のため	通勤の利便性	住宅の都合（持家の購入、家賃など）	親の介護	子どもの都合	その他	無回答
全　体		550	176	147	53	106	1	26	25	16
		100.0	32.0	26.7	9.6	19.3	0.2	4.7	4.5	2.9
居住地域×転入してからの居住歴	元町－５年未満	64	24	20	6	6	0	5	2	1
		100.0	37.5	31.3	9.4	9.4	0.0	7.8	3.1	1.6
	元町－５年～10年未満	76	25	30	5	9	0	2	3	2
		100.0	32.9	39.5	6.6	11.8	0.0	2.6	3.9	2.6
	元町－10年～20年未満	40	14	12	8	3	0	0	2	1
		100.0	35.0	30.0	20.0	7.5	0.0	0.0	5.0	2.5
	元町－20年以上	10	3	0	0	2	0	0	4	1
		100.0	30.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	40.0	10.0
	中町－５年未満	73	22	14	7	19	1	6	3	1
		100.0	30.1	19.2	9.6	26.0	1.4	8.2	4.1	1.4
	中町－５年～10年未満	62	16	19	10	9	0	2	5	1
		100.0	25.8	30.6	16.1	14.5	0.0	3.2	8.1	1.6
	中町－10年～20年未満	33	12	13	2	4	0	0	0	2
		100.0	36.4	39.4	6.1	12.1	0.0	0.0	0.0	6.1
	中町－20年以上	7	2	1	1	3	0	0	0	0
		100.0	28.6	14.3	14.3	42.9	0.0	0.0	0.0	0.0
	新町－５年未満	65	20	7	4	27	0	5	1	1
		100.0	30.8	10.8	6.2	41.5	0.0	7.7	1.5	1.5
	新町－５年～10年未満	50	13	17	3	10	0	3	2	2
		100.0	26.0	34.0	6.0	20.0	0.0	6.0	4.0	4.0
	新町－10年～20年未満	19	6	6	2	3	0	1	0	1
		100.0	31.6	31.6	10.5	15.8	0.0	5.3	0.0	5.3
	新町－20年以上	4	1	0	1	2	0	0	0	0
		100.0	25.0	0.0	25.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0

問２　回答者の子どもの年齢（数量回答）

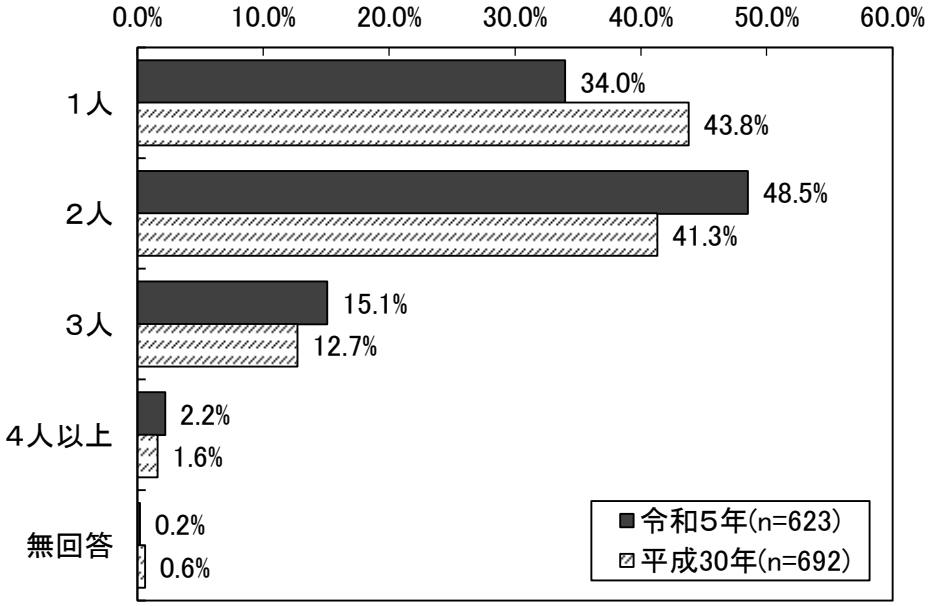
・「５歳」が 15.6%、「１歳」が 15.1%、「０歳」「４歳」が 14.9%となっています。
・居住地域別にみると、“元町”は「１歳」が 18.1%と全体及び他の地域に比べ高くなっています。



		合　計	問2　子どもの生年月日							
			0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	無回答
全　体		623	93	94	75	84	93	97	81	6
		100.0	14.9	15.1	12.0	13.5	14.9	15.6	13.0	1.0
居住地域	元町	227	30	41	31	29	31	31	33	1
		100.0	13.2	18.1	13.7	12.8	13.7	13.7	14.5	0.4
	中町	198	29	27	18	24	39	30	27	4
		100.0	14.6	13.6	9.1	12.1	19.7	15.2	13.6	2.0
	新町	147	21	19	21	23	20	28	15	0
		100.0	14.3	12.9	14.3	15.6	13.6	19.0	10.2	0.0

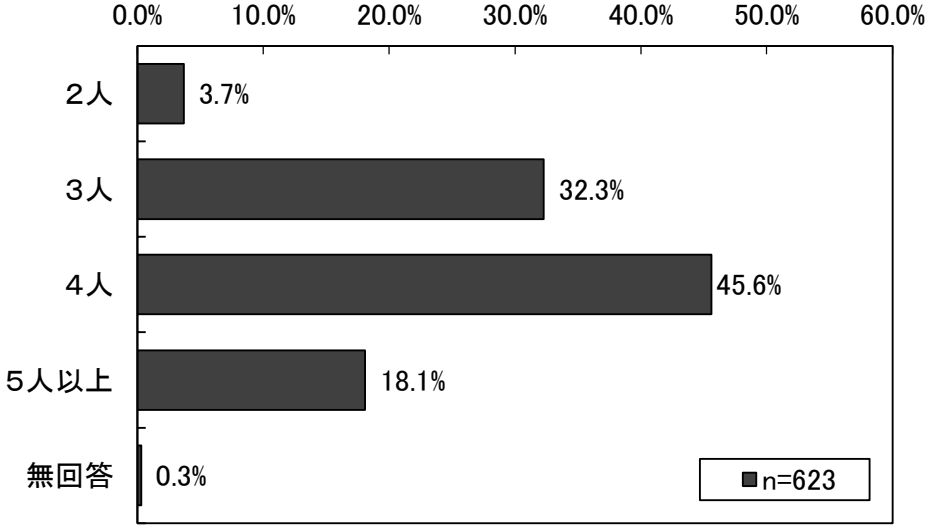
問３　子どもの人数（単回答）

・「２人」が 48.5%、「１人」が 34.0%、「３人」が 15.1%となっています。
・平成 30 年調査と比較すると、「１人」が 9.8 ポイントの減少、「２人」が 7.2 ポイントの増加となっています。



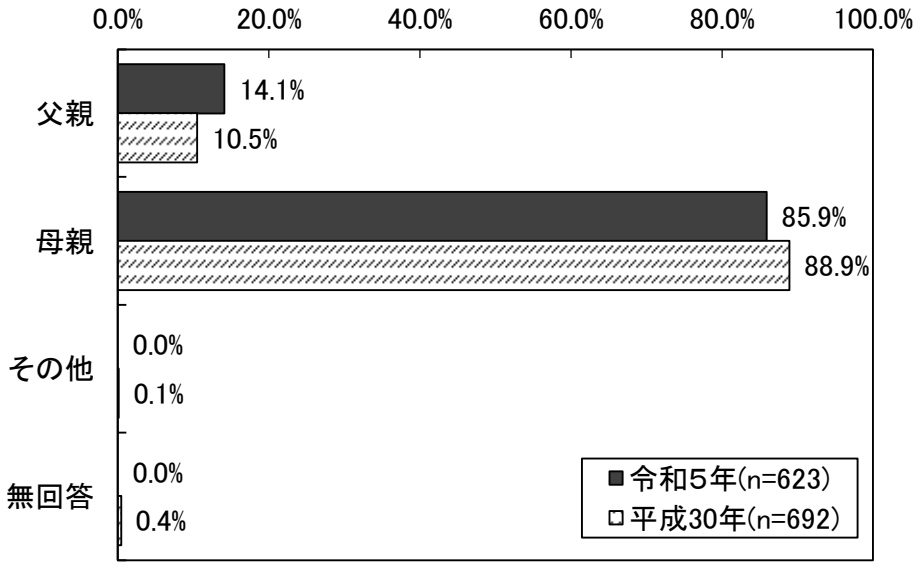
問４　世帯員の人数（数量回答）

・「４人」が 45.6%、「３人」が 32.3%、「５人以上」が 18.1%となっています。



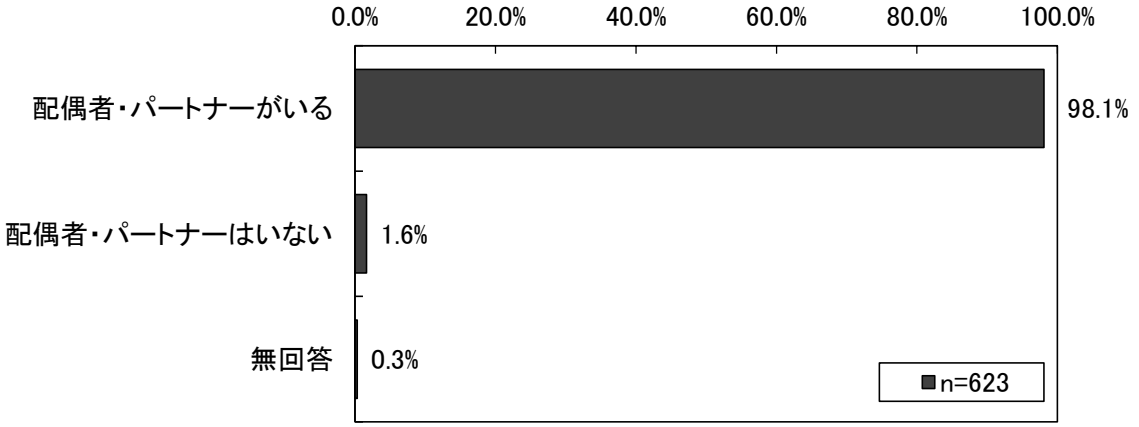
問５　調査の回答者（単回答）

・「母親」が 85.9%、「父親」が 14.1%となっています。
・平成 30 年調査と比較すると、「父親」が 3.6 ポイント増加しています。



問６　回答者の配偶関係（単回答）

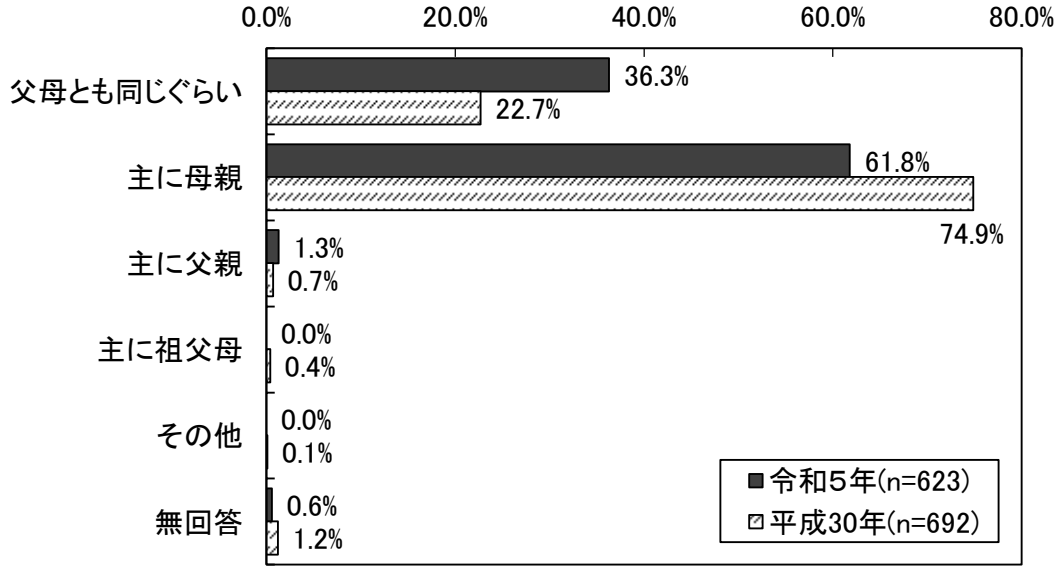
・「配偶者・パートナーがいる」が 98.1%、「配偶者・パートナーはいない」が 1.6%となっています。



問７　子育て（教育を含む）を主に行っている人（単回答）

・「主に母親」が 61.8%で最も割合が高く、次いで「父母とも同じくらい」が 36.3%となっています。

・平成 30 年調査と比較すると、「主に母親」が 13.1 ポイント減少し、「父母とも同じくらい」が 13.6 ポイント増加しています。



・居住地域や子どもの年齢、家族類型どれも、「主に母親」の割合が高くなっています。

		合　計	問7　あて名のお子さんの子育てを主にしている方はどなたですか。					
			父母とも同じぐらい	主に母親	主に父親	主に祖父母	その他	無回答
全　体		623	226	385	8	0	0	4
		100.0	36.3	61.8	1.3	0.0	0.0	0.6
居住地域	元町	227	82	140	3	0	0	2
		100.0	36.1	61.7	1.3	0.0	0.0	0.9
	中町	198	68	127	3	0	0	0
		100.0	34.3	64.1	1.5	0.0	0.0	0.0
	新町	147	55	88	2	0	0	2
		100.0	37.4	59.9	1.4	0.0	0.0	1.4

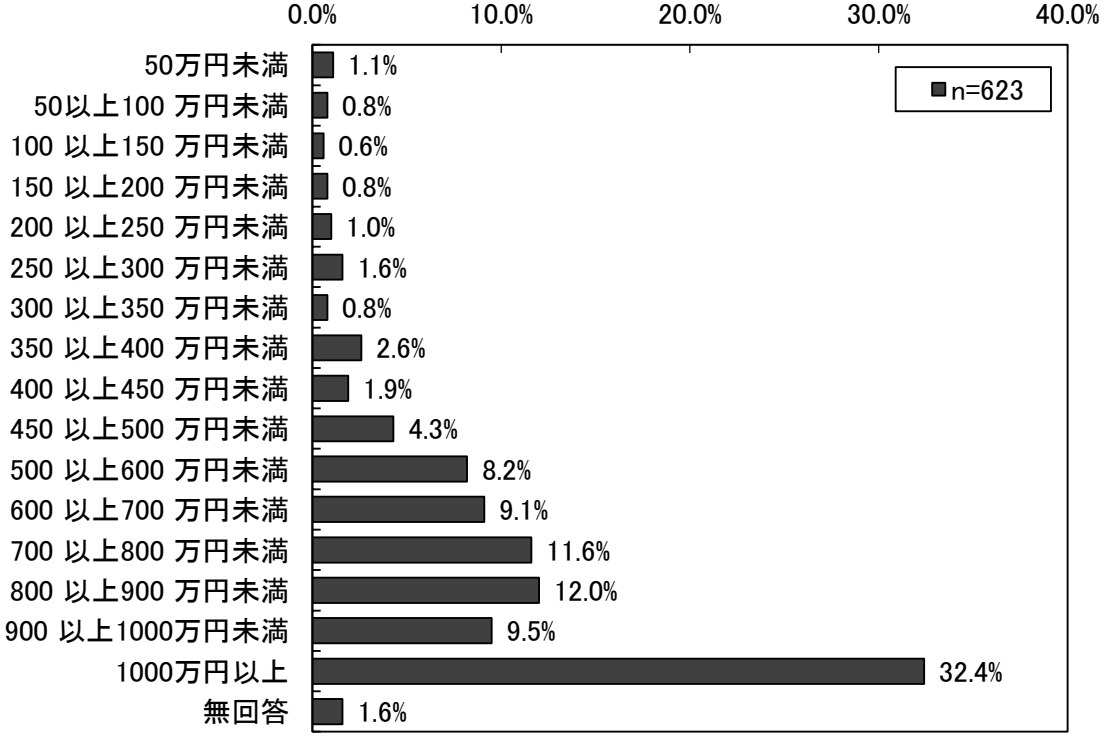
		合　計	問7　あて名のお子さんの子育てを主にしている方はどなたですか。					
			父母とも同じぐらい	主に母親	主に父親	主に祖父母	その他	無回答
全　体		623	226	385	8	0	0	4
		100.0	36.3	61.8	1.3	0.0	0.0	0.6
子どもの年齢	0歳	93	29	63	1	0	0	0
		100.0	31.2	67.7	1.1	0.0	0.0	0.0
	1歳	94	29	64	0	0	0	1
		100.0	30.9	68.1	0.0	0.0	0.0	1.1
	2歳	75	29	44	0	0	0	2
		100.0	38.7	58.7	0.0	0.0	0.0	2.7
	3歳	84	34	50	0	0	0	0
		100.0	40.5	59.5	0.0	0.0	0.0	0.0
	4歳	93	43	49	0	0	0	1
		100.0	46.2	52.7	0.0	0.0	0.0	1.1
	5歳	97	31	64	2	0	0	0
		100.0	32.0	66.0	2.1	0.0	0.0	0.0
	6歳	81	28	48	5	0	0	0
		100.0	34.6	59.3	6.2	0.0	0.0	0.0

		合　計	問7　あて名のお子さんの子育てを主にしている方はどなたですか。					
			父母とも同じぐらい	主に母親	主に父親	主に祖父母	その他	無回答
全　体		623	226	385	8	0	0	4
		100.0	36.3	61.8	1.3	0.0	0.0	0.6
家庭類型	タイプA ひとり親	10	0	8	2	0	0	0
		100.0	0.0	80.0	20.0	0.0	0.0	0.0
	タイプB フルタイム×フルタイム	309	145	160	4	0	0	0
		100.0	46.9	51.8	1.3	0.0	0.0	0.0
	タイプC フルタイム×パートタイム※1	117	46	70	1	0	0	0
		100.0	39.3	59.8	0.9	0.0	0.0	0.0
	タイプC' フルタイム×パートタイム※2	34	8	26	0	0	0	0
		100.0	23.5	76.5	0.0	0.0	0.0	0.0
	タイプD 専業主婦(夫)	145	25	115	1	0	0	4
		100.0	17.2	79.3	0.7	0.0	0.0	2.8
	タイプE パート×パート※3	1	0	1	0	0	0	0
		100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	タイプE' パート×パート※4	1	0	1	0	0	0	0
		100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	タイプF 無業×無業	0	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

※1：フルタイム×パートタイム（月120時間以上＋64時間～120時間の一部）
※2：フルタイム×パートタイム（月64時間未満＋64時間～120時間の一部）
※3：パート×パート（双方月120時間以上＋64時間～120時間の一部）
※4：パート×パート（いずれかが月64時間未満＋64時間～120時間の一部）

問８　世帯の年間収入（税込）（単回答）

・「1,000 万円以上」が 32.4%でもっと高く、次いで「800 以上 900 万円未満」が 12.0%、「700 以上 800 万円未満」が 11.6%となっています。



		合　計	問8　世帯年収								
			50万円未満	50以上100 万円未満	100 以上150 万円未満	150 以上200 万円未満	200 以上250 万円未満	250 以上300 万円未満	300 以上350 万円未満	350 以上400 万円未満	400 以上450 万円未満
全　体		623	7	5	4	5	6	10	5	16	12
		100.0	1.1	0.8	0.6	0.8	1.0	1.6	0.8	2.6	1.9
家庭類型	タイプA ひとり親	10	0	0	2	0	3	0	0	2	0
		100.0	0.0	0.0	20.0	0.0	30.0	0.0	0.0	20.0	0.0
	タイプB フルタイム×フルタイム	309	0	1	0	2	2	3	1	6	4
		100.0	0.0	0.3	0.0	0.6	0.6	1.0	0.3	1.9	1.3
	タイプC フルタイム×パートタイム※1	117	0	2	2	2	0	0	1	3	5
		100.0	0.0	1.7	1.7	1.7	0.0	0.0	0.9	2.6	4.3
	タイプC' フルタイム×パートタイム※2	34	1	2	0	0	1	4	0	0	1
		100.0	2.9	5.9	0.0	0.0	2.9	11.8	0.0	0.0	2.9
	タイプD 専業主婦（夫）	145	6	0	0	1	0	2	3	4	2
		100.0	4.1	0.0	0.0	0.7	0.0	1.4	2.1	2.8	1.4
	タイプE パート×パート※3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	タイプE' パート×パート※4	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	タイプF 無業×無業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
貧困家庭類型	中央値の2 分の1 未満	62	7	5	4	5	6	10	5	9	7
		100.0	11.3	8.1	6.5	8.1	9.7	16.1	8.1	14.5	11.3
	中央値の2 分の1 以上中央値未満	242	0	0	0	0	0	0	0	7	5
		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.9	2.1
	中央値以上	307	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

※1：フルタイム×パートタイム（月120時間以上＋64時間～120時間の一部）
※2：フルタイム×パートタイム（月64時間未満＋64時間～120時間の一部）
※3：パート×パート（双方月120時間以上＋64時間～120時間の一部）
※4：パート×パート（いずれかが月64時間未満＋64時間～120時間の一部）

		合 計	問8　世帯年収							
			450 以上500万円未満	500 以上600万円未満	600 以上700万円未満	700 以上800万円未満	800 以上900万円未満	900 以上1000万円未満	1000万円以上	無回答
全 体		623	27	51	57	72	75	59	202	10
		100.0	4.3	8.2	9.1	11.6	12.0	9.5	32.4	1.6
家庭類型	タイプA	10	0	0	1	0	0	0	2	0
	ひとり親	100.0	0.0	0.0	10.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0
	タイプB	309	13	16	23	37	47	28	123	3
	フルタイム×フルタイム	100.0	4.2	5.2	7.4	12.0	15.2	9.1	39.8	1.0
	タイプC	117	7	17	15	16	10	12	25	0
	フルタイム×パートタイム※1	100.0	6.0	14.5	12.8	13.7	8.5	10.3	21.4	0.0
	タイプC'	34	0	3	3	3	3	4	8	1
	フルタイム×パートタイム※2	100.0	0.0	8.8	8.8	8.8	8.8	11.8	23.5	2.9
	タイプD	145	7	13	15	16	15	13	42	6
	専業主婦(夫)	100.0	4.8	9.0	10.3	11.0	10.3	9.0	29.0	4.1
	タイプE	1	0	1	0	0	0	0	0	0
	パート×パート※3	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	タイプE'	1	0	1	0	0	0	0	0	0
	パート×パート※4	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	タイプF	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	無業×無業	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
貧困家庭類型	中央値の2 分の1 未満	62	4	0	0	0	0	0	0	0
		100.0	6.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	中央値の2 分の1 以上中央値未満	242	23	51	55	41	50	9	1	0
		100.0	9.5	21.1	22.7	16.9	20.7	3.7	0.4	0.0
	中央値以上	307	0	0	2	30	25	50	200	0
		100.0	0.0	0.0	0.7	9.8	8.1	16.3	65.1	0.0

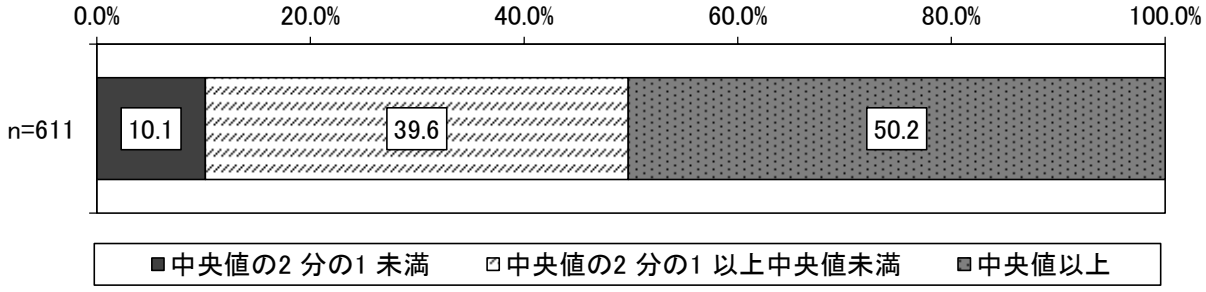
※1：フルタイム×パートタイム（月120時間以上＋64時間～120時間の一部）
※2：フルタイム×パートタイム（月64時間未満＋64時間～120時間の一部）
※3：パート×パート（双方月120時間以上＋64時間～120時間の一部）
※4：パート×パート（いずれかが月64時間未満＋64時間～120時間の一部）

（１）貧困家庭類型について

本報告書においては、保護者・子どもの生活状況について、浦安市の実態を把握するために「等価世帯収入」による分類しました。

貧困家庭類型の分類方法
○年間収入に関する回答の各選択肢の中央値をその世帯の収入の値とする（例えば、「50万円未満」であれば 25 万円、「50～100 万円未満」であれば 75 万円とする。なお、「1000 万円以上」は 1050 万円とする。）
○上記の値を、世帯員の人数の平方根をとったもので除す。
○上記の方法で算出した値（等価世帯収入）の中央値を求め、さらに、その２分の１未満であるか否かで分類する。

分類の結果、等価世帯収入の水準が、「中央値の２分の１未満」に該当するのは 10.1%、「中央値の２分の１以上中央値未満」に該当するのは 39.6%、「中央値以上」に該当するのは 50.2%となりました。



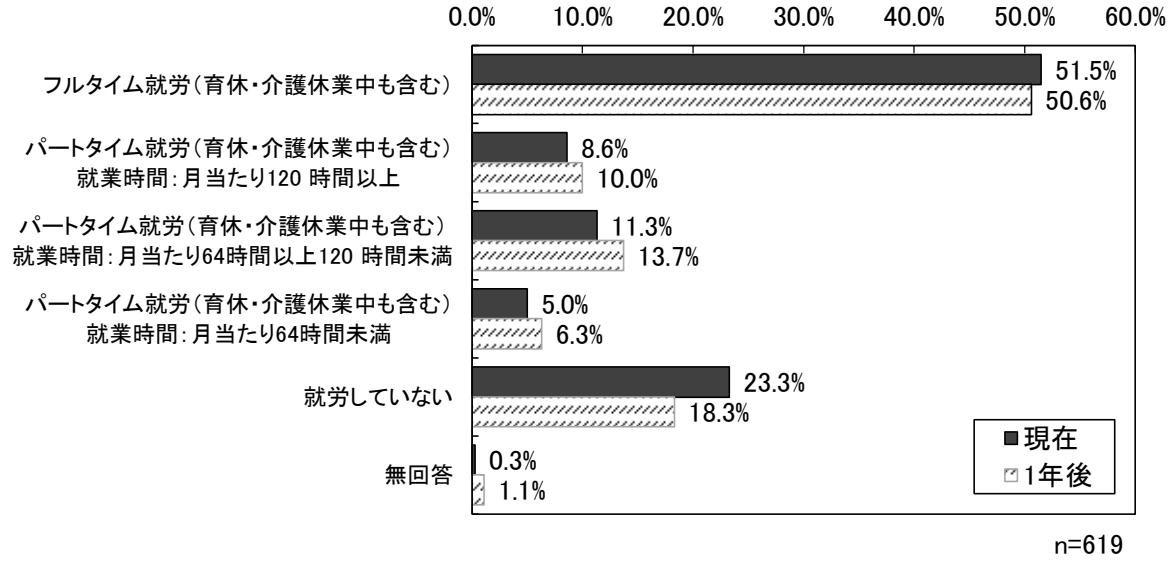
※貧困家庭類型の分類においては、世帯年収に関する設問の無回答は除いて算出しました。

問９（１） 母親の現在の就労状況と１年後の就労予定（単回答）

・現在、１年後ともに「フルタイム就労（育休・介護休業中も含む）」が最も割合が高く、次いで、「就労していない」となっています。

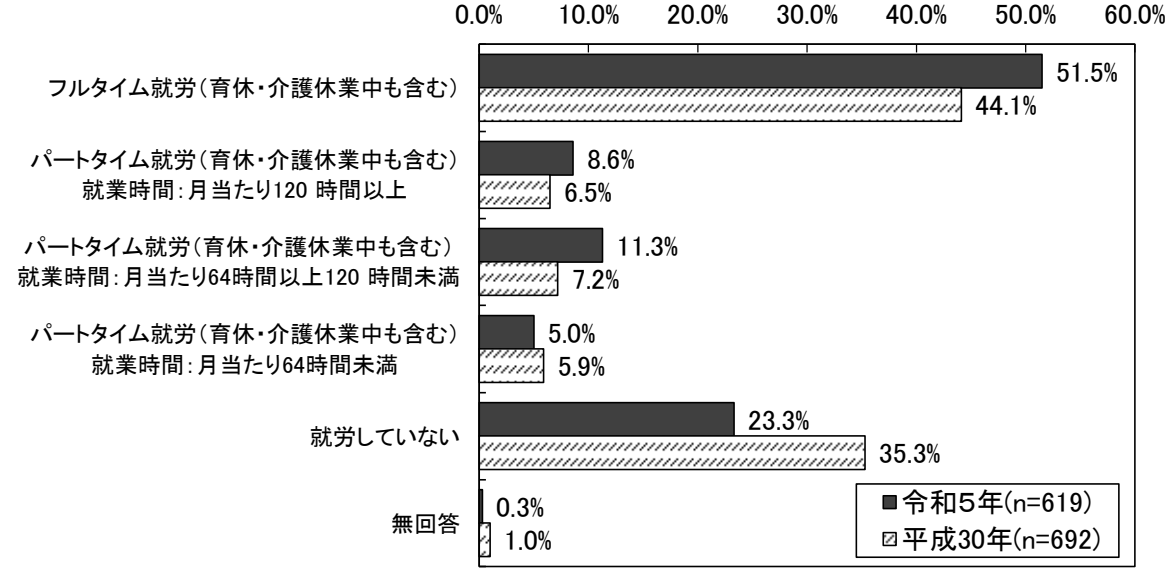
【現在と１年後の比較】

・現在と１年後の就業率を比較すると、現在は 76.4%、１年後は 80.6%で 4.2 ポイント増加しています。



【現在と平成 30 年調査との比較】

・平成 30 年調査と比較すると、「フルタイム就労（育休・介護休業中も含む）」は 7.4 ポイントの増加、「就労していない」は 12.0 ポイントの減少となっています。



・母親の現在の就労状況、１年後の就労状況ともにフルタイム就労（育休・介護休業中も含む）の割合が高くなっています。

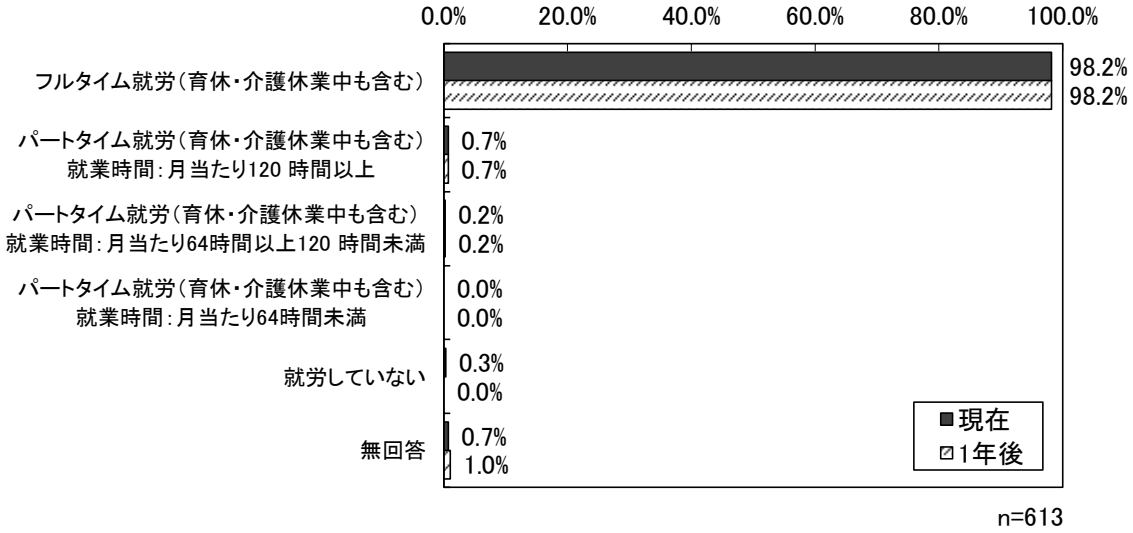
		合　計	問9(1)　母親の現在の就労状況					
			フルタイム就労（育休・介護休業中も含む）	パートタイム就労（育休・介護休業中も含む）、就業時間：月当たり120 時間以上	パートタイム就労（育休・介護休業中も含む）、就業時間：月当たり64時間以上120 時間未満	パートタイム就労（育休・介護休業中も含む）、就業時間：月当たり64時間未満	就労していない	無回答
全　体		619	319	53	70	31	144	2
		100.0	51.5	8.6	11.3	5.0	23.3	0.3
貧困家庭類型	中央値の2 分の1 未満	61	20	5	13	7	16	0
		100.0	32.8	8.2	21.3	11.5	26.2	0.0
	中央値の2 分の1 以上中央値未満	241	113	27	31	13	57	0
		100.0	46.9	11.2	12.9	5.4	23.7	0.0
	中央値以上	305	181	21	26	10	65	2
		100.0	59.3	6.9	8.5	3.3	21.3	0.7

		合　計	問9(1)　母親の１年後の就労状況					
			フルタイム就労（育休・介護休業中も含む）	パートタイム就労（育休・介護休業中も含む）、就業時間：月当たり120 時間以上	パートタイム就労（育休・介護休業中も含む）、就業時間：月当たり64時間以上120 時間未満	パートタイム就労（育休・介護休業中も含む）、就業時間：月当たり64時間未満	就労していない	無回答
全　体		619	313	62	85	39	113	7
		100.0	50.6	10.0	13.7	6.3	18.3	1.1
貧困家庭類型	中央値の2 分の1 未満	61	20	6	19	6	10	0
		100.0	32.8	9.8	31.1	9.8	16.4	0.0
	中央値の2 分の1 以上中央値未満	241	110	31	36	18	42	4
		100.0	45.6	12.9	14.9	7.5	17.4	1.7
	中央値以上	305	178	24	29	13	58	3
		100.0	58.4	7.9	9.5	4.3	19.0	1.0

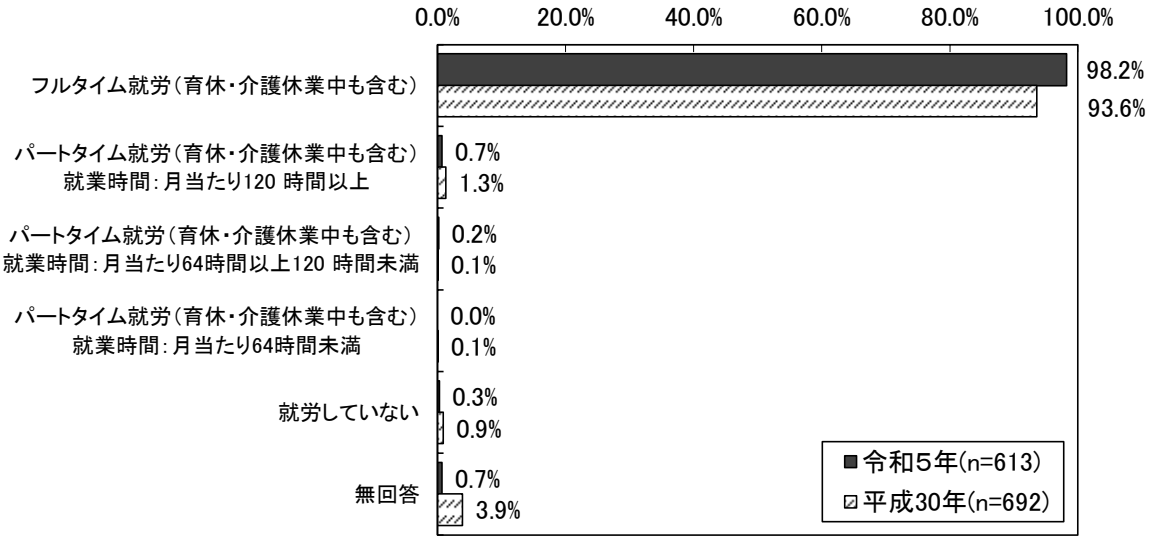
問９（２） 父親の現在の就労状況と１年後の就労予定（単回答）

・現在、１ 年後ともに「フルタイム就労（育休・介護休業中も含む）」の割合が最も高くなっており、大きな変化はみられません。
・平成 30 年調査と比較しても、大きな差異はみられません。

【現在と１年後の比較】



【現在と平成 30 年調査との比較】



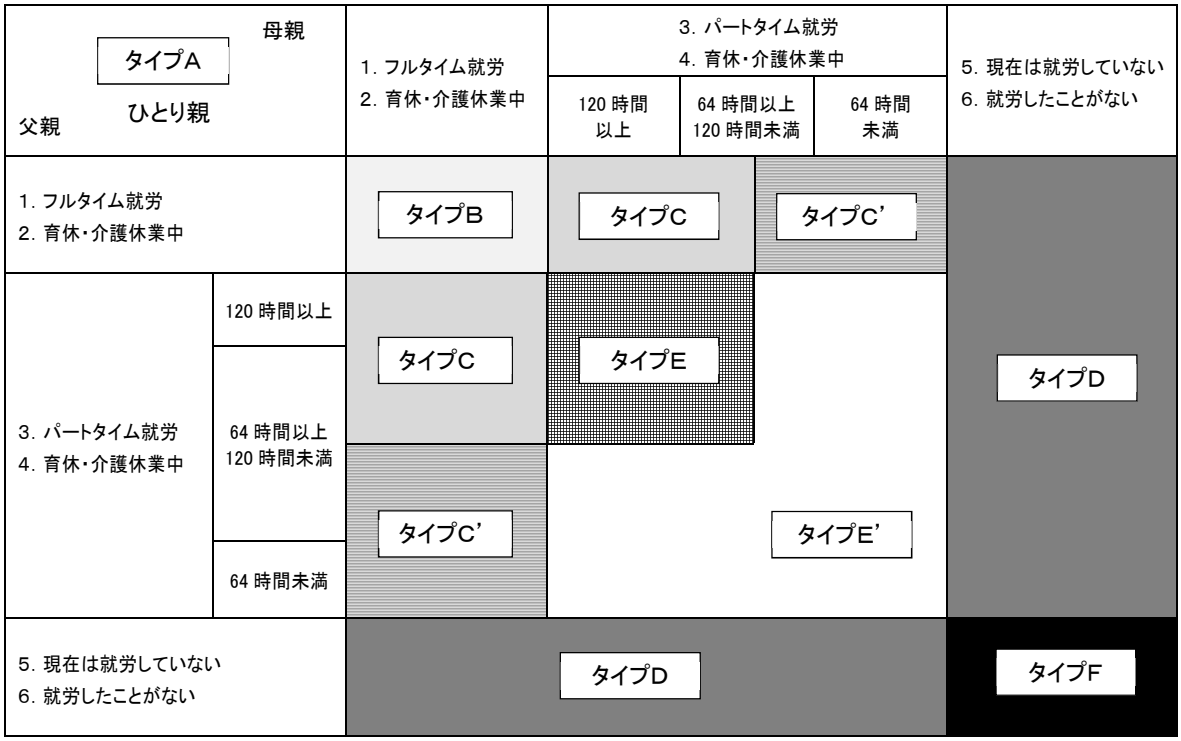
・父親の現在の就労状況、１年後の就労状況ともにフルタイム就労（育休・介護休業中も含む）の割合が高くなっています。

		合　計	問9(2)　父親の現在の就労状況					
			フルタイム就労（育休・介護休業中も含む）	パートタイム就労（育休・介護休業中も含む）、就業時間：月当たり120 時間以上	パートタイム就労（育休・介護休業中も含む）、就業時間：月当たり64時間以上120 時間未満	パートタイム就労（育休・介護休業中も含む）、就業時間：月当たり64時間未満	就労していない	無回答
全　体		613	602	4	1	0	2	4
		100.0	98.2	0.7	0.2	0.0	0.3	0.7
貧困家庭類型	中央値の2 分の1 未満	56	53	1	0	0	1	1
		100.0	94.6	1.8	0.0	0.0	1.8	1.8
	中央値の2 分の1 以上中央値未満	240	235	3	1	0	1	0
		100.0	97.9	1.3	0.4	0.0	0.4	0.0
	中央値以上	305	302	0	0	0	0	3
		100.0	99.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.0

		合　計	問9(2)　父親の１年後の就労状況					
			フルタイム就労（育休・介護休業中も含む）	パートタイム就労（育休・介護休業中も含む）、就業時間：月当たり120 時間以上	パートタイム就労（育休・介護休業中も含む）、就業時間：月当たり64時間以上120 時間未満	パートタイム就労（育休・介護休業中も含む）、就業時間：月当たり64時間未満	就労していない	無回答
全　体		613	602	4	1	0	0	6
		100.0	98.2	0.7	0.2	0.0	0.0	1.0
貧困家庭類型	中央値の2 分の1 未満	56	54	0	1	0	0	1
		100.0	96.4	0.0	1.8	0.0	0.0	1.8
	中央値の2 分の1 以上中央値未満	240	235	3	0	0	0	2
		100.0	97.9	1.3	0.0	0.0	0.0	0.8
	中央値以上	305	301	1	0	0	0	3
		100.0	98.7	0.3	0.0	0.0	0.0	1.0

（１）家庭類型について

保護者の就労状況については、内閣府が提示する「市町村子ども・子育て支援事業計画における「量の見込み」の算出等のための手引き」をもとにした「家庭類型の分類」を行い、８タイプに分類しています。



※３～５歳：平日定期的に利用している教育・保育の事業で「幼稚園」を利用しており、今後の希望でも「認可保育所」「認定こども園を選択していない」方をタイプC’・E’に分類し、それ以外をタイプC・Eとした。

０～２歳：定期的に教育・保育の事業を利用している方については、「保育の事業」を利用している方をタイプC・Eとし、現在利用していない方は、今後の希望で「保育の事業」を希望した方について、タイプC・Eとし、それ以外をタイプC’・E’とした。

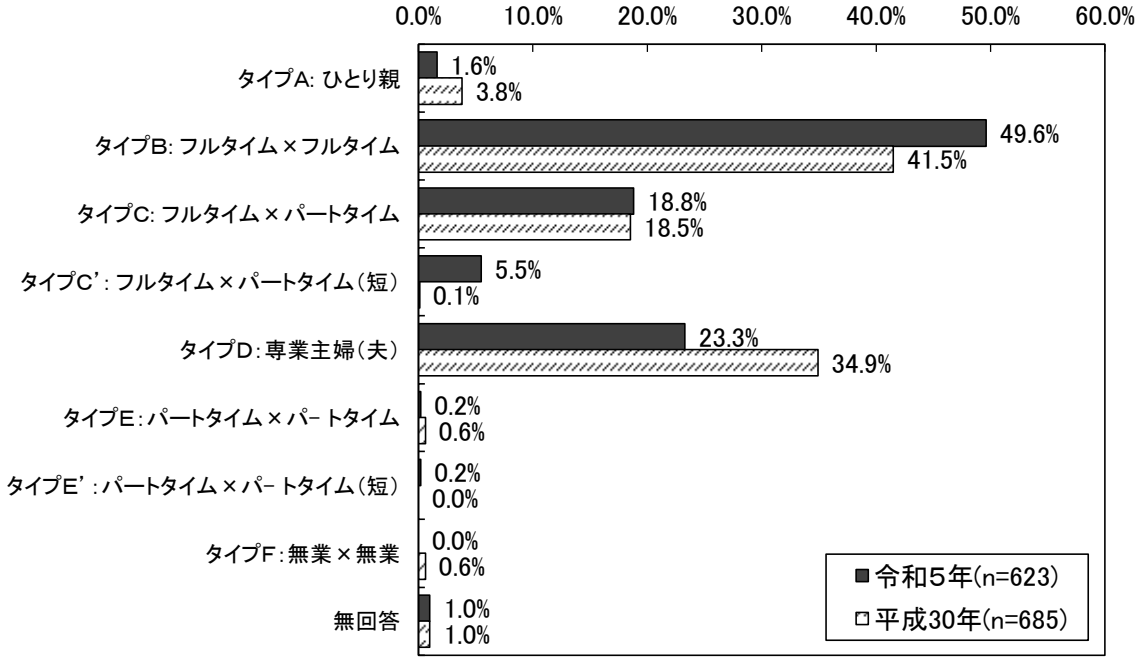
（２）家庭類型割合

ニーズ調査の結果から家庭類型を分類すると、以下のとおりで、現在の共働き家庭（タイプB、C、C’、E、E’）が 74.3%から、１年後に 78.2%と 3.9 ポイント高くなっています。

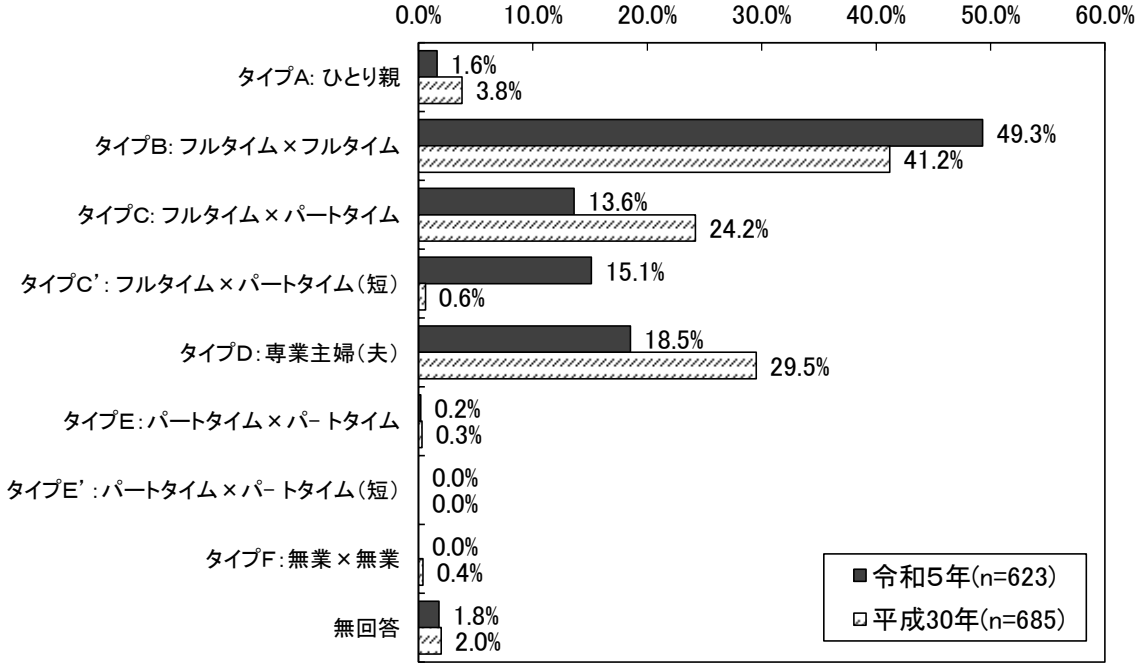
家庭類型		現在		潜在（1 年後）	
		実数	割合（%）	実数	割合（%）
タイプA	ひとり親	10	1.6	10	1.6
タイプB	フルタイム×フルタイム	309	49.6	307	49.3
タイプC	フルタイム×パートタイム（月 120 時間以上＋64 時間～120 時間の一部）	117	18.8	85	13.6
タイプC’	フルタイム×パートタイム（月 64 時間未満＋64 時間～120 時間の一部）	34	5.5	94	15.1
タイプD	専業主婦（夫）	145	23.3	115	18.5
タイプE	パート×パート（双方月 120 時間以上＋64 時間～120 時間の一部）	1	0.2	1	0.2
タイプE’	パート×パート（いずれかが月 64 時間未満＋64 時間～120 時間の一部）	1	0.2	－	－
タイプF	無業×無業	0	0.0	－	－
無回答		6	1.0	11	1.8
	全 体	623	100.0	623	100.0

・現在、潜在（１年後）ともに、平成 30 年から令和５年にかけて、「タイプＢ：フルタイム×フルタイム」が増加傾向となっており、「タイプＤ：専業主婦（夫）」が減少傾向となっています。

現在



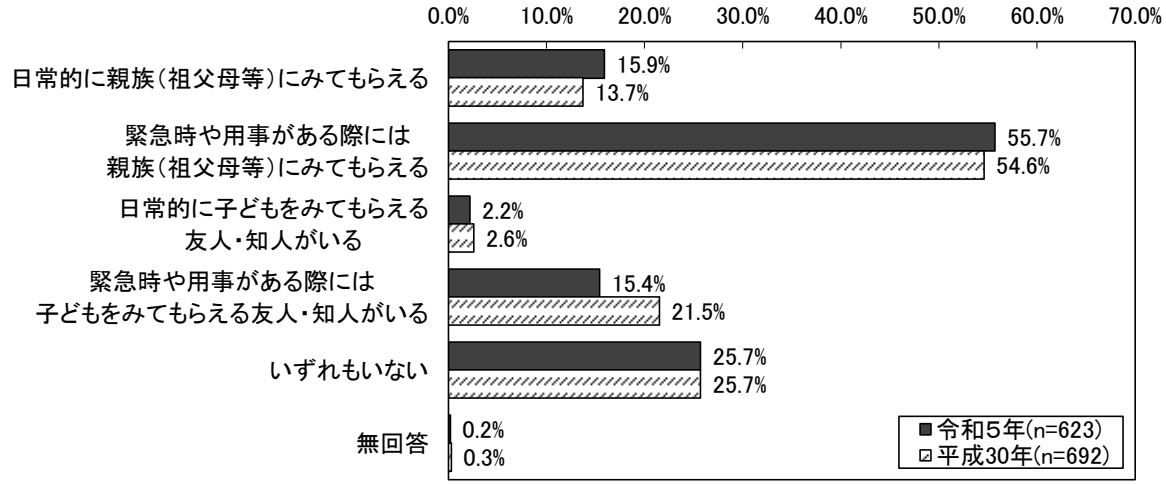
潜在（１年後）



		合　計	現在の家庭類型								
			タイプA: ひとり親	タイプB: フルタイム×フルタイム	タイプC: フルタイム×パートタイム(月120時間以上＋64時間～120 時間の一部)	タイプC': フルタイム×パートタイム(月 64 時間未満＋64時間～120 時間の一部)	タイプD:専業主婦(夫)	タイプE:パートタイム×パ0トタイム(双方月 120時間以上＋64時間～120時間の一部)	タイプE': パートタイム×パ0トタイム(いずれかが月 64 時間未満＋64時間～120時間の一部)	タイプF:無業×無業	無回答
全　体		623	10	309	117	34	145	1	1	0	6
		100.0	1.6	49.6	18.8	5.5	23.3	0.2	0.2	0.0	1.0
貧困家庭類型	中央値の2 分の1 未満	62	5	14	15	9	17	0	0	0	2
		100.0	8.1	22.6	24.2	14.5	27.4	0.0	0.0	0.0	3.2
	中央値の2 分の1 以上中央値未満	242	3	110	56	13	58	1	1	0	0
		100.0	1.2	45.5	23.1	5.4	24.0	0.4	0.4	0.0	0.0
	中央値以上	307	2	180	46	11	64	0	0	0	4
		100.0	0.7	58.6	15.0	3.6	20.8	0.0	0.0	0.0	1.3

問 10　子どもをみてもらえる親族・友人の有無（複数回答）

- 「緊急時や用事がある際には親族（祖父母等）にみてもらえる」が 55.7%で最も高く、「いずれもいない」が 25.7%、「日常的に親族（祖父母等）にみてもらえる」が 15.9%の順となっています。
- 「緊急時や用事がある際には親族（祖父母等）にみてもらえる」の割合は、子どもの年齢別では“１歳”、現在の家庭類型別では、“タイプＢ（フルタイム×フルタイム）”で最も高くなっています。



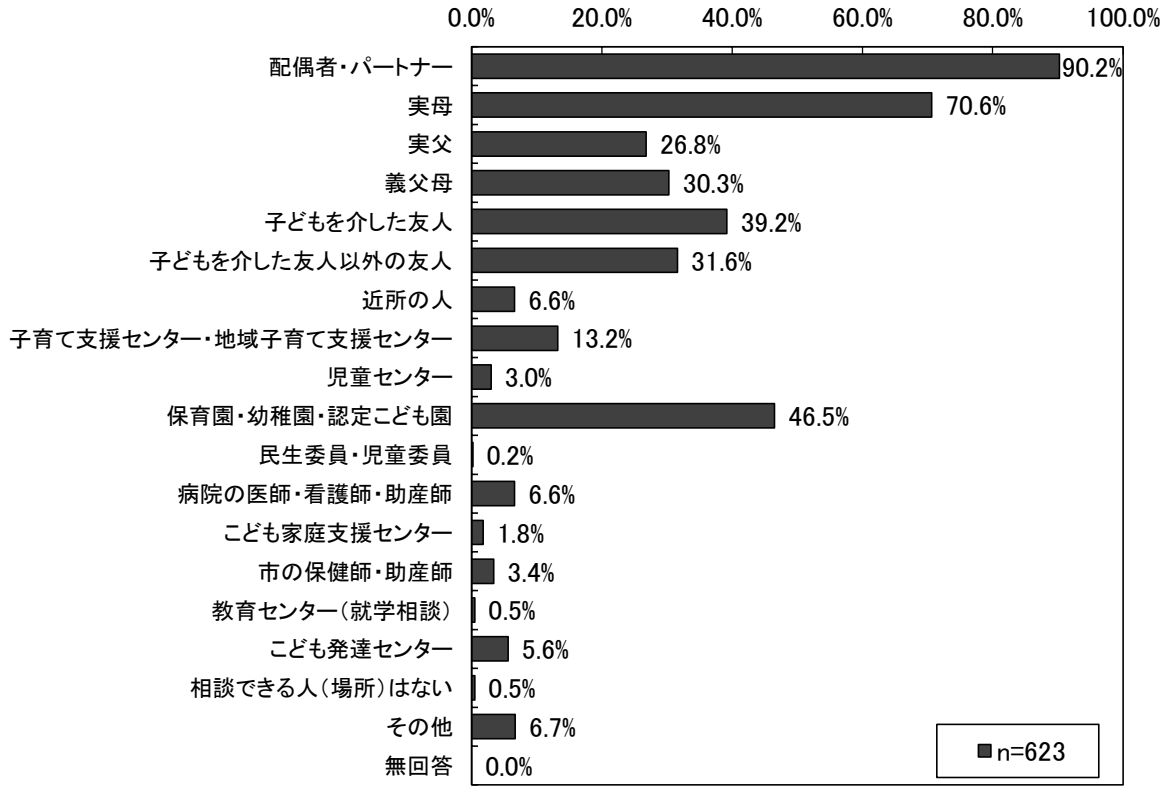
		合　計	問10　子どもをみてもらえる親族、友人の有無					
			日常的に親族(祖父母等)にみてもらえる	緊急時や用事がある際には親族(祖父母等)にみてもらえる	日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる	緊急時や用事がある際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる	いずれもいない	無回答
全　体		623	99	347	14	96	160	1
		100.0	15.9	55.7	2.2	15.4	25.7	0.2
子どもの年齢	0歳	93	18	55	3	14	24	0
		100.0	19.4	59.1	3.2	15.1	25.8	0.0
	1歳	94	15	61	2	16	18	0
		100.0	16.0	64.9	2.1	17.0	19.1	0.0
	2歳	75	15	37	2	5	25	0
		100.0	20.0	49.3	2.7	6.7	33.3	0.0
	3歳	84	13	43	2	14	28	0
		100.0	15.5	51.2	2.4	16.7	33.3	0.0
	4歳	93	18	53	3	11	16	1
		100.0	19.4	57.0	3.2	11.8	17.2	1.1
	5歳	97	13	51	0	17	25	0
		100.0	13.4	52.6	0.0	17.5	25.8	0.0
	6歳	81	7	42	2	17	23	0
		100.0	8.6	51.9	2.5	21.0	28.4	0.0

		合　計	問10　子どもをみてもらえる親族、友人の有無					
			日常的に親族（祖父母等）にみてもらえる	緊急時や用事がある際には親族（祖父母等）にみてもらえる	日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる	緊急時や用事がある際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる	いずれもいない	無回答
全　体		623	99	347	14	96	160	1
		100.0	15.9	55.7	2.2	15.4	25.7	0.2
家庭類型	タイプA ひとり親	10	2	3	1	2	3	0
		100.0	20.0	30.0	10.0	20.0	30.0	0.0
	タイプB フルタイム×フルタイム	309	55	181	7	41	73	0
		100.0	17.8	58.6	2.3	13.3	23.6	0.0
	タイプC フルタイム×パートタイム※1	117	17	63	3	12	36	0
		100.0	14.5	53.8	2.6	10.3	30.8	0.0
	タイプC' フルタイム×パートタイム※2	34	4	19	0	8	8	1
		100.0	11.8	55.9	0.0	23.5	23.5	2.9
	タイプD 専業主婦（夫）	145	20	78	3	30	38	0
		100.0	13.8	53.8	2.1	20.7	26.2	0.0
	タイプE パート×パート※3	1	0	0	0	0	1	0
		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
	タイプE' パート×パート※4	1	0	1	0	1	0	0
		100.0	0.0	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0
	タイプF 無業×無業	0	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

※1：フルタイム×パートタイム（月120時間以上＋64時間～120時間の一部）
※2：フルタイム×パートタイム（月64時間未満＋64時間～120時間の一部）
※3：パート×パート（双方月120時間以上＋64時間～120時間の一部）
※4：パート×パート（いずれかが月64時間未満＋64時間～120時間の一部）

問 11　子育て（教育を含む）に関して気軽に相談できる人や場所（複数回答）

・「配偶者・パートナー」が 90.2%で最も高く、次いで「実母」が 70.6%、「保育園・幼稚園・認定こども園」が 46.5%の順となっています。

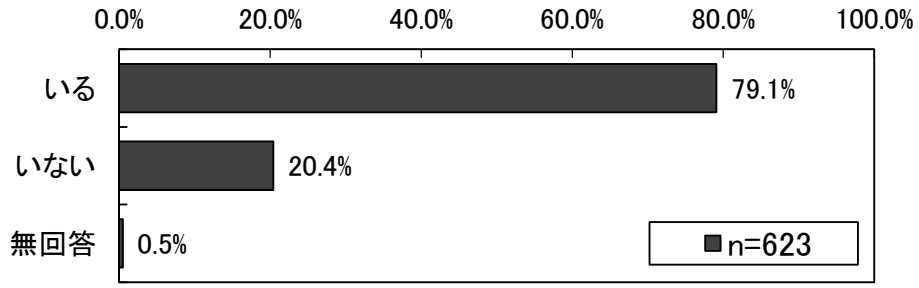


		合　計	問11　子育てについて相談できる人・場所の有無									
			配偶者・パートナー	実母	実父	義父母	子どもを介した友人	子どもを介した友人以外の友人	近所の人	子育て支援センター・地域子育て支援センター	児童センター	保育園・幼稚園・認定こども園
全　体		623	562	440	167	189	244	197	41	82	19	290
		100.0	90.2	70.6	26.8	30.3	39.2	31.6	6.6	13.2	3.0	46.5
子どもの年齢	0歳	93	88	68	19	28	25	40	5	13	1	17
		100.0	94.6	73.1	20.4	30.1	26.9	43.0	5.4	14.0	1.1	18.3
	1歳	94	90	68	26	34	33	44	8	24	4	32
		100.0	95.7	72.3	27.7	36.2	35.1	46.8	8.5	25.5	4.3	34.0
	2歳	75	69	57	26	27	25	15	2	16	5	36
		100.0	92.0	76.0	34.7	36.0	33.3	20.0	2.7	21.3	6.7	48.0
	3歳	84	76	63	24	26	33	30	6	12	2	54
		100.0	90.5	75.0	28.6	31.0	39.3	35.7	7.1	14.3	2.4	64.3
	4歳	93	82	64	28	27	40	24	7	7	3	55
		100.0	88.2	68.8	30.1	29.0	43.0	25.8	7.5	7.5	3.2	59.1
	5歳	97	77	65	26	27	50	28	5	5	3	50
		100.0	79.4	67.0	26.8	27.8	51.5	28.9	5.2	5.2	3.1	51.5
	6歳	81	74	51	17	17	36	15	7	5	1	43
		100.0	91.4	63.0	21.0	21.0	44.4	18.5	8.6	6.2	1.2	53.1
貧困家庭類型	中央値の2 分の1 未満	62	50	44	14	18	28	22	6	5	4	36
		100.0	80.6	71.0	22.6	29.0	45.2	35.5	9.7	8.1	6.5	58.1
	中央値の2 分の1 以上中央値未満	242	220	169	64	79	95	73	14	37	8	114
		100.0	90.9	69.8	26.4	32.6	39.3	30.2	5.8	15.3	3.3	47.1
	中央値以上	307	280	220	87	88	115	98	21	38	6	134
		100.0	91.2	71.7	28.3	28.7	37.5	31.9	6.8	12.4	2.0	43.6

		合 計	問11 子育てについて相談できる人・場所の有無								
			民生委員・児童委員	病院の医師・看護師・助産師	こども家庭支援センター	市の保健師・助産師	教育センター（就学相談）	こども発達センター	相談できる人（場所）はない	その他	無回答
全 体		623	1	41	11	21	3	35	3	42	0
		100.0	0.2	6.6	1.8	3.4	0.5	5.6	0.5	6.7	0.0
子どもの年齢	0歳	93	0	6	1	8	0	0	0	8	0
		100.0	0.0	6.5	1.1	8.6	0.0	0.0	0.0	8.6	0.0
	1歳	94	0	8	0	4	0	1	0	7	0
		100.0	0.0	8.5	0.0	4.3	0.0	1.1	0.0	7.4	0.0
	2歳	75	0	4	1	7	0	5	0	3	0
		100.0	0.0	5.3	1.3	9.3	0.0	6.7	0.0	4.0	0.0
	3歳	84	0	6	3	0	0	5	1	5	0
		100.0	0.0	7.1	3.6	0.0	0.0	6.0	1.2	6.0	0.0
	4歳	93	1	7	2	1	0	5	0	1	0
		100.0	1.1	7.5	2.2	1.1	0.0	5.4	0.0	1.1	0.0
	5歳	97	0	6	2	0	0	9	1	12	0
		100.0	0.0	6.2	2.1	0.0	0.0	9.3	1.0	12.4	0.0
	6歳	81	0	4	1	0	3	10	1	6	0
		100.0	0.0	4.9	1.2	0.0	3.7	12.3	1.2	7.4	0.0
貧困家庭類型	中央値の2 分の1 未満	62	1	2	2	1	1	5	1	1	0
		100.0	1.6	3.2	3.2	1.6	1.6	8.1	1.6	1.6	0.0
	中央値の2 分の1 以上中央値未満	242	0	18	5	8	1	19	1	22	0
		100.0	0.0	7.4	2.1	3.3	0.4	7.9	0.4	9.1	0.0
	中央値以上	307	0	21	3	11	1	11	1	19	0
		100.0	0.0	6.8	1.0	3.6	0.3	3.6	0.3	6.2	0.0

問 11-1　生活する上で困ったときに、重要なことがらや、いざという時のお金の援助を相談できる人や場所の有無（単回答）

・「いる」が 79.1%、「いない」が 20.4%となっています。

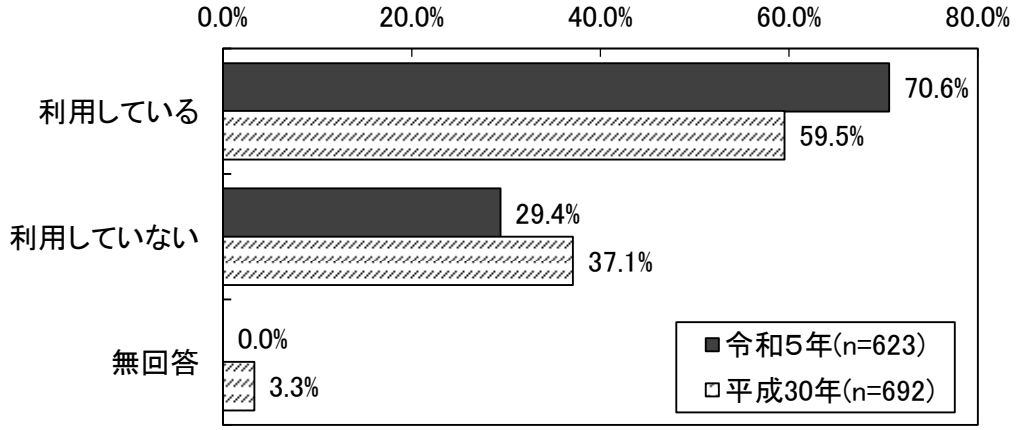


		合 計	問11 重要なことがらについて相談できる人・場所の有無		
			いる	いない	無回答
全 体		623	493	127	3
		100.0	79.1	20.4	0.5
貧困家庭類型	中央値の2 分の1 未満	62	42	20	0
		100.0	67.7	32.3	0.0
	中央値の2 分の1 以上中央値未満	242	195	46	1
		100.0	80.6	19.0	0.4
	中央値以上	307	247	59	1
		100.0	80.5	19.2	0.3

2．平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について

問 12　幼稚園や保育所などの教育・保育事業の定期的利用の有無（単回答）

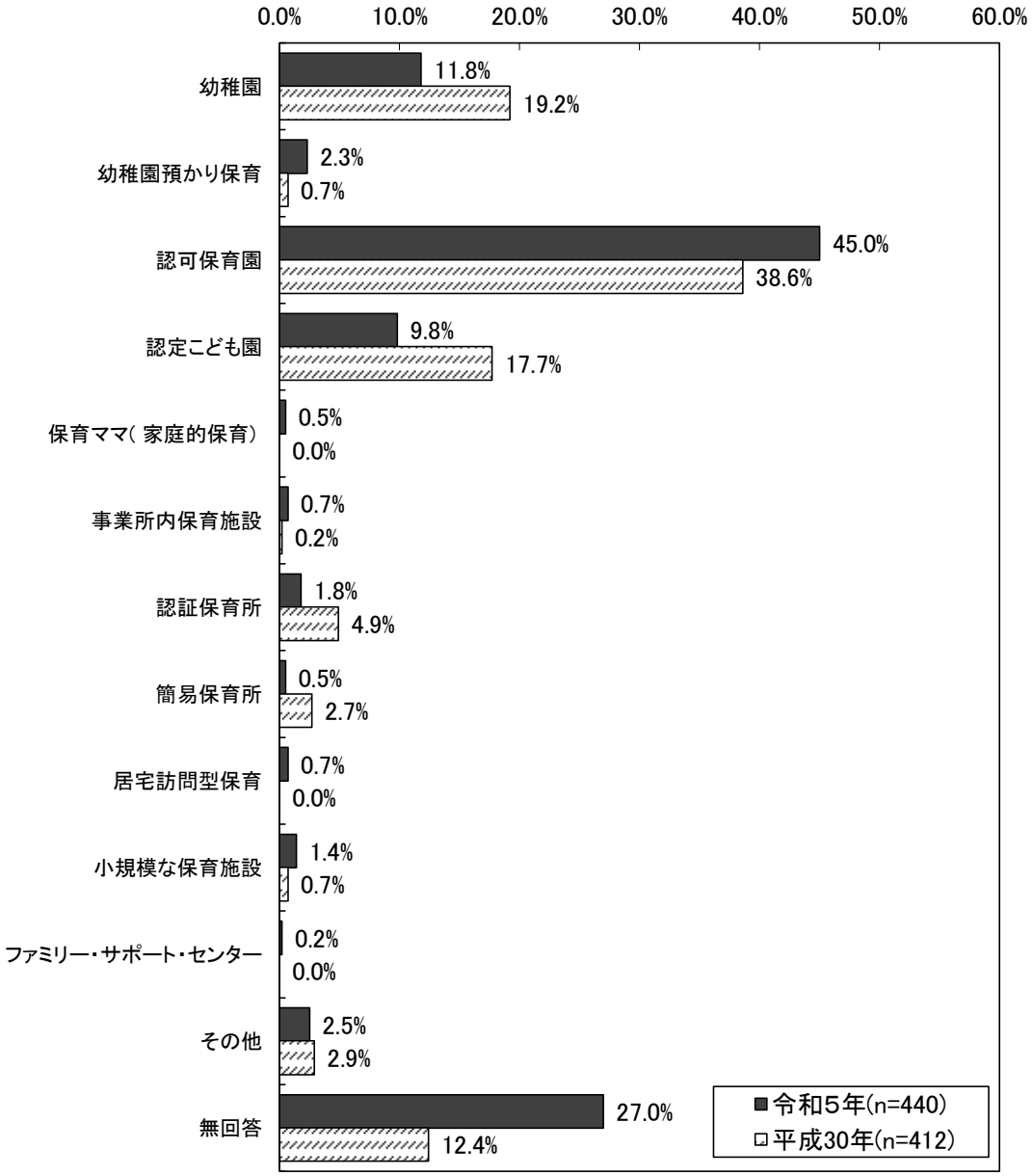
・「利用している」が 70.6%、「利用していない」が 29.4%となっています。
・子どもの年齢別でみると、「４歳」～「6 歳」は９割以上の利用率となっています。居住地域別でみると、「元町」での割合が最も高くなっています。



		合　計	問12　定期的な教育・保育事業の利用の有無		
			利用している	利用していない	無回答
全　体		623	440	183	0
		100.0	70.6	29.4	0.0
居住地域	元町	227	163	64	0
		100.0	71.8	28.2	0.0
	中町	198	142	56	0
		100.0	71.7	28.3	0.0
	新町	147	102	45	0
		100.0	69.4	30.6	0.0
子どもの年齢	0歳	93	11	82	0
		100.0	11.8	88.2	0.0
	1歳	94	32	62	0
		100.0	34.0	66.0	0.0
	2歳	75	52	23	0
		100.0	69.3	30.7	0.0
	3歳	84	72	12	0
		100.0	85.7	14.3	0.0
	4歳	93	92	1	0
		100.0	98.9	1.1	0.0
	5歳	97	96	1	0
		100.0	99.0	1.0	0.0
	6歳	81	79	2	0
		100.0	97.5	2.5	0.0

問 12-1（１） 定期的に利用している教育・保育事業（複数回答）
【問 12 で「１．利用している」と回答した方限定】

・「認可保育園」が 45.0%で最も高く、次いで「幼稚園」が 11.8%、「認定こども園」が 9.8%となっています。
・平成 30 年調査と比較すると、「認可保育園」は 6.4 ポイントの増加、「幼稚園」は 7.4 ポイント、「認定こども園」は 7.9 ポイントの減少となっています。



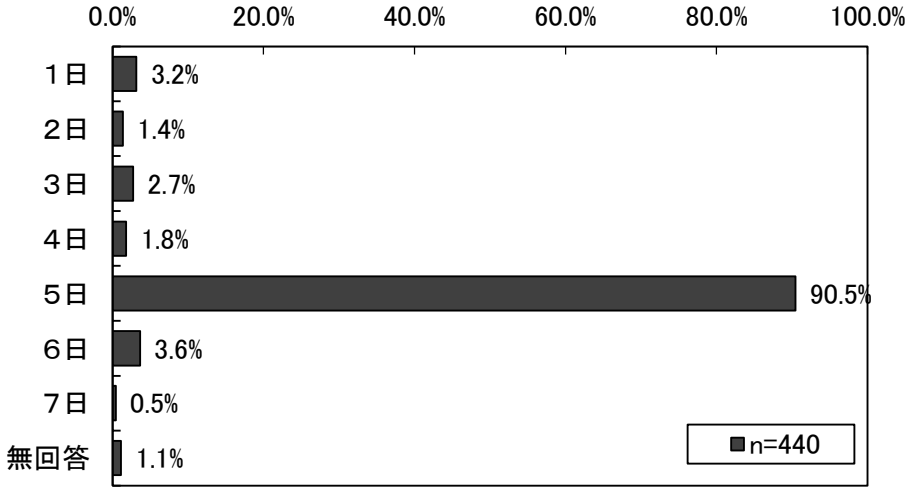
		合　計	問12-1(1)　定期利用している事業												
			幼稚園	幼稚園預かり保育	認可保育園	認定こども園	保育ママ（家庭的保育）	事業所内保育施設	認証保育所	簡易保育所	居宅訪問型保育	小規模な保育施設	ファミリー・サポート・センター	その他	無回答
全　体		440	52	10	198	43	2	3	8	2	3	6	1	11	119
		100.0	11.8	2.3	45.0	9.8	0.5	0.7	1.8	0.5	0.7	1.4	0.2	2.5	27.0
子どもの年齢	0歳	11	0	0	3	0	0	0	0	0	3	0	0	1	4
		100.0	0.0	0.0	27.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	27.3	0.0	0.0	9.1	36.4
	1歳	32	0	0	18	0	0	1	1	0	0	0	0	0	12
		100.0	0.0	0.0	56.3	0.0	0.0	3.1	3.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	37.5
	2歳	52	0	0	34	0	0	1	1	1	0	3	0	1	11
		100.0	0.0	0.0	65.4	0.0	0.0	1.9	1.9	1.9	0.0	5.8	0.0	1.9	21.2
	3歳	72	3	1	40	5	2	0	1	0	0	2	1	2	19
		100.0	4.2	1.4	55.6	6.9	2.8	0.0	1.4	0.0	0.0	2.8	1.4	2.8	26.4
	4歳	92	12	1	43	10	0	0	3	1	0	1	0	3	20
		100.0	13.0	1.1	46.7	10.9	0.0	0.0	3.3	1.1	0.0	1.1	0.0	3.3	21.7
	5歳	96	21	6	29	17	0	1	1	0	0	0	0	3	27
		100.0	21.9	6.3	30.2	17.7	0.0	1.0	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.1	28.1
	6歳	79	16	2	30	11	0	0	1	0	0	0	0	1	21
		100.0	20.3	2.5	38.0	13.9	0.0	0.0	1.3	0.0	0.0	0.0	0.0	1.3	26.6
家庭類型	タイプA ひとり親	10	2	2	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
		100.0	20.0	20.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	30.0
	タイプB フルタイム×フルタイム	234	10	2	129	12	2	2	6	0	2	4	1	1	67
		100.0	4.3	0.9	55.1	5.1	0.9	0.9	2.6	0.0	0.9	1.7	0.4	0.4	28.6
	タイプC フルタイム×パートタイム※1	97	2	1	57	11	0	1	2	2	1	1	0	4	21
		100.0	2.1	1.0	58.8	11.3	0.0	1.0	2.1	2.1	1.0	1.0	0.0	4.1	21.6
	タイプC' フルタイム×パートタイム※2	24	11	3	4	3	0	0	0	0	0	0	0	1	6
		100.0	45.8	12.5	16.7	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.2	25.0
	タイプD 専業主婦（夫）	69	25	2	3	16	0	0	0	0	0	1	0	5	19
		100.0	36.2	2.9	4.3	23.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.4	0.0	7.2	27.5
	タイプE パート×パート※3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
	タイプE' パート×パート※4	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	タイプF 無業×無業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

※1：フルタイム×パートタイム（月120時間以上＋64時間～120時間の一部）
※2：フルタイム×パートタイム（月64時間未満＋64時間～120時間の一部）
※3：パート×パート（双方月120時間以上＋64時間～120時間の一部）
※4：パート×パート（いずれかが月64時間未満＋64時間～120時間の一部）

問 12-1（2） 現在、定期的に利用している教育・保育事業の利用日数・時間（数量回答）
【問 12 で「1．利用している」と回答した方限定】

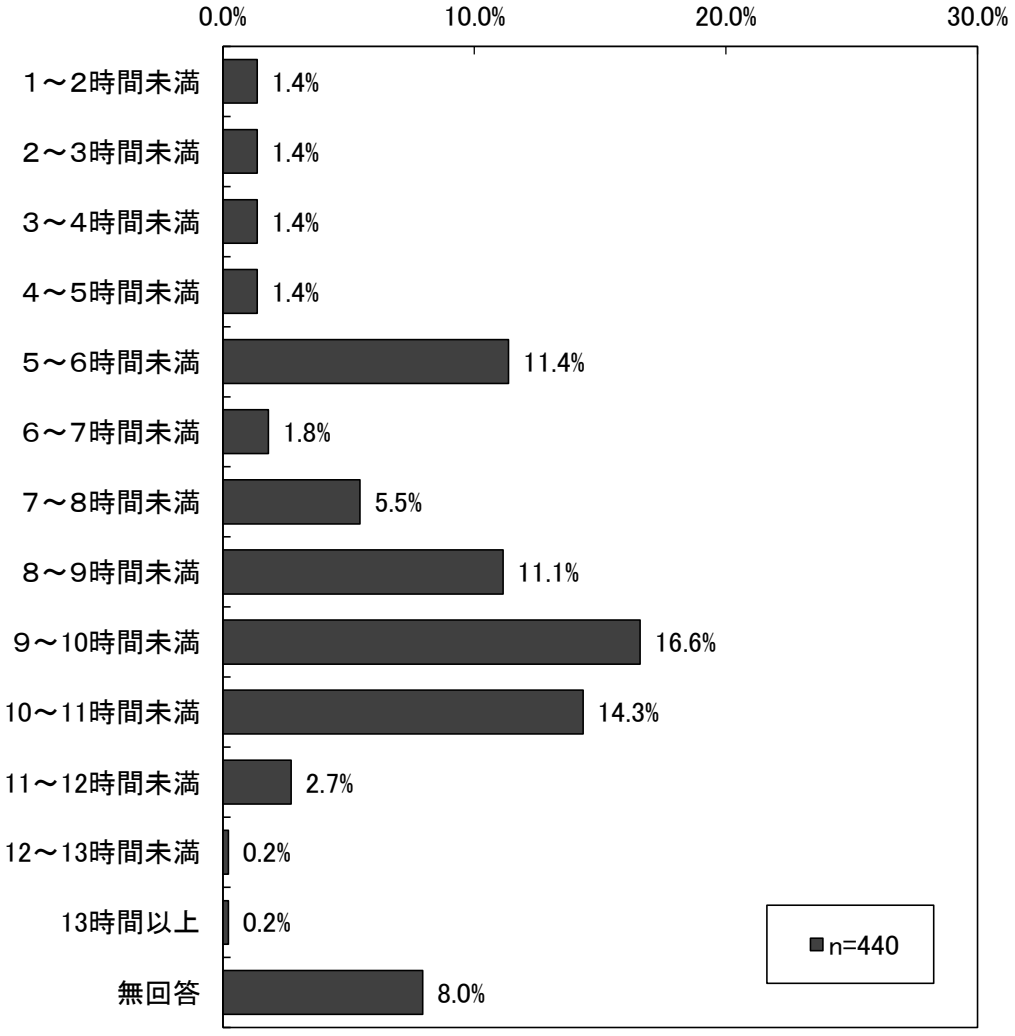
【日数】

・「5 日」が 90.5%となっています。



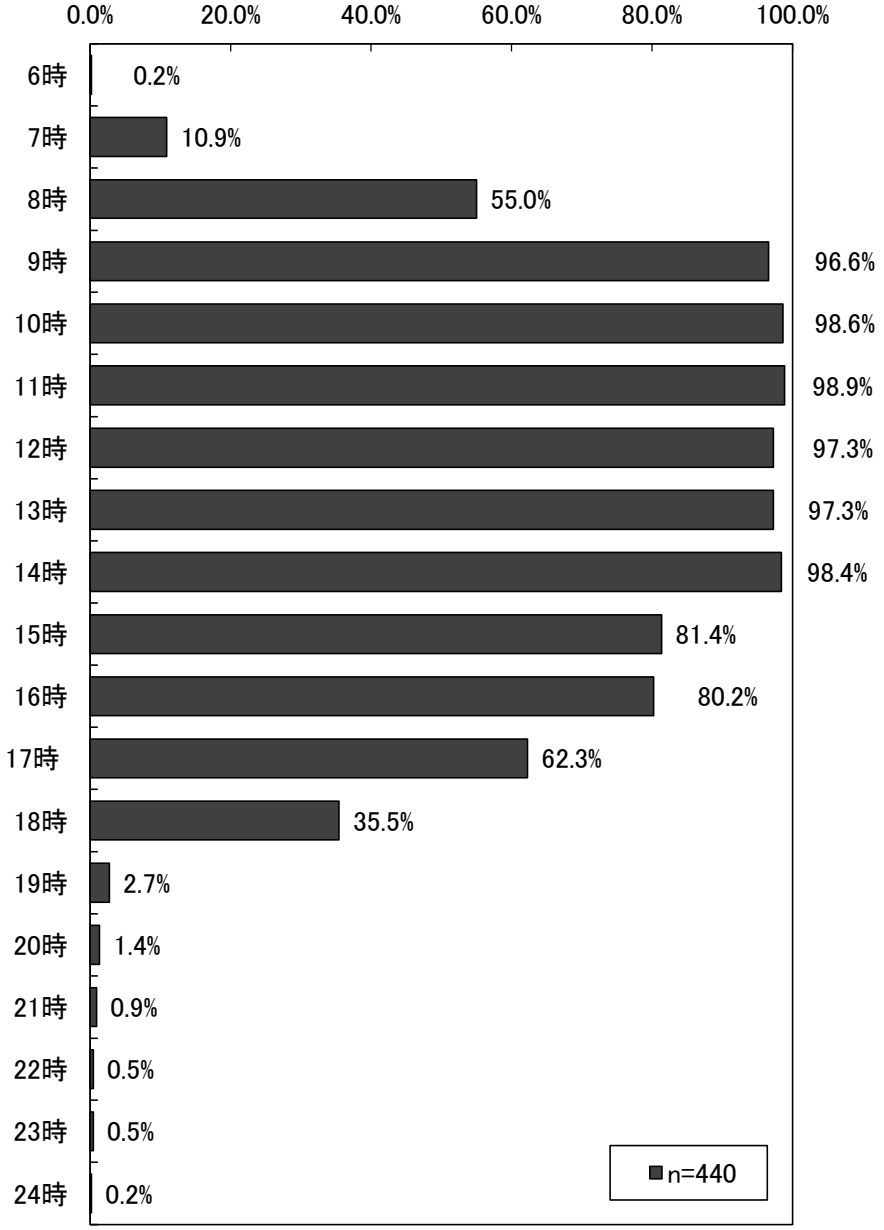
【1 日当たりの利用時間】

・「9～10 時間」が 16.6%で最も高く、次いで「10～11 時間」が 14.3%となっています。



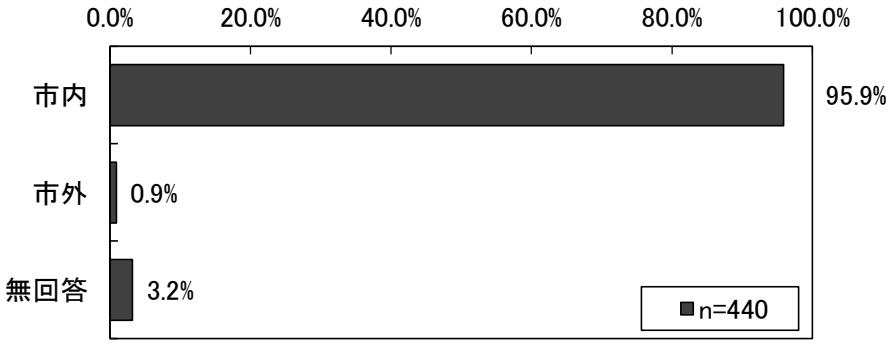
【利用時間帯】

・９時から 14 時までの利用が９割以上となっており、19 時以降は１割以下となっています。



問 12-1（3） 定期的に利用している教育・保育事業の利用場所（単回答）
【問 12 で「1．利用している」と回答した方限定】

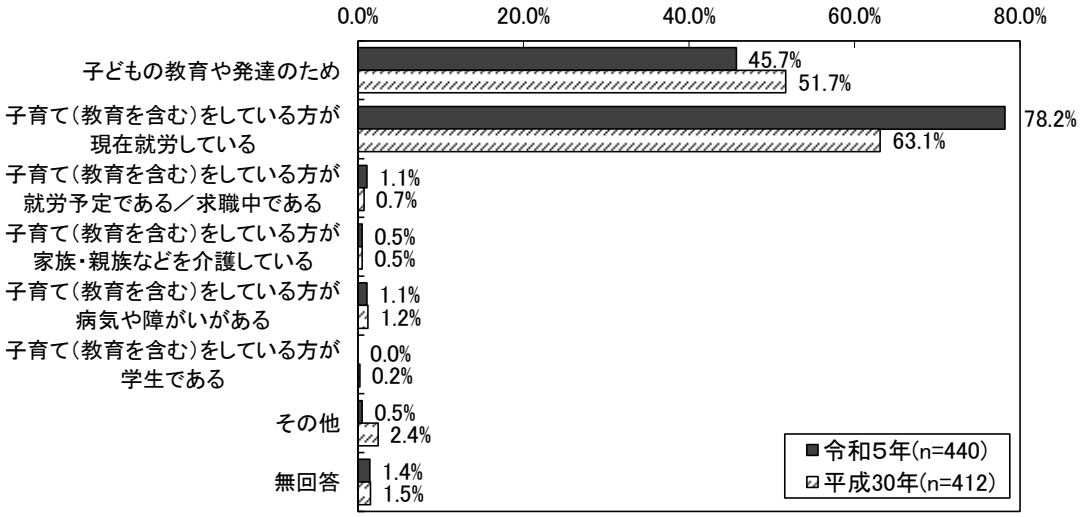
・「市内」が 95.9%、「市外」が 0.9%となっています。



		合 計	問12-1(3) 利用場所		
			市内	市外	無回答
全 体		440	422	4	14
		100.0	95.9	0.9	3.2
定期利用している事業	幼稚園	52	48	1	3
		100.0	92.3	1.9	5.8
	幼稚園預かり保育	10	10	0	0
		100.0	100.0	0.0	0.0
	認可保育園	198	195	0	3
		100.0	98.5	0.0	1.5
	認定こども園	43	42	0	1
		100.0	97.7	0.0	2.3
	保育ママ(家庭的保育)	2	2	0	0
		100.0	100.0	0.0	0.0
	事業所内保育施設	3	3	0	0
		100.0	100.0	0.0	0.0
	認証保育所	8	7	0	1
		100.0	87.5	0.0	12.5
	簡易保育所	2	2	0	0
		100.0	100.0	0.0	0.0
	居宅訪問型保育	3	2	0	1
		100.0	66.7	0.0	33.3
	小規模な保育施設	6	6	0	0
		100.0	100.0	0.0	0.0
	ファミリー・サポート・センター	1	1	0	0
		100.0	100.0	0.0	0.0
	その他	11	10	1	0
		100.0	90.9	9.1	0.0

問 12-2　定期的に教育・保育事業を利用している理由（複数回答）
【問 12 で「１．利用している」と回答した方限定】

・「子育て（教育を含む）をしている方が現在就労している」が 78.2%で最も高く、次いで「子どもの教育や発達のため」が 45.7%となっています。

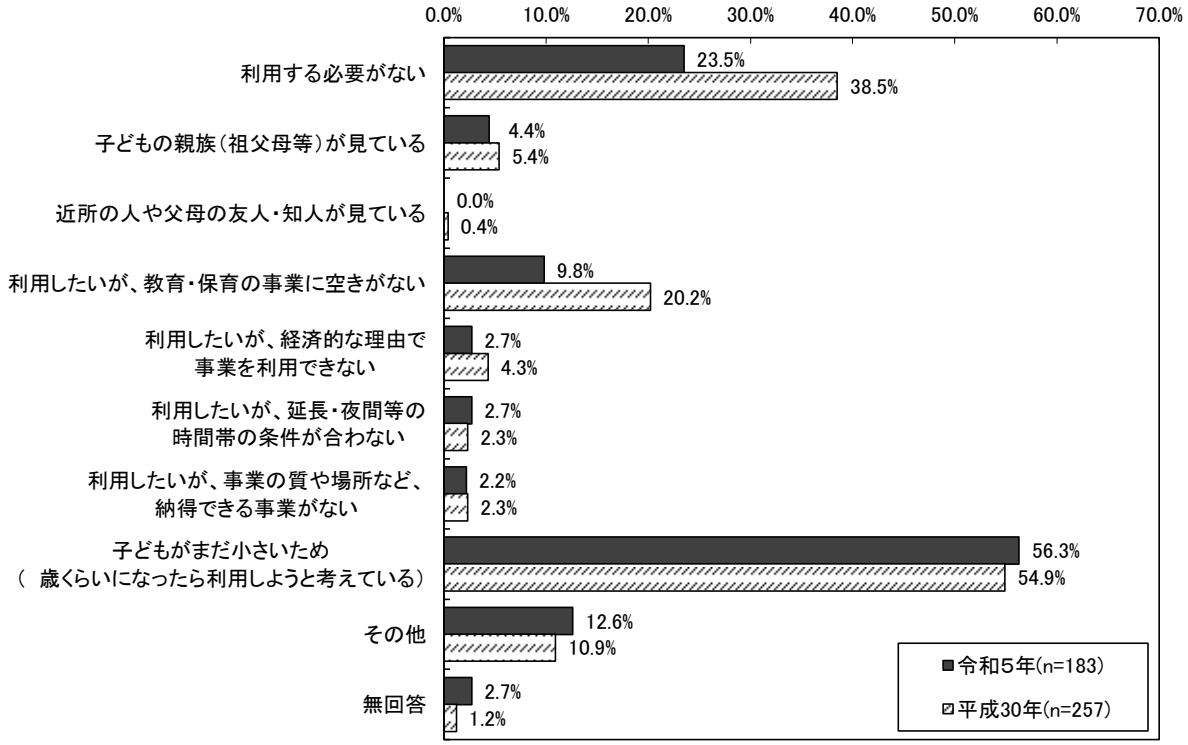


		合　計	問12-2　教育・保育事業を利用している理由							
			子どもの教育や発達のため	子育て(教育を含む)をしている方が現在就労している	子育て(教育を含む)をしている方が就労予定である／求職中である	子育て(教育を含む)をしている方が家族・親族などを介護している	子育て(教育を含む)をしている方が病気や障がいがある	子育て(教育を含む)をしている方が学生である	その他	無回答
全　体		440	201	344	5	2	5	0	2	6
		100.0	45.7	78.2	1.1	0.5	1.1	0.0	0.5	1.4
家庭類型	タイプA	10	6	10	0	0	0	0	0	0
	ひとり親	100.0	60.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	タイプB	234	67	220	1	0	1	0	2	3
	フルタイム×フルタイム	100.0	28.6	94.0	0.4	0.0	0.4	0.0	0.9	1.3
	タイプC	97	37	92	0	0	0	0	0	2
	フルタイム×パートタイム※1	100.0	38.1	94.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.1
	タイプC'	24	20	14	1	0	1	0	0	0
	フルタイム×パートタイム※2	100.0	83.3	58.3	4.2	0.0	4.2	0.0	0.0	0.0
	タイプD	69	66	5	3	2	3	0	0	1
	専業主婦(夫)	100.0	95.7	7.2	4.3	2.9	4.3	0.0	0.0	1.4
	タイプE	1	1	1	0	0	0	0	0	0
	パート×パート※3	100.0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	タイプE'	1	1	0	0	0	0	0	0	0
	パート×パート※4	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	タイプF	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	無業×無業	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

※1：フルタイム×パートタイム（月120時間以上＋64時間～120時間の一部）
※2：フルタイム×パートタイム（月64時間未満＋64時間～120時間の一部）
※3：パート×パート（双方月120時間以上＋64時間～120時間の一部）
※4：パート×パート（いずれかが月64時間未満＋64時間～120時間の一部）

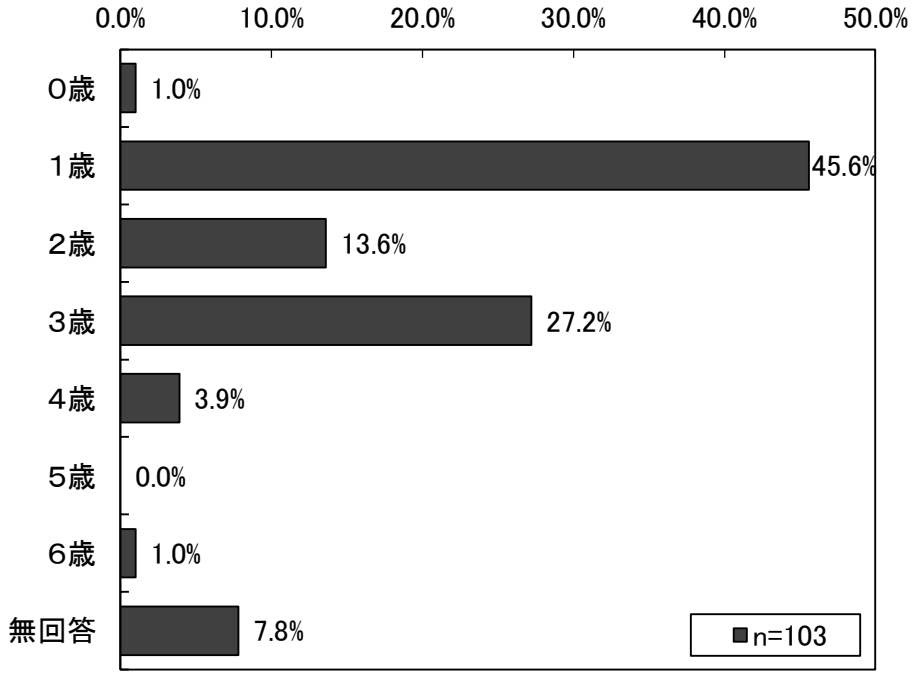
問 12-3　定期的に教育・保育事業を利用していない理由（複数回答）
【問 12 で「２．利用していない」と回答した方限定】

- 「子どもがまだ小さいため（　歳くらいになったら利用しようと考えている）」が 56.3%で最も高く、次いで「利用する必要がない」が 23.5%となっています。
- 平成 30 年調査と比較すると、「利用する必要がない」と「利用したいが教育・保育の事業に空きがない」が 10.0 ポイント以上減少しています。
- 「子どもがまだ小さいため（　歳くらいになったら利用しようと考えている）」と回答した方の、利用しようと考えている子どもの年齢は、「1 歳」が 45.6%となっています。



		合　計	問12-3　教育・保育事業を利用していない理由									
			利用する必要がない	子どもの親族（祖父母等）が見ている	近所の人や父母の友人・知人が見ている	利用したいが、教育・保育の事業に空きがない	利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない	利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない	利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない	子どもがまだ小さいため（歳くらいになったら利用しようと考えている）	その他	無回答
全　体		183	43	8	0	18	5	5	4	103	23	5
		100.0	23.5	4.4	0.0	9.8	2.7	2.7	2.2	56.3	12.6	2.7
子どもの年齢	0歳	82	15	3	0	2	2	3	3	54	11	2
		100.0	18.3	3.7	0.0	2.4	2.4	3.7	3.7	65.9	13.4	2.4
	1歳	62	18	4	0	6	1	0	0	36	6	0
		100.0	29.0	6.5	0.0	9.7	1.6	0.0	0.0	58.1	9.7	0.0
	2歳	23	4	1	0	7	1	1	0	9	3	3
		100.0	17.4	4.3	0.0	30.4	4.3	4.3	0.0	39.1	13.0	13.0
	3歳	12	3	0	0	3	1	1	1	3	3	0
		100.0	25.0	0.0	0.0	25.0	8.3	8.3	8.3	25.0	25.0	0.0
	4歳	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
	5歳	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	6歳	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

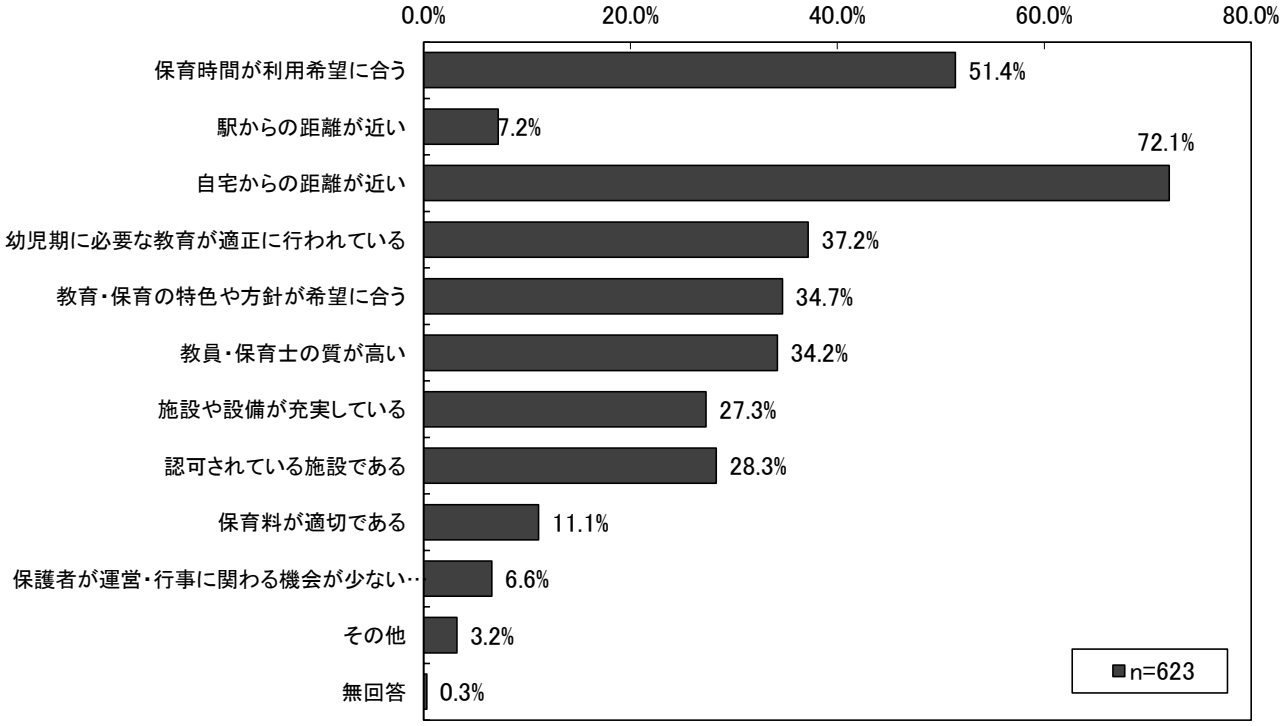
【教育・保育事業を利用しようと考えている子どもの年齢】



問 13　教育・保育事業を選ぶうえで重視する条件（複数回答）

・「自宅からの距離が近い」が 72.1%で最も高く、次いで「保育時間が利用希望に合う」が 51.4%の順となっています。

・家庭類型別にみると、「自宅からの距離が近い」がいずれの類型でも最も高くなっています。



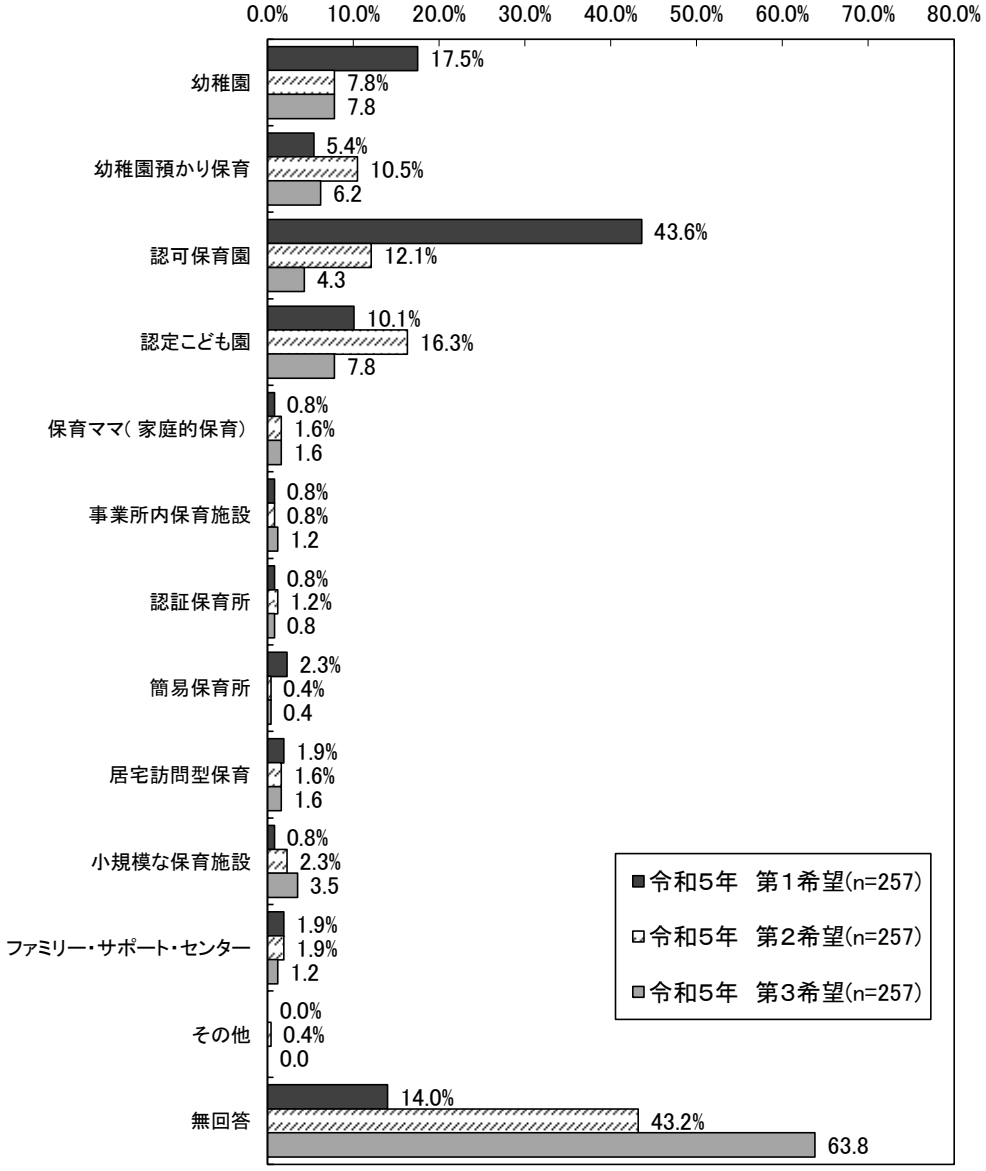
		合　計	問13　教育・保育事業を選ぶ際の条件											
			保育時間が利用希望に合う	駅からの距離が近い	自宅からの距離が近い	幼児期に必要な教育が適正に行われている	教育・保育の特色や方針が希望に合う	教員・保育士の質が高い	施設や設備が充実している	認可されている施設である	保育料が適切である	保護者が運営・行事に関わる機会が少ない（保護者の負担が軽い）	その他	無回答
全　体		623	320	45	449	232	216	213	170	176	69	41	20	2
		100.0	51.4	7.2	72.1	37.2	34.7	34.2	27.3	28.3	11.1	6.6	3.2	0.3
家庭類型	タイプA	10	7	1	10	3	2	1	1	2	2	0	1	0
	ひとり親	100.0	70.0	10.0	100.0	30.0	20.0	10.0	10.0	20.0	20.0	0.0	10.0	0.0
	タイプB	309	193	36	223	100	100	114	87	78	23	17	13	1
	フルタイム×フルタイム	100.0	62.5	11.7	72.2	32.4	32.4	36.9	28.2	25.2	7.4	5.5	4.2	0.3
	タイプC	117	53	5	87	36	37	44	40	52	15	9	3	0
	フルタイム×パートタイム※1	100.0	45.3	4.3	74.4	30.8	31.6	37.6	34.2	44.4	12.8	7.7	2.6	0.0
	タイプC'	34	15	1	22	16	12	10	4	11	7	4	0	0
	フルタイム×パートタイム※2	100.0	44.1	2.9	64.7	47.1	35.3	29.4	11.8	32.4	20.6	11.8	0.0	0.0
	タイプD	145	47	2	101	72	59	42	36	29	21	11	3	1
	専業主婦（夫）	100.0	32.4	1.4	69.7	49.7	40.7	29.0	24.8	20.0	14.5	7.6	2.1	0.7
	タイプE	1	1	0	1	1	1	1	0	0	1	0	0	0
	パート×パート※3	100.0	100.0	0.0	100.0	100.0	100.0	100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	タイプE'	1	0	0	1	1	0	1	0	1	0	0	0	0
	パート×パート※4	100.0	0.0	0.0	100.0	100.0	0.0	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	タイプF	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	無業×無業	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

※1：フルタイム×パートタイム（月120時間以上＋64時間～120時間の一部）
※2：フルタイム×パートタイム（月64時間未満＋64時間～120時間の一部）
※3：パート×パート（双方月120時間以上＋64時間～120時間の一部）
※4：パート×パート（いずれかが月64時間未満＋64時間～120時間の一部）

問 14①　定期的に利用したい教育・保育の事業（複数回答）

・第１希望は「認可保育園」が 43.6%で最も高く、次いで「幼稚園」が 17.5%、「認定こども園」が 10.1%の順となっています。

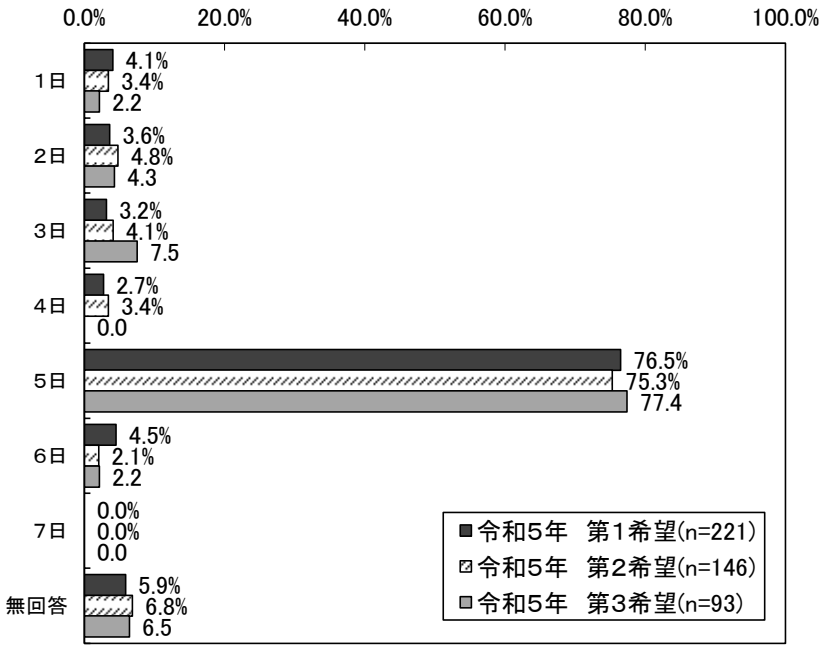
・第２希望は、「認定こども園」が 16.3%、「認可保育園」が 12.1%、「幼稚園預かり保育」が 10.5%となっています。



問 14②　定期的に利用したい教育・保育事業の利用日数・時間（数量回答）

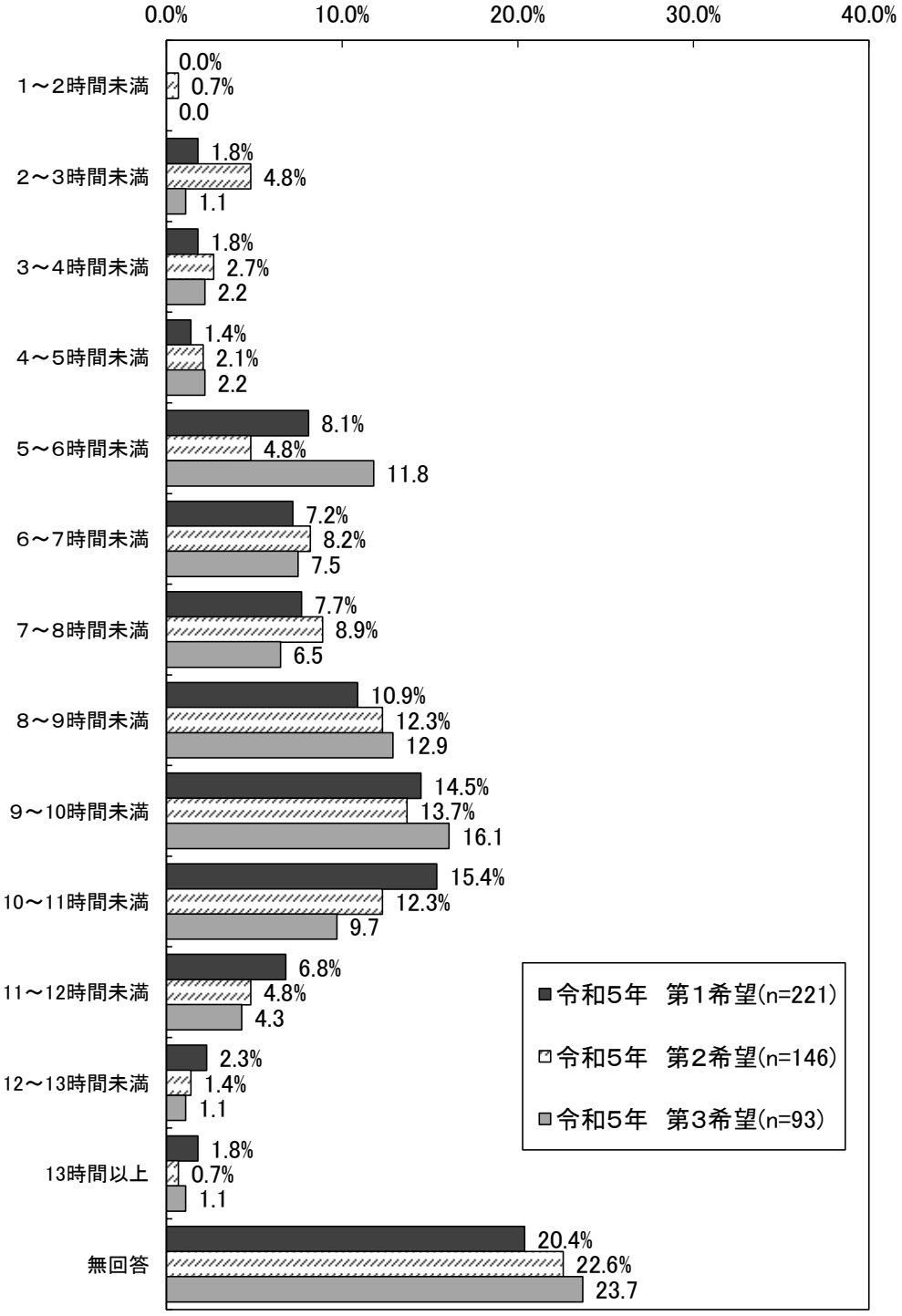
【希望日数】

・利用希望日数は、第１希望、第２希望、第３希望ともに「５日」が最も高くなっています。



【希望時間】

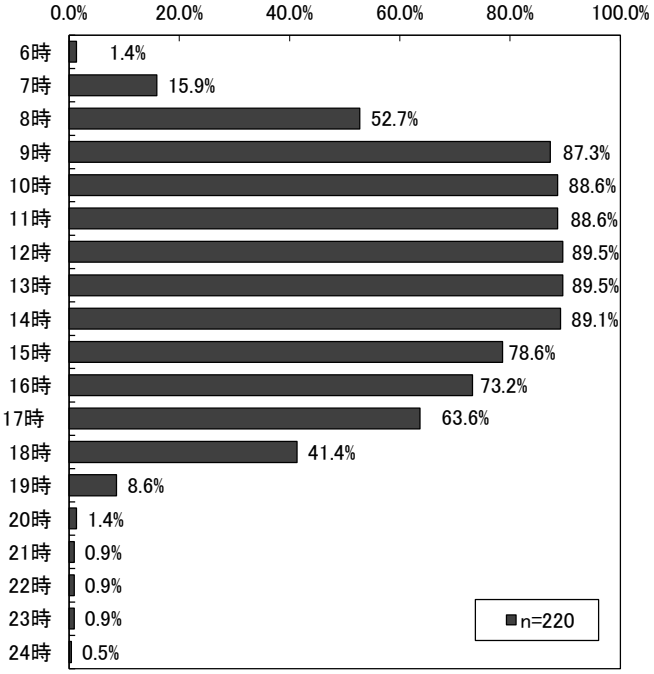
- 利用希望時間は、第１希望は、「10 時間～11 時間未満」が 15.4%で最も高く、次いで「9 時間～10 時間未満」が 14.5%となっています。
- 第２希望、第３希望は「9 時間～10 時間未満」が最も高くなっています。



【利用希望時間帯】

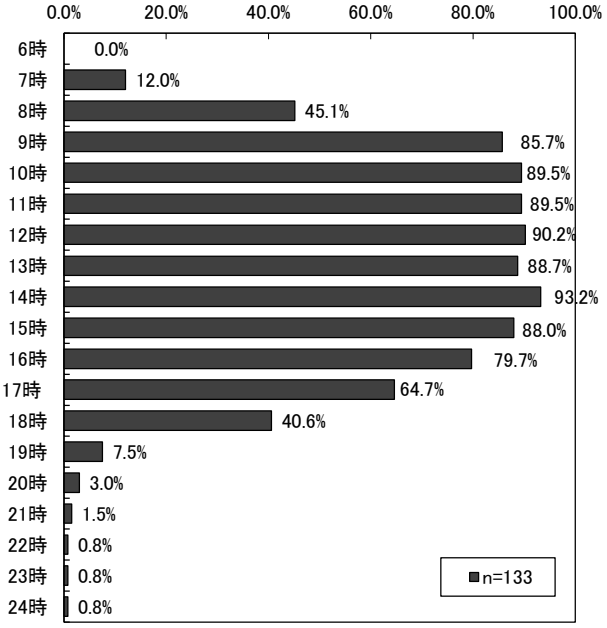
・第１希望の利用時間帯は９時～14 時が９割以上の利用意向となっており、19 時以降の利用意向は少なくなっています。

第１希望

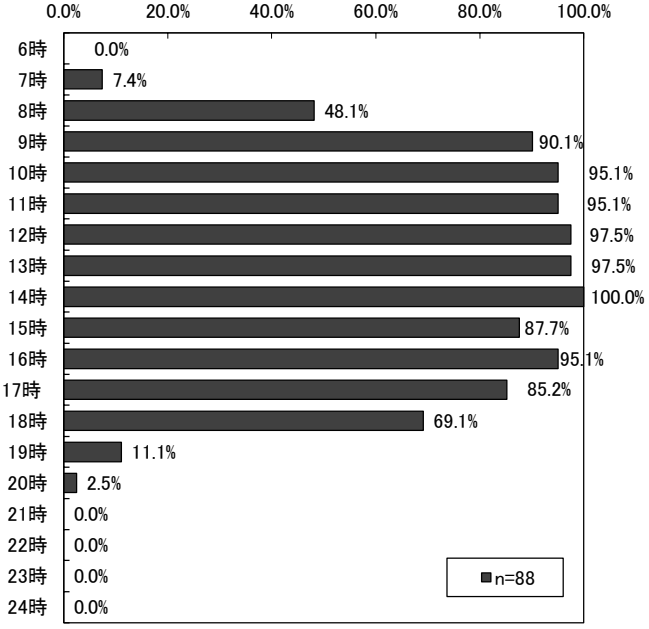


・第２希望、第３希望ともに９時～14 時が９割以上となっています。

第２希望

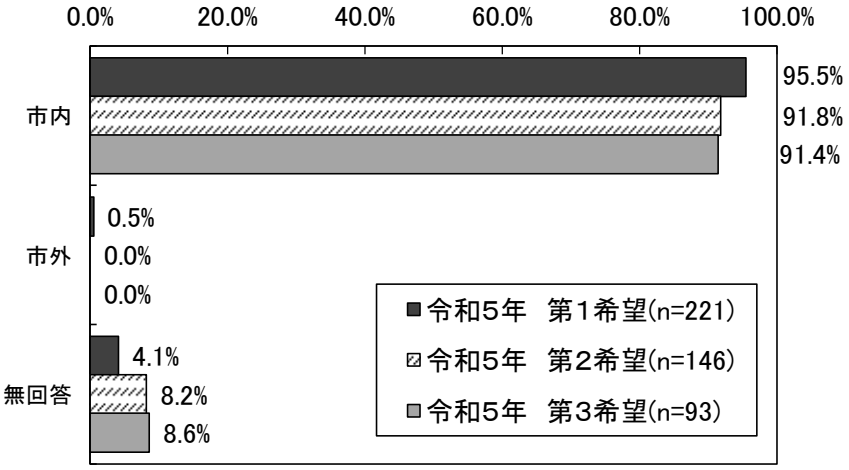


第３希望



問 14③　定期的に利用したい教育・保育事業の希望する利用場所（単回答）

・第１希望、第２希望、第３希望ともに「市内」が最も高くなっています。
・定期的に利用したい事業別にみても、「市内」の利用意向が高くなっています。



		合 計	問14(3)利用場所 1位		
			市内	市外	無回答
全 体		221	211	1	9
		100.0	95.5	0.5	4.1
定期利用したい事業	幼稚園	45	43	0	2
		100.0	95.6	0.0	4.4
	幼稚園預かり保育	14	14	0	0
		100.0	100.0	0.0	0.0
	認可保育園	112	107	0	5
		100.0	95.5	0.0	4.5
	認定こども園	26	25	0	1
		100.0	96.2	0.0	3.8
	保育ママ(家庭的保育)	2	2	0	0
		100.0	100.0	0.0	0.0
	事業所内保育施設	2	1	1	0
		100.0	50.0	50.0	0.0
	認証保育所	2	1	0	1
		100.0	50.0	0.0	50.0
	簡易保育所	6	6	0	0
		100.0	100.0	0.0	0.0
	居宅訪問型保育	5	5	0	0
		100.0	100.0	0.0	0.0
	小規模な保育施設	2	2	0	0
		100.0	100.0	0.0	0.0
	ファミリー・サポート・センター	5	5	0	0
		100.0	100.0	0.0	0.0
	その他	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0

		合 計	問14(3)利用場所 2位		
			市内	市外	無回答
全 体		146	134	0	12
		100.0	91.8	0.0	8.2
定期利用したい事業	幼稚園	20	18	0	2
		100.0	90.0	0.0	10.0
	幼稚園預かり保育	27	26	0	1
		100.0	96.3	0.0	3.7
	認可保育園	31	30	0	1
		100.0	96.8	0.0	3.2
	認定こども園	42	38	0	4
		100.0	90.5	0.0	9.5
	保育ママ(家庭的保育)	4	4	0	0
		100.0	100.0	0.0	0.0
	事業所内保育施設	2	2	0	0
		100.0	100.0	0.0	0.0
	認証保育所	3	2	0	1
		100.0	66.7	0.0	33.3
	簡易保育所	1	1	0	0
		100.0	100.0	0.0	0.0
	居宅訪問型保育	4	3	0	1
		100.0	75.0	0.0	25.0
	小規模な保育施設	6	5	0	1
		100.0	83.3	0.0	16.7
	ファミリー・サポート・センター	5	4	0	1
		100.0	80.0	0.0	20.0
	その他	1	1	0	0
		100.0	100.0	0.0	0.0

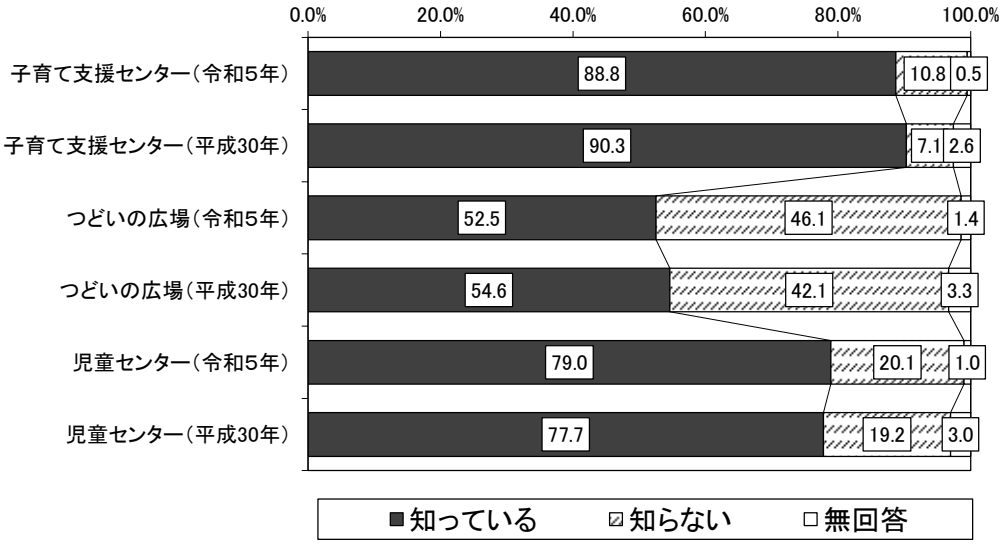
		合 計	問14(3)利用場所 3位		
			市内	市外	無回答
全 体		93	85	0	8
		100.0	91.4	0.0	8.6
定期利用したい事業	幼稚園	20	19	0	1
		100.0	95.0	0.0	5.0
	幼稚園預かり保育	16	16	0	0
		100.0	100.0	0.0	0.0
	認可保育園	11	9	0	2
		100.0	81.8	0.0	18.2
	認定こども園	20	19	0	1
		100.0	95.0	0.0	5.0
	保育ママ(家庭的保育)	4	4	0	0
		100.0	100.0	0.0	0.0
	事業所内保育施設	3	3	0	0
		100.0	100.0	0.0	0.0
	認証保育所	2	2	0	0
		100.0	100.0	0.0	0.0
	簡易保育所	1	1	0	0
		100.0	100.0	0.0	0.0
	居宅訪問型保育	4	4	0	0
		100.0	100.0	0.0	0.0
	小規模な保育施設	9	6	0	3
		100.0	66.7	0.0	33.3
	ファミリー・サポート・センター	3	2	0	1
		100.0	66.7	0.0	33.3
	その他	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0

3．地域の子育て支援事業の利用状況について

問 15　地域子育て支援事業の認知状況や利用状況、今後の利用希望（単回答、数量回答）

【認知状況】

- 「子育て支援センター」が 88.8%、「つどいの広場」が 52.5%、「児童センター」が 79.0%となっています。
- 平成 30 年調査と比較すると、“知っている”は「子育て支援センター」が 1.5 ポイントの減少、「つどいの広場」は 2.1 ポイントの減少、「児童センター」は 1.3 ポイントの増加となっています。

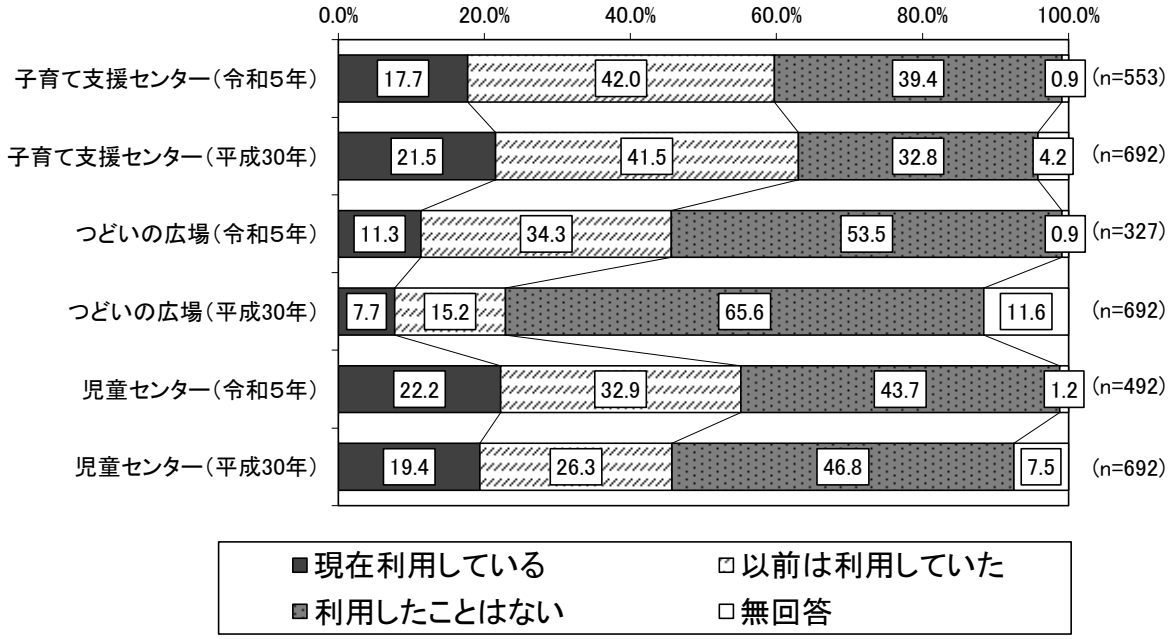


令和5年(n=623)
平成30年(n=692)

		合　計	子育て支援センター認知状況			つどいの広場（堀江・明海）認知状況			児童センター（東野・高洲）認知状況		
			知っている	知らない	無回答	知っている	知らない	無回答	知っている	知らない	無回答
全　体		623	553	67	3	327	287	9	492	125	6
		100.0	88.8	10.8	0.5	52.5	46.1	1.4	79.0	20.1	1.0
居住地域	元町	227	200	26	1	119	104	4	159	65	3
		100.0	88.1	11.5	0.4	52.4	45.8	1.8	70.0	28.6	1.3
	中町	198	181	16	1	97	100	1	168	30	0
		100.0	91.4	8.1	0.5	49.0	50.5	0.5	84.8	15.2	0.0
	新町	147	126	20	1	85	60	2	126	19	2
		100.0	85.7	13.6	0.7	57.8	40.8	1.4	85.7	12.9	1.4

【利用状況】

- “現在利用している”は「子育て支援センター」が 17.7%、「つどいの広場」が 11.3%、「児童センター」が 22.2%となっています。
- 平成 30 年調査と比較すると、“現在利用している”は「子育て支援センター」が 3.8 ポイントの減少、「つどいの広場」は 3.6 ポイントの増加、「児童センター」は 2.8 ポイントの増加となっています。



		合 計	子育て支援センター利用状況			
			現在利用している	以前は利用していた	利用したことはない	無回答
全 体		553	98	232	218	5
		100.0	17.7	42.0	39.4	0.9
居住地域	元町	200	37	87	76	0
		100.0	18.5	43.5	38.0	0.0
	中町	181	32	77	71	1
		100.0	17.7	42.5	39.2	0.6
	新町	126	20	51	53	2
		100.0	15.9	40.5	42.1	1.6

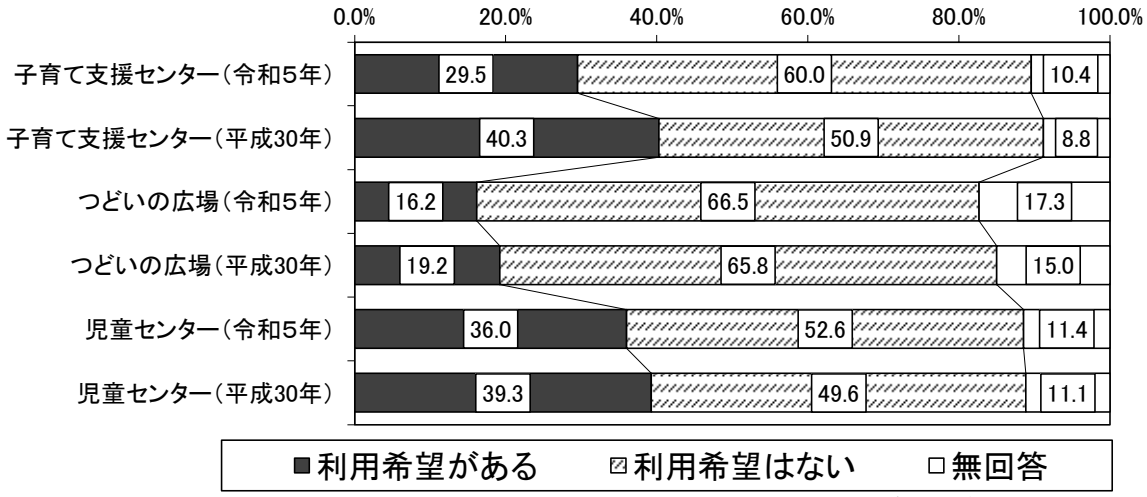
		合 計	つどいの広場（堀江・明海）利用状況			
			現在利用している	以前は利用していた	利用したことはない	無回答
全 体		327	37	112	175	3
		100.0	11.3	34.3	53.5	0.9
居住地域	元町	119	11	47	60	1
		100.0	9.2	39.5	50.4	0.8
	中町	97	6	28	63	0
		100.0	6.2	28.9	64.9	0.0
	新町	85	17	29	37	2
		100.0	20.0	34.1	43.5	2.4

		合 計	児童センター（東野・高洲）利用状況			
			現在利用している	以前は利用していた	利用したことはない	無回答
全 体		492	109	162	215	6
		100.0	22.2	32.9	43.7	1.2
居住地域	元町	159	34	39	86	0
		100.0	21.4	24.5	54.1	0.0
	中町	168	39	64	63	2
		100.0	23.2	38.1	37.5	1.2
	新町	126	28	48	48	2
		100.0	22.2	38.1	38.1	1.6

※問 15 認知度で「知っている」と回答した属性を集計対象にしているため、事業ごとに「n 値」は異なる

【今後の利用希望】

- 「子育て支援センター」が 29.5%、「つどいの広場」が 16.2%、「児童センター」が 36.0%となっています。
- 平成 30 年調査と比較すると、“利用希望がある”は「子育て支援センター」が 10.8 ポイントの減少、「つどいの広場」は 3.0 ポイントの減少、「児童センター」は 3.3 ポイントの減少となっています。



令和5年(n=623)
平成30年(n=692)

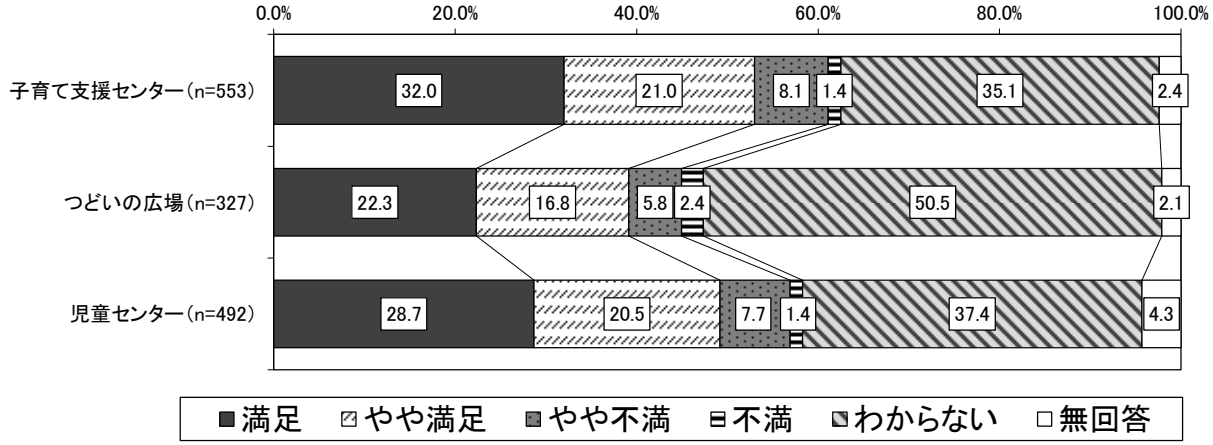
【希望回数】

地域子育て支援事業の場所	現在の平均利用回数/月	今後の平均利用希望回数/月
子育て支援センター	2.9	2.9
つどいの広場	4.1	2.8
児童センター	2.0	2.0

問 15-1　事業の満足度及び不満の場合の理由（単回答）

・「満足」は、“子育て支援センター”が 32.0%、“つどいの広場”が 22.3%、“児童センター”が 28.7%となっています。

【満足度】



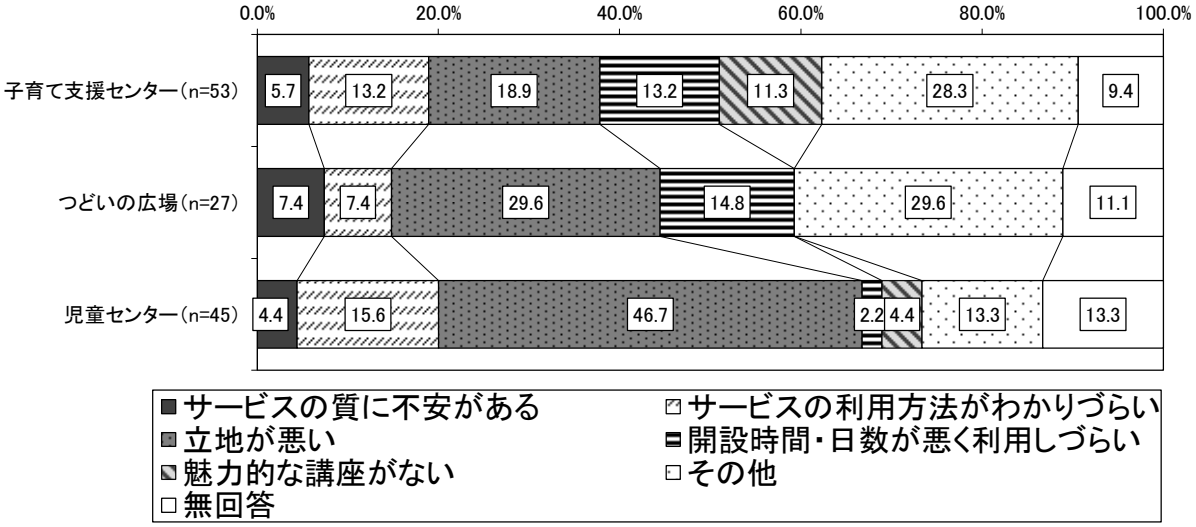
		合　計	子育て支援センター満足度					
			満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	無回答
全　体		553	177	116	45	8	194	13
		100.0	32.0	21.0	8.1	1.4	35.1	2.4
居住地域	元町	200	65	41	20	1	68	5
		100.0	32.5	20.5	10.0	0.5	34.0	2.5
	中町	181	60	45	9	4	60	3
		100.0	33.1	24.9	5.0	2.2	33.1	1.7
	新町	126	37	23	13	3	46	4
		100.0	29.4	18.3	10.3	2.4	36.5	3.2
子どもの年齢	0歳	78	22	17	6	2	30	1
		100.0	28.2	21.8	7.7	2.6	38.5	1.3
	1歳	82	33	11	10	0	26	2
		100.0	40.2	13.4	12.2	0.0	31.7	2.4
	2歳	66	28	12	7	2	14	3
		100.0	42.4	18.2	10.6	3.0	21.2	4.5
	3歳	77	21	18	5	2	31	0
		100.0	27.3	23.4	6.5	2.6	40.3	0.0
	4歳	84	23	21	6	1	31	2
		100.0	27.4	25.0	7.1	1.2	36.9	2.4
	5歳	92	25	23	7	1	34	2
		100.0	27.2	25.0	7.6	1.1	37.0	2.2
	6歳	68	22	12	4	0	27	3
		100.0	32.4	17.6	5.9	0.0	39.7	4.4

		合　計	つどいの広場（堀江・明海）満足度					
			満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	無回答
全　体		327	73	55	19	8	165	7
		100.0	22.3	16.8	5.8	2.4	50.5	2.1
居住地域	元町	119	30	20	7	3	56	3
		100.0	25.2	16.8	5.9	2.5	47.1	2.5
	中町	97	13	14	4	2	62	2
		100.0	13.4	14.4	4.1	2.1	63.9	2.1
	新町	85	26	16	6	2	33	2
		100.0	30.6	18.8	7.1	2.4	38.8	2.4
子どもの年齢	0歳	46	8	7	3	1	26	1
		100.0	17.4	15.2	6.5	2.2	56.5	2.2
	1歳	56	16	8	5	2	25	0
		100.0	28.6	14.3	8.9	3.6	44.6	0.0
	2歳	44	11	6	1	3	22	1
		100.0	25.0	13.6	2.3	6.8	50.0	2.3
	3歳	38	8	2	5	1	22	0
		100.0	21.1	5.3	13.2	2.6	57.9	0.0
	4歳	40	12	7	1	0	19	1
		100.0	30.0	17.5	2.5	0.0	47.5	2.5
	5歳	61	10	18	2	0	29	2
		100.0	16.4	29.5	3.3	0.0	47.5	3.3
	6歳	38	7	6	2	1	20	2
		100.0	18.4	15.8	5.3	2.6	52.6	5.3

		合　計	児童センター（東野・高洲）満足度					
			満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	無回答
全　体		492	141	101	38	7	184	21
		100.0	28.7	20.5	7.7	1.4	37.4	4.3
居住地域	元町	159	42	21	12	1	75	8
		100.0	26.4	13.2	7.5	0.6	47.2	5.0
	中町	168	54	39	13	3	56	3
		100.0	32.1	23.2	7.7	1.8	33.3	1.8
	新町	126	35	34	11	1	39	6
		100.0	27.8	27.0	8.7	0.8	31.0	4.8
子どもの年齢	0歳	65	14	7	8	2	33	1
		100.0	21.5	10.8	12.3	3.1	50.8	1.5
	1歳	71	17	16	3	3	28	4
		100.0	23.9	22.5	4.2	4.2	39.4	5.6
	2歳	59	15	11	8	0	20	5
		100.0	25.4	18.6	13.6	0.0	33.9	8.5
	3歳	65	14	19	2	2	27	1
		100.0	21.5	29.2	3.1	3.1	41.5	1.5
	4歳	75	24	11	7	0	28	5
		100.0	32.0	14.7	9.3	0.0	37.3	6.7
	5歳	85	33	21	9	0	21	1
		100.0	38.8	24.7	10.6	0.0	24.7	1.2
	6歳	66	23	13	1	0	25	4
		100.0	34.8	19.7	1.5	0.0	37.9	6.1

【不満理由】

・“子育て支援センター”では 18.9%、“つどいの広場”では 29.6%、“児童センター”では 46.7%で「立地が悪い」の割合が最も高くなっています。



【その他の主な記載内容】

子育て支援センター

- 常設遊具やおもちゃに変化がない
- 駐車場がほしい

つどいの広場

- 狭い
- 家から遠い
- 駐車場がほしい

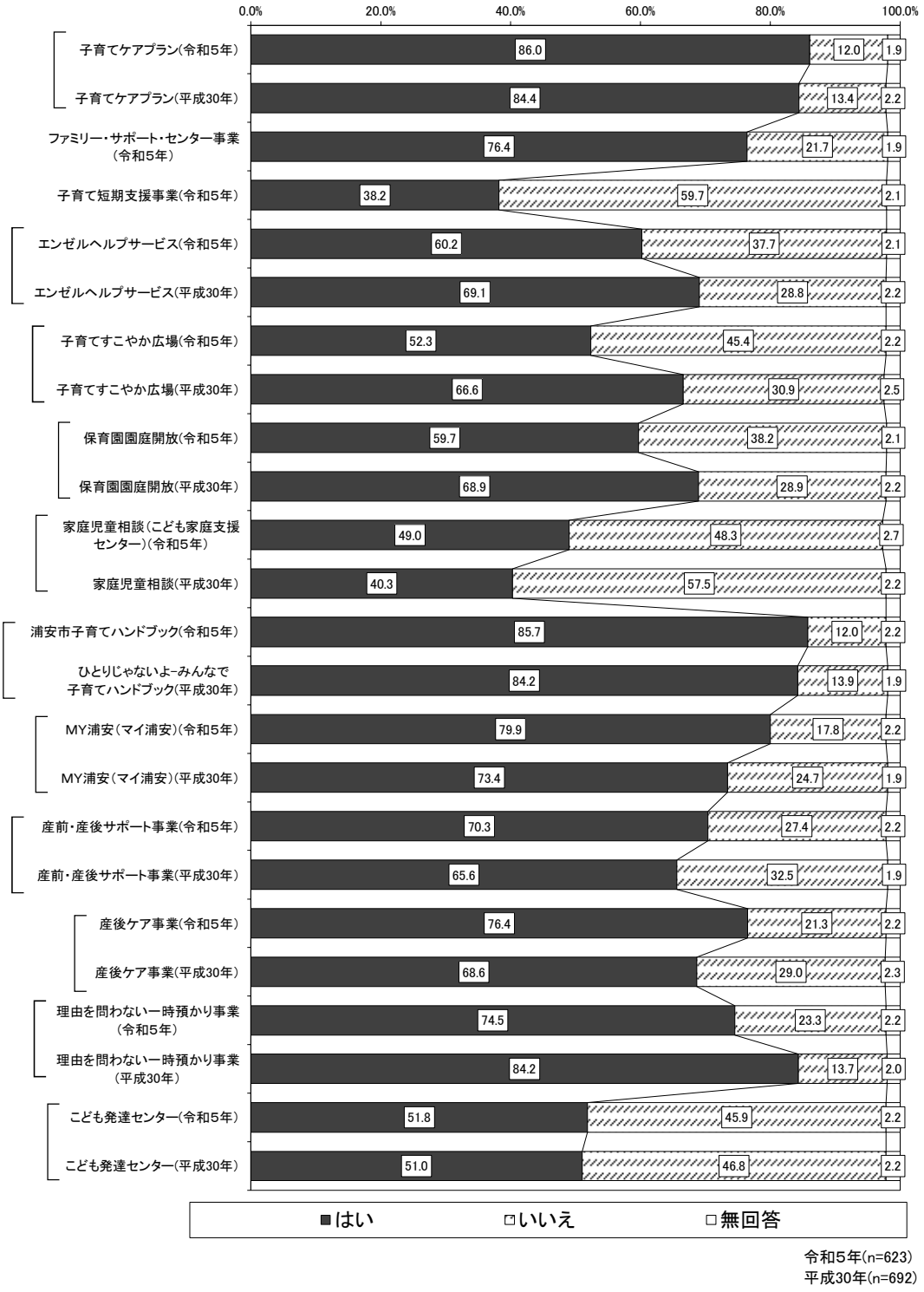
		合 計	子育て支援センター不満の理由						
			サービスの質に不安がある	サービスの利用方法がわかりづらい	立地が悪い	開設時間・日数が悪く利用しづらい	魅力的な講座がない	その他	無回答
全 体		53	3	7	10	7	6	15	5
		100.0	5.7	13.2	18.9	13.2	11.3	28.3	9.4
居住地域	元町	21	1	3	3	1	3	7	3
		100.0	4.8	14.3	14.3	4.8	14.3	33.3	14.3
	中町	13	2	2	2	0	1	5	1
		100.0	15.4	15.4	15.4	0.0	7.7	38.5	7.7
	新町	16	0	2	4	5	1	3	1
		100.0	0.0	12.5	25.0	31.3	6.3	18.8	6.3
子どもの年齢	0歳	8	2	0	2	1	1	2	0
		100.0	25.0	0.0	25.0	12.5	12.5	25.0	0.0
	1歳	10	0	2	2	0	0	4	2
		100.0	0.0	20.0	20.0	0.0	0.0	40.0	20.0
	2歳	9	1	0	1	4	1	2	0
		100.0	11.1	0.0	11.1	44.4	11.1	22.2	0.0
	3歳	7	0	1	3	1	0	1	1
		100.0	0.0	14.3	42.9	14.3	0.0	14.3	14.3
	4歳	7	0	1	2	0	1	2	1
		100.0	0.0	14.3	28.6	0.0	14.3	28.6	14.3
	5歳	8	0	2	0	1	2	2	1
		100.0	0.0	25.0	0.0	12.5	25.0	25.0	12.5
	6歳	4	0	1	0	0	1	2	0
		100.0	0.0	25.0	0.0	0.0	25.0	50.0	0.0

		合　計	つどいの広場（堀江・明海）不満の理由						
			サービスの質に不安がある	サービスの利用方法がわかりづらい	立地が悪い	開設時間・日数が悪く利用しづらい	魅力的な講座がない	その他	無回答
全　体		27	2	2	8	4	0	8	3
		100.0	7.4	7.4	29.6	14.8	0.0	29.6	11.1
居住地域	元町	10	1	0	3	3	0	1	2
		100.0	10.0	0.0	30.0	30.0	0.0	10.0	20.0
	中町	6	0	0	4	0	0	2	0
		100.0	0.0	0.0	66.7	0.0	0.0	33.3	0.0
	新町	8	1	1	0	1	0	4	1
		100.0	12.5	12.5	0.0	12.5	0.0	50.0	12.5
子どもの年齢	0歳	4	0	0	3	0	0	1	0
		100.0	0.0	0.0	75.0	0.0	0.0	25.0	0.0
	1歳	7	1	1	2	0	0	2	1
		100.0	14.3	14.3	28.6	0.0	0.0	28.6	14.3
	2歳	4	1	0	2	0	0	1	0
		100.0	25.0	0.0	50.0	0.0	0.0	25.0	0.0
	3歳	6	0	0	1	2	0	3	0
		100.0	0.0	0.0	16.7	33.3	0.0	50.0	0.0
	4歳	1	0	0	0	0	0	1	0
		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
	5歳	2	0	1	0	0	0	0	1
		100.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0
	6歳	3	0	0	0	2	0	0	1
		100.0	0.0	0.0	0.0	66.7	0.0	0.0	33.3

		合　計	児童センター（東野・高洲）不満の理由						
			サービスの質に不安がある	サービスの利用方法がわかりづらい	立地が悪い	開設時間・日数が悪く利用しづらい	魅力的な講座がない	その他	無回答
全　体		45	2	7	21	1	2	6	6
		100.0	4.4	15.6	46.7	2.2	4.4	13.3	13.3
居住地域	元町	13	0	1	10	0	0	1	1
		100.0	0.0	7.7	76.9	0.0	0.0	7.7	7.7
	中町	16	1	3	6	0	1	3	2
		100.0	6.3	18.8	37.5	0.0	6.3	18.8	12.5
	新町	12	1	1	4	1	1	2	2
		100.0	8.3	8.3	33.3	8.3	8.3	16.7	16.7
子どもの年齢	0歳	10	1	2	5	0	1	0	1
		100.0	10.0	20.0	50.0	0.0	10.0	0.0	10.0
	1歳	6	0	0	4	1	0	1	0
		100.0	0.0	0.0	66.7	16.7	0.0	16.7	0.0
	2歳	8	0	2	4	0	0	2	0
		100.0	0.0	25.0	50.0	0.0	0.0	25.0	0.0
	3歳	4	0	0	2	0	0	1	1
		100.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	25.0	25.0
	4歳	7	0	3	1	0	0	1	2
		100.0	0.0	42.9	14.3	0.0	0.0	14.3	28.6
	5歳	9	1	0	4	0	1	1	2
		100.0	11.1	0.0	44.4	0.0	11.1	11.1	22.2
	6歳	1	0	0	1	0	0	0	0
		100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0

問 16（A） 地域子育て支援事業の認知度（単回答）

- 認知度が高い事業は、「子育てケアプラン」が 86.0%で最も高く、次いで「浦安市子育てハンドブック」が 85.7%、「MY 浦安」が 79.9%となっています。
- 認知度が低い事業は、「子育て短期支援事業」が 38.2%で最も低く、次いで「家庭児童相談（こども家庭支援センター）」が 49.0%となっています。
- 平成 30 年調査と比較すると、「産後ケア事業」で 7.8 ポイント増加している一方で、「子育てすこやか広場」で 14.3 ポイント減少しています。

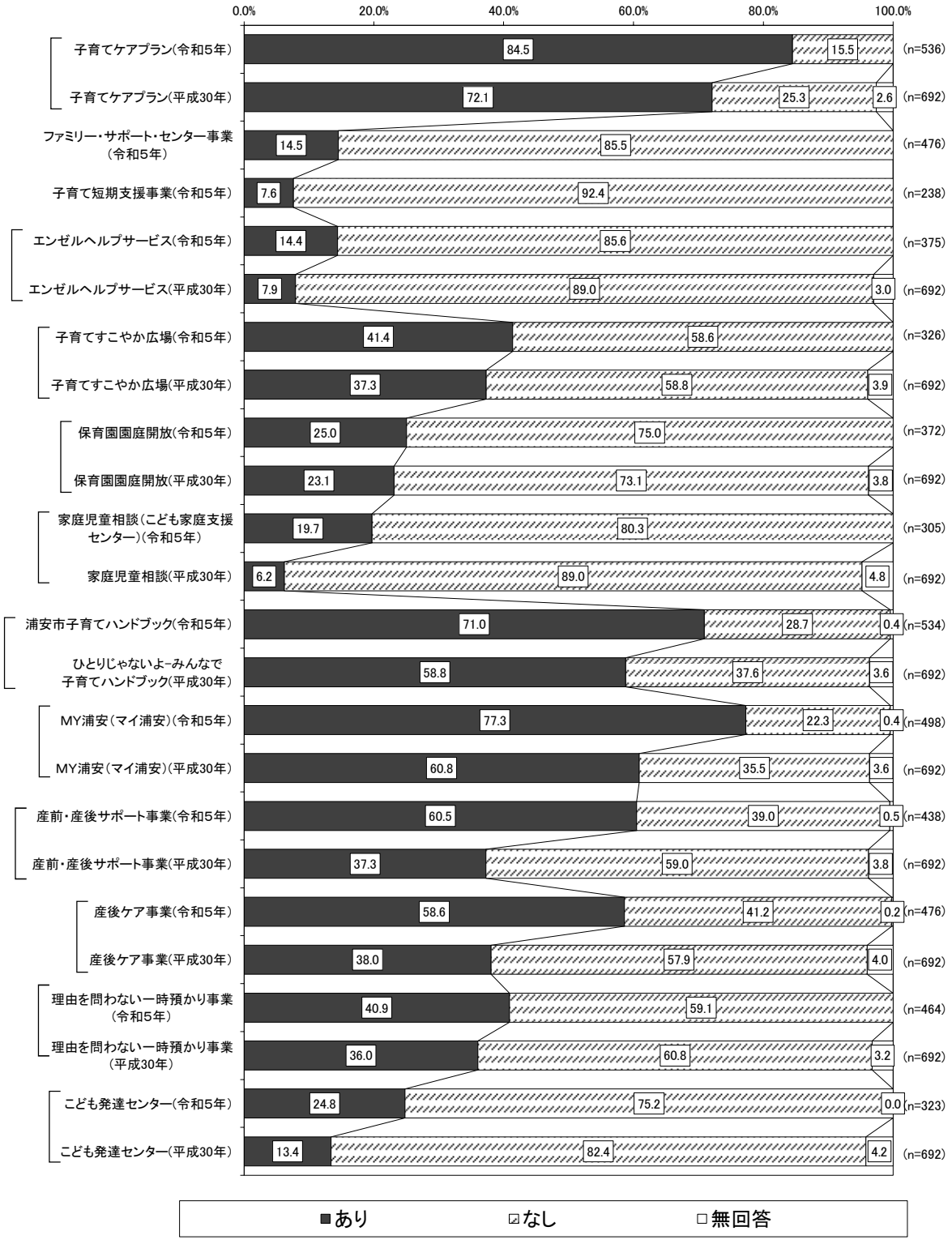


※平成 30 年調査では「ファミリー・サポート・センター事業」「子育て短期支援事業」の選択肢無し

問 16（A） 地域子育て支援事業の利用経験（単回答）

・利用経験が高い事業は、「子育てケアプラン」が 84.5%で最も高く、次いで「MY浦安」が 77.3%となっています。

・利用経験が低い事業は、「子育て短期支援事業」が 7.6%で最も低く、次いで「エンゼルヘルプサービス」が 14.4%となっています。

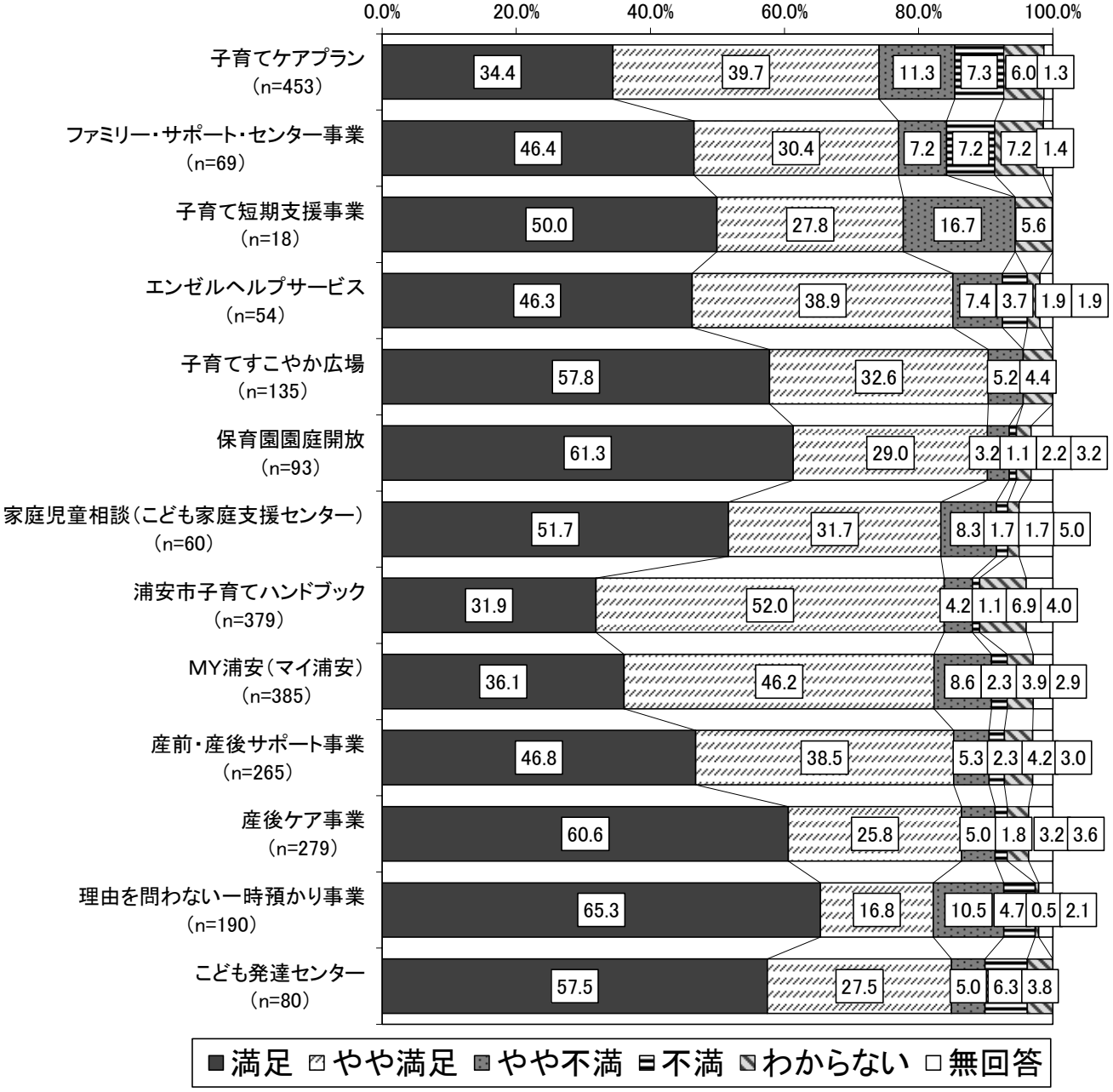


※平成 30 年調査では「ファミリー・サポート・センター事業」「子育て短期支援事業」の選択肢無し

※問 16(A)認知度で「はい」（知っている）と回答した属性を集計対象にしているため、事業ごとに「n 値」は異なる

問 16（B） 地域子育て支援事業の満足度（単回答）

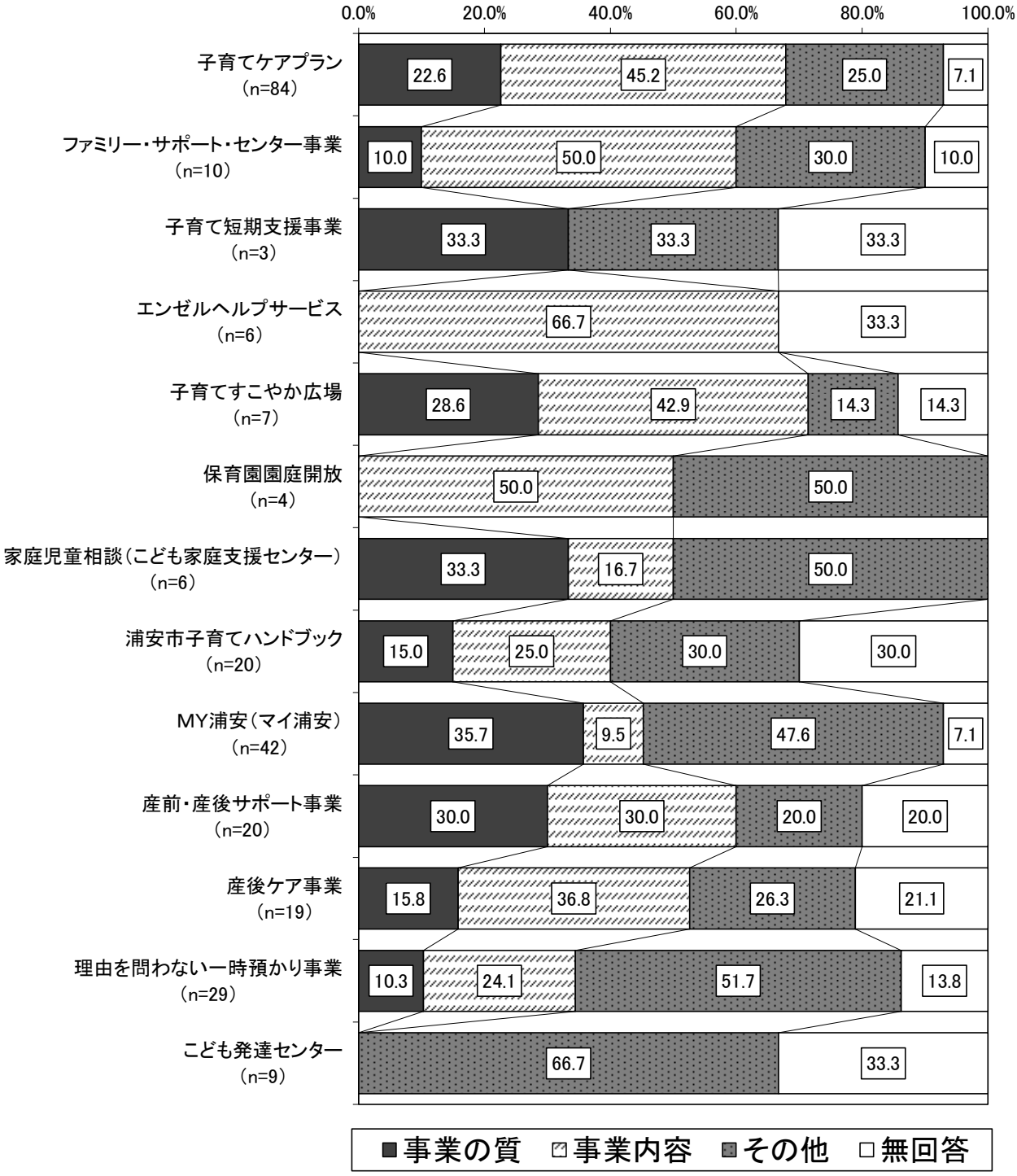
- 「満足」の割合が高い事業は、「理由を問わない一時預かり事業」が 65.3%で最も高く、次いで「保育園園庭開放」が 61.3%、「産後ケア事業」が 60.6%となっています。
- 「不満」の割合が高い事業は、「子育てケアプラン」が 7.3%で最も高く、次いで「ファミリー・サポート・センター事業」が 7.2%となっています。



※問 16(A)利用経験で「あり」と回答した属性を集計対象にしているため、事業ごとに「n 値」は異なる

問 16（C） 地域子育て支援事業の不満理由（単回答）

・不満の理由は、「子育て短期支援事業」、「家庭児童相談（こども家庭支援センター）」、「MY 浦安（マイ浦安）」等では事業の質による理由が高くなっています。また、「ファミリー・サポート・センター事業」、「エンゼルヘルプサービス」、「保育園園庭開放」、「子育てケアプラン」等では事業内容による理由が高くなっています。

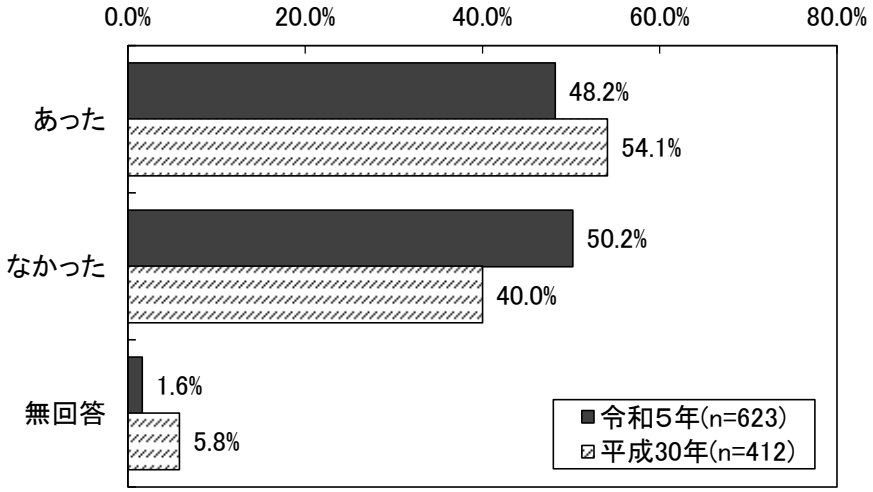


※問 16(B)満足度で「やや不満」、「不満」と回答した属性を集計対象にしているため、事業ごとに「n 値」は異なる

４．病気やケガの際の保育等対応について

問 17　この１年間の病気やケガで利用できなかったことの有無（単回答）【定期的な施設・事業を利用している方限定】

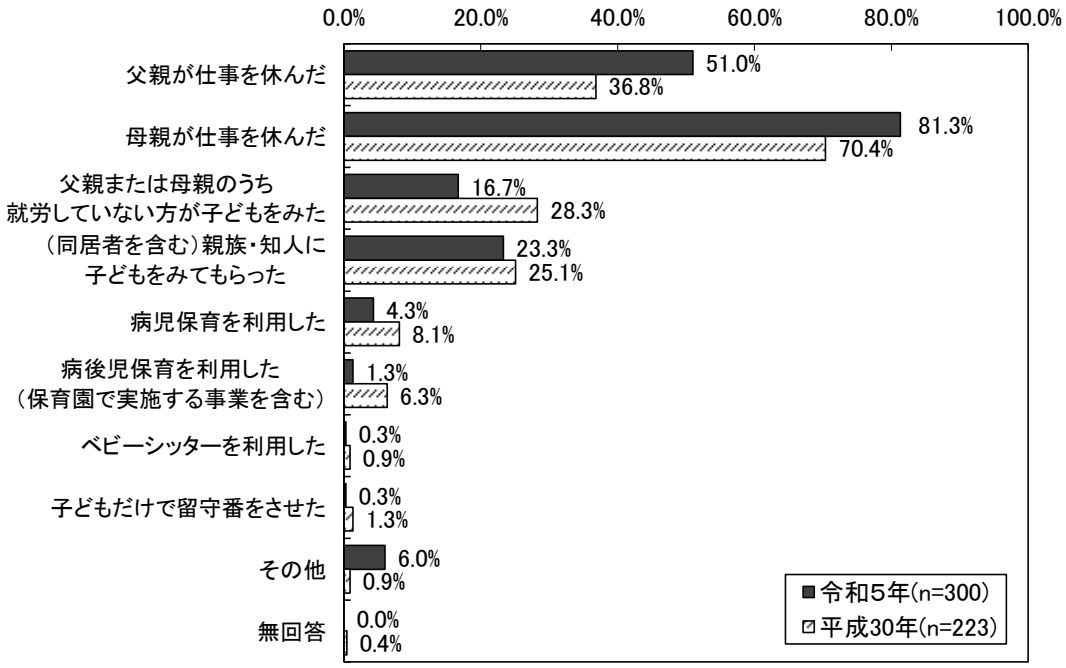
・「あった」が 48.2%、「なかった」が 50.2%となっています。
・子どもの年齢別にみると、１歳以下で「なかった」の方が多く、２歳以上で「あった」の方が多くなっています。
・平成 30 年調査と比較すると、「あった」は 5.9 ポイント減少、「なかった」が 10.2 ポイント増加となっています。



		合　計	問17　病気やケガをした際の教育・保育利用		
			あった	なかった	無回答
全　体		623	300	313	10
		100.0	48.2	50.2	1.6
子どもの年齢	0歳	93	7	81	5
		100.0	7.5	87.1	5.4
	1歳	94	28	65	1
		100.0	29.8	69.1	1.1
	2歳	75	43	32	0
		100.0	57.3	42.7	0.0
	3歳	84	45	38	1
		100.0	53.6	45.2	1.2
	4歳	93	59	32	2
		100.0	63.4	34.4	2.2
	5歳	97	64	32	1
		100.0	66.0	33.0	1.0
	6歳	81	50	31	0
		100.0	61.7	38.3	0.0

問 17-1　病気やケガの場合の対処方法と日数（複数回答、数量回答）
【問 17 で「1．あった」と回答した方限定】

- 「母親が仕事を休んだ」が 81.3%で最も高く、次いで「父親が休んだ」が 51.0%、「（同居者を含む）親族・知人に子どもをみてもらった」が 23.3%となっています。
- 平成 30 年調査と比較すると、「母親が仕事を休んだ」が 10.9 ポイント、「父親が仕事を休んだ」が 14.2 ポイント増加しています。

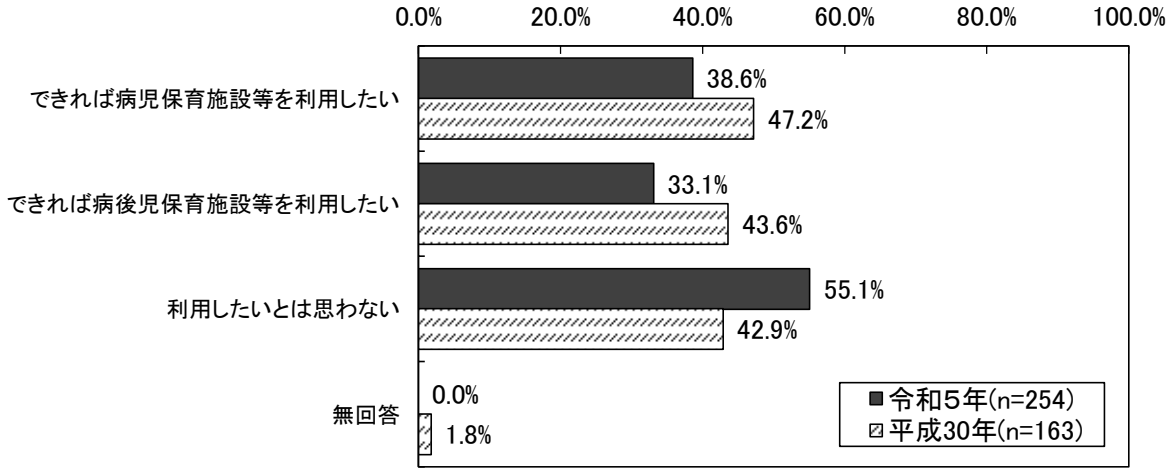


【対処方法別日数】

対処内容	年間の平均日数
父親が仕事を休んだ	4.7
母親が仕事を休んだ	8.4
父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた	14.0
（同居者を含む）親族・知人に子どもをみてもらった	5.3
病児保育を利用した	5.6
病後児保育を利用した（保育園で実施する事業を含む）	2.5
ベビーシッターを利用した	2.0
子どもだけで留守番をさせた	10.0
その他	8.4

問 17-２　病児・病後児保育の利用希望（複数回答、数量回答）
【問 17-１で「１．父親が仕事を休んだ」「２．母親が仕事を休んだ」と回答した方限定】

- 「できれば病児保育施設等を利用したい」が 38.6%、「できれば病後児保育施設等を利用したい」が 33.1%、「利用したいとは思わない」が 55.1%となっています。
- 子どもの年齢別にみると、年齢が上がると、「利用したいと思わない」の割合も高くなる傾向があります。
- 平成 30 年調査と比較すると、「利用したいと思わない」が 12.2%ポイント増加しています。



		合　計	問17-2　病児・病後児保育の利用意向の有無			
			できれば病児保育施設等を利用したい	できれば病後児保育施設等を利用したい	利用したいとは思わない	無回答
全　体		254	98	84	140	0
		100.0	38.6	33.1	55.1	0.0
子どもの年齢	0歳	6	4	3	2	0
		100.0	66.7	50.0	33.3	0.0
	1歳	26	7	6	16	0
		100.0	26.9	23.1	61.5	0.0
	2歳	40	24	19	15	0
		100.0	60.0	47.5	37.5	0.0
	3歳	40	11	13	24	0
		100.0	27.5	32.5	60.0	0.0
	4歳	49	19	14	28	0
		100.0	38.8	28.6	57.1	0.0
	5歳	48	15	15	31	0
		100.0	31.3	31.3	64.6	0.0
	6歳	42	17	13	22	0
		100.0	40.5	31.0	52.4	0.0

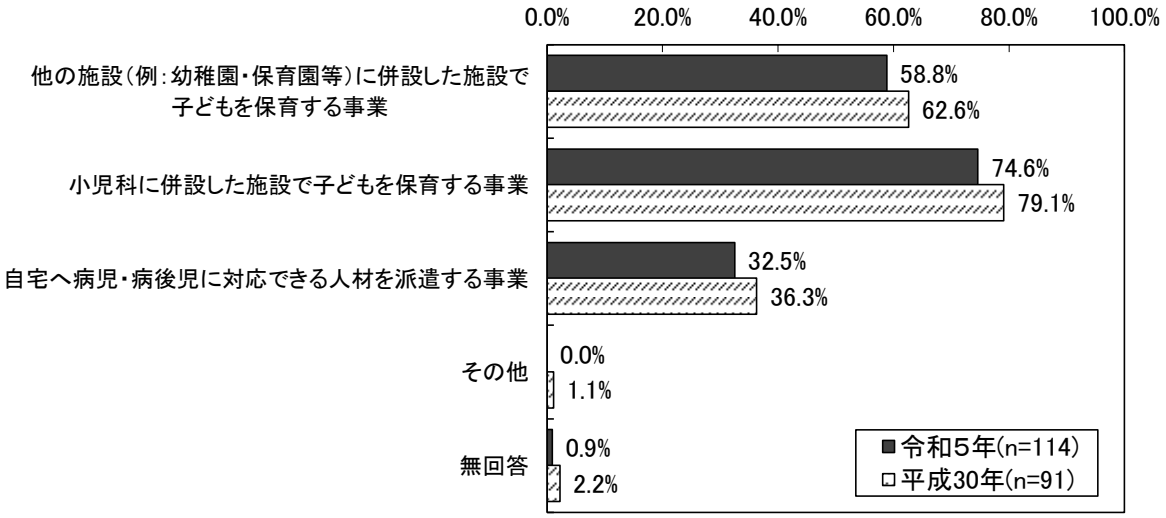
【対処方法別日数】

対処内容	年間の平均日数
できれば病児保育施設等を利用したい	6.1
できれば病後児保育施設等を利用したい	5.4

問 17-3　望ましい事業形態（複数回答）

【問 17-2で「1．父親が仕事を休んだ」「2．母親が仕事を休んだ」と回答した方限定】

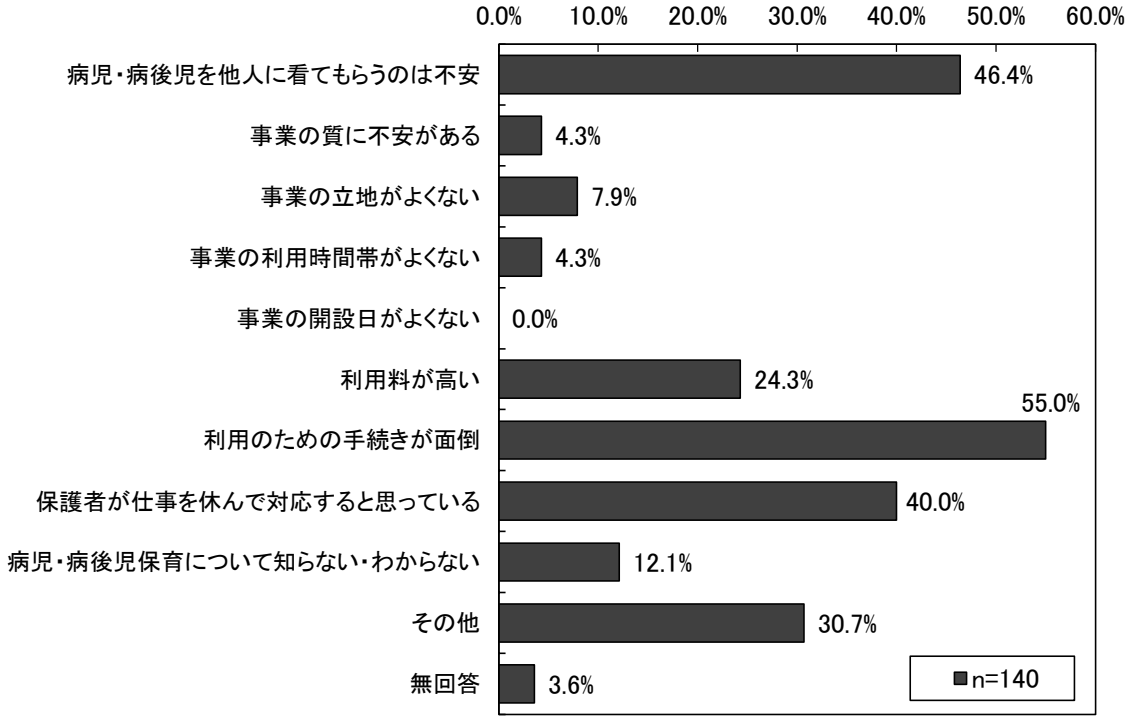
・「小児科に併設した施設で子どもを保育する事業」が 74.6%で最も高く、次いで「他の施設（例：幼稚園・保育園等）に併設した施設で子どもを保育する事業」が 58.8%、「自宅へ病児・病後児に対応できる人材を派遣する事業」が 32.5%の順となっています。



問 17-4　病児・病後児保育を利用したいと思わない理由（複数回答）

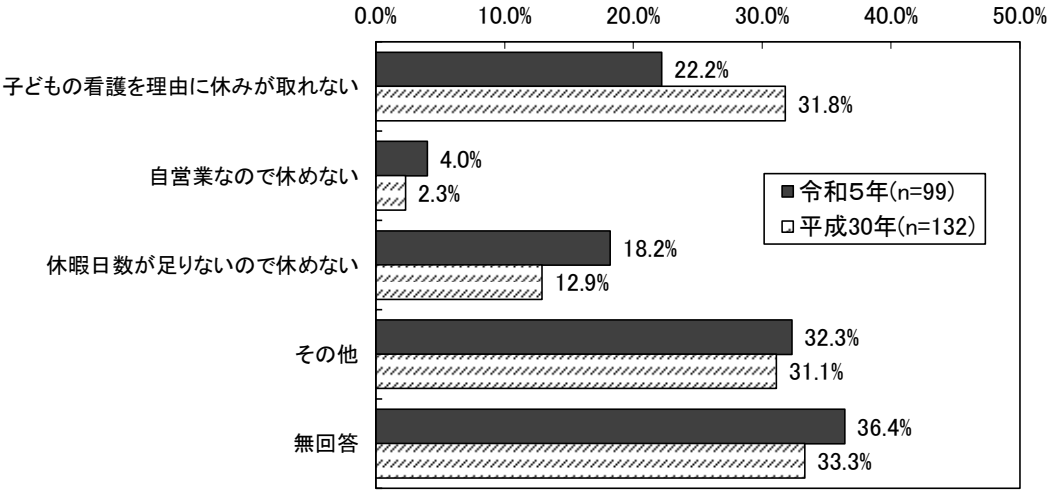
【問 17-2で「3．利用したいとは思わない」と回答した方限定】

・「利用のための手続きが面倒」が 55.0%で最も高く、次いで「病児・病後児を他人に看てもらうのは不安」が 46.4%、「保護者が仕事を休んで対応すると思っている」が 40.0%となっています。



問 17-5　病気やケガの対処方法で父親または母親が仕事を休んだ以外の対応をした理由（複数回答）【問 17-1 で「4.」～「9.」と回答した方限定】

- 「その他」が 32.3%で最も高く、次いで「子どもの看護を理由に休みが取れない」が 22.2%となっています。
- 平成 30 年調査と比較すると、「子どもの看護を理由に休みが取れない」は、9.6 ポイント減少しています。



※問 17-1

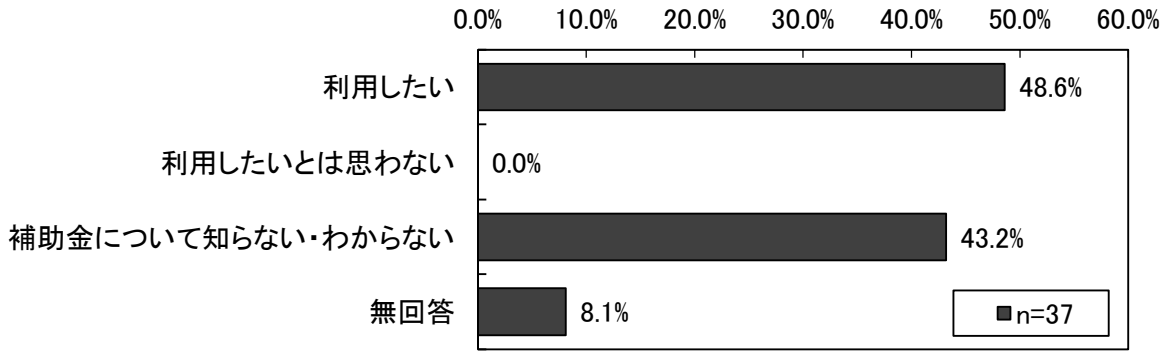
「4」（同居者を含む）親族・知人に子どもをみてもらった
「5」病児保育を利用した
「6」病後児保育を利用した（保育園で実施する事業を含む）
「7」ベビーシッターを利用した
「8」子どもだけで留守番をさせた
「9」その他

		合　計	問17-5　休んで看ることが難しい理由				
			子どもの看護を理由に休みが取れない	自営業なので休めない	休暇日数が足りないので休めない	その他	無回答
全　体		99	22	4	18	32	36
		100.0	22.2	4.0	18.2	32.3	36.4
家庭類型	タイプA ひとり親	4	0	0	0	2	2
		100.0	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0
	タイプB フルタイム×フルタイム	72	18	4	15	24	24
		100.0	25.0	5.6	20.8	33.3	33.3
	タイプC フルタイム×パートタイム※1	18	4	0	3	5	6
		100.0	22.2	0.0	16.7	27.8	33.3
	タイプC' フルタイム×パートタイム※2	2	0	0	0	0	2
		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
	タイプD 専業主婦(夫)	3	0	0	0	1	2
		100.0	0.0	0.0	0.0	33.3	66.7
	タイプE パート×パート※3	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	タイプE' パート×パート※4	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	タイプF 無業×無業	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

※1：フルタイム×パートタイム（月120時間以上＋64時間～120時間の一部）
※2：フルタイム×パートタイム（月64時間未満＋64時間～120時間の一部）
※3：パート×パート（双方月120時間以上＋64時間～120時間の一部）
※4：パート×パート（いずれかが月64時間未満＋64時間～120時間の一部）

問 17-６　事業を利用する際、浦安市訪問型病児・病後児保育利用料補助金を利用したいかどうか（単回答）
【問 17-３で「３．自宅へ病児・病後児に対応できる人材を派遣する事業」と回答した方限定】

・「利用したい」が 48.6%で最も高く、次いで「補助金について知らない・わからない」が 43.2%となっています。



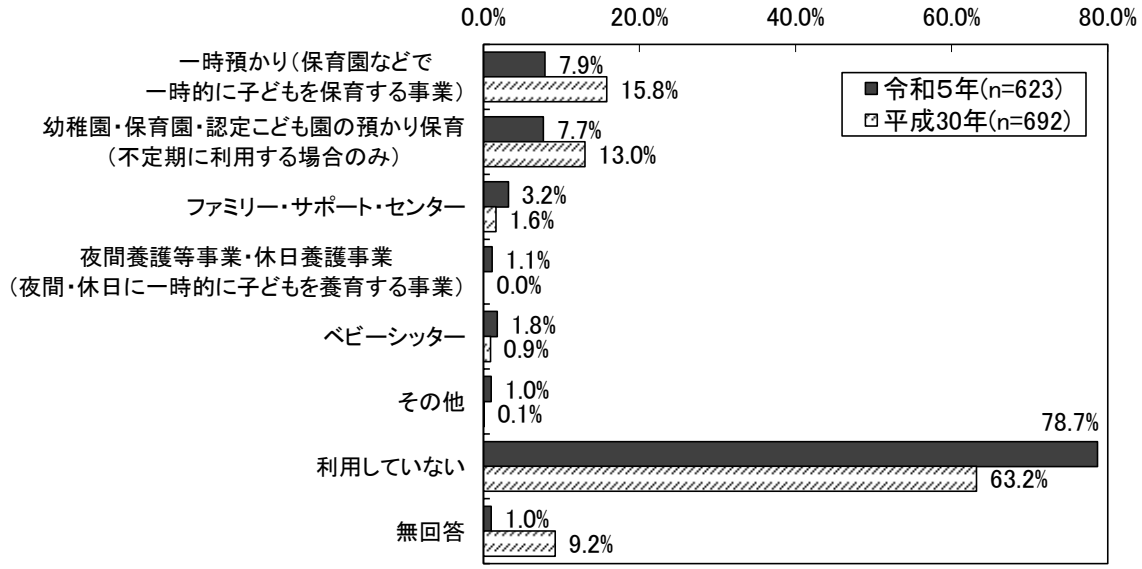
問 17-７　浦安市訪問型病児・病後児保育利用料補助金を利用したいと思わない理由（複数回答）
【問 17-６で「２．利用したいと思わない」と回答した方限定】

・問 17－６で「利用したいと思わない」を回答した人が 0.0%のため、対象者はいませんでした。

5．不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かりの利用について

問 18　不定期に利用している事業（複数回答、数量回答）

・「利用していない」が 78.7%で最も高くなっています。
・利用している事業では、「一時預かり（保育園などで一時的に子どもを保育する事業）」が 7.9%、「幼稚園・保育園・認定こども園の預かり保育（不定期に利用する場合のみ）」が 7.7%となっています。
・利用している事業を平成 30 年調査と比較すると、「利用していない」が 15.5%の増加、「一時預かり（保育園などで一時的に子どもを保育する事業）」が 7.9 ポイント、「幼稚園・保育園・認定こども園の預かり保育（不定期に利用する場合のみ）」が 5.3 ポイントの減少となっています。

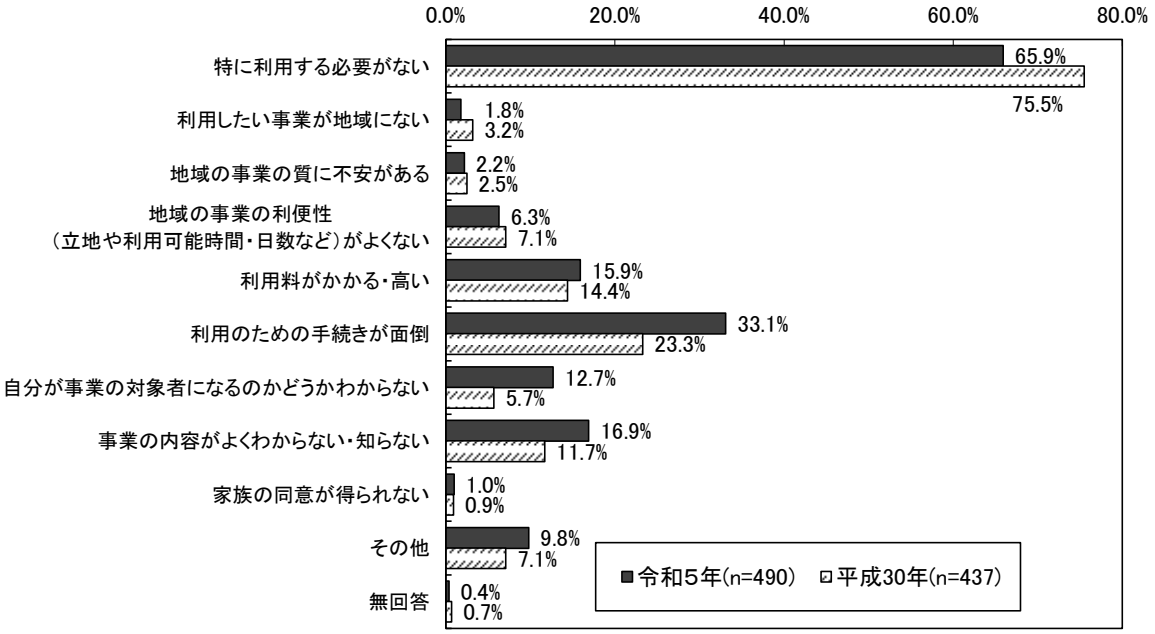


【利用日数】

利用している事業	年間の平均日数
一時預かり（保育園などで一時的に子どもを保育する事業）	16.6
幼稚園・保育園・認定こども園の預かり保育（不定期に利用する場合のみ）	38.5
ファミリー・サポート・センター	18.7
夜間養護等事業・休日養護事業（夜間・休日に一時的に子どもを養育する事業）	16.3
ベビーシッター	20.6
その他	12.5

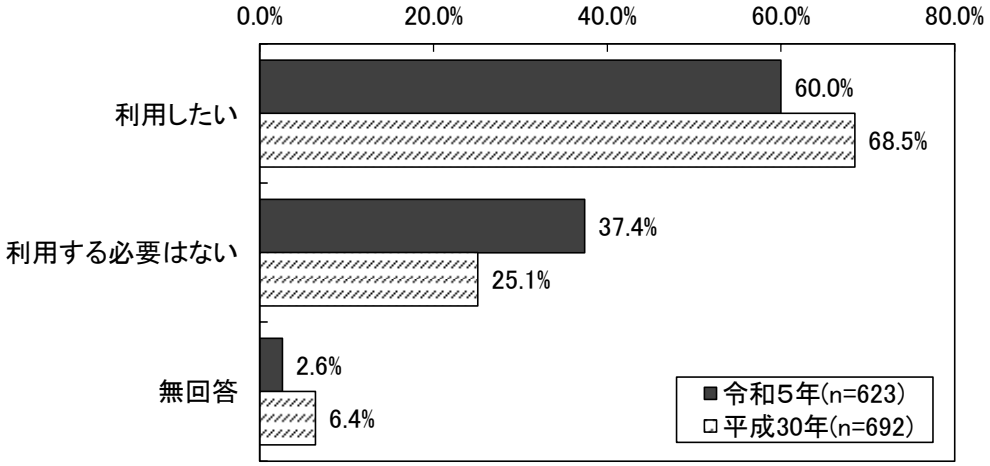
問 18-1　一時的な預かり事業を利用していない理由（複数回答）
【問 18 で「7．利用していない」と回答した方限定】

- 「特に利用する必要がない」が 65.9%で最も高く、次いで「利用のための手続きが面倒」が 33.1%、「事業の内容がよくわからない・知らない」が 16.9%となっています。
- 平成 30 年調査と比較すると、「利用のための手続きが面倒」が 9.8 ポイントの増加となっています。



問 19①　一時的な預かり事業の利用希望（単回答）

- 「利用したい」が 60.0%、「利用する必要はない」が 37.4%となっています。
- 年齢別にみると、“３歳”のみ「利用する必要はない」が高い割合となっています。
- 平成 30 年調査と比較すると、「利用したい」が 8.5 ポイントの減少、「利用する必要はない」が 12.3 ポイントの増加となっています。

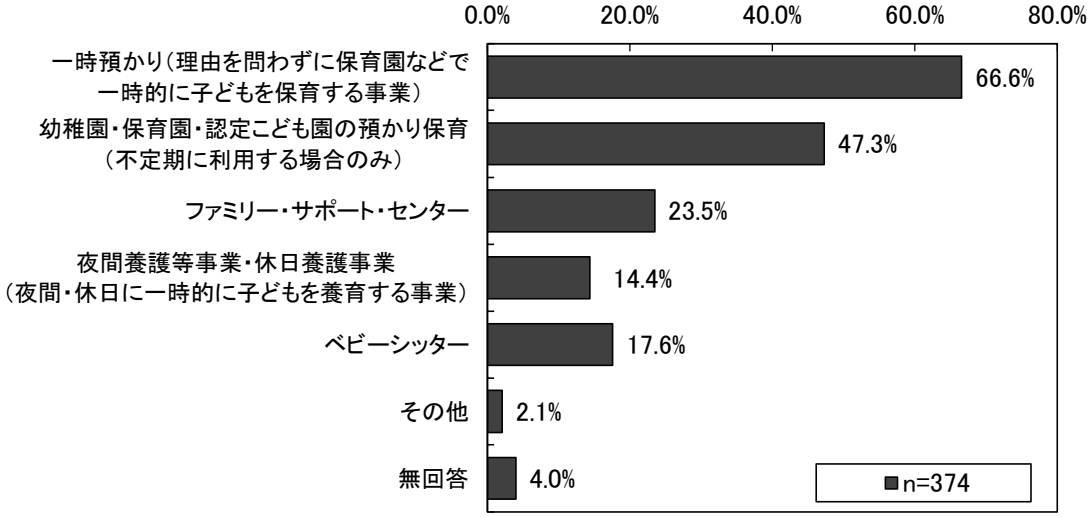


		合　計	問19　一時預かり事業利用の意向		
			利用したい	利用する必要はない	無回答
全　体		623	374	233	16
		100.0	60.0	37.4	2.6
子どもの年齢	0歳	93	70	21	2
		100.0	75.3	22.6	2.2
	1歳	94	66	27	1
		100.0	70.2	28.7	1.1
	2歳	75	49	25	1
		100.0	65.3	33.3	1.3
	3歳	84	38	42	4
		100.0	45.2	50.0	4.8
	4歳	93	47	43	3
		100.0	50.5	46.2	3.2
	5歳	97	56	40	1
		100.0	57.7	41.2	1.0
	6歳	81	43	35	3
		100.0	53.1	43.2	3.7
家庭類型	タイプA ひとり親	10	6	3	1
		100.0	60.0	30.0	10.0
	タイプB フルタイム×フルタイム	309	176	124	9
		100.0	57.0	40.1	2.9
	タイプC フルタイム×パートタイム※1	117	62	51	4
		100.0	53.0	43.6	3.4
	タイプC' フルタイム×パートタイム※2	34	23	11	0
		100.0	67.6	32.4	0.0
	タイプD 専業主婦(夫)	145	100	43	2
		100.0	69.0	29.7	1.4
	タイプE パート×パート※3	1	1	0	0
		100.0	100.0	0.0	0.0
	タイプE' パート×パート※4	1	1	0	0
		100.0	100.0	0.0	0.0
	タイプF 無業×無業	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0

※1：フルタイム×パートタイム（月120時間以上＋64時間～120時間の一部）
※2：フルタイム×パートタイム（月64時間未満＋64時間～120時間の一部）
※3：パート×パート（双方月120時間以上＋64時間～120時間の一部）
※4：パート×パート（いずれかが月64時間未満＋64時間～120時間の一部）

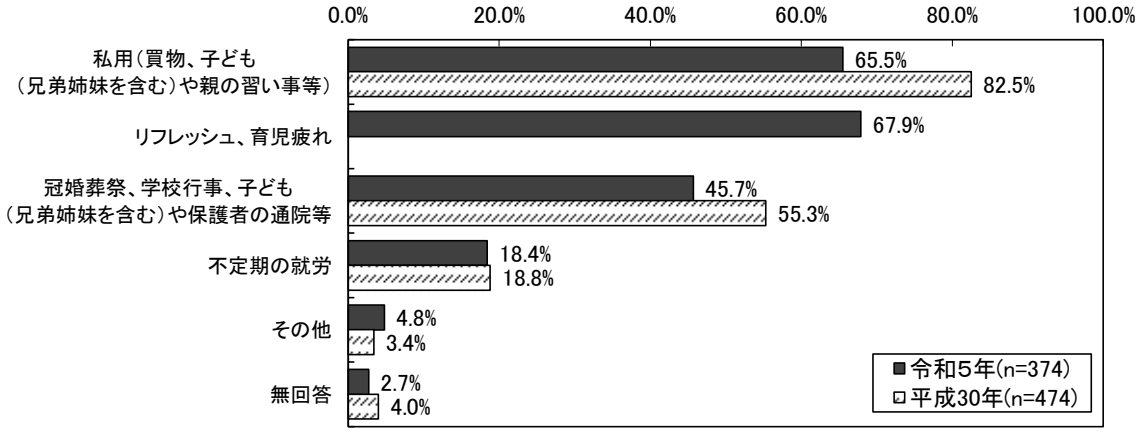
問 19②　不定期に利用したい事業（複数回答）
【問 19①で「１．利用したい」と回答した方限定】

・「一時預かり（理由を問わずに保育園などで一時的に子どもを保育する事業）」が 66.6%で最も高く、次いで「幼稚園、保育園、認定こども園の預かり保育（不定期に利用する場合のみ）」が 47.3%、「ファミリー・サポート・センター」が 23.5%の順となっています。



問 19③　一時的な預かり事業の利用目的・日数（複数回答、数量回答）
【問 19①で「１．利用したい」と回答した方限定】

・「リフレッシュ、育児疲れ」が 67.9%で最も高く、次いで「私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）」が 65.5%、「冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や保護者の通院等」が 45.7%となっています。
・平成 30 年調査と比較すると、「冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や保護者の通院等」が 9.6 ポイントの減少、「不定期の就労」が 0.4 ポイントの減少となっています。



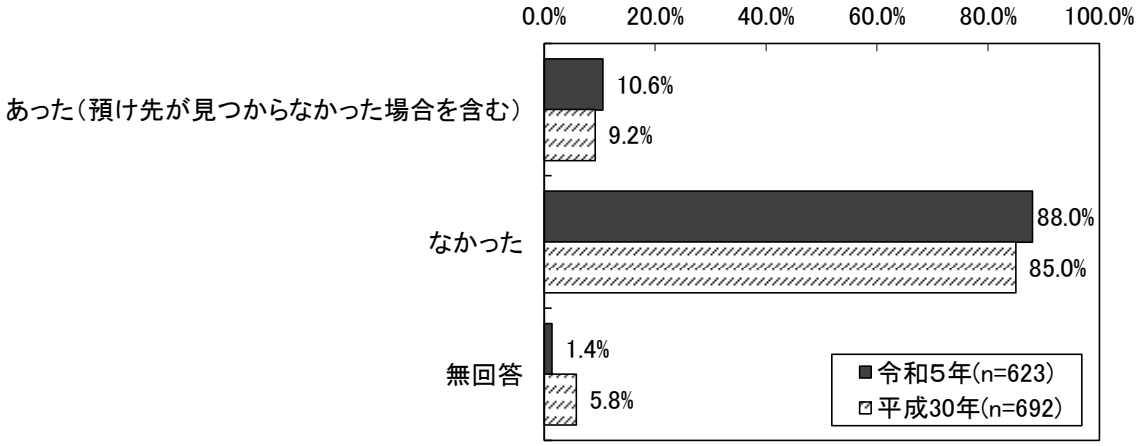
※平成 30 年は「私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）」にリフレッシュ目的が含まれている。

【利用したい日数】

利用目的	利用希望 平均日数
私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）	17.3
リフレッシュ、育児疲れ	14.6
冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や保護者の通院等	9.0
不定期の就労	30.7
その他	46.3

問 20①　この１年間の宿泊を伴う一時預かり等の必要性の有無（単回答）

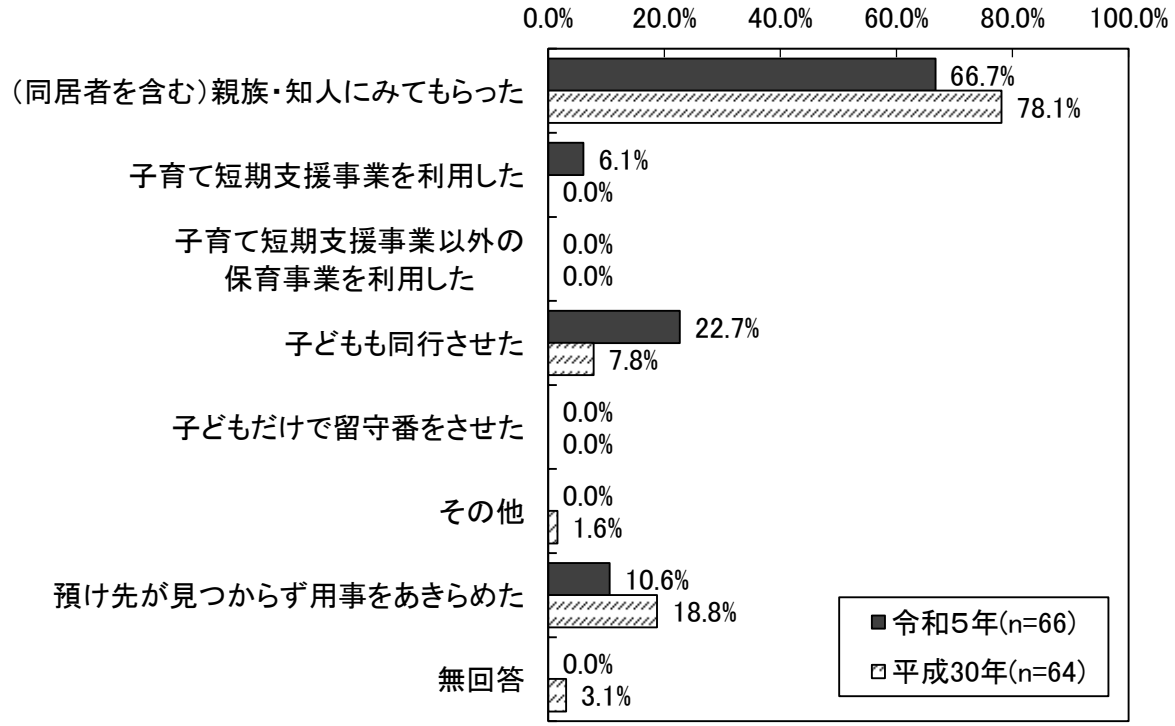
- 「あった（預け先が見つからなかった場合を含む）」が 10.6%、「なかった」が 88.0%となっています。
- 子どもの年齢別にみると、“１歳”の「なかった」が 93.6%と他の年齢に比べ高くなっています。
- 平成 30 年調査と比較すると、「あった（預け先が見つからなかった場合を含む）」が 1.4 ポイントの増加、「なかった」が 3.0 ポイントの増加となっています。（「無回答」が減少。）



		合　計	問20　宿泊を伴う預け等の経験		
			あった（預け先が見つからなかった場合を含む）	なかった	無回答
全　体		623	66	548	9
		100.0	10.6	88.0	1.4
子どもの年齢	0歳	93	5	86	2
		100.0	5.4	92.5	2.2
	1歳	94	5	88	1
		100.0	5.3	93.6	1.1
	2歳	75	8	66	1
		100.0	10.7	88.0	1.3
	3歳	84	12	70	2
		100.0	14.3	83.3	2.4
	4歳	93	13	79	1
		100.0	14.0	84.9	1.1
	5歳	97	13	84	0
		100.0	13.4	86.6	0.0
	6歳	81	9	70	2
		100.0	11.1	86.4	2.5

問 20②　宿泊を伴う一時預かりが必要となった場合の対処方法（複数回答、数量回答）
【問 20①で「１．あった」と回答した方限定】

・「(同居者を含む）親族・知人にみてもらった」が 66.7%で最も高く、次いで「子どもも同行させた」が 22.7%、「預け先が見つからず用事をあきらめた」が 10.6%となっています。
・平成 30 年調査と比較すると、「(同居者を含む）親族・知人にみてもらった」が 11.4 ポイントの減少、「子どもも同行させた」が 14.9 ポイントの増加、「預け先が見つからず用事をあきらめた」が 8.2 ポイントの減少となっています。



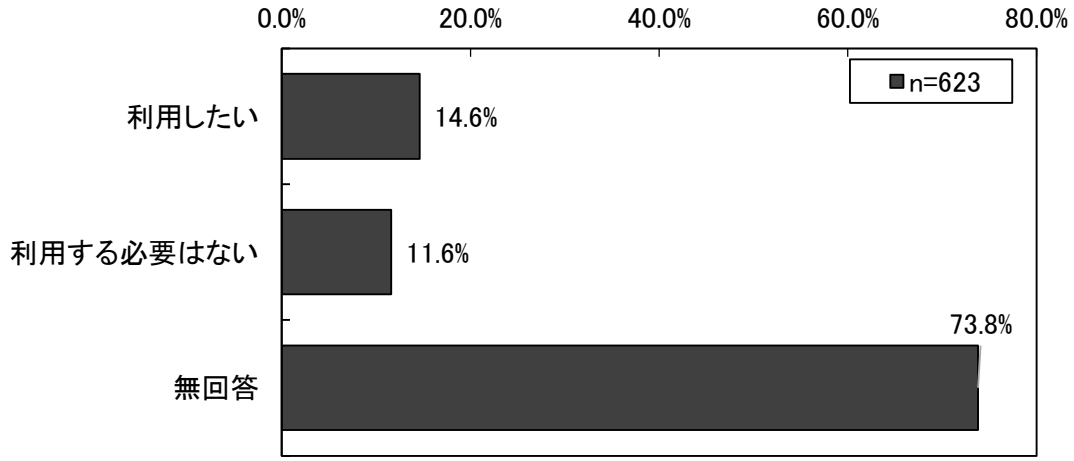
【対処方法別日数】

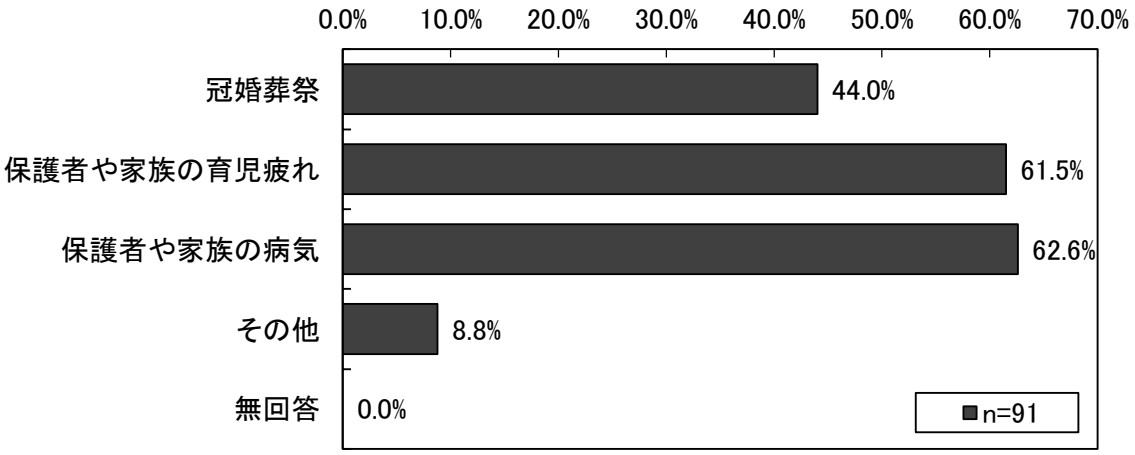
対処方法	年間の平均日数
(同居者を含む)親族・知人にみてもらった	5.7
子育て短期支援事業を利用した	4.0
子育て短期支援事業以外の保育事業(認可外保育施設、ファミリー・サポート・センター、ベビーシッター等)を利用した	－
子どもも同行させた	3.8
子どもだけで留守番をさせた	－
その他	－
預け先が見つからず用事をあきらめた	3.8

問 20-1　保護者の用事により、泊りがけで年間何日くらい家族以外に預ける必要があると思いますか。（単回答）

・「利用したい」が 14.6%、「利用する必要はない」が 11.6%となっています。「無回答」73.8%で多くなっています。

・用事別では「保護者や家族の病気」が 62.6%で最も高く、次いで「保護者や家族の育児疲れ」が 61.5%、「冠婚葬祭」が 44.0%となっています。





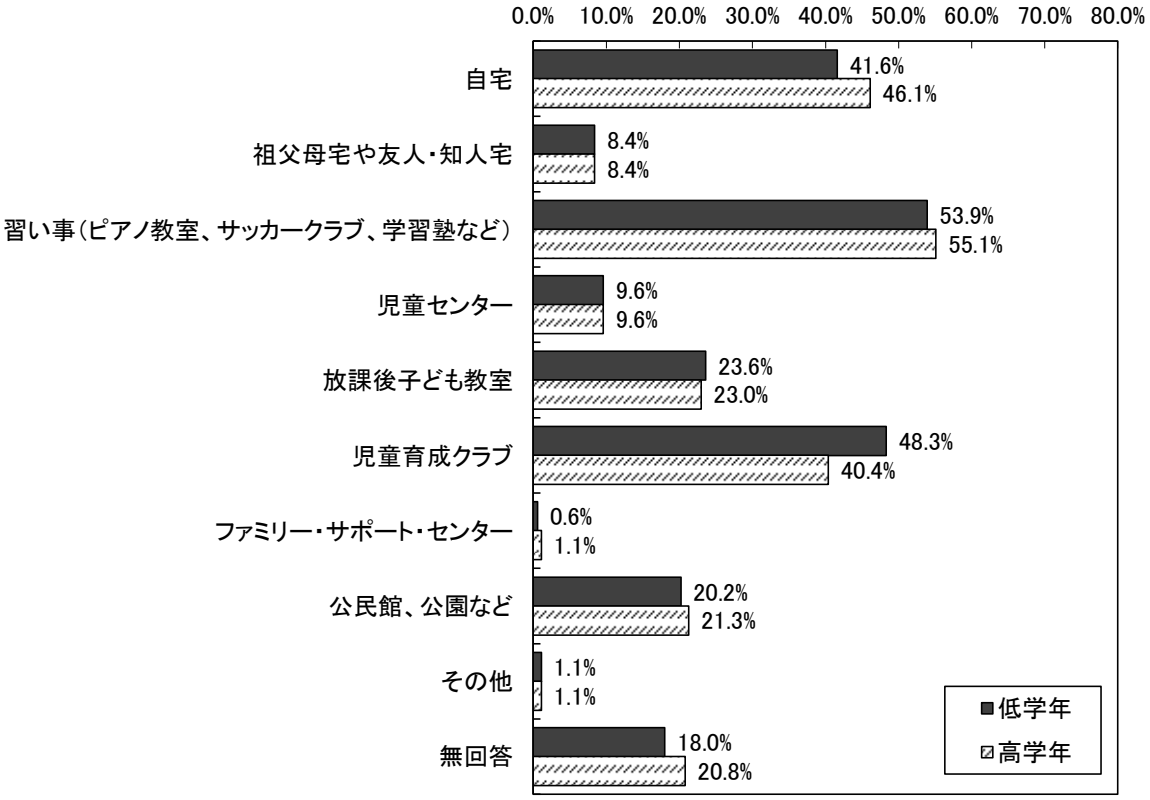
【日数】

用事別	年間の平均日数
冠婚葬祭	2.3
保護者や家族の育児疲れ	5.2
保護者や家族の病気	5.6
その他	6.0

６．小学校就学後における放課後の過ごし方について【５・６歳児限定】

問 21（１）　小学校就学後の放課後に希望する居場所（複数回答、数量回答）

・低学年時は、「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が 53.9%で最も高く、次いで「児童育成クラブ」が 48.3%、「自宅」が 41.6%となっています。
・高学年時は、「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が 55.1%で最も高く、次いで「自宅」が 46.1%「児童育成クラブ」が 40.4%となっています。

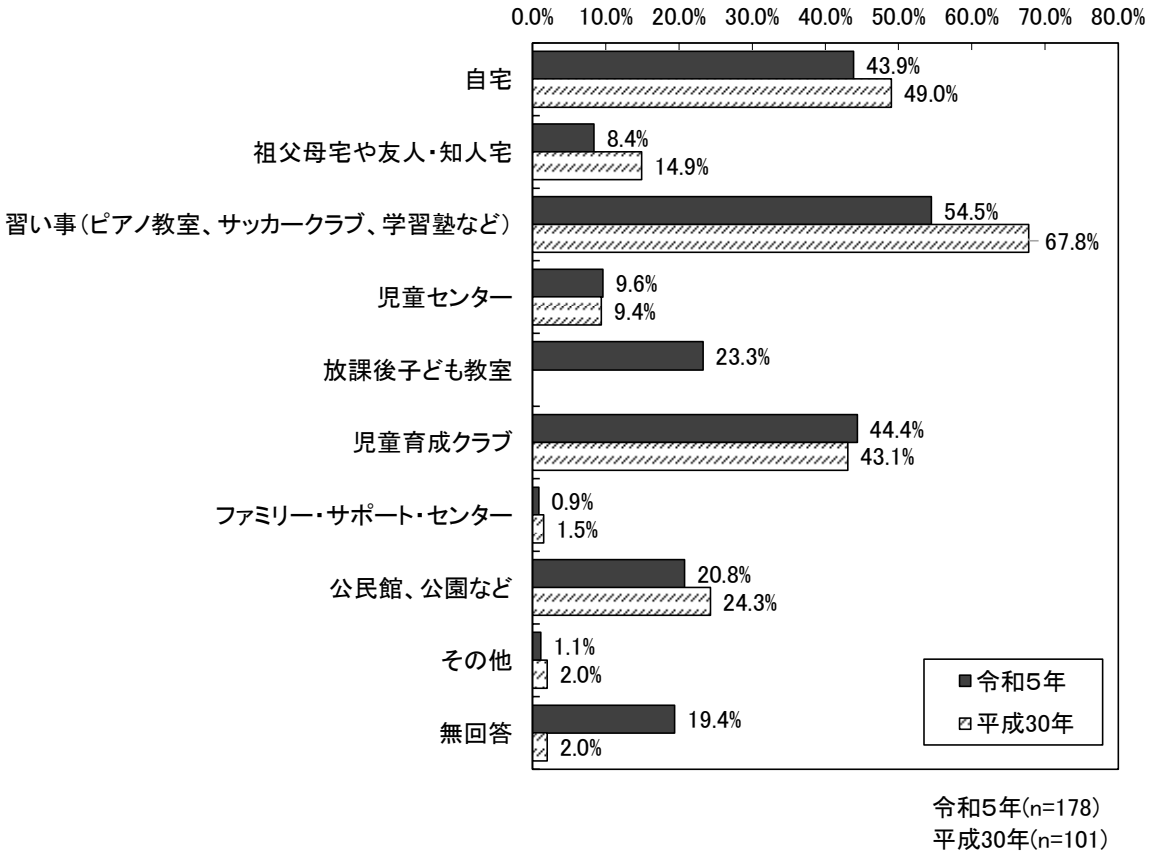


n=178

【希望する週当たり日数】

居場所	低学年週当たりの平均日数	高学年週当たりの平均日数
自宅	2.7	2.7
祖父母宅や友人・知人宅	1.7	1.4
習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	2.2	2.4
児童センター	1.8	2.1
放課後子ども教室	2.2	2.1
児童育成クラブ	4.2	3.3
ファミリー・サポート・センター	5.0	3.0
公民館、公園など	2.4	2.5
その他	4.0	4.0

・平成 30 年と比較すると、希望する居場所の傾向は変わらず、「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が大きく減少しています。



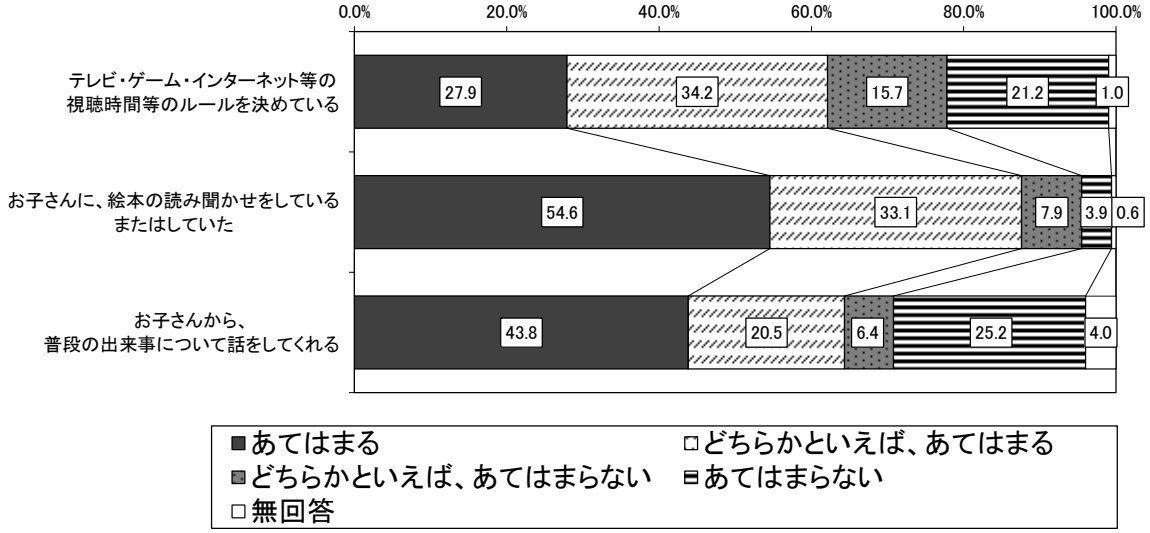
※平成 30 年調査は５歳児のみ対象

※平成 30 年調査時「放課後子ども教室」は実施されていない。

7．お子さんの子育て環境について

問 22　お子さんとの関わり方について（単回答）

・関わり方がどれくらい当てはまるかについて、「お子さんに、絵本の読み聞かせをしている、またはしていた」が 54.6%と最も高く、次いで「お子さんから、普段の出来事について話をしてくれる」が 43.8%、テレビ・インターネット等の視聴時間等のルールを決めている」が 27.9%となっています。



n=623

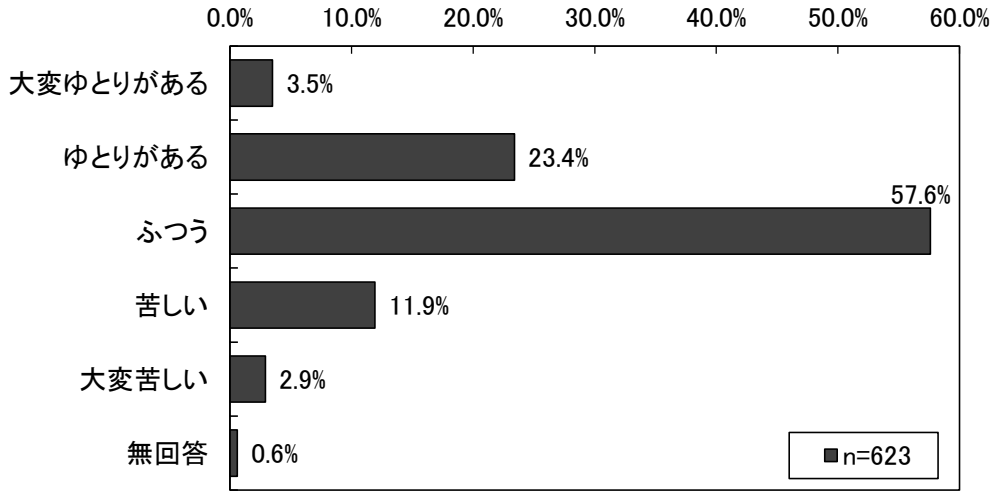
		合　計	テレビ・ゲーム・インターネット等の視聴時間等のルールを決めている				
			あてはまる	どちらかといえば、あてはまる	どちらかといえば、あてはまらない	あてはまらない	無回答
全　体		623	174	213	98	132	6
		100.0	27.9	34.2	15.7	21.2	1.0
貧困家庭類型	中央値の2 分の1 未満	62	23	16	14	9	0
		100.0	37.1	25.8	22.6	14.5	0.0
	中央値の2 分の1 以上中央値未満	242	66	86	34	55	1
		100.0	27.3	35.5	14.0	22.7	0.4
	中央値以上	307	80	107	48	67	5
		100.0	26.1	34.9	15.6	21.8	1.6

		合　計	お子さんに、絵本の読み聞かせをしているまたはしていた				
			あてはまる	どちらかといえば、あてはまる	どちらかといえば、あてはまらない	あてはまらない	無回答
全　体		623	340	206	49	24	4
		100.0	54.6	33.1	7.9	3.9	0.6
貧困家庭類型	中央値の2 分の1 未満	62	29	21	10	2	0
		100.0	46.8	33.9	16.1	3.2	0.0
	中央値の2 分の1 以上中央値未満	242	117	84	25	15	1
		100.0	48.3	34.7	10.3	6.2	0.4
	中央値以上	307	189	95	13	7	3
		100.0	61.6	30.9	4.2	2.3	1.0

		合　計	お子さんから、普段の出来事について話をしている				
			あてはまる	どちらかといえば、あてはまる	どちらかといえば、あてはまらない	あてはまらない	無回答
全　体		623	273	128	40	157	25
		100.0	43.8	20.5	6.4	25.2	4.0
貧困家庭類型	中央値の2 分の1 未満	62	27	16	7	11	1
		100.0	43.5	25.8	11.3	17.7	1.6
	中央値の2 分の1 以上中央値未満	242	96	51	14	70	11
		100.0	39.7	21.1	5.8	28.9	4.5
	中央値以上	307	143	59	19	74	12
		100.0	46.6	19.2	6.2	24.1	3.9

問 23　現在の暮らしの状況（単回答）

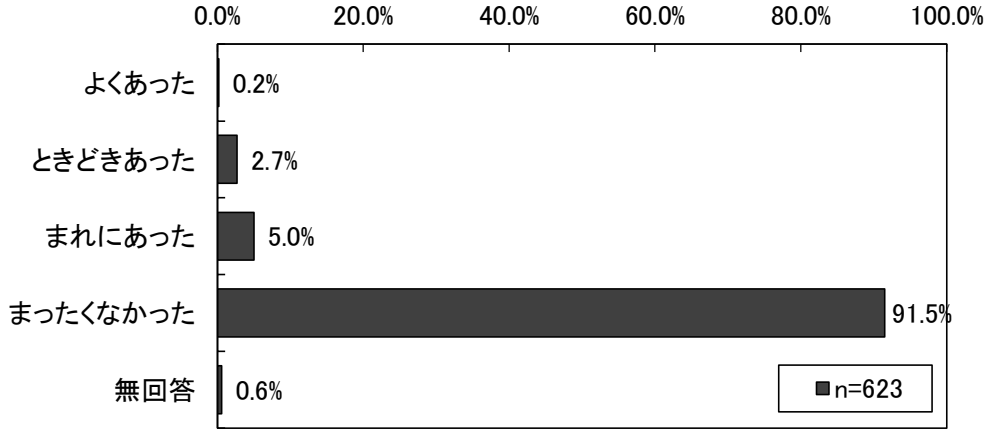
・「ふつう」が 57.6%、「ゆとりがある」が 23.4%、「苦しい」は 11.9%となっています。



		合　計	問23　あなたは、現在の暮らしの状況をどのように感じていますか。					
			大変ゆとりがある	ゆとりがある	ふつう	苦しい	大変苦しい	無回答
貧困家庭類型	全　体	623	22	146	359	74	18	4
		100.0	3.5	23.4	57.6	11.9	2.9	0.6
	中央値の2 分の1 未満	62	1	13	28	11	8	1
		100.0	1.6	21.0	45.2	17.7	12.9	1.6
	中央値の2 分の1 以上中央値未満	242	2	35	149	48	7	1
		100.0	0.8	14.5	61.6	19.8	2.9	0.4
	中央値以上	307	19	95	174	14	3	2
		100.0	6.2	30.9	56.7	4.6	1.0	0.7
	無回答	12	－	3	8	1	－	－
		100.0	－	25.0	66.7	8.3	－	－

問 24　過去１年の間に、お金が足りなくて、家族が必要とする食料が買えないことがあったか否か（単回答）

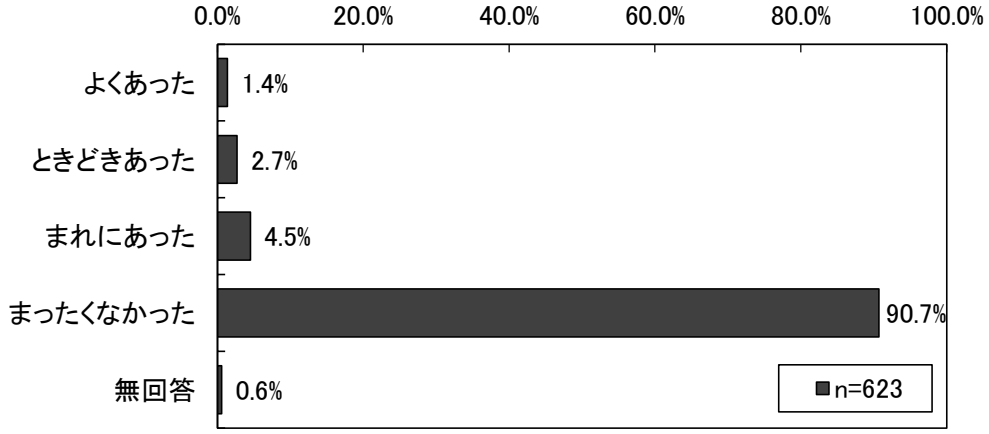
・「まったくなかった」が 91.5%、「まれにあった」が 5.0%、「ときどきあった」は 2.7%となっています。



		合　計	問24　お金が足りなくて、家族が必要とする食料が買えなかった経験				
			よくあった	ときどきあった	まれにあった	まったくなかった	無回答
全　体		623	1	17	31	570	4
		100.0	0.2	2.7	5.0	91.5	0.6
貧困家庭類型	中央値の2 分の1 未満	62	1	3	12	46	0
		100.0	1.6	4.8	19.4	74.2	0.0
	中央値の2 分の1 以上中央値未満	242	0	11	16	212	3
		100.0	0.0	4.5	6.6	87.6	1.2
	中央値以上	307	0	3	3	300	1
		100.0	0.0	1.0	1.0	97.7	0.3

問 25　過去１年の間に、お金が足りなくて、家族が必要とする衣服が買えないことがあったか否か（単回答）

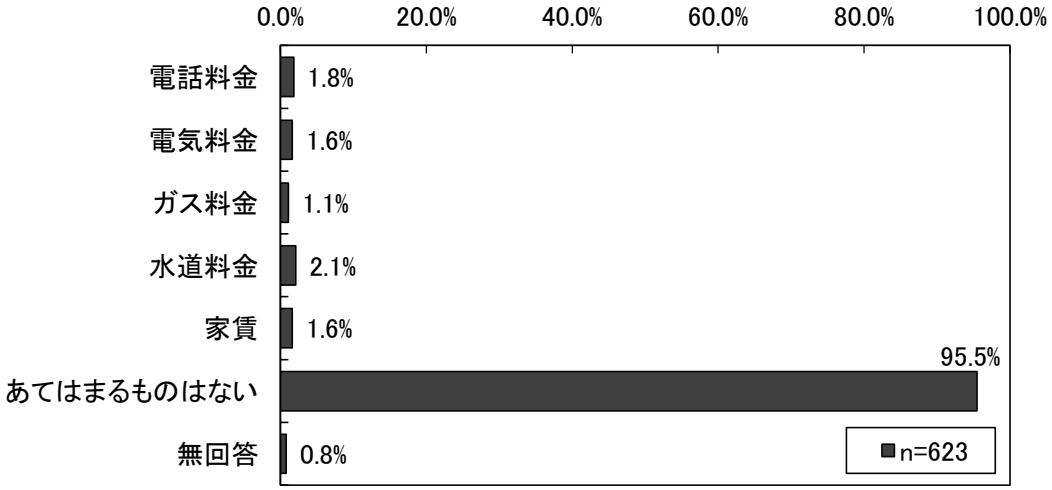
・「まったくなかった」が 90.7%、「まれにあった」が 4.5%、「ときどきあった」は 2.7%となっています。



		合　計	問25　お金が足りなくて、家族が必要とする衣服が買えなかった経験				
			よくあった	ときどきあった	まれにあった	まったくなかった	無回答
全　体		623	9	17	28	565	4
		100.0	1.4	2.7	4.5	90.7	0.6
貧困家庭類型	中央値の2 分の1 未満	62	4	4	11	43	0
		100.0	6.5	6.5	17.7	69.4	0.0
	中央値の2 分の1 以上中央値未満	242	5	10	15	210	2
		100.0	2.1	4.1	6.2	86.8	0.8
	中央値以上	307	0	3	2	300	2
		100.0	0.0	1.0	0.7	97.7	0.7

問 26　過去１年の間に、経済的な理由で未払いになったもの（複数回答）

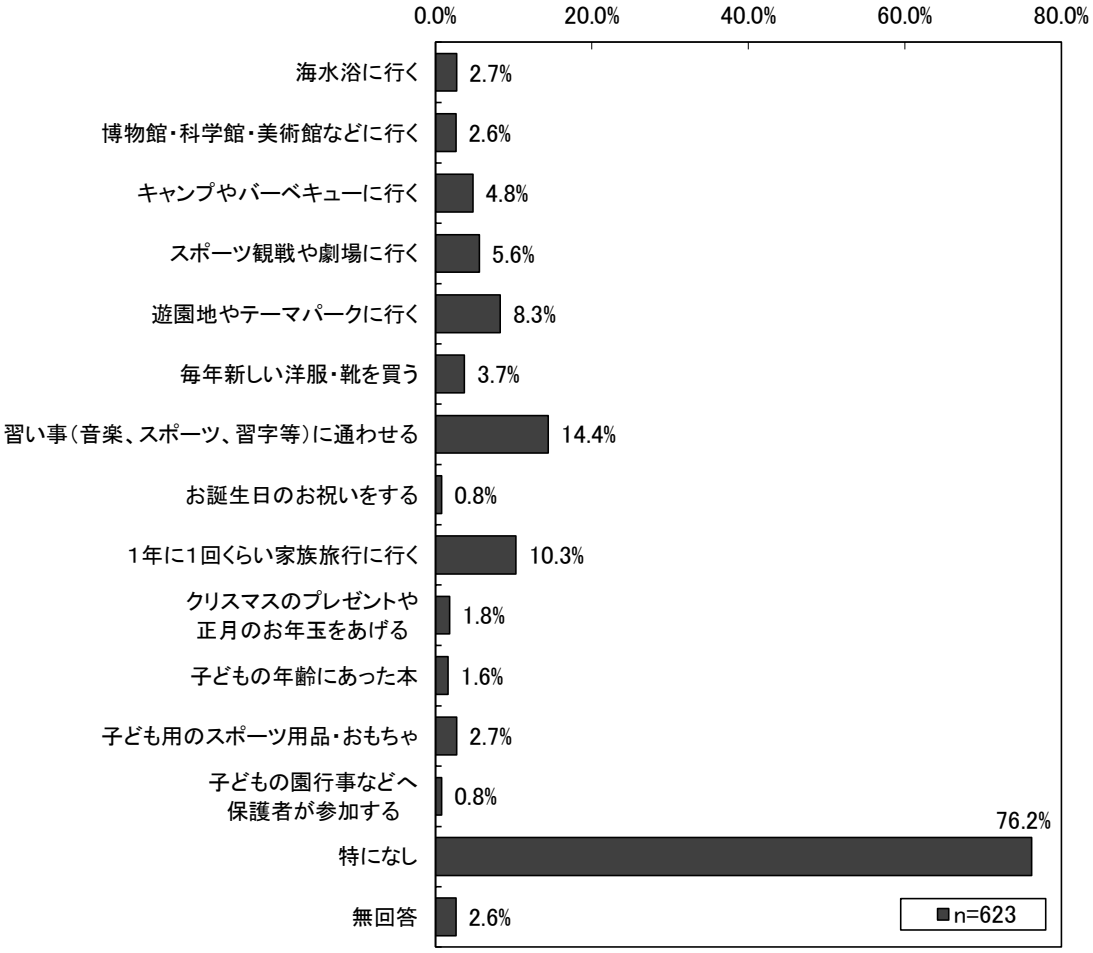
・「あてはまるものはない」が 95.5%、「水道料金」が 2.1%、電話料金「電話料金」は 1.8%となっています。



		合　計	問26　料金について、経済的な理由で未払いになったこと						
			電話料金	電気料金	ガス料金	水道料金	家賃	あてはまるものはない	無回答
全　体		623	11	10	7	13	10	595	5
		100.0	1.8	1.6	1.1	2.1	1.6	95.5	0.8
貧困家庭類型	中央値の2 分の1 未満	62	6	6	5	7	5	52	0
		100.0	9.7	9.7	8.1	11.3	8.1	83.9	0.0
	中央値の2 分の1 以上中央値未満	242	4	4	2	5	3	230	3
		100.0	1.7	1.7	0.8	2.1	1.2	95.0	1.2
	中央値以上	307	1	0	0	1	2	301	2
		100.0	0.3	0.0	0.0	0.3	0.7	98.0	0.7

問 27　過去１年以内に、子どもの体験や所有物に関して、経済的な理由により得られなかったもの（複数回答）

・「特になし」が 76.2%で最も高く、次いで「習い事（音楽、スポーツ、習字等）に通わせる」、が 14.4%、「１年に１回くらい家族旅行に行く」が 10.3%となっています。

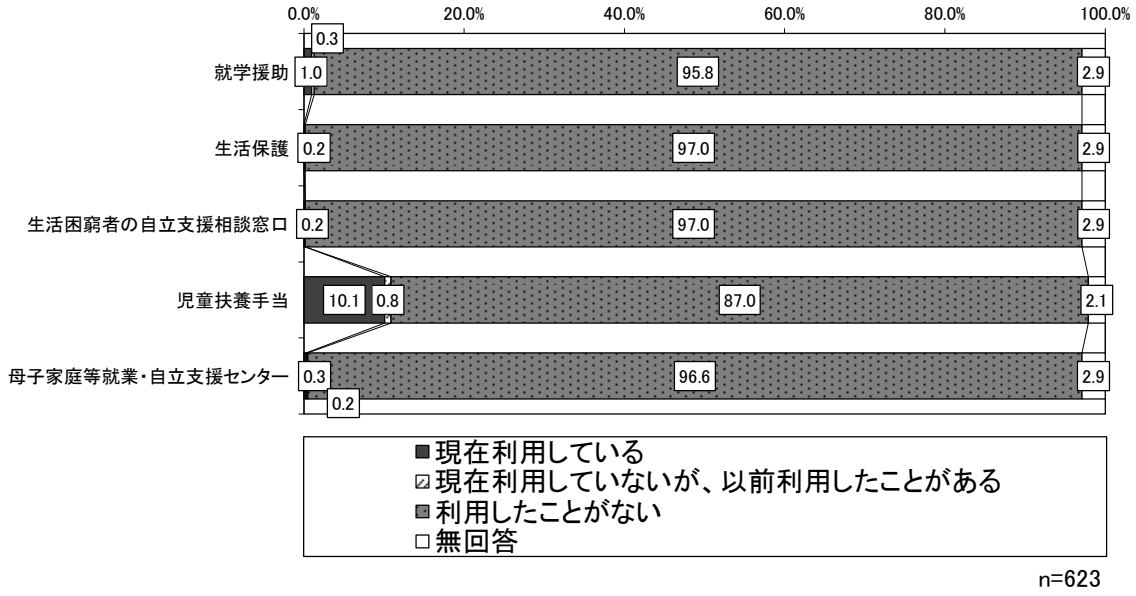


		合 計	問27 子どもの体験や所有物に関して、経済的な理由により得られなかったもの							
			海水浴に行く	博物館・科学館・美術館などに行く	キャンプやバーベキューに行く	スポーツ観戦や劇場に行く	遊園地やテーマパークに行く	毎年新しい洋服・靴を買う	習い事（音楽、スポーツ、習字等）に通わせる	お誕生日のお祝いをする
全 体		623	17	16	30	35	52	23	90	5
		100.0	2.7	2.6	4.8	5.6	8.3	3.7	14.4	0.8
貧困家庭類型	中央値の2 分の1 未満	62	6	6	10	12	12	8	19	2
		100.0	9.7	9.7	16.1	19.4	19.4	12.9	30.6	3.2
	中央値の2 分の1 以上中央値未満	242	9	9	18	15	28	14	57	2
		100.0	3.7	3.7	7.4	6.2	11.6	5.8	23.6	0.8
	中央値以上	307	2	1	2	7	11	1	12	1
		100.0	0.7	0.3	0.7	2.3	3.6	0.3	3.9	0.3

		合 計	問27 子どもの体験や所有物に関して、経済的な理由により得られなかったもの						
			1年に1回くらい家族旅行に行く	クリスマスのプレゼントや正月のお年玉をあげる	子どもの年齢にあった本	子ども用のスポーツ用品・おもちゃ	子どもの園行事などへ保護者が参加する	特になし	無回答
全 体		623	64	11	10	17	5	475	16
		100.0	10.3	1.8	1.6	2.7	0.8	76.2	2.6
貧困家庭類型	中央値の2 分の1 未満	62	19	4	3	7	1	30	1
		100.0	30.6	6.5	4.8	11.3	1.6	48.4	1.6
	中央値の2 分の1 以上中央値未満	242	35	6	5	7	2	157	6
		100.0	14.5	2.5	2.1	2.9	0.8	64.9	2.5
	中央値以上	307	8	1	2	3	1	278	9
		100.0	2.6	0.3	0.7	1.0	0.3	90.6	2.9

問 28　支援制度の利用有無（単回答）

・現在利用しているものでは、「児童扶養手当」が 10.1%で最も高くなっています。



n=623

		合 計	就学援助			
			現在利用している	現在利用していないが、以前利用したことがある	利用したことがない	無回答
全 体		623	6	2	597	18
		100.0	1.0	0.3	95.8	2.9
貧困家庭類型	中央値の2 分の1 未満	62	3	0	56	3
		100.0	4.8	0.0	90.3	4.8
	中央値の2 分の1 以上中央値未満	242	1	2	236	3
		100.0	0.4	0.8	97.5	1.2
	中央値以上	307	1	0	294	12
		100.0	0.3	0.0	95.8	3.9

		合 計	生活保護			
			現在利用している	現在利用していないが、以前利用したことがある	利用したことがない	無回答
全 体		623	0	1	604	18
		100.0	0.0	0.2	97.0	2.9
貧困家庭類型	中央値の2 分の1 未満	62	0	0	59	3
		100.0	0.0	0.0	95.2	4.8
	中央値の2 分の1 以上中央値未満	242	0	1	238	3
		100.0	0.0	0.4	98.3	1.2
	中央値以上	307	0	0	296	11
		100.0	0.0	0.0	96.4	3.6

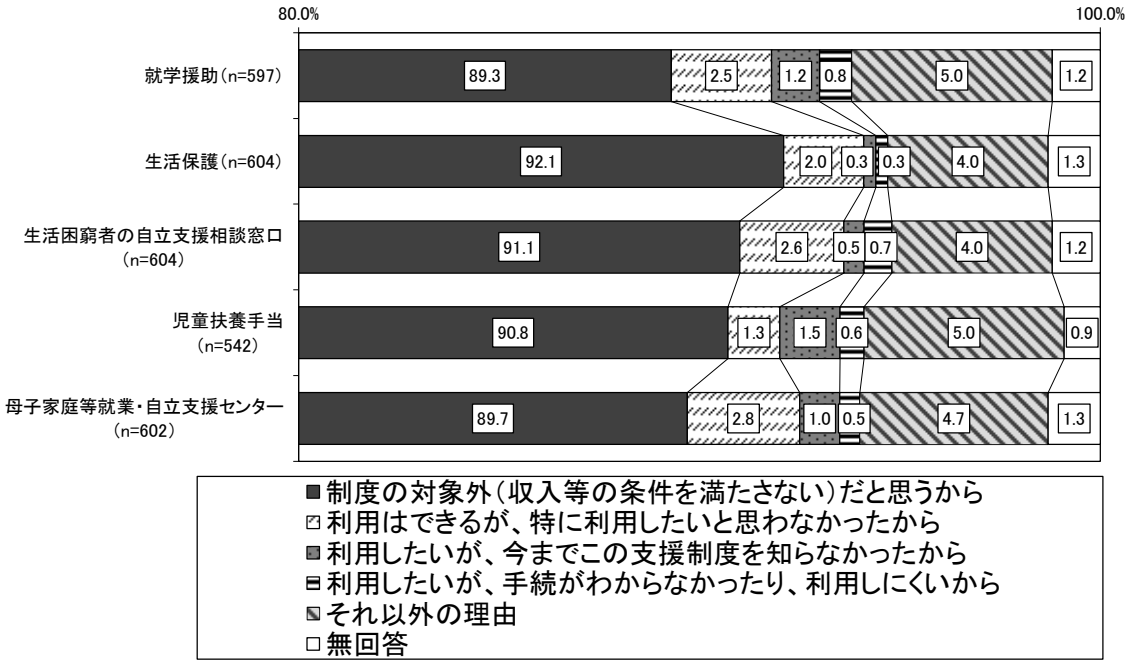
		合 計	生活困窮者の自立支援相談窓口			
			現在利用している	現在利用していないが、以前利用したことがある	利用したことがない	無回答
全 体		623	1	0	604	18
		100.0	0.2	0.0	97.0	2.9
貧困家庭類型	中央値の2 分の1 未満	62	1	0	58	3
		100.0	1.6	0.0	93.5	4.8
	中央値の2 分の1 以上中央値未満	242	0	0	239	3
		100.0	0.0	0.0	98.8	1.2
	中央値以上	307	0	0	296	11
		100.0	0.0	0.0	96.4	3.6

		合 計	児童扶養手当			
			現在利用している	現在利用していないが、以前利用したことがある	利用したことがない	無回答
全 体		623	63	5	542	13
		100.0	10.1	0.8	87.0	2.1
貧困家庭類型	中央値の2 分の1 未満	62	9	1	50	2
		100.0	14.5	1.6	80.6	3.2
	中央値の2 分の1 以上中央値未満	242	24	2	214	2
		100.0	9.9	0.8	88.4	0.8
	中央値以上	307	30	2	267	8
		100.0	9.8	0.7	87.0	2.6

		合 計	母子家庭等就業・自立支援センター			
			現在利用している	現在利用していないが、以前利用したことがある	利用したことがない	無回答
全 体		623	2	1	602	18
		100.0	0.3	0.2	96.6	2.9
貧困家庭類型	中央値の2 分の1 未満	62	0	0	59	3
		100.0	0.0	0.0	95.2	4.8
	中央値の2 分の1 以上中央値未満	242	2	1	236	3
		100.0	0.8	0.4	97.5	1.2
	中央値以上	307	0	0	296	11
		100.0	0.0	0.0	96.4	3.6

問 28-1　利用したことがない理由（複数回答）
【問 28 で「３．利用したことがない」と回答した方限定】

・利用したことがない理由として、各項目で、「制度の対象外（収入等の条件を満たさない）だと思うから」が最も高くなっています。



		合　計	就学援助					
			制度の対象外(収入等の条件を満たさない)だと思うから	利用はできるが、特に利用したいと思わなかったから	利用したいが、今までこの支援制度を知らなかったから	利用したいが、手続がわからなかったり、利用しにくいから	それ以外の理由	無回答
全　体		597	533	15	7	5	30	7
		100.0	89.3	2.5	1.2	0.8	5.0	1.2
貧困家庭類型	中央値の2 分の1 未満	56	43	4	0	1	7	1
		100.0	76.8	7.1	0.0	1.8	12.5	1.8
	中央値の2 分の1 以上中央値未満	236	206	7	5	3	11	4
		100.0	87.3	3.0	2.1	1.3	4.7	1.7
	中央値以上	294	273	4	2	1	12	2
		100.0	92.9	1.4	0.7	0.3	4.1	0.7

		合　計	生活保護					
			制度の対象外(収入等の条件を満たさない)だと思うから	利用はできるが、特に利用したいと思わなかったから	利用したいが、今までこの支援制度を知らなかったから	利用したいが、手続がわからなかったり、利用しにくいから	それ以外の理由	無回答
全　体		604	556	12	2	2	24	8
		100.0	92.1	2.0	0.3	0.3	4.0	1.3
貧困家庭類型	中央値の2 分の1 未満	59	49	3	0	0	5	2
		100.0	83.1	5.1	0.0	0.0	8.5	3.4
	中央値の2 分の1 以上中央値未満	238	212	7	2	2	11	4
		100.0	89.1	2.9	0.8	0.8	4.6	1.7
	中央値以上	296	284	2	0	0	8	2
		100.0	95.9	0.7	0.0	0.0	2.7	0.7

		合　計	生活困窮者の自立支援相談窓口					
			制度の対象外（収入等の条件を満たさない）だと思うから	利用はできるが、特に利用したいと思わなかったから	利用したいが、今までこの支援制度を知らなかったから	利用したいが、手続がわからなかったり、利用しにくいから	それ以外の理由	無回答
全　体		604	550	16	3	4	24	7
		100.0	91.1	2.6	0.5	0.7	4.0	1.2
貧困家庭類型	中央値の2 分の1 未満	58	45	4	1	2	5	1
		100.0	77.6	6.9	1.7	3.4	8.6	1.7
	中央値の2 分の1 以上中央値未満	239	211	9	2	2	11	4
		100.0	88.3	3.8	0.8	0.8	4.6	1.7
	中央値以上	296	283	3	0	0	8	2
		100.0	95.6	1.0	0.0	0.0	2.7	0.7

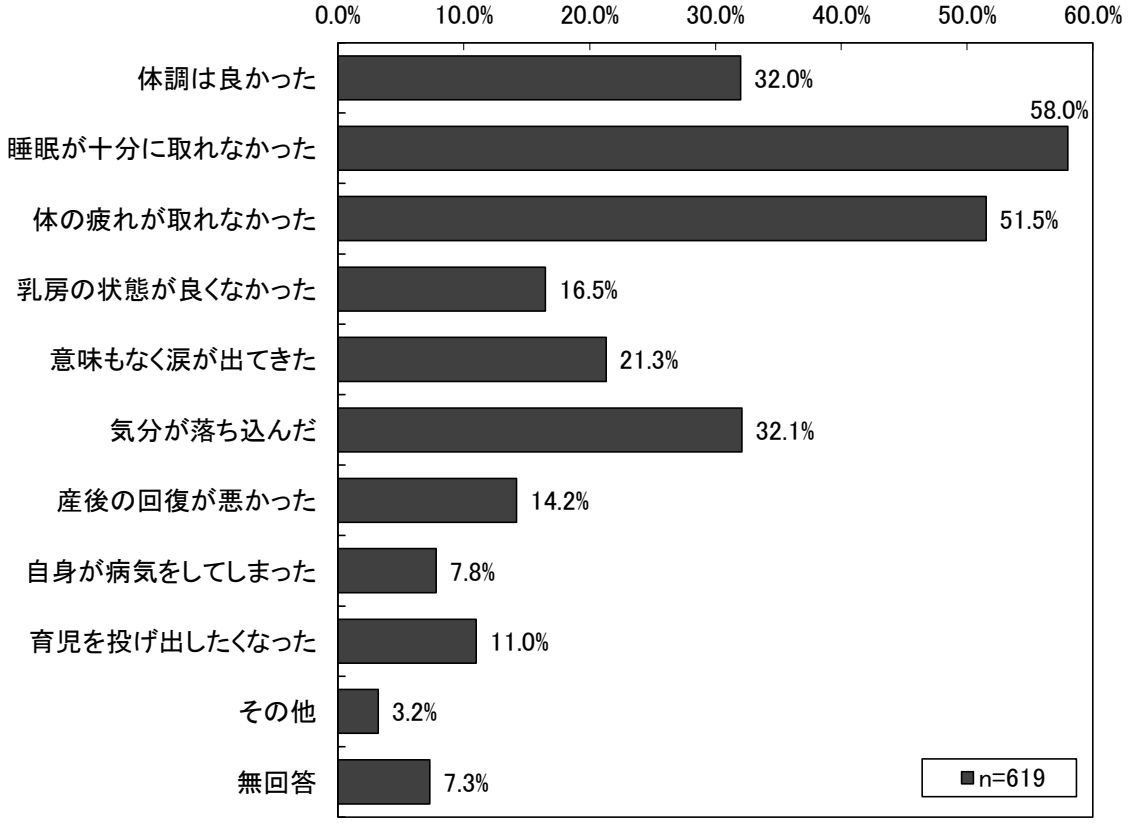
		合　計	児童扶養手当					
			制度の対象外（収入等の条件を満たさない）だと思うから	利用はできるが、特に利用したいと思わなかったから	利用したいが、今までこの支援制度を知らなかったから	利用したいが、手続がわからなかったり、利用しにくいから	それ以外の理由	無回答
全　体		542	492	7	8	3	27	5
		100.0	90.8	1.3	1.5	0.6	5.0	0.9
貧困家庭類型	中央値の2 分の1 未満	50	41	1	0	0	6	2
		100.0	82.0	2.0	0.0	0.0	12.0	4.0
	中央値の2 分の1 以上中央値未満	214	187	5	7	2	11	2
		100.0	87.4	2.3	3.3	0.9	5.1	0.9
	中央値以上	267	253	1	1	1	10	1
		100.0	94.8	0.4	0.4	0.4	3.7	0.4

		合　計	母子家庭等就業・自立支援センター					
			制度の対象外（収入等の条件を満たさない）だと思うから	利用はできるが、特に利用したいと思わなかったから	利用したいが、今までこの支援制度を知らなかったから	利用したいが、手続がわからなかったり、利用しにくいから	それ以外の理由	無回答
全　体		602	540	17	6	3	28	8
		100.0	89.7	2.8	1.0	0.5	4.7	1.3
貧困家庭類型	中央値の2 分の1 未満	59	47	4	0	1	6	1
		100.0	79.7	6.8	0.0	1.7	10.2	1.7
	中央値の2 分の1 以上中央値未満	236	204	9	5	2	13	3
		100.0	86.4	3.8	2.1	0.8	5.5	1.3
	中央値以上	296	278	4	1	0	9	4
		100.0	93.9	1.4	0.3	0.0	3.0	1.4

8．子育てについて

問 29　産後の母親の身体面、精神面の体調（複数回答）【母親限定】

•「睡眠が十分に取れなかった」が 58.0%で最も高く、次いで「体の疲れが取れなかった」が 51.5%、「気分が落ち込んだ」が 32.1%となっています。

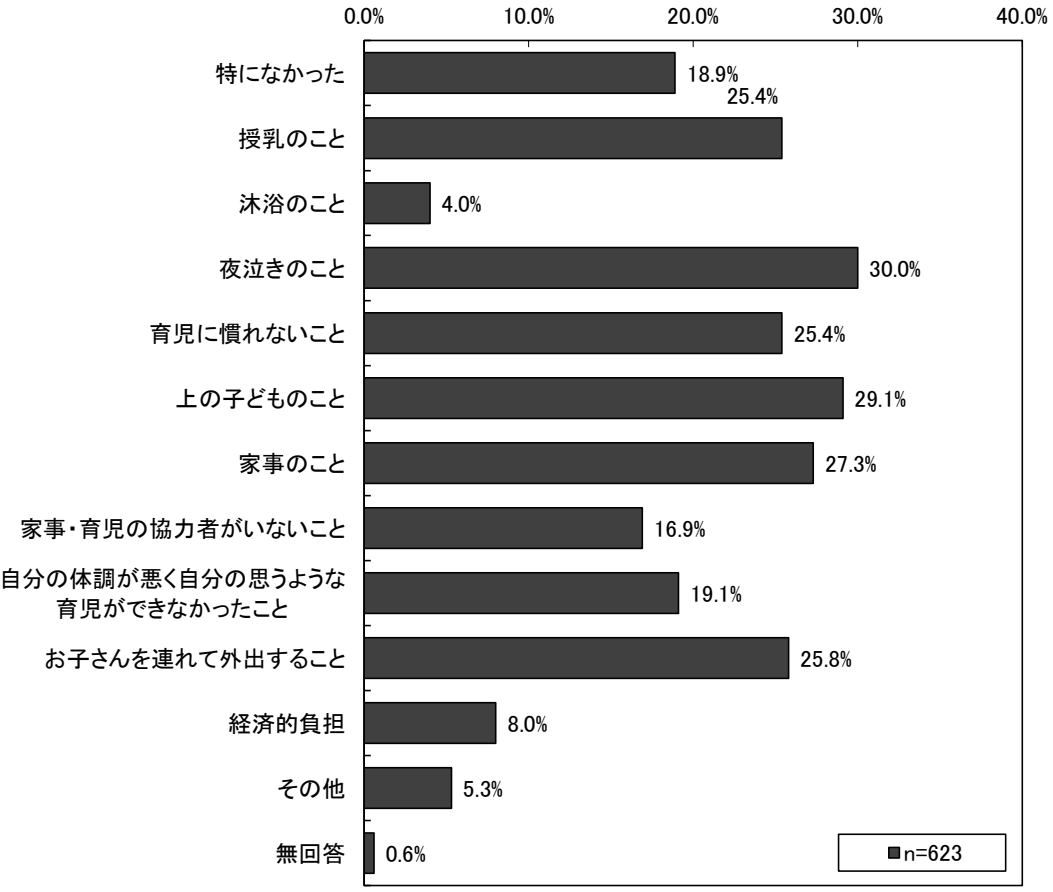


		合　計	問29　産後の母親の身体面、精神面の体調はいかがでしたか。											
			体調は良かった	睡眠が十分に取れなかった	体の疲れが取れなかった	乳房の状態が良くなかった	意味もなく涙が出てきた	気分が落ち込んだ	産後の回復が悪かった	自身が病気をしてしまった	育児を投げ出したくなった	その他	無回答
全　体		619	198	359	319	102	132	199	88	48	68	20	45
		100.0	32.0	58.0	51.5	16.5	21.3	32.1	14.2	7.8	11.0	3.2	7.3
家庭類型	タイプA ひとり親	8	3	4	4	2	3	3	2	3	1	2	0
		100.0	37.5	50.0	50.0	25.0	37.5	37.5	25.0	37.5	12.5	25.0	0.0
	タイプB フルタイム×フルタイム	309	94	179	160	53	69	102	43	25	35	10	27
		100.0	30.4	57.9	51.8	17.2	22.3	33.0	13.9	8.1	11.3	3.2	8.7
	タイプC フルタイム×パートタイム※1	117	41	71	54	30	22	33	12	11	15	3	8
		100.0	35.0	60.7	46.2	25.6	18.8	28.2	10.3	9.4	12.8	2.6	6.8
	タイプC' フルタイム×パートタイム※2	34	15	19	20	2	5	7	1	0	1	3	2
		100.0	44.1	55.9	58.8	5.9	14.7	20.6	2.9	0.0	2.9	8.8	5.9
	タイプD 専業主婦（夫）	145	42	83	77	14	33	53	29	8	15	2	8
		100.0	29.0	57.2	53.1	9.7	22.8	36.6	20.0	5.5	10.3	1.4	5.5
	タイプE パート×パート※3	1	0	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0
		100.0	0.0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	タイプE' パート×パート※4	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	タイプF 無業×無業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
子どもを見てもらえる	日常的に親族（祖父母等）にみてもらえる	98	34	59	53	13	18	31	14	6	8	5	7
		100.0	34.7	60.2	54.1	13.3	18.4	31.6	14.3	6.1	8.2	5.1	7.1
	緊急時や用事がある際には親族（祖父母等）にみてもらえる	346	117	200	174	59	70	104	47	24	38	10	23
		100.0	33.8	57.8	50.3	17.1	20.2	30.1	13.6	6.9	11.0	2.9	6.6
	日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる	13	9	7	6	2	0	2	1	1	2	1	0
		100.0	69.2	53.8	46.2	15.4	0.0	15.4	7.7	7.7	15.4	7.7	0.0
	緊急時や用事がある際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる	96	43	46	53	17	12	21	11	9	9	1	6
		100.0	44.8	47.9	55.2	17.7	12.5	21.9	11.5	9.4	9.4	1.0	6.3
	いずれもいない	159	46	95	85	27	42	60	24	14	21	6	11
		100.0	28.9	59.7	53.5	17.0	26.4	37.7	15.1	8.8	13.2	3.8	6.9

※1：フルタイム×パートタイム（月120時間以上＋64時間～120時間の一部）
※2：フルタイム×パートタイム（月64時間未満＋64時間～120時間の一部）
※3：パート×パート（双方月120時間以上＋64時間～120時間の一部）
※4：パート×パート（いずれかが月64時間未満＋64時間～120時間の一部）

問 30　産後の育児に関して困ったことや辛かったこと（複数回答）

・「夜泣きのこと」が 30.0%で最も高く、次いで「上のこどものこと」が 29.1%、「家事のこと」が 27.3%の順となっています。



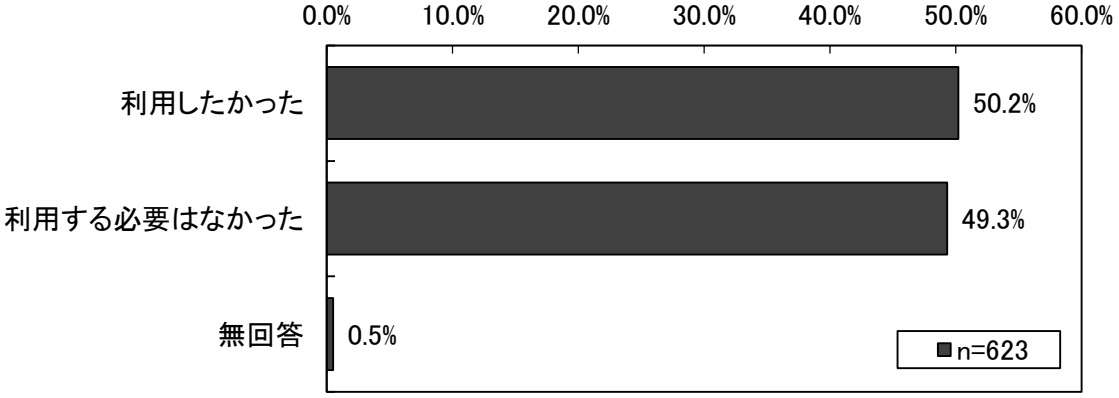
・子どもをみてもらえる親族、友人の有無で、“いずれもいない”と回答した方でみると、
「上のこどものこと」「お子さんを連れて外出すること」が最も高い35.0%となっています。

		合　計	問30　産後の育児に関して困ったことつらかったこと												
			特になかった	授乳のこと	沐浴のこと	夜泣きのこと	育児に慣れないこと	上の子どものこと	家事のこと	家事・育児の協力者がいないこと	自分の体調が悪く自分の思うような育児ができなかったこと	お子さんを連れて外出すること	経済的負担	その他	無回答
全　体		623	118	158	25	187	158	181	170	105	119	161	50	33	4
		100.0	18.9	25.4	4.0	30.0	25.4	29.1	27.3	16.9	19.1	25.8	8.0	5.3	0.6
家庭類型	タイプA ひとり親	10	1	2	0	3	2	1	4	4	3	4	2	3	0
		100.0	10.0	20.0	0.0	30.0	20.0	10.0	40.0	40.0	30.0	40.0	20.0	30.0	0.0
	タイプB フルタイム×フルタイム	309	60	88	10	102	87	83	88	49	56	73	20	16	2
		100.0	19.4	28.5	3.2	33.0	28.2	26.9	28.5	15.9	18.1	23.6	6.5	5.2	0.6
	タイプC フルタイム×パートタイム※1	117	27	33	5	33	25	38	27	25	20	32	16	6	1
		100.0	23.1	28.2	4.3	28.2	21.4	32.5	23.1	21.4	17.1	27.4	13.7	5.1	0.9
	タイプC' フルタイム×パートタイム※2	34	8	4	1	6	4	10	6	5	7	5	2	2	1
		100.0	23.5	11.8	2.9	17.6	11.8	29.4	17.6	14.7	20.6	14.7	5.9	5.9	2.9
	タイプD 専業主婦（夫）	145	20	30	9	40	38	46	44	22	32	45	10	6	0
		100.0	13.8	20.7	6.2	27.6	26.2	31.7	30.3	15.2	22.1	31.0	6.9	4.1	0.0
	タイプE パート×パート※3	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	タイプE' パート×パート※4	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	タイプF 無業×無業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
子どもを見てもらえる	日常的に親族（祖父母等）にみてもらえる	99	21	28	4	33	21	22	20	6	15	22	10	5	1
		100.0	21.2	28.3	4.0	33.3	21.2	22.2	20.2	6.1	15.2	22.2	10.1	5.1	1.0
	緊急時や用事がある際には親族（祖父母等）にみてもらえる	347	70	93	13	108	93	97	97	45	62	81	28	11	3
		100.0	20.2	26.8	3.7	31.1	26.8	28.0	28.0	13.0	17.9	23.3	8.1	3.2	0.9
	日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる	14	3	1	0	3	2	4	2	1	3	6	2	1	0
		100.0	21.4	7.1	0.0	21.4	14.3	28.6	14.3	7.1	21.4	42.9	14.3	7.1	0.0
	緊急時や用事がある際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる	96	25	17	5	22	17	36	29	12	15	18	8	6	0
		100.0	26.0	17.7	5.2	22.9	17.7	37.5	30.2	12.5	15.6	18.8	8.3	6.3	0.0
	いずれもいない	160	25	38	7	44	40	56	43	46	40	56	15	14	0
		100.0	15.6	23.8	4.4	27.5	25.0	35.0	26.9	28.8	25.0	35.0	9.4	8.8	0.0

※1：フルタイム×パートタイム（月120時間以上＋64時間～120時間の一部）
※2：フルタイム×パートタイム（月64時間未満＋64時間～120時間の一部）
※3：パート×パート（双方月120時間以上＋64時間～120時間の一部）
※4：パート×パート（いずれかが月64時間未満＋64時間～120時間の一部）

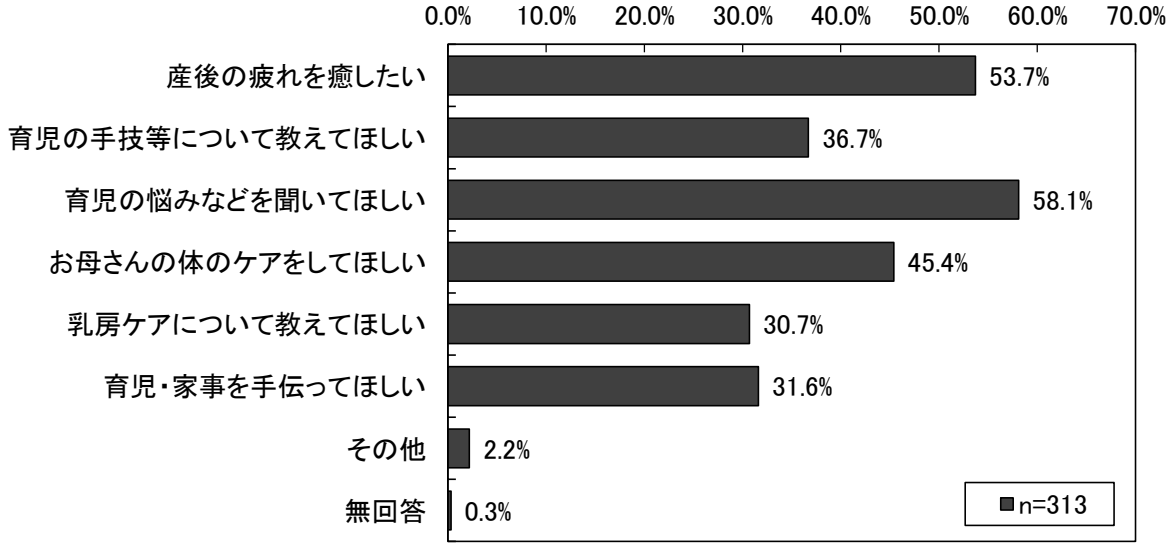
問 31①　訪問型産後ケアを産後に利用したかったか否か（単回答）

・「利用したかった」が 50.2%、「利用する必要はなかった」49.3%となっています。



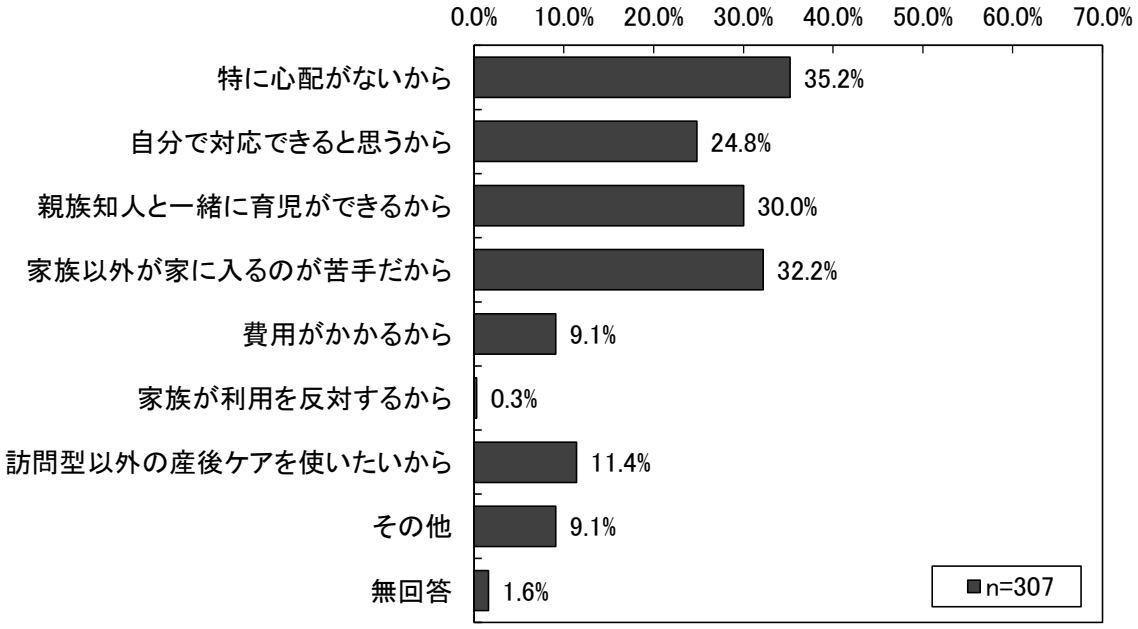
問 31②　利用したい理由（複数回答）
【問 31①で「１．利用したかった」と回答した方限定】

・「育児の悩みなどを聞いてほしい」が 58.1%で最も高く、次いで「産後の疲れをいやしたい」が 53.7%、「お母さんの体のケアをしてほしい」が 45.4%の順となっています。



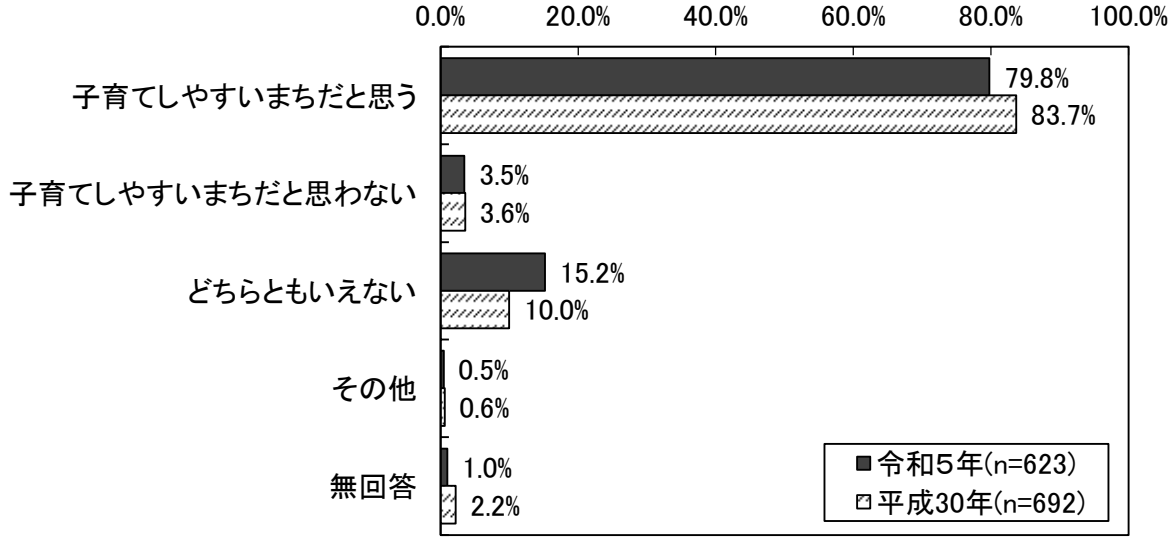
問 31③　利用する必要がない理由（複数回答）
【問 31①で「２．利用する必要がなかった」と回答した方限定】

・「特に心配がないから」が 35.2%で最も高く、次いで「家族以外が家に入るのが苦手だから」が 32.2%、「親族知人と一緒に育児ができるから」が 30.0%の順となっています。



問 32　浦安市は子育てしやすいまちか（単回答）

- 「子育てしやすいまちだと思う」が 79.8%、「子育てしやすいまちだと思わない」が 3.5%となっています。
- 平成 30 年調査と比較すると、「子育てしやすいまちだと思う」が 3.9 ポイント減少しています。
- 子どもの年齢別にみると、“４歳”、居住地域別にみると“中町”で「子育てしやすいまちだと思う」が高くなっています。

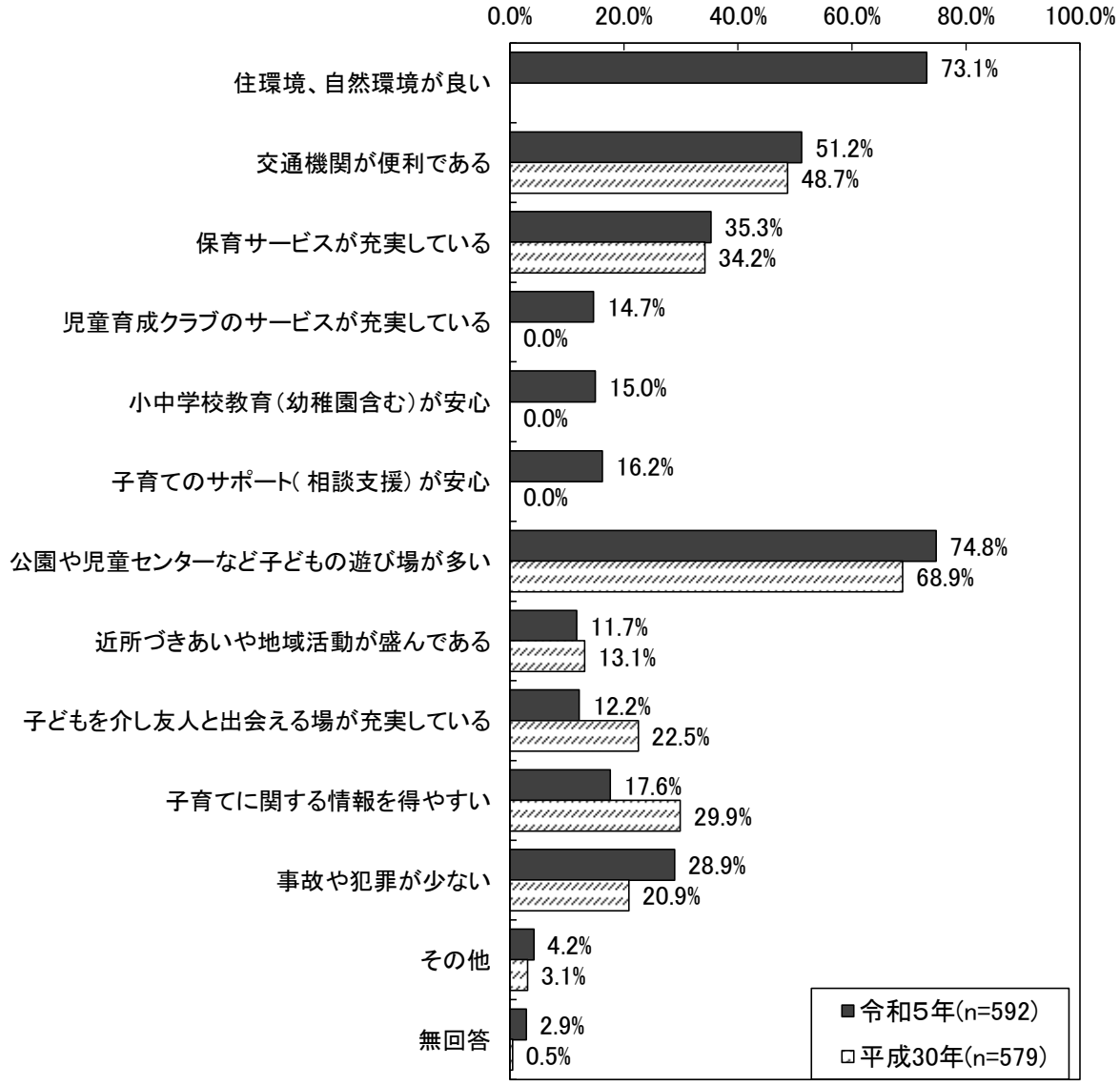


		合　計	問32　子育てしやすいまちだと思うか				
			子育てしやすいまちだと思う	子育てしやすいまちだと思わない	どちらともいえない	その他	無回答
全　体		623	497	22	95	3	6
		100.0	79.8	3.5	15.2	0.5	1.0
居住地域	元町	227	165	11	47	2	2
		100.0	72.7	4.8	20.7	0.9	0.9
	中町	198	171	4	21	1	1
		100.0	86.4	2.0	10.6	0.5	0.5
	新町	147	123	4	17	0	3
		100.0	83.7	2.7	11.6	0.0	2.0
子どもの年齢	0歳	93	70	4	16	2	1
		100.0	75.3	4.3	17.2	2.2	1.1
	1歳	94	68	4	22	0	0
		100.0	72.3	4.3	23.4	0.0	0.0
	2歳	75	58	2	13	0	2
		100.0	77.3	2.7	17.3	0.0	2.7
	3歳	84	65	5	12	0	2
		100.0	77.4	6.0	14.3	0.0	2.4
	4歳	93	83	1	8	1	0
		100.0	89.2	1.1	8.6	1.1	0.0
	5歳	97	83	2	12	0	0
		100.0	85.6	2.1	12.4	0.0	0.0
	6歳	81	67	3	10	0	1
		100.0	82.7	3.7	12.3	0.0	1.2
家庭類型	タイプA	10	9	0	1	0	0
	ひとり親	100.0	90.0	0.0	10.0	0.0	0.0
	タイプB	309	248	11	46	0	4
	フルタイム×フルタイム	100.0	80.3	3.6	14.9	0.0	1.3
	タイプC	117	95	4	16	1	1
	フルタイム×パートタイム※1	100.0	81.2	3.4	13.7	0.9	0.9
	タイプC'	34	26	4	4	0	0
	フルタイム×パートタイム※2	100.0	76.5	11.8	11.8	0.0	0.0
	タイプD	145	113	2	27	2	1
	専業主婦（夫）	100.0	77.9	1.4	18.6	1.4	0.7
	タイプE	1	1	0	0	0	0
	パート×パート※3	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	タイプE'	1	1	0	0	0	0
	パート×パート※4	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	タイプF	0	0	0	0	0	0
	無業×無業	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

※1：フルタイム×パートタイム（月120時間以上＋64時間～120時間の一部）
※2：フルタイム×パートタイム（月64時間未満＋64時間～120時間の一部）
※3：パート×パート（双方月120時間以上＋64時間～120時間の一部）
※4：パート×パート（いずれかが月64時間未満＋64時間～120時間の一部）

問 32-1　浦安市は子育てしやすいまちと思う理由（複数回答）
【問 32 で「１．子育てしやすいまちだと思う」、「３．どちらともいえない」を回答した方限定】

・「公園や児童センターなど子どもの遊び場が多い」が 74.8%で最も高く、次いで「住環境、自然環境が良い」が 73.1%、「交通機関が便利である」が 51.2%となっています。
・地域別にみると、“元町”では「公園や児童センターなど子どもの遊び場が多い」、“中町”では、「住環境、自然環境が良い」と「公園や児童センターなど子どもの遊び場が多い」、“新町”では、「住環境、自然環境が良い」が最も高くなっています。



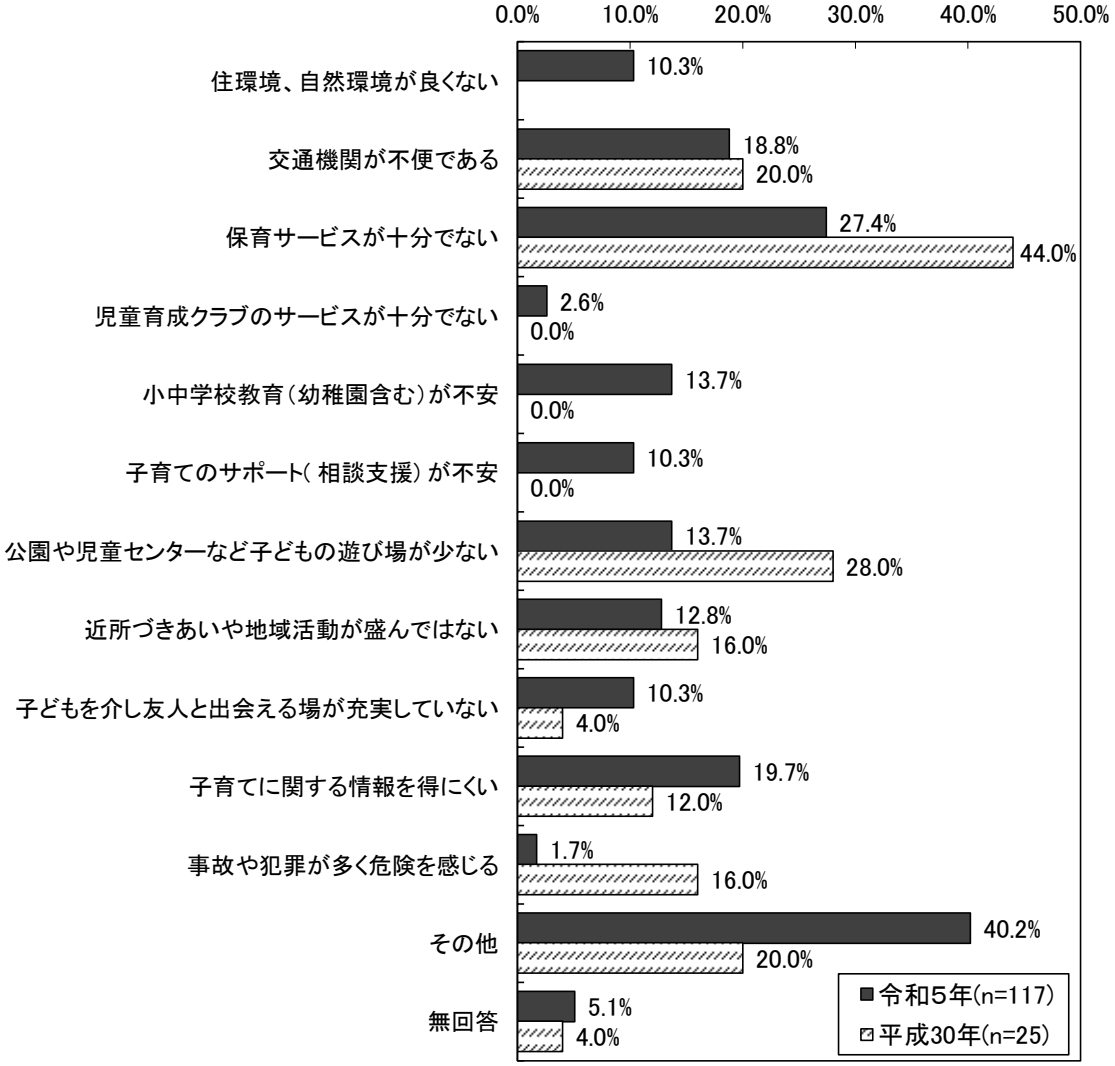
※平成 30 年は前問で「どちらともいえない」を選択した回答者は対象外。
※平成 30 年は「住環境が良い」「自然環境が良い」と選択肢が２つ有り
※平成 30 年は「児童育成クラブのサービスが充実している」「小中学校教育（幼稚園含む）が安心」「子育てのサポート（相談支援)が安心」の選択肢無し

		合　計	問32-1　子育てしやすいまちだと思う理由					
			住環境、自然環境が良い	交通機関が便利である	保育サービスが充実している	児童育成クラブのサービスが充実している	小中学校教育（幼稚園含む）が安心	子育てのサポート（相談支援）が安心
全　体		592	433	303	209	87	89	96
		100.0	73.1	51.2	35.3	14.7	15.0	16.2
居住地域	元町	212	109	126	73	29	23	34
		100.0	51.4	59.4	34.4	13.7	10.8	16.0
	中町	192	156	109	73	24	32	30
		100.0	81.3	56.8	38.0	12.5	16.7	15.6
	新町	140	131	43	46	24	29	25
		100.0	93.6	30.7	32.9	17.1	20.7	17.9

		合　計	問32-1　子育てしやすいまちだと思う理由						
			公園や児童センターなど子どもの遊び場が多い	近所づきあいや地域活動が盛んである	子どもを介し友人と出会える場が充実している	子育てに関する情報を得やすい	事故や犯罪が少ない	その他	無回答
全　体		592	443	69	72	104	171	25	17
		100.0	74.8	11.7	12.2	17.6	28.9	4.2	2.9
居住地域	元町	212	143	17	19	42	33	9	9
		100.0	67.5	8.0	9.0	19.8	15.6	4.2	4.2
	中町	192	156	25	18	25	60	7	1
		100.0	81.3	13.0	9.4	13.0	31.3	3.6	0.5
	新町	140	114	21	25	27	63	8	4
		100.0	81.4	15.0	17.9	19.3	45.0	5.7	2.9

問 32-2　浦安市は子育てしやすいまちと思わない理由（複数回答）
【問 32 で「２．子育てしやすいまちだと思わない」、「３．どちらともいえない」と回答した方限定】

・「その他」が 40.2%、「保育サービスが充実していない」が 27.4%、「子育てに関する情報を得にくい」がそれぞれ 19.7%となっています。
・居住地域別にみると、“元町”だけが「住環境、自然環境が良くない」を選択しています。
・平成 30 年調査と比較すると、「保育サービスが十分でない」が 16.6 ポイントと最も減少しています。



【その他の主な記載内容】
・子育ての経済的支援の不足
・医療機関の不足
・保育園の不足
・道路（歩道）の狭さ

※平成 30 年は前問で「どちらともいえない」を選択した回答者は対象外。
※平成 30 年は「住環境が良くない」「自然環境が良くない」と選択肢が別々になっている。
※平成 30 年は「児童育成クラブのサービスが十分でない」「小中学校教育（幼稚園含む）が不安」「子育てのサポート（相談支援）が不安」の選択肢無し

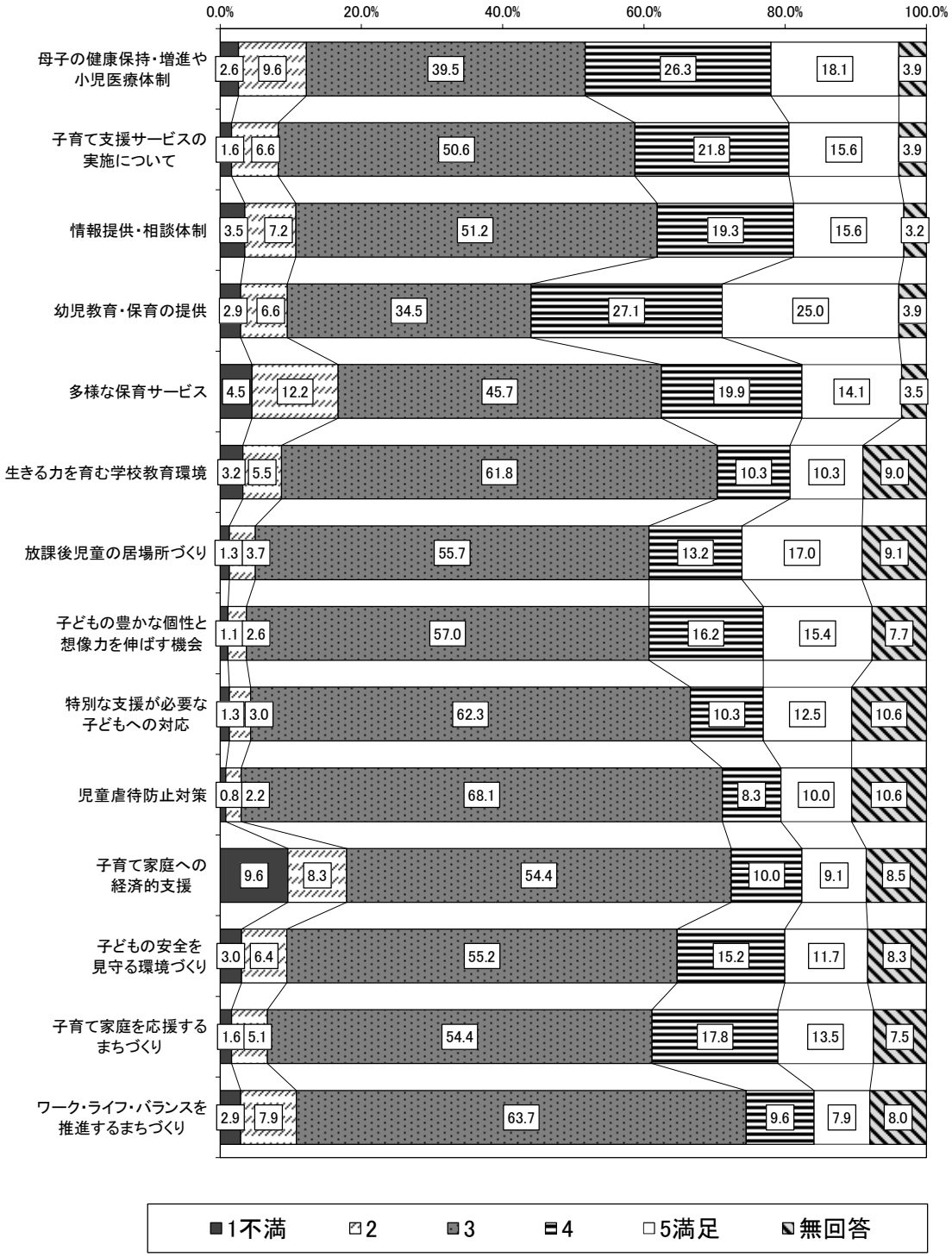
		合　計	問32-2　子育てしやすいまちだと思わない理由					
			住環境、自然環境が良くない	交通機関が不便である	保育サービスが十分でない	児童育成クラブのサービスが十分でない	小中学校教育（幼稚園含む）が不安	子育てのサポート（相談支援）が不安
全　体		117	12	22	32	3	16	12
		100.0	10.3	18.8	27.4	2.6	13.7	10.3
居住地域	元町	58	10	8	15	2	9	4
		100.0	17.2	13.8	25.9	3.4	15.5	6.9
	中町	25	0	5	7	1	3	3
		100.0	0.0	20.0	28.0	4.0	12.0	12.0
	新町	21	0	8	7	0	4	3
		100.0	0.0	38.1	33.3	0.0	19.0	14.3

		合　計	問32-2　子育てしやすいまちだと思わない理由						
			公園や児童センターなど子どもの遊び場が少ない	近所づきあいや地域活動が盛んではない	子どもを介し友人と出会える場が充実していない	子育てに関する情報を得にくい	事故や犯罪が多く危険を感じる	その他	無回答
全　体		117	16	15	12	23	2	47	6
		100.0	13.7	12.8	10.3	19.7	1.7	40.2	5.1
居住地域	元町	58	11	6	5	12	2	24	2
		100.0	19.0	10.3	8.6	20.7	3.4	41.4	3.4
	中町	25	2	5	5	3	0	11	1
		100.0	8.0	20.0	20.0	12.0	0.0	44.0	4.0
	新町	21	1	2	0	3	0	9	0
		100.0	4.8	9.5	0.0	14.3	0.0	42.9	0.0

問 33　子育て施策への評価（単回答）

【満足度】

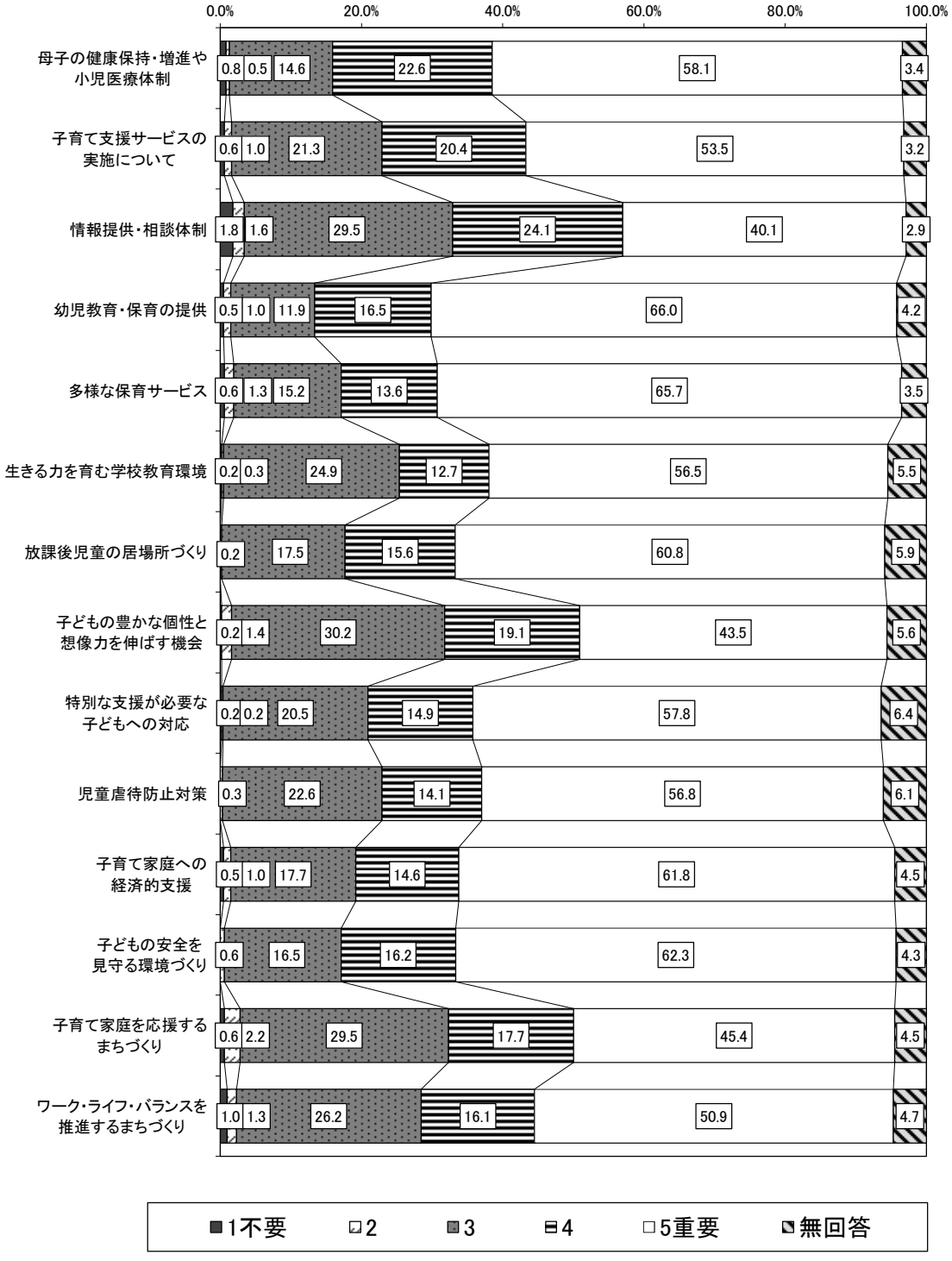
・「満足度５」の割合が最も高い施策は「幼児教育・保育の提供」で、「満足度１」の割合が最も高い施策は「子育て家庭への経済的支援」となっています。



n=623

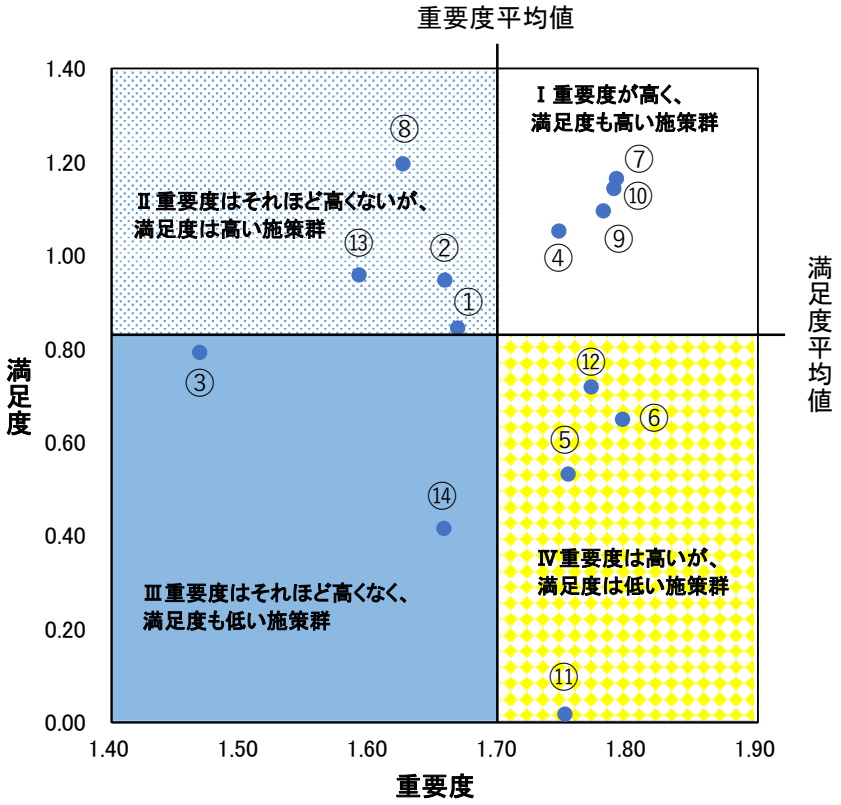
【重要度】

・「重要度５」の割合が最も高い施策は「幼児教育・保育の提供」で、「重要度１」と「重要度２」を合わせた割合が最も高い施策は「情報提供・相談体制」となっています。



n=623

・重要度は高いが、満足度は低い施策は、「多様な保育サービス」、「生きる力を育む学校教育環境」、「子育て家庭への経済的支援」、「子どもの安全を見守る環境づくり」です。



①	1（1）母子の健康保持・増進や小児医療体制	⑧	3（3）子どもの豊かな個性と想像力を伸ばす機会
②	1（2）子育て支援サービス	⑨	4（1）特別な支援が必要な子どもへの対応
③	1（3）情報提供・相談体制	⑩	4（2）児童虐待防止対策
④	2（1）幼児教育・保育の提供	⑪	4（3）子育て家庭への経済的支援
⑤	2（2）多様な保育サービス	⑫	5（1）子どもの安全を見守る環境づくり
⑥	3（1）生きる力を育む学校教育環境	⑬	5（2）子育て家庭を応援するまちづくり
⑦	3（2）放課後児童の居場所づくり	⑭	5（3）ワーク・ライフ・バランスを推進するまちづくり

評価点数の算出方法

満足度＝ （満足×２点＋やや満足×１点＋やや不満×－１点＋不満×－２点） ／ （満足＋やや満足＋やや不満＋不満）の回答数

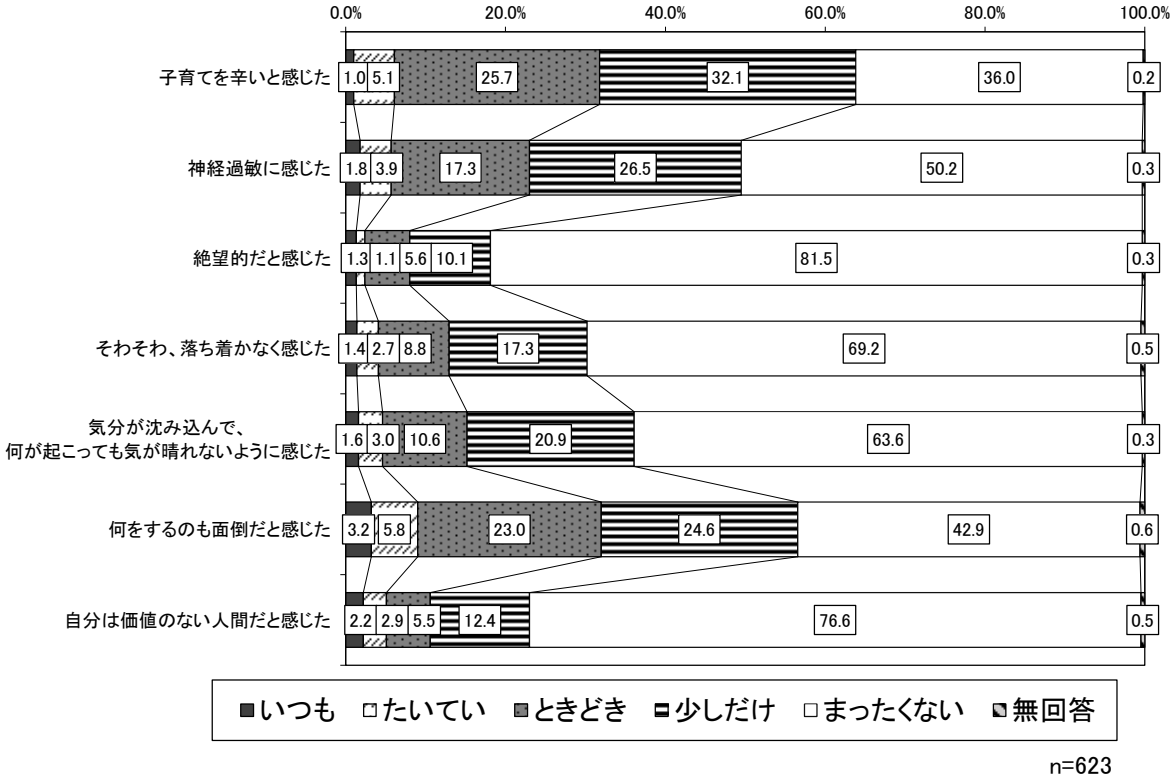
重要度＝ （重要×２点＋やや重要×１点＋やや不要×－１点＋不要×－２点） ／ （重要＋やや重要＋やや不要＋不要）の回答数

※加重平均にて評価値を算出
5．満足（重要）　２点
4．やや満足（重要）　１点
3．どちらでも　０点
2．やや不満（不要）　－１点
1．不満（不要）　－２点

※「無回答」を除いて算出している。

問 34　この１か月間の気持ちの変化（単回答）

・「いつも」と「たいてい」を合わせ割合は、“何をするのも面倒だと感じた”が 9.0%と最も高く、続いて“子育てをつらいと感じた”が 6.1%、“神経過敏に感じた”が 5.7%となっています。



n=623

		合　計	子育てを辛いと感じた					
			いつも	たいてい	ときどき	少しだけ	まったくない	無回答
全　体		623	6	32	160	200	224	1
		100.0	1.0	5.1	25.7	32.1	36.0	0.2
居住地域	元町	227	1	14	60	72	80	0
		100.0	0.4	6.2	26.4	31.7	35.2	0.0
	中町	198	2	10	56	66	64	0
		100.0	1.0	5.1	28.3	33.3	32.3	0.0
	新町	147	3	5	30	45	63	1
		100.0	2.0	3.4	20.4	30.6	42.9	0.7
子どもの年齢	0歳	93	1	2	22	34	34	0
		100.0	1.1	2.2	23.7	36.6	36.6	0.0
	1歳	94	1	2	21	33	37	0
		100.0	1.1	2.1	22.3	35.1	39.4	0.0
	2歳	75	1	5	19	20	29	1
		100.0	1.3	6.7	25.3	26.7	38.7	1.3
	3歳	84	1	4	27	24	28	0
		100.0	1.2	4.8	32.1	28.6	33.3	0.0
	4歳	93	0	4	22	32	35	0
		100.0	0.0	4.3	23.7	34.4	37.6	0.0
	5歳	97	2	10	22	27	36	0
		100.0	2.1	10.3	22.7	27.8	37.1	0.0
	6歳	81	0	4	24	29	24	0
		100.0	0.0	4.9	29.6	35.8	29.6	0.0
貧困家庭類型	中央値の2 分の1 未満	62	0	7	15	16	24	0
		100.0	0.0	11.3	24.2	25.8	38.7	0.0
	中央値の2 分の1 以上中央値未満	242	3	15	71	77	76	0
		100.0	1.2	6.2	29.3	31.8	31.4	0.0
	中央値以上	307	3	8	73	102	120	1
		100.0	1.0	2.6	23.8	33.2	39.1	0.3

		合　計	神経過敏に感じた					
			いつも	たいてい	ときどき	少しだけ	まったくない	無回答
全　体		623	11	24	108	165	313	2
		100.0	1.8	3.9	17.3	26.5	50.2	0.3
居住地域	元町	227	4	10	41	57	115	0
		100.0	1.8	4.4	18.1	25.1	50.7	0.0
	中町	198	2	8	29	59	99	1
		100.0	1.0	4.0	14.6	29.8	50.0	0.5
	新町	147	4	3	22	38	79	1
		100.0	2.7	2.0	15.0	25.9	53.7	0.7
子どもの年齢	0歳	93	1	4	14	31	43	0
		100.0	1.1	4.3	15.1	33.3	46.2	0.0
	1歳	94	1	2	14	24	53	0
		100.0	1.1	2.1	14.9	25.5	56.4	0.0
	2歳	75	2	2	16	13	41	1
		100.0	2.7	2.7	21.3	17.3	54.7	1.3
	3歳	84	0	2	13	29	40	0
		100.0	0.0	2.4	15.5	34.5	47.6	0.0
	4歳	93	2	3	18	26	44	0
		100.0	2.2	3.2	19.4	28.0	47.3	0.0
	5歳	97	3	5	15	21	52	1
		100.0	3.1	5.2	15.5	21.6	53.6	1.0
	6歳	81	2	5	17	21	36	0
		100.0	2.5	6.2	21.0	25.9	44.4	0.0
貧困家庭類型	中央値の2 分の1 未満	62	0	1	14	20	26	1
		100.0	0.0	1.6	22.6	32.3	41.9	1.6
	中央値の2 分の1 以上中央値未満	242	8	8	41	63	122	0
		100.0	3.3	3.3	16.9	26.0	50.4	0.0
	中央値以上	307	3	12	53	80	158	1
		100.0	1.0	3.9	17.3	26.1	51.5	0.3

		合　計	絶望的だと感じた					
			いつも	たいてい	ときどき	少しだけ	まったくない	無回答
全　体		623	8	7	35	63	508	2
		100.0	1.3	1.1	5.6	10.1	81.5	0.3
居住地域	元町	227	3	3	8	24	188	1
		100.0	1.3	1.3	3.5	10.6	82.8	0.4
	中町	198	2	2	19	23	152	0
		100.0	1.0	1.0	9.6	11.6	76.8	0.0
	新町	147	3	1	3	10	129	1
		100.0	2.0	0.7	2.0	6.8	87.8	0.7
子どもの年齢	0歳	93	2	2	5	7	77	0
		100.0	2.2	2.2	5.4	7.5	82.8	0.0
	1歳	94	1	0	3	6	84	0
		100.0	1.1	0.0	3.2	6.4	89.4	0.0
	2歳	75	3	0	7	7	56	2
		100.0	4.0	0.0	9.3	9.3	74.7	2.7
	3歳	84	0	2	5	6	71	0
		100.0	0.0	2.4	6.0	7.1	84.5	0.0
	4歳	93	1	1	4	11	76	0
		100.0	1.1	1.1	4.3	11.8	81.7	0.0
	5歳	97	0	1	5	13	78	0
		100.0	0.0	1.0	5.2	13.4	80.4	0.0
	6歳	81	1	1	5	12	62	0
		100.0	1.2	1.2	6.2	14.8	76.5	0.0
貧困家庭類型	中央値の2 分の1 未満	62	1	1	3	11	46	0
		100.0	1.6	1.6	4.8	17.7	74.2	0.0
	中央値の2 分の1 以上中央値未満	242	5	3	17	22	194	1
		100.0	2.1	1.2	7.0	9.1	80.2	0.4
	中央値以上	307	2	3	14	28	259	1
		100.0	0.7	1.0	4.6	9.1	84.4	0.3

		合　計	そわそわ、落ち着かなく感じた					
			いつも	たいてい	ときどき	少しだけ	まったくない	無回答
全　体		623	9	17	55	108	431	3
		100.0	1.4	2.7	8.8	17.3	69.2	0.5
居住地域	元町	227	3	6	17	36	165	0
		100.0	1.3	2.6	7.5	15.9	72.7	0.0
	中町	198	5	3	20	39	131	0
		100.0	2.5	1.5	10.1	19.7	66.2	0.0
	新町	147	1	6	9	22	107	2
		100.0	0.7	4.1	6.1	15.0	72.8	1.4
子どもの年齢	0歳	93	3	2	12	19	57	0
		100.0	3.2	2.2	12.9	20.4	61.3	0.0
	1歳	94	0	1	7	16	70	0
		100.0	0.0	1.1	7.4	17.0	74.5	0.0
	2歳	75	2	6	7	10	49	1
		100.0	2.7	8.0	9.3	13.3	65.3	1.3
	3歳	84	0	2	5	10	66	1
		100.0	0.0	2.4	6.0	11.9	78.6	1.2
	4歳	93	1	1	5	22	64	0
		100.0	1.1	1.1	5.4	23.7	68.8	0.0
	5歳	97	1	3	10	16	66	1
		100.0	1.0	3.1	10.3	16.5	68.0	1.0
	6歳	81	2	2	7	13	57	0
		100.0	2.5	2.5	8.6	16.0	70.4	0.0
貧困家庭類型	中央値の2 分の1 未満	62	1	1	4	15	41	0
		100.0	1.6	1.6	6.5	24.2	66.1	0.0
	中央値の2 分の1 以上中央値未満	242	7	8	20	35	171	1
		100.0	2.9	3.3	8.3	14.5	70.7	0.4
	中央値以上	307	1	7	30	55	212	2
		100.0	0.3	2.3	9.8	17.9	69.1	0.7

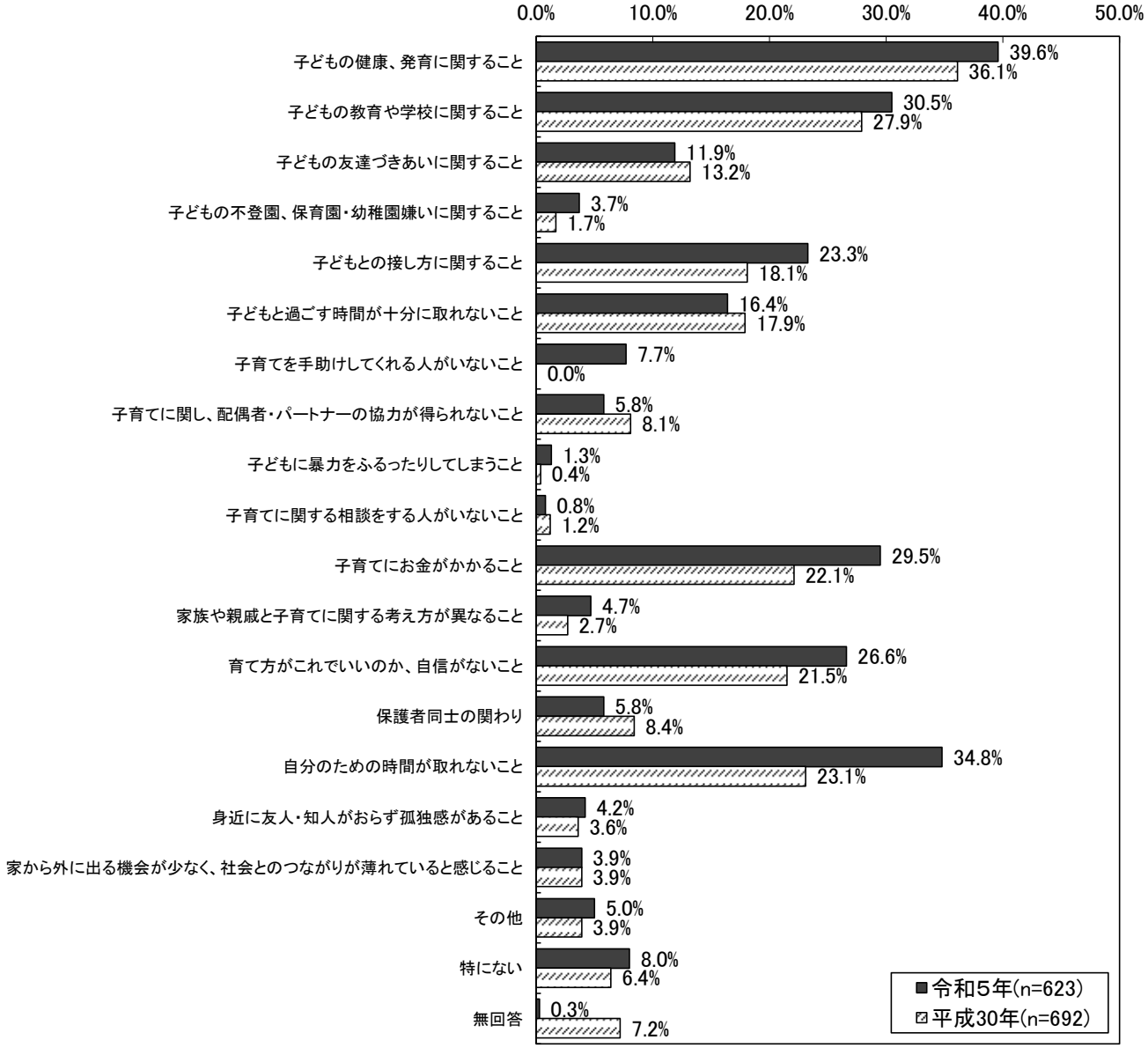
		合　計	気分が沈み込んで、何が起こっても気が晴れないように感じた					
			いつも	たいてい	ときどき	少しだけ	まったくない	無回答
全　体		623	10	19	66	130	396	2
		100.0	1.6	3.0	10.6	20.9	63.6	0.3
居住地域	元町	227	4	3	22	44	154	0
		100.0	1.8	1.3	9.7	19.4	67.8	0.0
	中町	198	4	8	26	47	112	1
		100.0	2.0	4.0	13.1	23.7	56.6	0.5
	新町	147	2	5	11	28	100	1
		100.0	1.4	3.4	7.5	19.0	68.0	0.7
子どもの年齢	0歳	93	2	4	9	18	60	0
		100.0	2.2	4.3	9.7	19.4	64.5	0.0
	1歳	94	0	2	7	16	68	1
		100.0	0.0	2.1	7.4	17.0	72.3	1.1
	2歳	75	4	3	9	16	42	1
		100.0	5.3	4.0	12.0	21.3	56.0	1.3
	3歳	84	1	5	7	14	57	0
		100.0	1.2	6.0	8.3	16.7	67.9	0.0
	4歳	93	1	1	13	21	57	0
		100.0	1.1	1.1	14.0	22.6	61.3	0.0
	5歳	97	0	2	11	22	62	0
		100.0	0.0	2.1	11.3	22.7	63.9	0.0
	6歳	81	2	1	9	21	48	0
		100.0	2.5	1.2	11.1	25.9	59.3	0.0
貧困家庭類型	中央値の2 分の1 未満	62	2	1	6	13	40	0
		100.0	3.2	1.6	9.7	21.0	64.5	0.0
	中央値の2 分の1 以上中央値未満	242	8	5	28	54	147	0
		100.0	3.3	2.1	11.6	22.3	60.7	0.0
	中央値以上	307	0	12	31	61	201	2
		100.0	0.0	3.9	10.1	19.9	65.5	0.7

		合　計	何をするのも面倒だと感じた					
			いつも	たいてい	ときどき	少しだけ	まったくない	無回答
全　体		623	20	36	143	153	267	4
		100.0	3.2	5.8	23.0	24.6	42.9	0.6
居住地域	元町	227	6	10	50	57	104	0
		100.0	2.6	4.4	22.0	25.1	45.8	0.0
	中町	198	8	16	47	52	73	2
		100.0	4.0	8.1	23.7	26.3	36.9	1.0
	新町	147	4	9	30	34	68	2
		100.0	2.7	6.1	20.4	23.1	46.3	1.4
子どもの年齢	0歳	93	3	7	21	25	37	0
		100.0	3.2	7.5	22.6	26.9	39.8	0.0
	1歳	94	1	4	14	26	48	1
		100.0	1.1	4.3	14.9	27.7	51.1	1.1
	2歳	75	5	5	21	17	26	1
		100.0	6.7	6.7	28.0	22.7	34.7	1.3
	3歳	84	2	6	23	10	43	0
		100.0	2.4	7.1	27.4	11.9	51.2	0.0
	4歳	93	2	7	17	20	46	1
		100.0	2.2	7.5	18.3	21.5	49.5	1.1
	5歳	97	3	5	21	34	33	1
		100.0	3.1	5.2	21.6	35.1	34.0	1.0
	6歳	81	4	2	22	21	32	0
		100.0	4.9	2.5	27.2	25.9	39.5	0.0
貧困家庭類型	中央値の2 分の1 未満	62	2	4	17	11	28	0
		100.0	3.2	6.5	27.4	17.7	45.2	0.0
	中央値の2 分の1 以上中央値未満	242	12	12	59	63	96	0
		100.0	5.0	5.0	24.4	26.0	39.7	0.0
	中央値以上	307	5	18	64	75	141	4
		100.0	1.6	5.9	20.8	24.4	45.9	1.3

		合　計	自分は価値のない人間だと感じた					
			いつも	たいてい	ときどき	少しだけ	まったくない	無回答
全　体		623	14	18	34	77	477	3
		100.0	2.2	2.9	5.5	12.4	76.6	0.5
居住地域	元町	227	6	6	11	28	175	1
		100.0	2.6	2.6	4.8	12.3	77.1	0.4
	中町	198	4	4	14	28	147	1
		100.0	2.0	2.0	7.1	14.1	74.2	0.5
	新町	147	4	3	8	12	119	1
		100.0	2.7	2.0	5.4	8.2	81.0	0.7
子どもの年齢	0歳	93	3	0	3	6	81	0
		100.0	3.2	0.0	3.2	6.5	87.1	0.0
	1歳	94	2	1	3	11	76	1
		100.0	2.1	1.1	3.2	11.7	80.9	1.1
	2歳	75	3	3	9	6	53	1
		100.0	4.0	4.0	12.0	8.0	70.7	1.3
	3歳	84	0	6	4	12	62	0
		100.0	0.0	7.1	4.8	14.3	73.8	0.0
	4歳	93	3	1	7	5	76	1
		100.0	3.2	1.1	7.5	5.4	81.7	1.1
	5歳	97	1	4	3	23	66	0
		100.0	1.0	4.1	3.1	23.7	68.0	0.0
	6歳	81	2	3	5	11	60	0
		100.0	2.5	3.7	6.2	13.6	74.1	0.0
貧困家庭類型	中央値の2 分の1 未満	62	1	1	0	10	49	1
		100.0	1.6	1.6	0.0	16.1	79.0	1.6
	中央値の2 分の1 以上中央値未満	242	10	6	17	34	175	0
		100.0	4.1	2.5	7.0	14.0	72.3	0.0
	中央値以上	307	3	10	15	29	248	2
		100.0	1.0	3.3	4.9	9.4	80.8	0.7

問 35　子育ての中で、日頃悩んでいることや困っていること（複数回答）

・「子どもの健康、発育に関すること」が 39.6%で最も高く、次いで「自分のための時間が取れないこと」が 34.8%、「子どもの教育や学校に関すること」が 30.5%となっています。
・平成 30 年調査と比較すると、「自分のための時間が取れないこと」が最も多い 11.7 ポイントの増加、「保護者同士の関わり」が 2.6 ポイントの減少となっています。

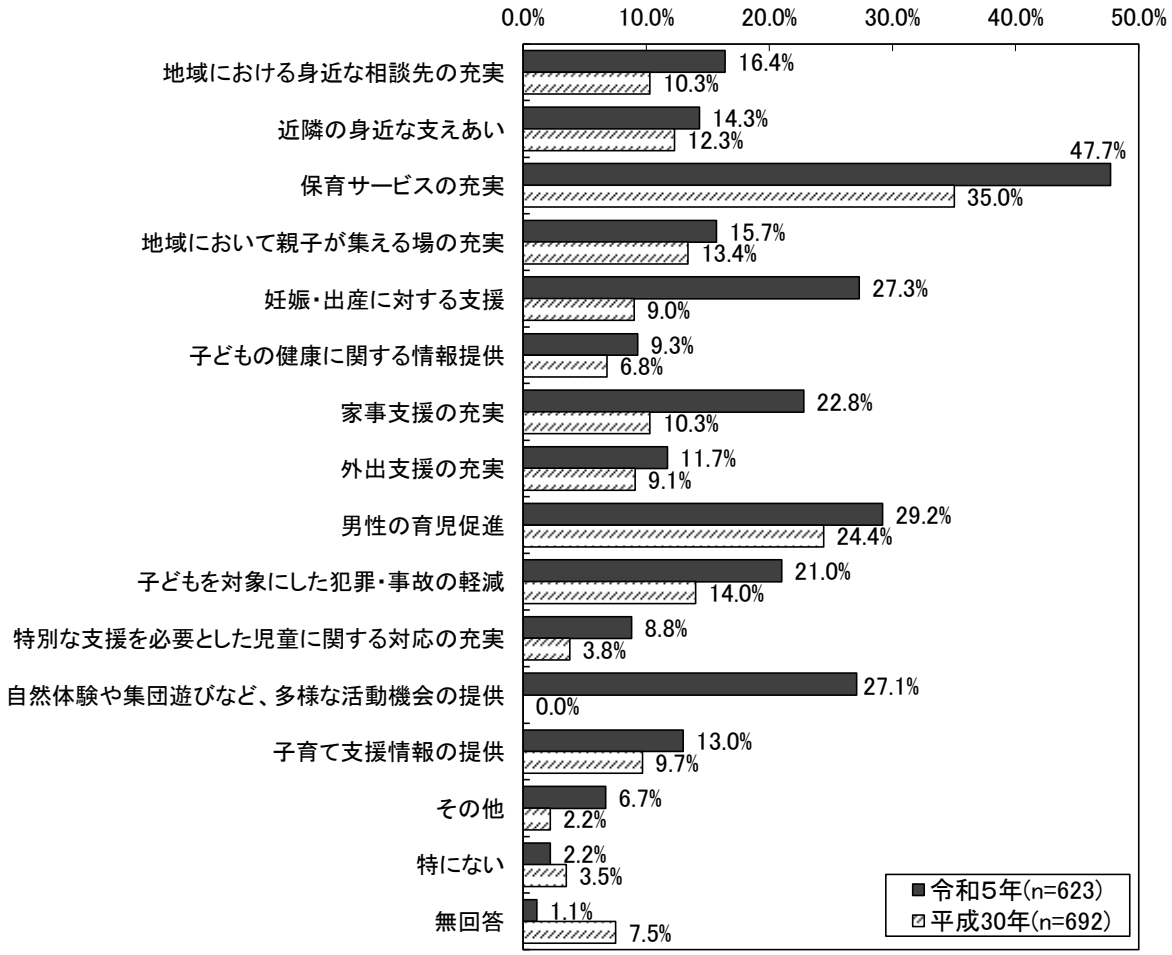


		合　計	問35　子育ての中での悩みや困りごと								
			子どもの健康、発育に関すること	子どもの教育や学校に関すること	子どもの友達づきあいに関すること	子どもの不登園、保育園・幼稚園嫌いに関すること	子どもとの接し方に関すること	子どもと過ごす時間が十分に取れないこと	子育てを手助けしてくれる人がいないこと	子育てに関し、配偶者・パートナーの協力が得られないこと	子どもに暴力をふるったりしてしまうこと
全　体		623	247	190	74	23	145	102	48	36	8
		100.0	39.6	30.5	11.9	3.7	23.3	16.4	7.7	5.8	1.3
貧困家庭類型	中央値の2 分の1 未満	62	27	23	12	3	15	11	7	2	2
		100.0	43.5	37.1	19.4	4.8	24.2	17.7	11.3	3.2	3.2
	中央値の2 分の1 以上中央値未満	242	100	60	32	7	64	33	11	13	3
		100.0	41.3	24.8	13.2	2.9	26.4	13.6	4.5	5.4	1.2
	中央値以上	307	118	102	30	13	60	57	29	21	3
		100.0	38.4	33.2	9.8	4.2	19.5	18.6	9.4	6.8	1.0

		合　計	問35　子育ての中での悩みや困りごと										
			子育てに関する相談をする人がいないこと	子育てにお金がかかること	家族や親戚と子育てに関する考え方が異なること	育て方がこれでいいのか、自信がないこと	保護者同士の関わり	自分のための時間が取れないこと	身近に友人・知人がおらず孤独感があること	家から外に出る機会が少なく、社会とのつながりが薄れていると感じるこ	その他	特にない	無回答
全　体		623	5	184	29	166	36	217	26	24	31	50	2
		100.0	0.8	29.5	4.7	26.6	5.8	34.8	4.2	3.9	5.0	8.0	0.3
貧困家庭類型	中央値の2 分の1 未満	62	0	31	1	11	2	13	0	1	3	5	1
		100.0	0.0	50.0	1.6	17.7	3.2	21.0	0.0	1.6	4.8	8.1	1.6
	中央値の2 分の1 以上中央値未満	242	1	93	10	65	19	92	15	10	15	15	1
		100.0	0.4	38.4	4.1	26.9	7.9	38.0	6.2	4.1	6.2	6.2	0.4
	中央値以上	307	4	57	17	84	15	107	11	12	12	29	0
		100.0	1.3	18.6	5.5	27.4	4.9	34.9	3.6	3.9	3.9	9.4	0.0

問 36　子育ての辛さや不安感を解消するための支援・対策（複数回答）

・「保育サービスの充実」が 47.7%で最も高く、次いで「男性の育児促進」が 29.2%、「妊娠・出産に対する支援」が 27.3%となっています。

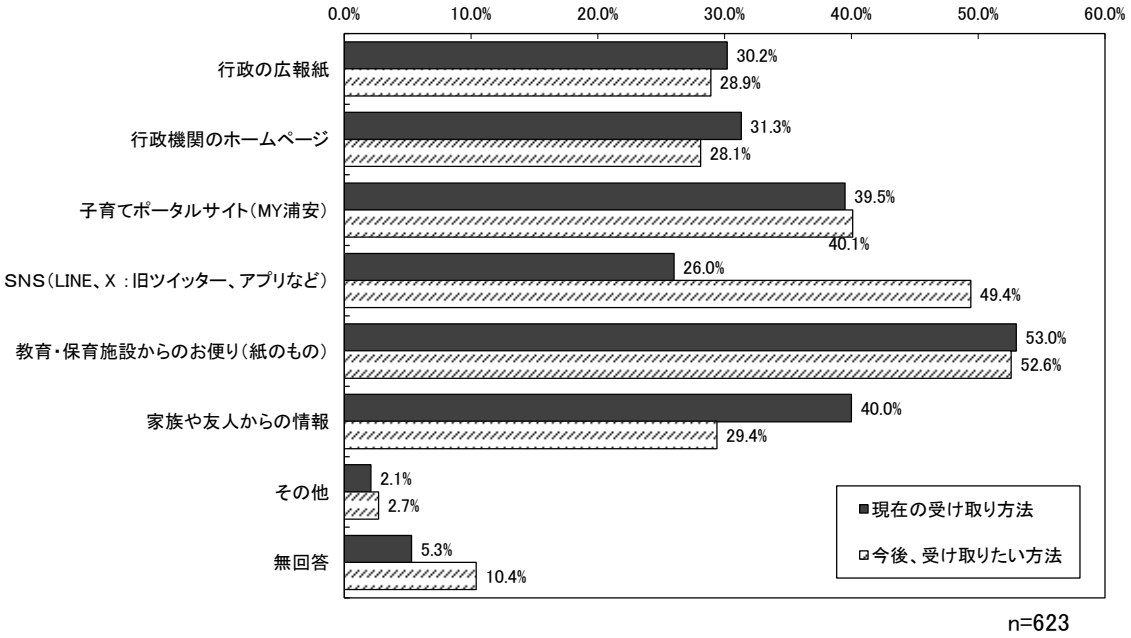


※平成 30 年は「自然体験や集団遊びなど、多様な活動機会の提供」の選択肢無し

問 37　子どもに関する支援制度等の情報の受け取り方法（複数回答）

・現在の受け取り方法は、「教育・保育施設からのお便り（紙のもの）」が 53.0%で最も高く、次いで「家族や友人からの情報」が 40.0%、「子育てポータルサイト（MY 浦安）」が 39.5%となっています。

・今後、受け取りたい方法は、「教育・保育施設からのお便り（紙のもの）」が 52.6%で最も高く、次いで「SNS（LINE、X：旧ツイッター、アプリなど）が 49.4%、「子育てポータルサイト（MY 浦安）」で 40.1%となっています。



問 38　浦安市の子育て支援施策に関する意見

・自由記述については、278 件の意見がありました。以下の通り分類し、意見内容ごとに主な内容を整理しました。

意見内容	件数
預かり（一時預かり、病児・病後児保育　等）、幼児教育	49
学校教育、PTA	11
経済的支援	54
健康保持・増進、小児医療体制	18
子どもの遊び場・居場所	37
子ども・子育て支援施策の推進	59
児童育成クラブ、放課後子ども教室	3
住環境、安全	8
障がい児支援	5
相談体制、情報提供	11
ひとり親家庭支援	1
不登校支援	1
その他	21
合計	278

【意見内容ごとの主な内容】

●預かり（一時預かり、病児・病後児保育　等）、幼児教育

- 一時預かりの予約が取りづらい。一時預かりの利用枠を増やしてほしい。
- 土曜日・日曜日や祝日の預かりを充実させてほしい。
- 病児・病後児保育事業を充実させてほしい。

●学校教育、PTA

- 教育の質をあげてほしい。
- 通学路の安全整備をしてほしい。
- PTA 活動の負担を減らしてほしい。

●経済的支援

- 給食費を無償化してほしい。
- 子育て支援に関して、所得制限を設けないでほしい。
- 子育てに必要な物品の支給をしてほしい。
- 0 歳から保育料を無償化してほしい。

●健康保持・増進、小児医療体制
- 産後ケアを充実させてほしい。
- 小児科が少ない。
- 予防接種の補助を拡充してほしい。

●子どもの遊び場・居場所
- 公園の遊具を充実させてほしい。公園の遊具の修復をスピーディーに実施してほしい。
- 子連れで参加できる教室やイベントを増やしてほしい。
- 子どもが楽しめる場（図書館、大型の室内の遊び場等）を充実させてほしい。

●子ども・子育て支援施策の推進
- 子育て支援の質を向上させてほしい。

●児童育成クラブ、放課後子ども教室
- 子どもが長期休暇（夏休み等）の時だけ、学童保育が利用できる仕組みをつくってほしい。

●住環境、安全
- 歩道が狭く、ベビーカー等の通行がしづらい場所がある。
- バスを増発してほしい。

●障がい児支援
- 障がい児へのサポートを充実させてほしい。

●相談体制、情報提供
- SNS で分かりやすく情報発信してほしい。
- SNS で相談ができるようにしてほしい。

●ひとり親家庭支援
- 経済的な支援を充実してほしい。

●不登校支援
- 不登校の子どもに対する支援の方法を増やしてほしい。

●その他
- アンケート調査の方法を検討してほしい。

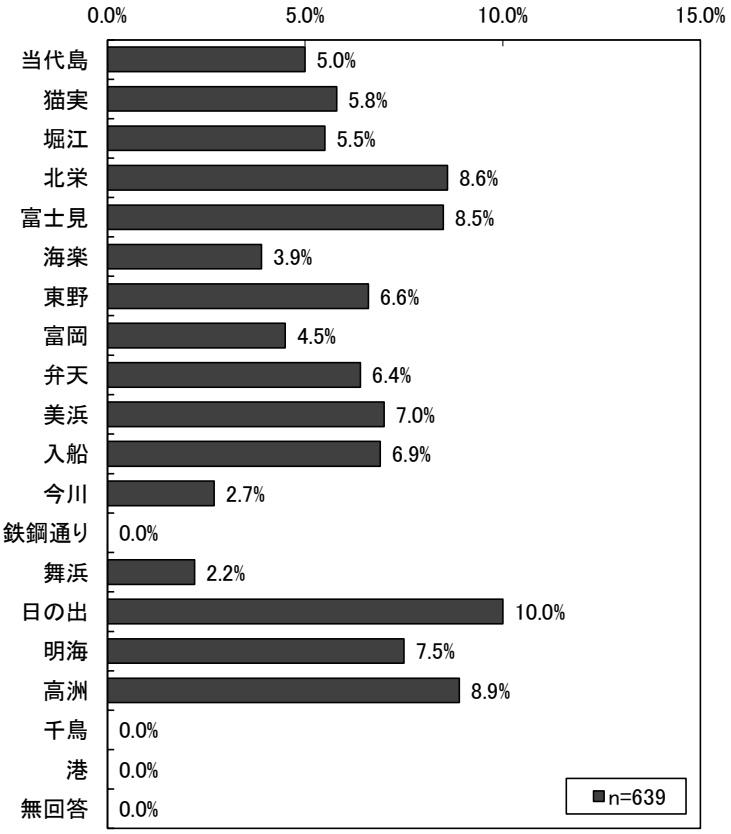
Ⅱ　就学児童保護者調査

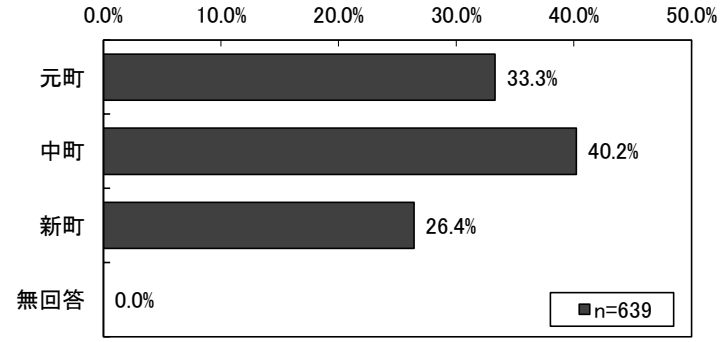
１．お子さんとご家族の状況について

問１①　住まいの地区（単回答）

・19 地区別にみると「日の出」が 10.0%で最も高く、次いで「高洲」が 8.9%、「北栄」が 8.6%の順となっています。

・3 地域別にみると、「元町」が 33.3%、「中町」が 40.2%、「新町」が 26.4%となっています。





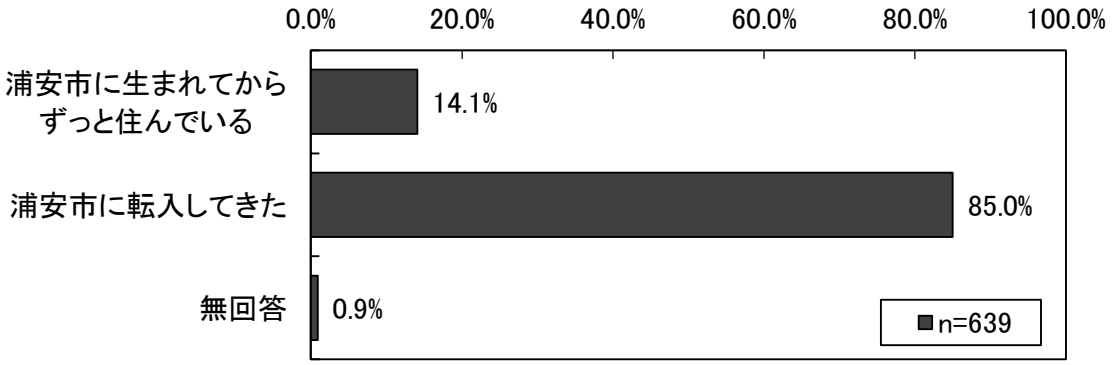
元町地域・・・当代島、猫実、北栄、堀江、富士見地区
中町地域・・・海楽、美浜、入船、今川、富岡、東野、弁天、舞浜、鉄鋼通り、千鳥、港地区
新町地域・・・日の出、明海、高洲地区

		合 計	問1 ① お住まいの地区										
			元町					中町					
			当代島	猫実	堀江	北栄	富士見	海楽	東野	富岡	弁天	美浜	入船
全 体	件数	639	32	37	35	55	54	25	42	29	41	45	44
	割合(%)	100.0	5.0	5.8	5.5	8.6	8.5	3.9	6.6	4.5	6.4	7.0	6.9
居住地域	元町	213	32	37	35	55	54	0	0	0	0	0	0
		100.0	15.0	17.4	16.4	25.8	25.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	中町	257	0	0	0	0	0	25	42	29	41	45	44
		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	9.7	16.3	11.3	16.0	17.5	17.1
	新町	169	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
居住地域×転入してからの居住歴	元町－５年未満	11	2	2	0	4	3	0	0	0	0	0	0
		100.0	18.2	18.2	0.0	36.4	27.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	元町－５年～10年未満	58	9	8	12	19	10	0	0	0	0	0	0
		100.0	15.5	13.8	20.7	32.8	17.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	元町－10年～20年未満	92	14	15	14	21	28	0	0	0	0	0	0
		100.0	15.2	16.3	15.2	22.8	30.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	元町－20年以上	13	1	4	1	4	3	0	0	0	0	0	0
		100.0	7.7	30.8	7.7	30.8	23.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	中町－５年未満	39	0	0	0	0	0	2	4	6	6	10	6
		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.1	10.3	15.4	15.4	25.6	15.4
	中町－５年～10年未満	71	0	0	0	0	0	6	6	9	14	14	13
		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	8.5	8.5	12.7	19.7	19.7	18.3
	中町－10年～20年未満	74	0	0	0	0	0	8	14	7	12	9	12
		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10.8	18.9	9.5	16.2	12.2	16.2
	中町－20年以上	28	0	0	0	0	0	4	7	3	3	5	4
		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	14.3	25.0	10.7	10.7	17.9	14.3
	新町－５年未満	39	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	新町－５年～10年未満	45	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	新町－10年～20年未満	59	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	新町－20年以上	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

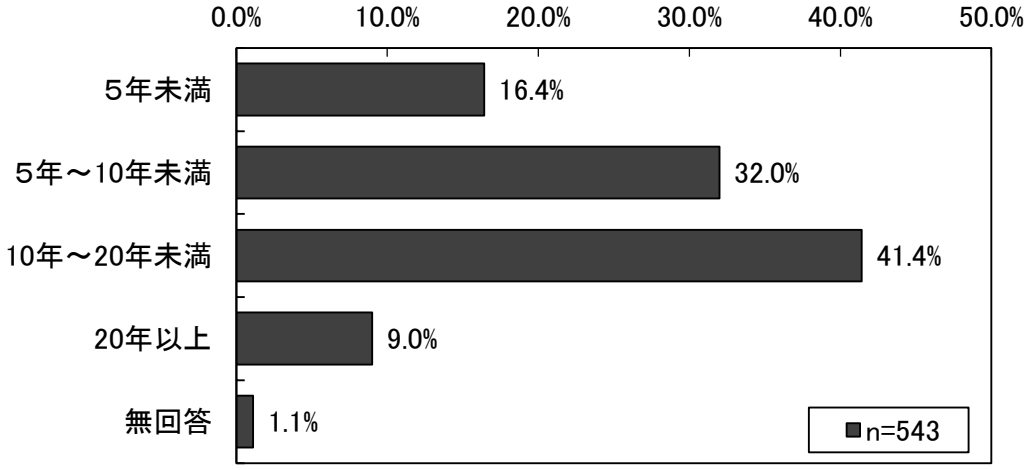
		合 計	問1 ① お住まいの地区								
			中町					新町			無回答
			今川	鉄鋼通り	千鳥	港	舞浜	日の出	明海	高洲	
全 体	件数	639	17	0	0	0	14	64	48	57	0
	割合(%)	100.0	2.7	0.0	0.0	0.0	2.2	10.0	7.5	8.9	0.0
居住地域	元町	213	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	中町	257	17	0	0	0	14	0	0	0	0
		100.0	6.6	0.0	0.0	0.0	5.4	0.0	0.0	0.0	0.0
	新町	169	0	0	0	0	0	64	48	57	0
		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	37.9	28.4	33.7	0.0
居住地域×転入してからの居住歴	元町－５年未満	11	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	元町－５年～10年未満	58	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	元町－10年～20年未満	92	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	元町－20年以上	13	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	中町－５年未満	39	3	0	0	0	2	0	0	0	0
		100.0	7.7	0.0	0.0	0.0	5.1	0.0	0.0	0.0	0.0
	中町－５年～10年未満	71	2	0	0	0	7	0	0	0	0
		100.0	2.8	0.0	0.0	0.0	9.9	0.0	0.0	0.0	0.0
	中町－10年～20年未満	74	7	0	0	0	5	0	0	0	0
		100.0	9.5	0.0	0.0	0.0	6.8	0.0	0.0	0.0	0.0
	中町－20年以上	28	2	0	0	0	0	0	0	0	0
		100.0	7.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	新町－５年未満	39	0	0	0	0	0	12	10	17	0
		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	30.8	25.6	43.6	0.0
	新町－５年～10年未満	45	0	0	0	0	0	19	16	10	0
		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	42.2	35.6	22.2	0.0
	新町－10年～20年未満	59	0	0	0	0	0	24	13	22	0
		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	40.7	22.0	37.3	0.0
	新町－20年以上	8	0	0	0	0	0	3	2	3	0
		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	37.5	25.0	37.5	0.0

問１②　居住歴（単回答）

・「浦安市に転入してきた」が 85.0%、「浦安市に生まれてからずっと住んでいる」が 14.1%となっています。
・住まいの地域別にみると、「浦安市に転入してきた」は“新町”で 89.3%と高くなっています。



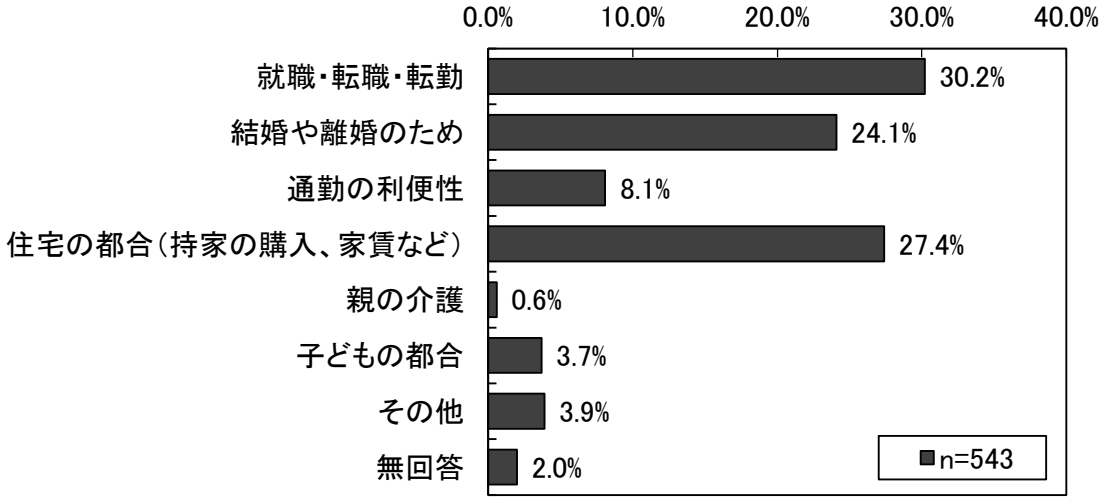
・転入者の居住歴は、「10 年～20 年未満」が 41.4%で最も高くなっています。



		合　計	問1 ②　居住歴		
			浦安市に生まれてからずっと住んでいる	浦安市に転入してきた	無回答
全　体		639	90	543	6
		100.0	14.1	85.0	0.9
居住地域	元町	213	33	180	0
		100.0	15.5	84.5	0.0
	中町	257	41	212	4
		100.0	16.0	82.5	1.6
	新町	169	16	151	2
		100.0	9.5	89.3	1.2
居住地域×転入してからの居住歴	元町－５年未満	11	0	11	0
		100.0	0.0	100.0	0.0
	元町－５年～10年未満	58	0	58	0
		100.0	0.0	100.0	0.0
	元町－10年～20年未満	92	0	92	0
		100.0	0.0	100.0	0.0
	元町－20年以上	13	0	13	0
		100.0	0.0	100.0	0.0
	中町－５年未満	39	0	39	0
		100.0	0.0	100.0	0.0
	中町－５年～10年未満	71	0	71	0
		100.0	0.0	100.0	0.0
	中町－10年～20年未満	74	0	74	0
		100.0	0.0	100.0	0.0
	中町－20年以上	28	0	28	0
		100.0	0.0	100.0	0.0
	新町－５年未満	39	0	39	0
		100.0	0.0	100.0	0.0
	新町－５年～10年未満	45	0	45	0
		100.0	0.0	100.0	0.0
	新町－10年～20年未満	59	0	59	0
		100.0	0.0	100.0	0.0
	新町－20年以上	8	0	8	0
		100.0	0.0	100.0	0.0

問１③　転入の理由（単回答）【問１②で「２．浦安市に転入してきた」と回答した方限定】

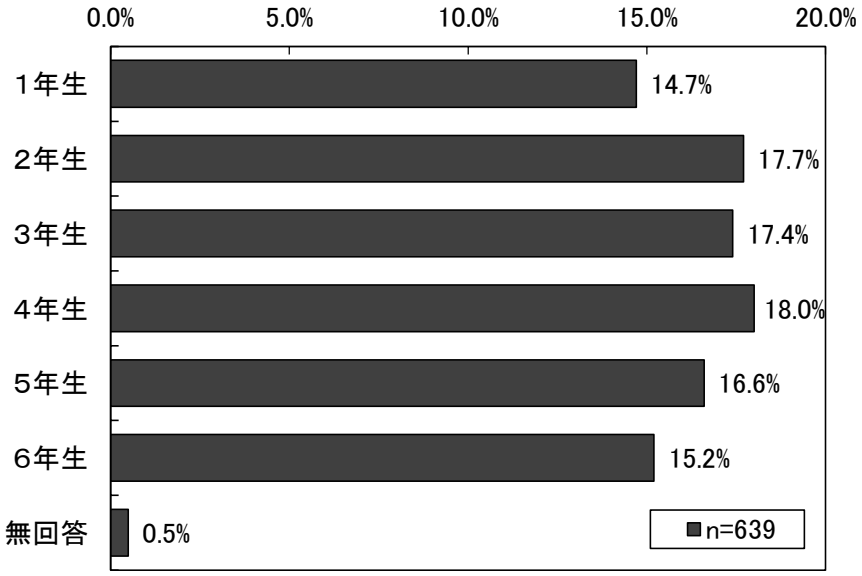
・転入理由は、「就職・転職・転勤」が 30.2%で最も高く、次いで「住宅の都合（持家の購入、家賃など）」が 27.4%、「結婚や離婚のため」が 24.1%となっています。



		合　計	問1 ③　転入された主な理由は、何ですか。							
			就職・転職・転勤	結婚や離婚のため	通勤の利便性	住宅の都合（持家の購入、家賃など）	親の介護	子どもの都合	その他	無回答
全　体		543	164	131	44	149	3	20	21	11
		100.0	30.2	24.1	8.1	27.4	0.6	3.7	3.9	2.0
居住地域×転入してからの居住歴	元町－５年未満	11	4	0	1	4	0	2	0	0
		100.0	36.4	0.0	9.1	36.4	0.0	18.2	0.0	0.0
	元町－５年～10年未満	58	25	6	6	15	0	4	1	1
		100.0	43.1	10.3	10.3	25.9	0.0	6.9	1.7	1.7
	元町－10年～20年未満	92	23	46	10	7	0	1	2	3
		100.0	25.0	50.0	10.9	7.6	0.0	1.1	2.2	3.3
	元町－20年以上	13	6	3	1	3	0	0	0	0
		100.0	46.2	23.1	7.7	23.1	0.0	0.0	0.0	0.0
	中町－５年未満	39	14	2	1	18	1	0	3	0
		100.0	35.9	5.1	2.6	46.2	2.6	0.0	7.7	0.0
	中町－５年～10年未満	71	22	12	8	17	0	6	4	2
		100.0	31.0	16.9	11.3	23.9	0.0	8.5	5.6	2.8
	中町－10年～20年未満	74	15	30	8	15	0	1	4	1
		100.0	20.3	40.5	10.8	20.3	0.0	1.4	5.4	1.4
	中町－20年以上	28	5	5	2	13	0	0	2	1
		100.0	17.9	17.9	7.1	46.4	0.0	0.0	7.1	3.6
	新町－５年未満	39	17	2	3	13	1	0	3	0
		100.0	43.6	5.1	7.7	33.3	2.6	0.0	7.7	0.0
	新町－５年～10年未満	45	20	2	1	15	1	4	1	1
		100.0	44.4	4.4	2.2	33.3	2.2	8.9	2.2	2.2
	新町－10年～20年未満	59	11	20	3	21	0	2	0	2
		100.0	18.6	33.9	5.1	35.6	0.0	3.4	0.0	3.4
	新町－20年以上	8	1	1	0	5	0	0	1	0
		100.0	12.5	12.5	0.0	62.5	0.0	0.0	12.5	0.0

問２　回答者の子どもの学年（単回答）

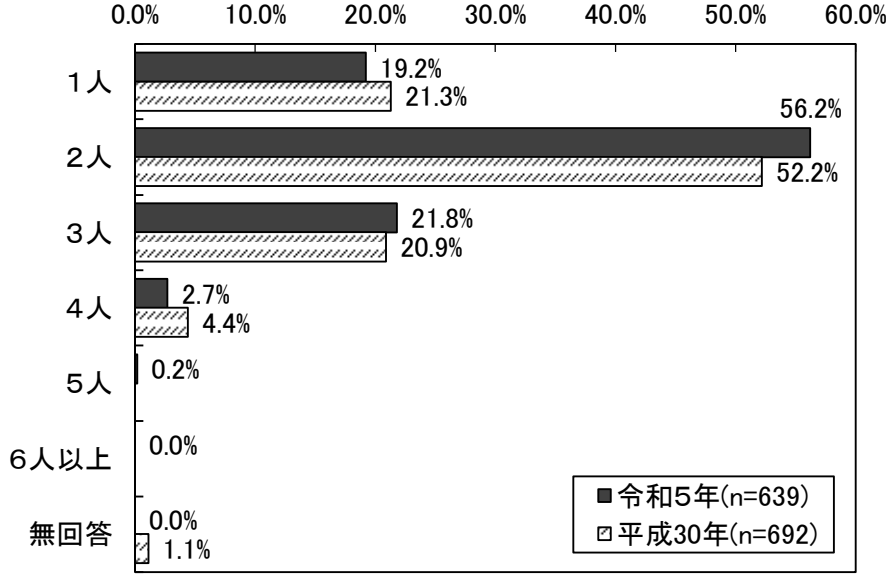
・「１年生」が 14.7%、「２年生」が 17.7%、「３年生」が 17.4%、「４年生」が 18.0%、「５年生」が 16.6%、「６年生」が 15.2%、となっています。



問３　子どもの人数（単回答）

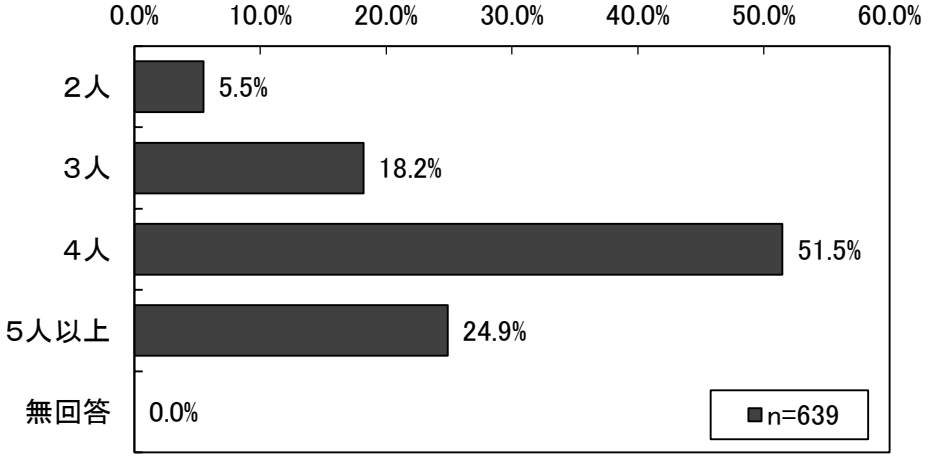
・「２人」が 56.2%、「３人」が 21.8%、「１人」が 19.2%となっています。

・平成 30 年調査と比較すると、「2 人」と「3 人」が増加しており、「1 人」「４人」が減少しています。



問４　世帯員の人数（数量回答）

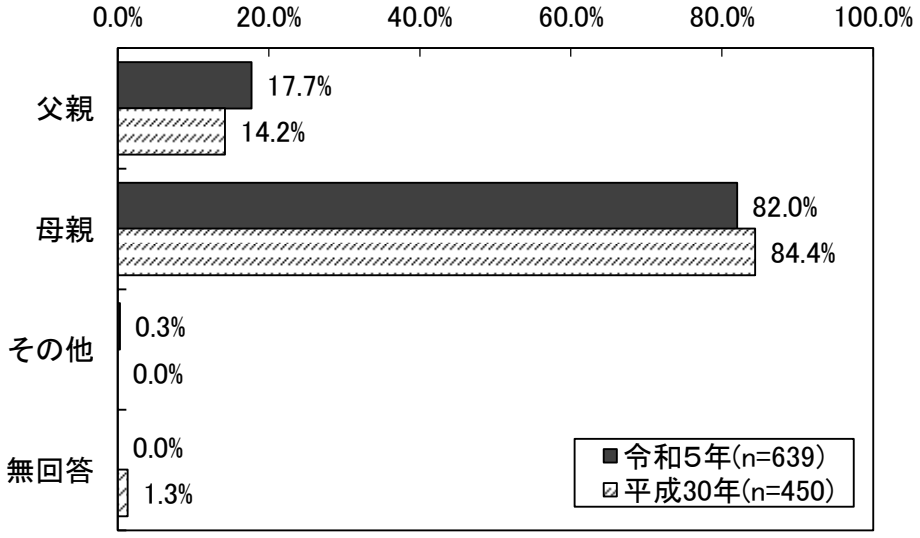
・「４人」が 51.5%、「５人以上」が 24.9%、「３人」が 18.2%となっています。



問５　調査の回答者（単回答）

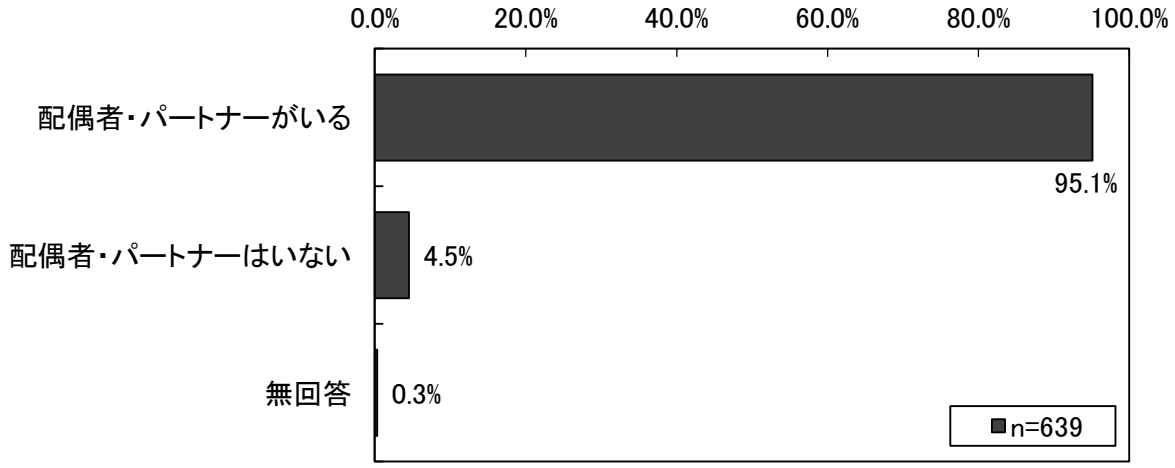
・「母親」が 82.0%、「父親」が 17.7%となっています。

・平成 30 年調査と比較すると、「父親」が 3.5 ポイント増加、「母親」が 2.4 ポイント減少しています。



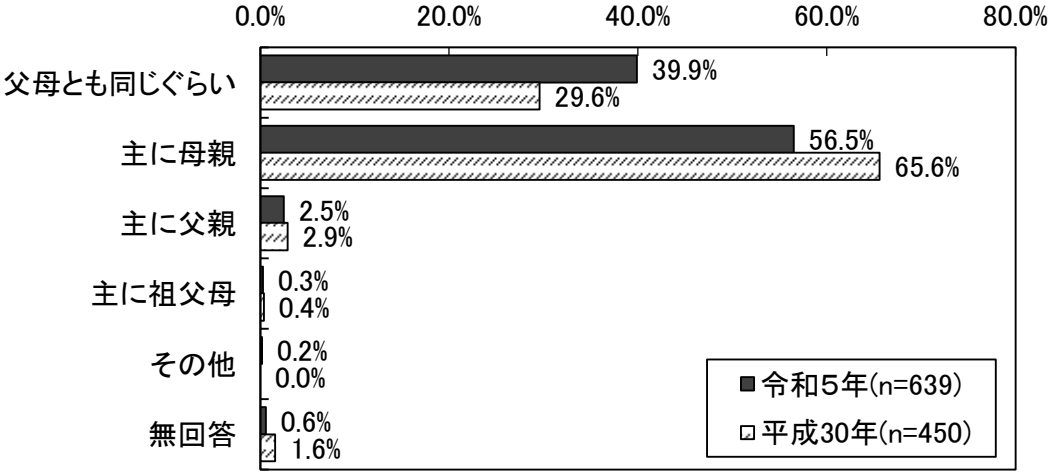
問６　回答者の配偶関係（単回答）

・「配偶者・パートナーがいる」が 95.1%、「配偶者・パートナーはいない」が 4.5%となっています。



問７　子育て（教育を含む）を主に行っている人（単回答）

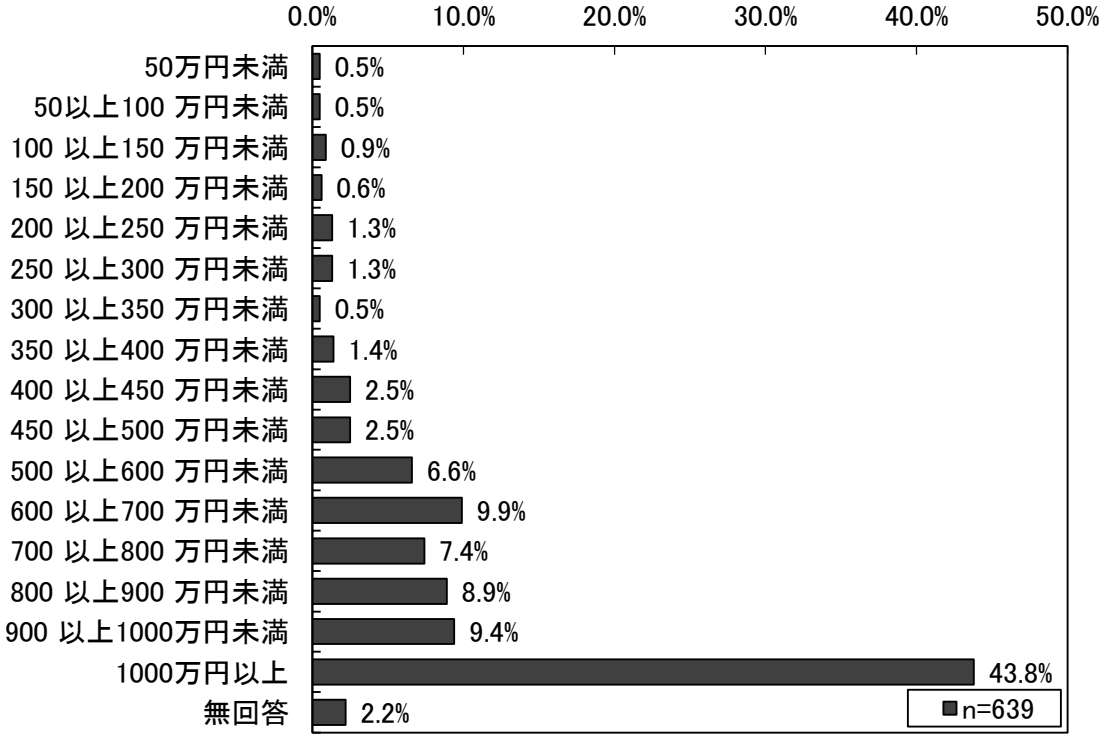
- 「主に母親」が 56.5%で最も割合が高く、次いで「父母とも同じくらい」が 39.9%となっています。
- 平成 30 年調査と比較すると、「主に母親」が 9.1 ポイント減少し、その反面「父母とも同じくらい」が 10.3 ポイント増加しています。
- 家族類型でみると、“タイプＢ”で「父母とも同じぐらい」の割合が高くなっています。



		合　計	問7　子育てを主に行っている人					
			父母とも同じぐらい	主に母親	主に父親	主に祖父母	その他	無回答
全　体		639	255	361	16	2	1	4
		100.0	39.9	56.5	2.5	0.3	0.2	0.6
子どもの学年	1年生	94	43	47	2	0	1	1
		100.0	45.7	50.0	2.1	0.0	1.1	1.1
	2年生	113	46	64	3	0	0	0
		100.0	40.7	56.6	2.7	0.0	0.0	0.0
	3年生	111	34	71	6	0	0	0
		100.0	30.6	64.0	5.4	0.0	0.0	0.0
	4年生	115	54	59	0	1	0	1
		100.0	47.0	51.3	0.0	0.9	0.0	0.9
	5年生	106	41	58	4	1	0	2
		100.0	38.7	54.7	3.8	0.9	0.0	1.9
	6年生	97	37	59	1	0	0	0
		100.0	38.1	60.8	1.0	0.0	0.0	0.0
居住地域	元町	213	77	128	6	0	0	2
		100.0	36.2	60.1	2.8	0.0	0.0	0.9
	中町	257	111	136	7	2	0	1
		100.0	43.2	52.9	2.7	0.8	0.0	0.4
	新町	169	67	97	3	0	1	1
		100.0	39.6	57.4	1.8	0.0	0.6	0.6
家庭類型	タイプA ひとり親	29	0	28	1	0	0	0
		100.0	0.0	96.6	3.4	0.0	0.0	0.0
	タイプB フルタイム×フルタイム	243	133	101	7	1	1	0
		100.0	54.7	41.6	2.9	0.4	0.4	0.0
	タイプC フルタイム×パートタイム	232	79	146	5	0	0	2
		100.0	34.1	62.9	2.2	0.0	0.0	0.9
	タイプD 専業主婦(夫)	122	40	79	2	0	0	1
		100.0	32.8	64.8	1.6	0.0	0.0	0.8
	タイプE パート×パート	5	2	2	1	0	0	0
		100.0	40.0	40.0	20.0	0.0	0.0	0.0
	タイプF 無業×無業	0	0	0	0	0	0	0
		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

問８　世帯の年間収入（税込）（単回答）

・「1,000 万円以上」が 43.8%でもっと高く、次いで「600 以上 700 万円未満」が 9.9%、「900 以上 1000 万円未満」が 9.4%となっています。
・子どもの学年別では “5 年生”、地域別では、“新町” で「1,000 万円以上」が最も高くなっています。



		合 計	問8　世帯年収								
			50万円未満	50以上100万円未満	100 以上150万円未満	150 以上200万円未満	200 以上250万円未満	250 以上300万円未満	300 以上350万円未満	350 以上400万円未満	400 以上450万円未満
全 体		639	3	3	6	4	8	8	3	9	16
		100.0	0.5	0.5	0.9	0.6	1.3	1.3	0.5	1.4	2.5
子どもの学年	1年生	94	0	1	0	1	0	0	0	2	1
		100.0	0.0	1.1	0.0	1.1	0.0	0.0	0.0	2.1	1.1
	2年生	113	0	0	2	1	2	2	0	5	3
		100.0	0.0	0.0	1.8	0.9	1.8	1.8	0.0	4.4	2.7
	3年生	111	0	1	1	0	1	2	1	1	3
		100.0	0.0	0.9	0.9	0.0	0.9	1.8	0.9	0.9	2.7
	4年生	115	2	0	1	1	2	0	0	0	3
		100.0	1.7	0.0	0.9	0.9	1.7	0.0	0.0	0.0	2.6
	5年生	106	0	1	0	0	1	2	1	1	2
		100.0	0.0	0.9	0.0	0.0	0.9	1.9	0.9	0.9	1.9
	6年生	97	1	0	2	0	2	2	1	0	4
		100.0	1.0	0.0	2.1	0.0	2.1	2.1	1.0	0.0	4.1
居住地域	元町	213	1	2	3	0	3	3	2	3	9
		100.0	0.5	0.9	1.4	0.0	1.4	1.4	0.9	1.4	4.2
	中町	257	1	1	3	3	5	5	0	5	6
		100.0	0.4	0.4	1.2	1.2	1.9	1.9	0.0	1.9	2.3
	新町	169	1	0	0	1	0	0	1	1	1
		100.0	0.6	0.0	0.0	0.6	0.0	0.0	0.6	0.6	0.6
貧困家庭類型	中央値の2 分の1 未満	53	3	3	6	4	8	8	3	8	8
		100.0	5.7	5.7	11.3	7.5	15.1	15.1	5.7	15.1	15.1
	中央値の2 分の1 以上中央値未満	239	0	0	0	0	0	0	0	1	8
		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.4	3.3
	中央値以上	333	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

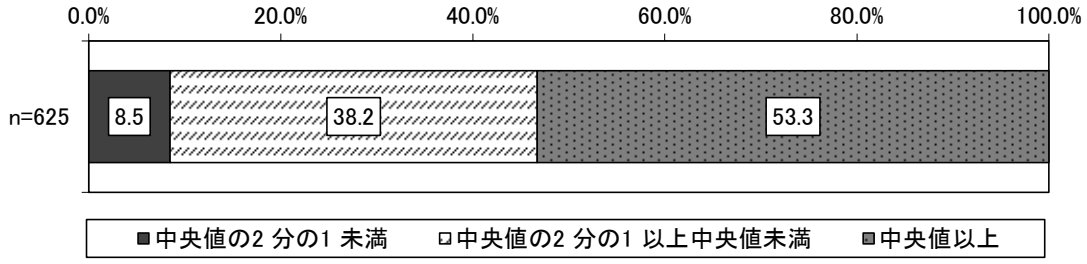
		合 計	問8 世帯年収							
			450 以上500万円未満	500 以上600万円未満	600 以上700万円未満	700 以上800万円未満	800 以上900万円未満	900 以上1000万円未満	1000万円以上	無回答
全 体		639	16	42	63	47	57	60	280	14
		100.0	2.5	6.6	9.9	7.4	8.9	9.4	43.8	2.2
子どもの学年	1年生	94	2	7	6	8	13	11	39	3
		100.0	2.1	7.4	6.4	8.5	13.8	11.7	41.5	3.2
	2年生	113	4	9	8	11	12	8	45	1
		100.0	3.5	8.0	7.1	9.7	10.6	7.1	39.8	0.9
	3年生	111	2	9	10	4	12	14	48	2
		100.0	1.8	8.1	9.0	3.6	10.8	12.6	43.2	1.8
	4年生	115	3	10	13	11	9	7	51	2
		100.0	2.6	8.7	11.3	9.6	7.8	6.1	44.3	1.7
	5年生	106	2	2	14	10	3	8	57	2
		100.0	1.9	1.9	13.2	9.4	2.8	7.5	53.8	1.9
	6年生	97	3	5	12	3	7	12	39	4
		100.0	3.1	5.2	12.4	3.1	7.2	12.4	40.2	4.1
居住地域	元町	213	8	21	35	18	19	24	56	6
		100.0	3.8	9.9	16.4	8.5	8.9	11.3	26.3	2.8
	中町	257	7	17	21	19	27	22	110	5
		100.0	2.7	6.6	8.2	7.4	10.5	8.6	42.8	1.9
	新町	169	1	4	7	10	11	14	114	3
		100.0	0.6	2.4	4.1	5.9	6.5	8.3	67.5	1.8
貧困家庭類型	中央値の2 分の1 未満	53	2	0	0	0	0	0	0	0
		100.0	3.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	中央値の2 分の1 以上中央値未満	239	14	42	63	44	45	15	7	0
		100.0	5.9	17.6	26.4	18.4	18.8	6.3	2.9	0.0
	中央値以上	333	0	0	0	3	12	45	273	0
		100.0	0.0	0.0	0.0	0.9	3.6	13.5	82.0	0.0

（１）貧困家庭類型について

本報告書においては、保護者・子どもの生活状況について、浦安市の実態を把握するために「等価世帯収入」による分類しました。

貧困家庭類型の分類方法
○年間収入に関する回答の各選択肢の中央値をその世帯の収入の値とする（例えば、「50 万円未満」であれば 25 万円、「50～100 万円未満」であれば 75 万円とする。なお、「1000 万円以上」は 1050 万円とする。）
○上記の値を、世帯員の人数の平方根をとったもので除す。
○上記の方法で算出した値（等価世帯収入）の中央値を求め、さらに、その２分の１未満であるか否かで分類する。

分類の結果、等価世帯収入の水準が、「中央値の２分の１未満」に該当するのは 8.5%、「中央値の２分の１以上中央値未満」に該当するのは 38.2%、「中央値以上」に該当するのは 53.3%となりました。



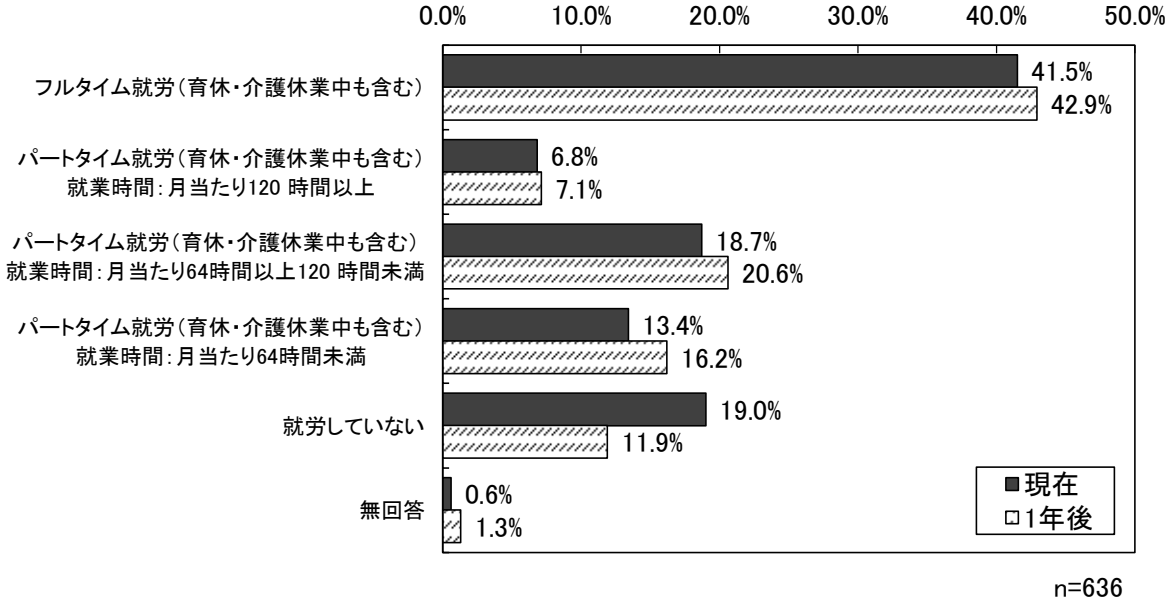
※貧困家庭類型の分類においては、世帯年収に関する設問の無回答は除いて算出しました。

問９（１） 母親の現在の就労状況と１年後の就労予定（単回答）

・現在、１年後ともに「フルタイム就労（育休・介護休業中も含む）」が最も高くなっており、大きな変化はみられません。

【現在と１年後の比較】

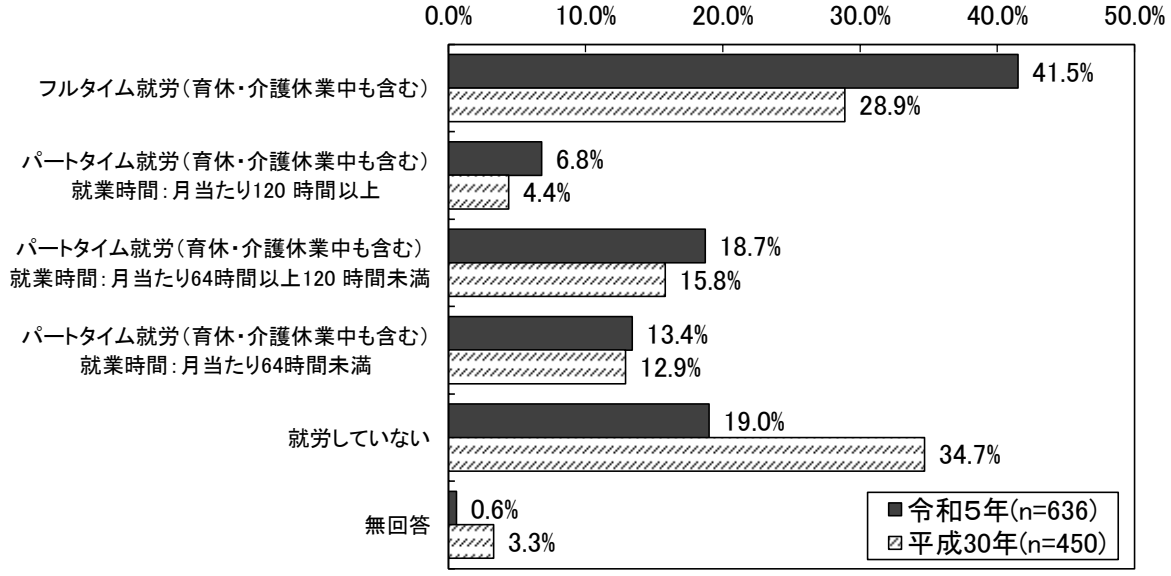
・現在と１年後の「就労していない」を比較すると、現在は 19.0%、１年後は 11.9%で 7.1 ポイント減少しています。



n=636

【現在と平成 30 年調査との比較】

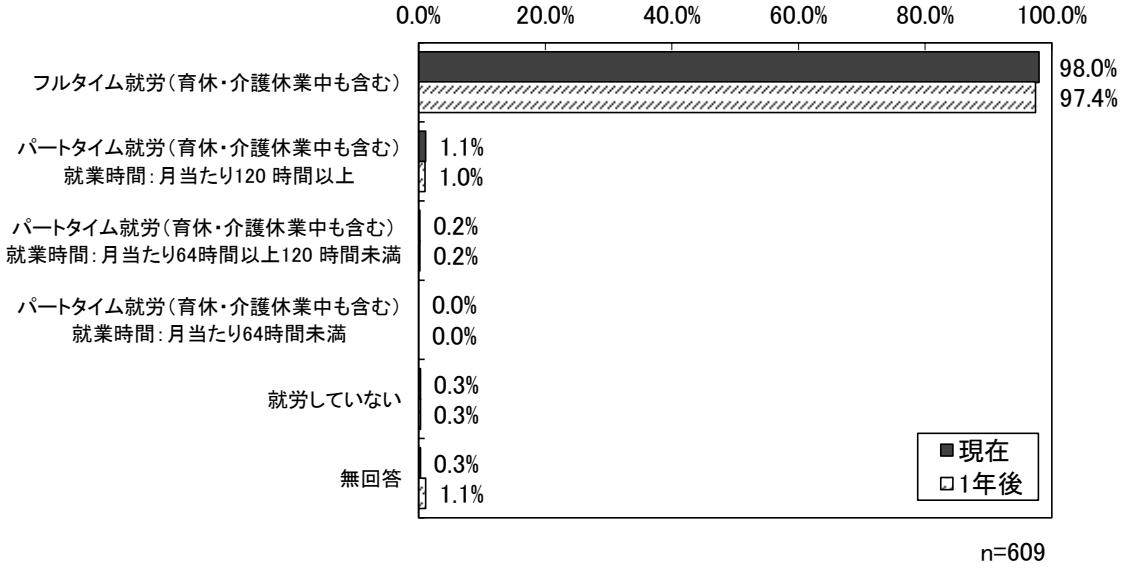
・平成 30 年調査と比較すると、「フルタイム就労（育休・介護休業中も含む）」は 12.6 ポイントの増加、「就労していない」は 15.7 ポイントの減少となっています。



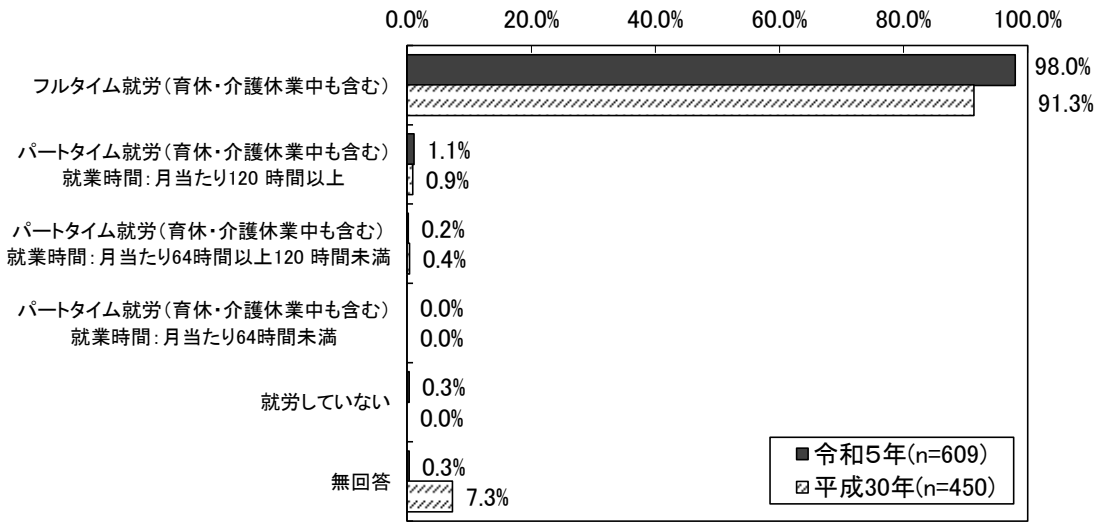
問９（２） 父親の現在の就労状況と１年後の就労予定（単回答）

・現在、1 年後ともに「フルタイム就労（育休・介護休業中も含む）」の割合が最も高くなっており、大きな変化はみられません。
・平成 30 年調査と比較しても、大きな差異はみられません。

【現在と１年後の比較】

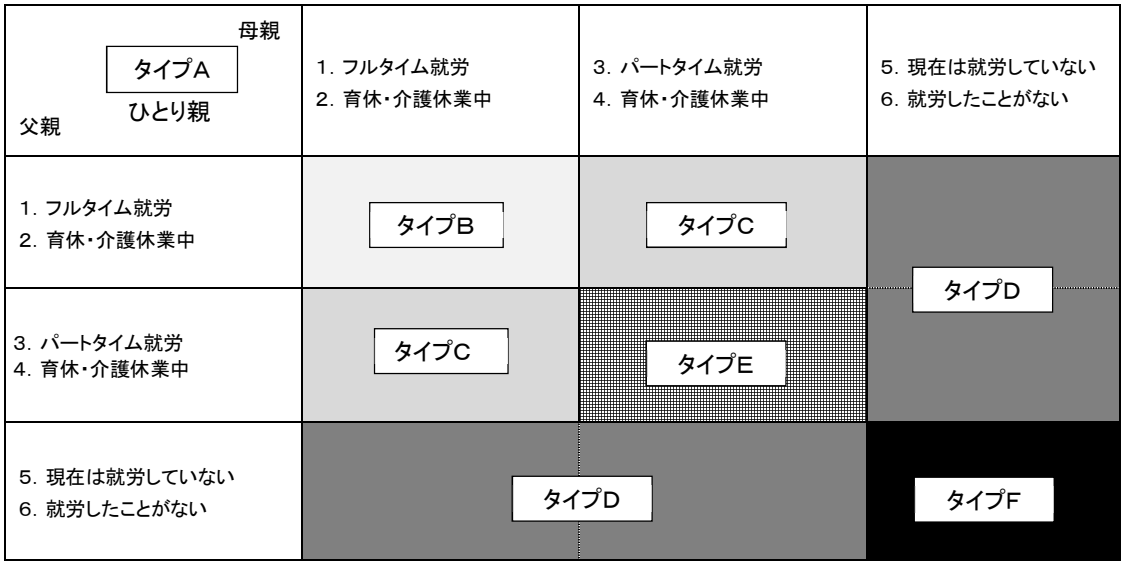


【現在と平成 30 年調査との比較】



（１）家庭類型について

保護者の就労状況については、内閣府が提示する「市町村子ども・子育て支援事業計画における「量の見込み」の算出等のための手引き」をもとにした「家庭類型の分類」を行い、６タイプに分類しています。



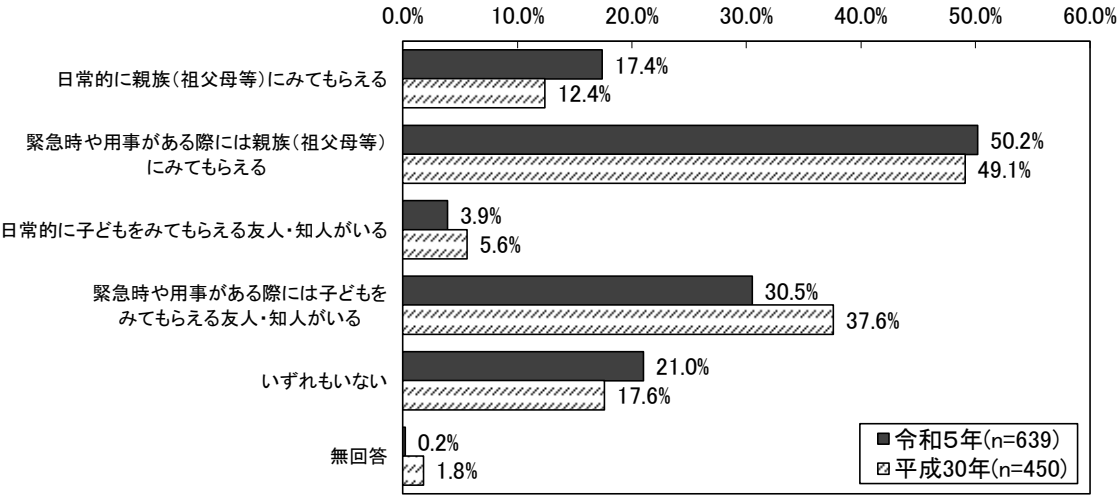
（２）家庭類型割合

ニーズ調査の結果から、年齢区分ごとの家庭類型を分類すると、以下のとおりで、現在の共働き家庭（タイプB、C、E、）が 75.1%から、１年後に 77.7%と 2.6 ポイント高くなっています。

家庭類型		現在		潜在（1 年後）	
		実数	割合（%）	実数	割合（%）
タイプA	ひとり親	29	4.5	29	4.5
タイプB	フルタイム×フルタイム	243	38.0	242	37.9
タイプC	フルタイム×パートタイム	232	36.3	251	39.3
タイプD	専業主婦（夫）	122	19.1	75	11.7
タイプE	パート×パート	5	0.8	3	0.5
タイプF	無業×無業	0	0.0	－	1
無回答		8	1.3	39	6.1
	全　体	639	100.0	639	100.0

問 10　子どもをみてもらえる親族・友人の有無（複数回答）

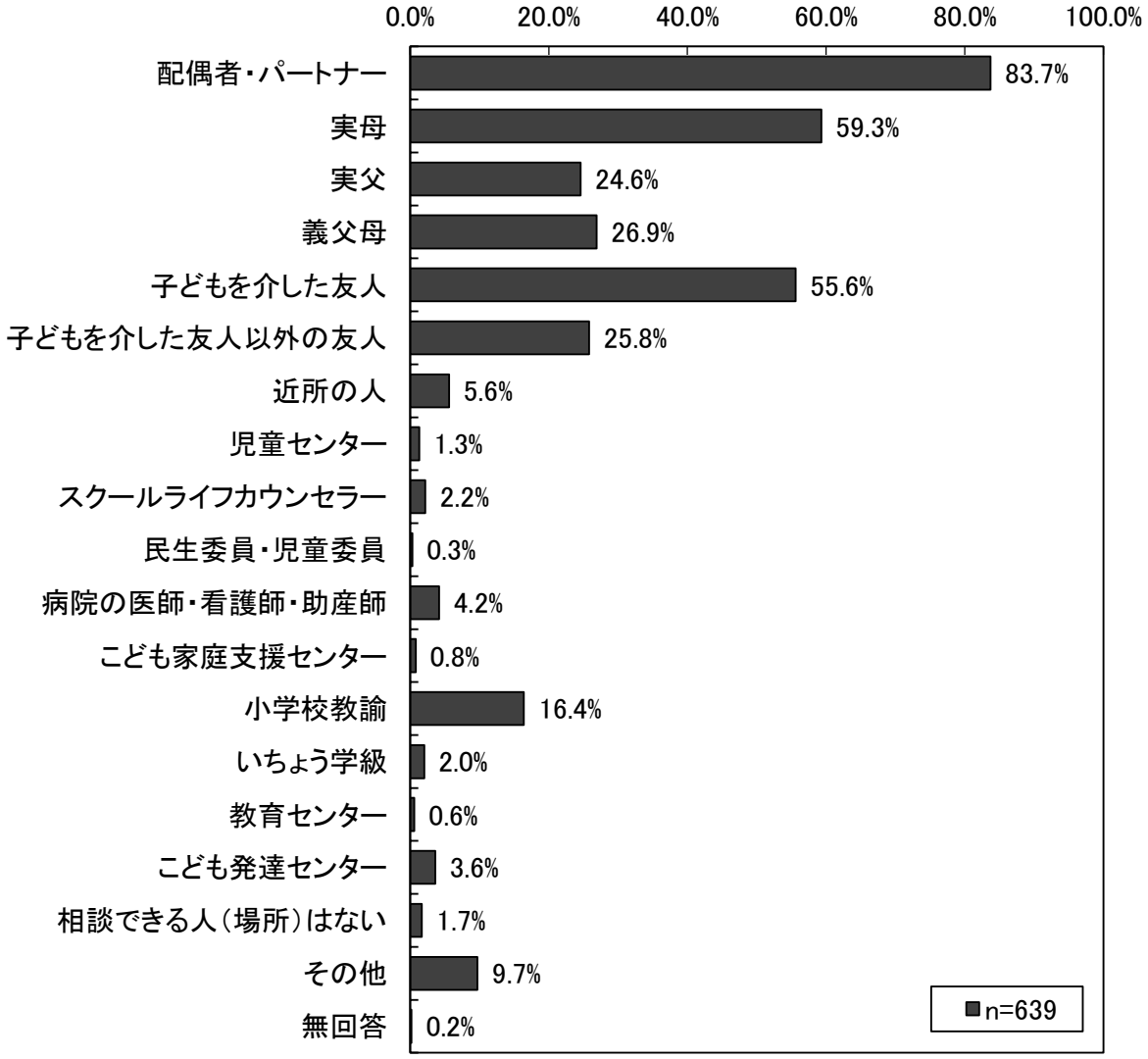
- 「緊急時や用事がある際には親族（祖父母等）にみてもらえる」が 50.2%で最も高く、「緊急時や用事がある際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」が 30.5%、「いずれもいない」が 21.0%の順となっています。
- 平成 30 年調査と比較すると、「日常的に親族（祖父母等）にみてもらえる」は 5.0 ポイント、「いずれもいない」は 3.4 ポイント増加しています。
- 「いずれもいない」の割合は、子どもの学年別では“５年生”、地域別では、“新町”が最も高くなっています。



		合　計	問10 子どもをみてもらえる親族・友人の有無					
			日常的に親族(祖父母等)にみてもらえる	緊急時や用事がある際には親族(祖父母等)にみてもらえる	日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる	緊急時や用事がある際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる	いずれもいない	無回答
全　体		639	111	321	25	195	134	1
		100.0	17.4	50.2	3.9	30.5	21.0	0.2
子どもの学年	1年生	94	22	44	5	26	24	1
		100.0	23.4	46.8	5.3	27.7	25.5	1.1
	2年生	113	26	63	4	27	18	0
		100.0	23.0	55.8	3.5	23.9	15.9	0.0
	3年生	111	13	53	4	38	24	0
		100.0	11.7	47.7	3.6	34.2	21.6	0.0
	4年生	115	22	60	5	36	22	0
		100.0	19.1	52.2	4.3	31.3	19.1	0.0
	5年生	106	14	46	2	29	29	0
		100.0	13.2	43.4	1.9	27.4	27.4	0.0
	6年生	97	14	54	5	39	15	0
		100.0	14.4	55.7	5.2	40.2	15.5	0.0
居住地域	元町	213	31	115	8	71	48	1
		100.0	14.6	54.0	3.8	33.3	22.5	0.5
	中町	257	57	129	10	70	44	0
		100.0	22.2	50.2	3.9	27.2	17.1	0.0
	新町	169	23	77	7	54	42	0
		100.0	13.6	45.6	4.1	32.0	24.9	0.0

問 11　子育て（教育を含む）に関して気軽に相談できる人や場所（複数回答）

・「配偶者・パートナー」が 83.7%で最も高く、次いで「実母」が 59.3%、「子どもを介した友人」が 55.6%の順となっています。
・どの地域でも「配偶者・パートナー」や「実母」の割合が高くなっています。

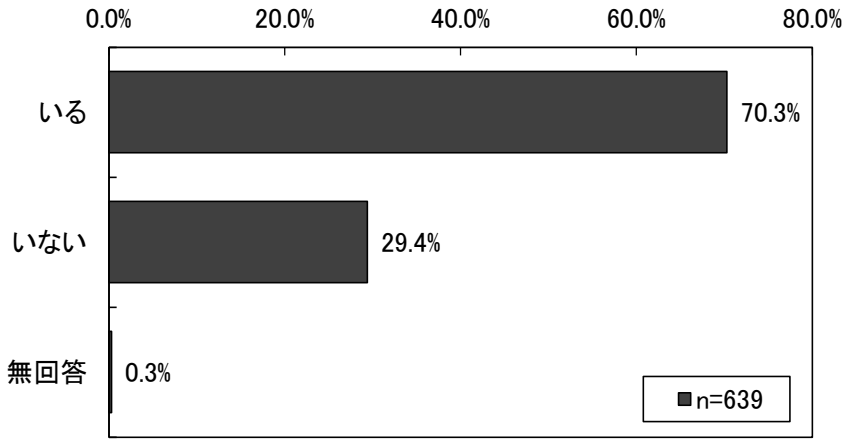


		合　計	問11　子育てについて相談できる人・場所の有無									
			配偶者・パートナー	実母	実父	義父母	子どもを介した友人	子どもを介した友人以外の友人	近所の人	児童センター	スクールライフカウンセラー	民生委員・児童委員
全　体		639	535	379	157	172	355	165	36	8	14	2
		100.0	83.7	59.3	24.6	26.9	55.6	25.8	5.6	1.3	2.2	0.3
子どもの学年	1年生	94	80	57	21	31	55	20	3	1	1	0
		100.0	85.1	60.6	22.3	33.0	58.5	21.3	3.2	1.1	1.1	0.0
	2年生	113	96	71	33	40	57	37	8	3	3	0
		100.0	85.0	62.8	29.2	35.4	50.4	32.7	7.1	2.7	2.7	0.0
	3年生	111	94	60	25	27	61	30	8	0	3	0
		100.0	84.7	54.1	22.5	24.3	55.0	27.0	7.2	0.0	2.7	0.0
	4年生	115	101	65	26	30	64	33	3	1	2	1
		100.0	87.8	56.5	22.6	26.1	55.7	28.7	2.6	0.9	1.7	0.9
	5年生	106	87	65	27	26	53	23	5	1	2	0
		100.0	82.1	61.3	25.5	24.5	50.0	21.7	4.7	0.9	1.9	0.0
	6年生	97	76	59	25	18	64	22	9	2	3	1
		100.0	78.4	60.8	25.8	18.6	66.0	22.7	9.3	2.1	3.1	1.0
居住地域	元町	213	178	134	55	55	120	58	13	2	7	1
		100.0	83.6	62.9	25.8	25.8	56.3	27.2	6.1	0.9	3.3	0.5
	中町	257	211	152	62	64	137	57	16	3	5	1
		100.0	82.1	59.1	24.1	24.9	53.3	22.2	6.2	1.2	1.9	0.4
	新町	169	146	93	40	53	98	50	7	3	2	0
		100.0	86.4	55.0	23.7	31.4	58.0	29.6	4.1	1.8	1.2	0.0

		合　計	問11　子育てについて相談できる人・場所の有無								
			病院の医師・看護師・助産師	こども家庭支援センター	小学校教諭	いちょう学級	教育センター	こども発達センター	相談できる人（場所）はない	その他	無回答
全　体		639	27	5	105	13	4	23	11	62	1
		100.0	4.2	0.8	16.4	2.0	0.6	3.6	1.7	9.7	0.2
子どもの学年	1年生	94	5	1	14	1	0	7	0	12	1
		100.0	5.3	1.1	14.9	1.1	0.0	7.4	0.0	12.8	1.1
	2年生	113	6	1	21	2	1	6	2	9	0
		100.0	5.3	0.9	18.6	1.8	0.9	5.3	1.8	8.0	0.0
	3年生	111	3	0	10	3	0	3	3	9	0
		100.0	2.7	0.0	9.0	2.7	0.0	2.7	2.7	8.1	0.0
	4年生	115	6	3	23	2	0	3	2	10	0
		100.0	5.2	2.6	20.0	1.7	0.0	2.6	1.7	8.7	0.0
	5年生	106	2	0	17	1	0	3	2	12	0
		100.0	1.9	0.0	16.0	0.9	0.0	2.8	1.9	11.3	0.0
	6年生	97	5	0	20	4	2	0	2	9	0
		100.0	5.2	0.0	20.6	4.1	2.1	0.0	2.1	9.3	0.0
居住地域	元町	213	8	3	34	8	1	7	4	20	1
		100.0	3.8	1.4	16.0	3.8	0.5	3.3	1.9	9.4	0.5
	中町	257	11	1	43	4	2	12	3	24	0
		100.0	4.3	0.4	16.7	1.6	0.8	4.7	1.2	9.3	0.0
	新町	169	8	1	28	1	1	4	4	18	0
		100.0	4.7	0.6	16.6	0.6	0.6	2.4	2.4	10.7	0.0

問 11-1　生活する中で困ったときに相談できる人や場所（単回答）

・生活する中で困ったときに相談できる人や場所が「いる」が 70.3%、「いない」が 29.4%となっています。

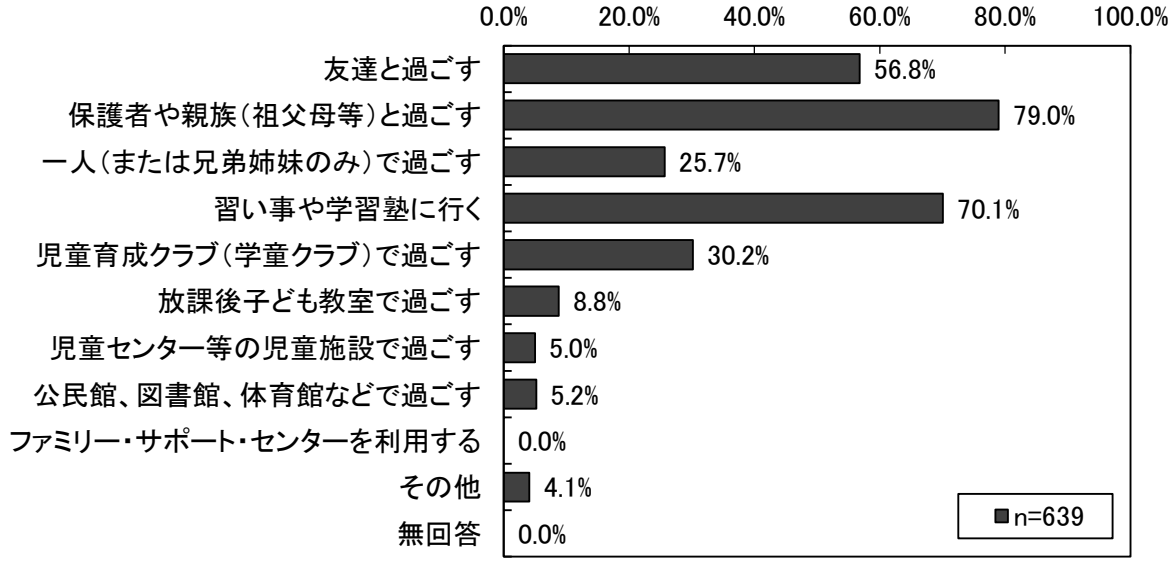


		合　計	問11-1　生活するなかで本当に困った時に相談できる人・場所の有無		
			いる	いない	無回答
全　体		639	449	188	2
		100.0	70.3	29.4	0.3
貧困家庭類型	中央値の2 分の1 未満	53	35	18	0
		100.0	66.0	34.0	0.0
	中央値の2 分の1 以上中央値未満	239	169	70	0
		100.0	70.7	29.3	0.0
	中央値以上	333	239	93	1
		100.0	71.8	27.9	0.3

2．お子さんの放課後や土曜日の過ごし方について

問 12　子どもの放課後や土曜日の過ごし方（複数回答）

- 「保護者や親族（祖父母等）と過ごす」が 79.0%で最も高く、次いで「習い事や学習塾に行く」が 70.1%、「友達と過ごす」が 56.8%の順となっています。
- 「一人（または兄弟姉妹のみ）で過ごす」の割合をみると、学年別では“6 年生”で、地域別では、“中町”で、家庭類型別では“タイプＡ（ひとり親）”で高くなっています。

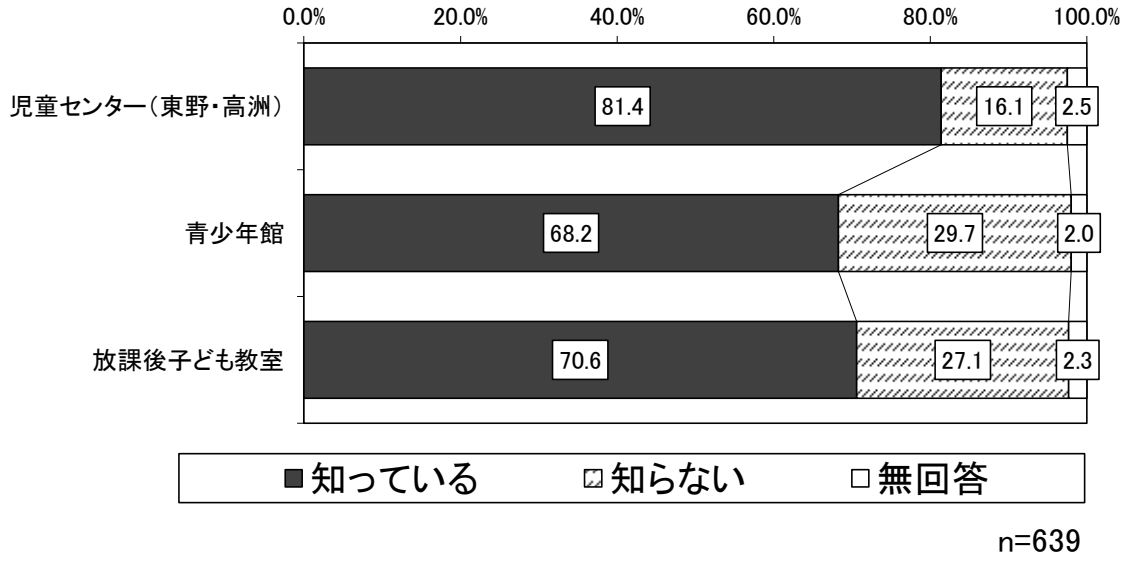


		合　計	問12　放課後・土曜日の子どもの過ごし方										
			友達と過ごす	保護者や親族(祖父母等)と過ごす	一人(または兄弟姉妹のみ)で過ごす	習い事や学習塾に行く	児童育成クラブ(学童クラブ)で過ごす	放課後子ども教室で過ごす	児童センター等の児童施設で過ごす	公民館、図書館、体育館などで過ごす	ファミリー・サポート・センターを利用する	その他	無回答
全　体		639	363	505	164	448	193	56	32	33	0	26	0
		100.0	56.8	79.0	25.7	70.1	30.2	8.8	5.0	5.2	0.0	4.1	0.0
子どもの学年	1年生	94	32	75	7	48	53	11	3	3	0	4	0
		100.0	34.0	79.8	7.4	51.1	56.4	11.7	3.2	3.2	0.0	4.3	0.0
	2年生	113	53	93	25	69	59	11	7	8	0	7	0
		100.0	46.9	82.3	22.1	61.1	52.2	9.7	6.2	7.1	0.0	6.2	0.0
	3年生	111	76	97	25	78	37	16	11	8	0	2	0
		100.0	68.5	87.4	22.5	70.3	33.3	14.4	9.9	7.2	0.0	1.8	0.0
	4年生	115	75	89	33	85	24	9	7	6	0	5	0
		100.0	65.2	77.4	28.7	73.9	20.9	7.8	6.1	5.2	0.0	4.3	0.0
	5年生	106	64	77	32	87	16	3	2	3	0	4	0
		100.0	60.4	72.6	30.2	82.1	15.1	2.8	1.9	2.8	0.0	3.8	0.0
	6年生	97	60	71	40	79	4	5	2	5	0	4	0
		100.0	61.9	73.2	41.2	81.4	4.1	5.2	2.1	5.2	0.0	4.1	0.0
居住地域	元町	213	109	163	60	129	71	19	10	18	0	9	0
		100.0	51.2	76.5	28.2	60.6	33.3	8.9	4.7	8.5	0.0	4.2	0.0
	中町	257	156	200	75	191	71	25	12	6	0	9	0
		100.0	60.7	77.8	29.2	74.3	27.6	9.7	4.7	2.3	0.0	3.5	0.0
	新町	169	98	142	29	128	51	12	10	9	0	8	0
		100.0	58.0	84.0	17.2	75.7	30.2	7.1	5.9	5.3	0.0	4.7	0.0
家庭類型	タイプA ひとり親	29	17	25	10	14	12	2	3	4	0	0	0
		100.0	58.6	86.2	34.5	48.3	41.4	6.9	10.3	13.8	0.0	0.0	0.0
	タイプB フルタイム×フルタイム	243	121	172	67	171	120	9	7	11	0	8	0
		100.0	49.8	70.8	27.6	70.4	49.4	3.7	2.9	4.5	0.0	3.3	0.0
	タイプC フルタイム×パートタイム	232	147	189	63	162	54	29	12	10	0	13	0
		100.0	63.4	81.5	27.2	69.8	23.3	12.5	5.2	4.3	0.0	5.6	0.0
	タイプD 専業主婦(夫)	122	70	110	23	94	3	15	10	8	0	4	0
		100.0	57.4	90.2	18.9	77.0	2.5	12.3	8.2	6.6	0.0	3.3	0.0
	タイプE パート×パート	5	2	2	1	3	3	0	0	0	0	1	0
		100.0	40.0	40.0	20.0	60.0	60.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0
	タイプF 無業×無業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

問 13　子どもが放課後や土曜日に過ごす際に必要な場所・施設（複数回答）

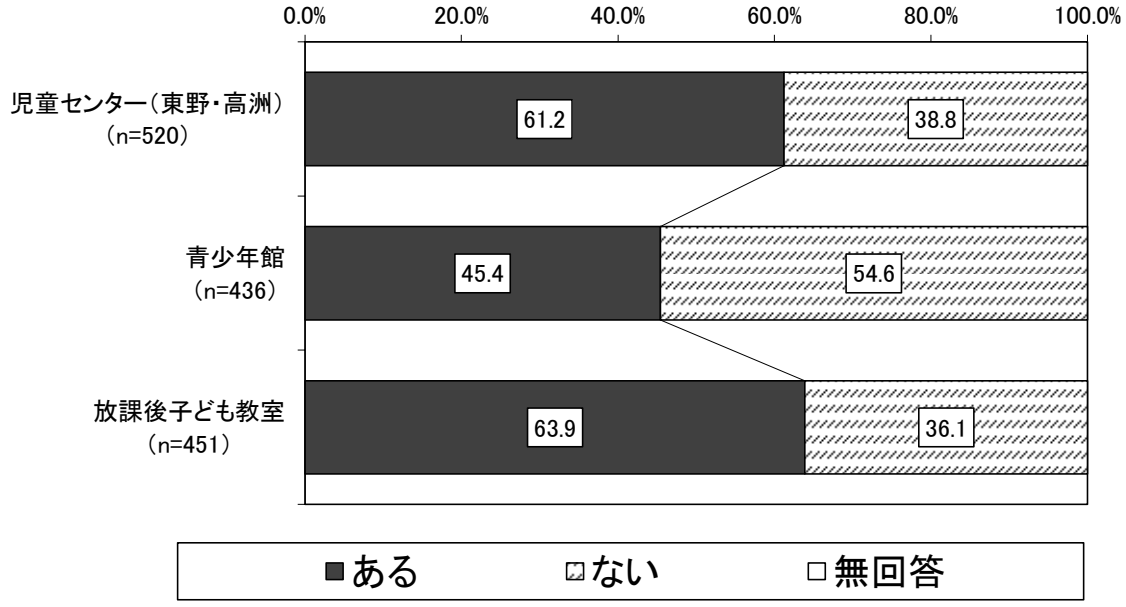
・認知状況は、「児童センター（東野・高洲）」が 81.4%で最も高く、次いで「放課後子ども教室」が 70.6%、「青少年館」が 68.2%の順となっています。
・利用経験は、「放課後子ども教室」が 63.9%と最も高く、次いで、「児童センター（東野・高洲）」が 61.2%、「青少年館」が 45.4%の順となっています。

【認知状況】



n=639

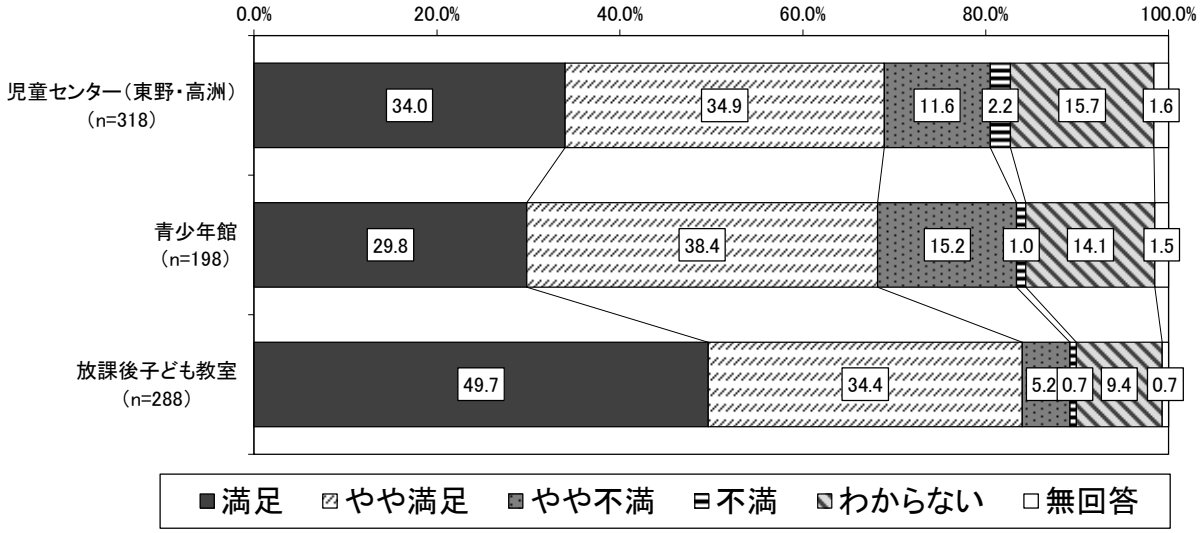
【利用経験】



※認知状況で「知っている」と回答した属性を集計対象にしているため、施設ごとに「ｎ値」は異なる

・満足度が高い施設は、「放課後子ども教室」が 49.7%で最も高く、次いで「児童センター（東野・高洲）」が 34.0%、「青少年館」が 29.8%の順となっています。

【満足度】



※利用経験で「ある」と回答した属性を集計対象にしているため、施設ごとに「ｎ値」は異なる

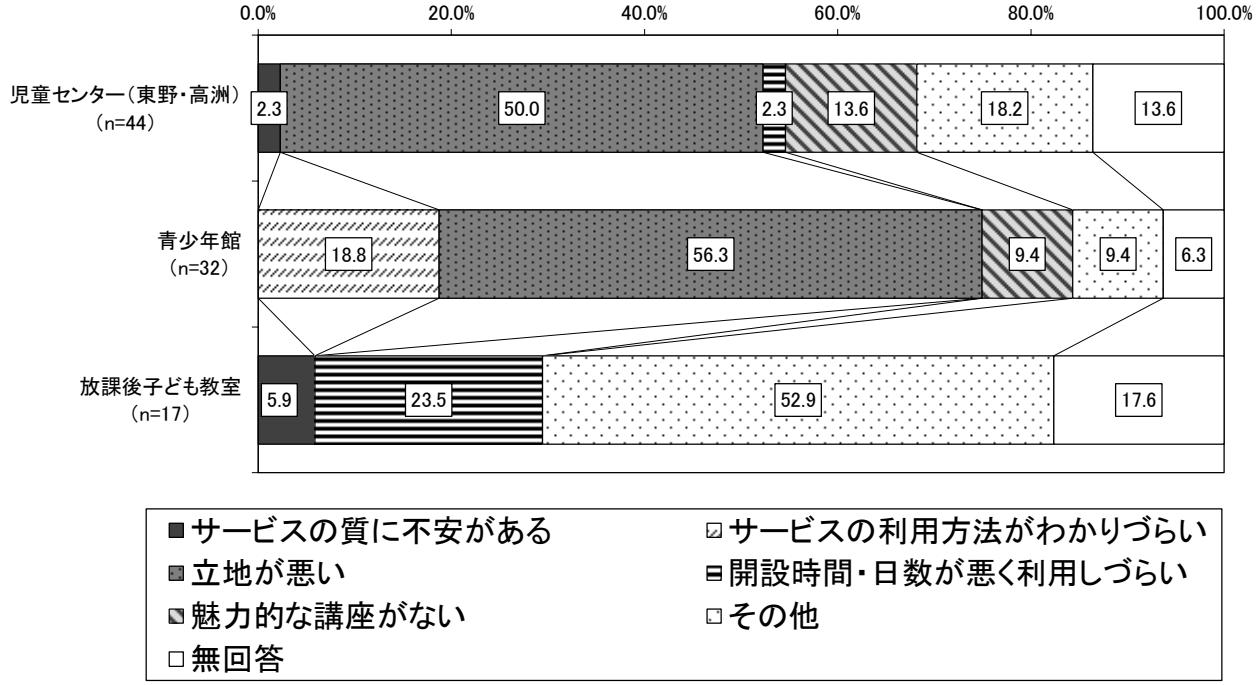
		合　計	問13　児童センター（東野・高洲）満足度					
			満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	無回答
全　体		318	108	111	37	7	50	5
		100.0	34.0	34.9	11.6	2.2	15.7	1.6
子どもの学年	1年生	40	11	17	5	0	6	1
		100.0	27.5	42.5	12.5	0.0	15.0	2.5
	2年生	53	23	18	7	2	3	0
		100.0	43.4	34.0	13.2	3.8	5.7	0.0
	3年生	65	31	21	7	1	4	1
		100.0	47.7	32.3	10.8	1.5	6.2	1.5
	4年生	54	18	22	5	1	6	2
		100.0	33.3	40.7	9.3	1.9	11.1	3.7
	5年生	48	9	19	2	3	15	0
		100.0	18.8	39.6	4.2	6.3	31.3	0.0
	6年生	55	16	13	10	0	15	1
		100.0	29.1	23.6	18.2	0.0	27.3	1.8
居住地域	元町	95	26	35	13	3	17	1
		100.0	27.4	36.8	13.7	3.2	17.9	1.1
	中町	131	43	47	19	2	19	1
		100.0	32.8	35.9	14.5	1.5	14.5	0.8
	新町	92	39	29	5	2	14	3
		100.0	42.4	31.5	5.4	2.2	15.2	3.3
家庭類型	タイプA	10	0	3	3	0	4	0
	ひとり親	100.0	0.0	30.0	30.0	0.0	40.0	0.0
	タイプB	106	32	34	17	4	17	2
	フルタイム×フルタイム	100.0	30.2	32.1	16.0	3.8	16.0	1.9
	タイプC	133	52	53	8	1	19	0
	フルタイム×パートタイム	100.0	39.1	39.8	6.0	0.8	14.3	0.0
	タイプD	65	23	20	9	2	8	3
	専業主婦（夫）	100.0	35.4	30.8	13.8	3.1	12.3	4.6
	タイプE	1	0	1	0	0	0	0
	パート×パート	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	タイプF	0	0	0	0	0	0	0
	無業×無業	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

		合 計	問13 青少年館満足度					
			満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	無回答
全 体		198	59	76	30	2	28	3
		100.0	29.8	38.4	15.2	1.0	14.1	1.5
子どもの学年	1年生	22	5	9	3	1	3	1
		100.0	22.7	40.9	13.6	4.5	13.6	4.5
	2年生	27	9	10	6	0	2	0
		100.0	33.3	37.0	22.2	0.0	7.4	0.0
	3年生	41	13	12	6	0	9	1
		100.0	31.7	29.3	14.6	0.0	22.0	2.4
	4年生	31	13	13	2	0	2	1
		100.0	41.9	41.9	6.5	0.0	6.5	3.2
	5年生	32	6	17	3	0	6	0
		100.0	18.8	53.1	9.4	0.0	18.8	0.0
	6年生	43	13	14	10	0	6	0
		100.0	30.2	32.6	23.3	0.0	14.0	0.0
居住地域	元町	87	26	39	12	1	7	2
		100.0	29.9	44.8	13.8	1.1	8.0	2.3
	中町	82	26	26	12	1	17	0
		100.0	31.7	31.7	14.6	1.2	20.7	0.0
	新町	29	7	11	6	0	4	1
		100.0	24.1	37.9	20.7	0.0	13.8	3.4
家庭類型	タイプA	10	2	4	1	0	3	0
	ひとり親	100.0	20.0	40.0	10.0	0.0	30.0	0.0
	タイプB	75	20	30	15	1	7	2
	フルタイム×フルタイム	100.0	26.7	40.0	20.0	1.3	9.3	2.7
	タイプC	80	26	31	7	1	14	1
	フルタイム×パートタイム	100.0	32.5	38.8	8.8	1.3	17.5	1.3
	タイプD	32	11	11	6	0	4	0
	専業主婦(夫)	100.0	34.4	34.4	18.8	0.0	12.5	0.0
	タイプE	1	0	0	1	0	0	0
	パート×パート	100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	タイプF	0	0	0	0	0	0	0
	無業×無業	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

		合 計	問13 放課後子ども教室満足度					
			満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	無回答
全 体		288	143	99	15	2	27	2
		100.0	49.7	34.4	5.2	0.7	9.4	0.7
子どもの学年	1年生	40	27	8	2	0	3	0
		100.0	67.5	20.0	5.0	0.0	7.5	0.0
	2年生	56	32	19	2	0	3	0
		100.0	57.1	33.9	3.6	0.0	5.4	0.0
	3年生	51	28	14	4	0	4	1
		100.0	54.9	27.5	7.8	0.0	7.8	2.0
	4年生	49	20	20	3	0	5	1
		100.0	40.8	40.8	6.1	0.0	10.2	2.0
	5年生	44	15	19	3	2	5	0
		100.0	34.1	43.2	6.8	4.5	11.4	0.0
	6年生	46	20	18	1	0	7	0
		100.0	43.5	39.1	2.2	0.0	15.2	0.0
居住地域	元町	88	38	37	4	1	8	0
		100.0	43.2	42.0	4.5	1.1	9.1	0.0
	中町	122	60	40	6	1	15	0
		100.0	49.2	32.8	4.9	0.8	12.3	0.0
	新町	78	45	22	5	0	4	2
		100.0	57.7	28.2	6.4	0.0	5.1	2.6
家庭類型	タイプA	10	5	2	1	0	2	0
	ひとり親	100.0	50.0	20.0	10.0	0.0	20.0	0.0
	タイプB	80	35	29	6	1	9	0
	フルタイム×フルタイム	100.0	43.8	36.3	7.5	1.3	11.3	0.0
	タイプC	127	64	43	8	1	11	0
	フルタイム×パートタイム	100.0	50.4	33.9	6.3	0.8	8.7	0.0
	タイプD	65	38	21	0	0	4	2
	専業主婦(夫)	100.0	58.5	32.3	0.0	0.0	6.2	3.1
	タイプE	2	0	1	0	0	1	0
	パート×パート	100.0	0.0	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0
	タイプF	0	0	0	0	0	0	0
	無業×無業	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

・不満の理由は、「児童センター（東野・高洲）」「青少年館」で「立地が悪い」、「放課後子ども教室」では「開設時間・日数が悪く利用しづらい」が最も高くなっています。

【不満の理由】



※満足度で「やや不満」、「不満」と回答した属性を集計対象にしているため、施設ごとに「ｎ値」は異なる

【その他の主な記載内容】

児童センター（東野・高洲）

・本人の遊びたいものがない
・体を動かすものが少ない

放課後子ども教室

・高学年向けでない
・本人が希望しない

		合　計	問13　児童センター（東野・高洲）不満の理由						
			サービスの質に不安がある	サービスの利用方法がわかりづらい	立地が悪い	開設時間・日数が悪く利用しづらい	魅力的な講座がない	その他	無回答
全　体		44	1	0	22	1	6	8	6
		100.0	2.3	0.0	50.0	2.3	13.6	18.2	13.6
子どもの学年	1年生	5	0	0	2	0	1	1	1
		100.0	0.0	0.0	40.0	0.0	20.0	20.0	20.0
	2年生	9	0	0	7	0	0	1	1
		100.0	0.0	0.0	77.8	0.0	0.0	11.1	11.1
	3年生	8	0	0	5	1	0	2	0
		100.0	0.0	0.0	62.5	12.5	0.0	25.0	0.0
	4年生	6	0	0	1	0	1	2	2
		100.0	0.0	0.0	16.7	0.0	16.7	33.3	33.3
	5年生	5	0	0	3	0	2	0	0
		100.0	0.0	0.0	60.0	0.0	40.0	0.0	0.0
	6年生	10	0	0	4	0	2	2	2
		100.0	0.0	0.0	40.0	0.0	20.0	20.0	20.0
居住地域	元町	16	0	0	10	0	2	3	1
		100.0	0.0	0.0	62.5	0.0	12.5	18.8	6.3
	中町	21	1	0	10	0	3	2	5
		100.0	4.8	0.0	47.6	0.0	14.3	9.5	23.8
	新町	7	0	0	2	1	1	3	0
		100.0	0.0	0.0	28.6	14.3	14.3	42.9	0.0
家庭類型	タイプA	3	0	0	0	0	0	2	1
	ひとり親	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7	33.3
	タイプB	21	1	0	12	1	3	1	3
	フルタイム×フルタイム	100.0	4.8	0.0	57.1	4.8	14.3	4.8	14.3
	タイプC	9	0	0	5	0	3	1	0
	フルタイム×パートタイム	100.0	0.0	0.0	55.6	0.0	33.3	11.1	0.0
	タイプD	11	0	0	5	0	0	4	2
	専業主婦（夫）	100.0	0.0	0.0	45.5	0.0	0.0	36.4	18.2
	タイプE	0	0	0	0	0	0	0	0
	パート×パート	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	タイプF	0	0	0	0	0	0	0	0
	無業×無業	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

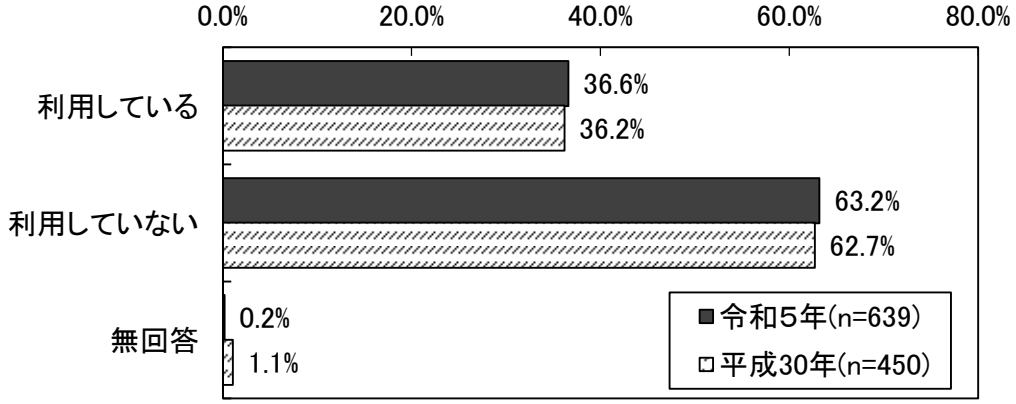
		合　計	問13　青少年館不満の理由						
			サービスの質に不安がある	サービスの利用方法がわかりづらい	立地が悪い	開設時間・日数が悪く利用しづらい	魅力的な講座がない	その他	無回答
全　体		32	0	6	18	0	3	3	2
		100.0	0.0	18.8	56.3	0.0	9.4	9.4	6.3
子どもの学年	1年生	4	0	1	1	0	1	1	0
		100.0	0.0	25.0	25.0	0.0	25.0	25.0	0.0
	2年生	6	0	1	5	0	0	0	0
		100.0	0.0	16.7	83.3	0.0	0.0	0.0	0.0
	3年生	6	0	2	2	0	0	1	1
		100.0	0.0	33.3	33.3	0.0	0.0	16.7	16.7
	4年生	2	0	1	1	0	0	0	0
		100.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	5年生	3	0	1	1	0	1	0	0
		100.0	0.0	33.3	33.3	0.0	33.3	0.0	0.0
	6年生	10	0	0	8	0	1	1	0
		100.0	0.0	0.0	80.0	0.0	10.0	10.0	0.0
居住地域	元町	13	0	4	5	0	1	2	1
		100.0	0.0	30.8	38.5	0.0	7.7	15.4	7.7
	中町	13	0	2	8	0	2	0	1
		100.0	0.0	15.4	61.5	0.0	15.4	0.0	7.7
	新町	6	0	0	5	0	0	1	0
		100.0	0.0	0.0	83.3	0.0	0.0	16.7	0.0
家庭類型	タイプA	1	0	0	1	0	0	0	0
	ひとり親	100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	タイプB	16	0	4	8	0	3	1	0
	フルタイム×フルタイム	100.0	0.0	25.0	50.0	0.0	18.8	6.3	0.0
	タイプC	8	0	1	6	0	0	0	1
	フルタイム×パートタイム	100.0	0.0	12.5	75.0	0.0	0.0	0.0	12.5
	タイプD	6	0	1	3	0	0	2	0
	専業主婦（夫）	100.0	0.0	16.7	50.0	0.0	0.0	33.3	0.0
	タイプE	1	0	0	0	0	0	0	1
	パート×パート	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
	タイプF	0	0	0	0	0	0	0	0
	無業×無業	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

		合　計	問13　放課後子ども教室不満の理由						
			サービスの質に不安がある	サービスの利用方法がわかりづらい	立地が悪い	開設時間・日数が悪く利用しづらい	魅力的な講座がない	その他	無回答
全　体		17	1	0	0	4	0	9	3
		100.0	5.9	0.0	0.0	23.5	0.0	52.9	17.6
子どもの学年	1年生	2	0	0	0	1	0	0	1
		100.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	50.0
	2年生	2	0	0	0	1	0	0	1
		100.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	50.0
	3年生	4	0	0	0	0	0	4	0
		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
	4年生	3	0	0	0	1	0	1	1
		100.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	33.3	33.3
	5年生	5	1	0	0	1	0	3	0
		100.0	20.0	0.0	0.0	20.0	0.0	60.0	0.0
	6年生	1	0	0	0	0	0	1	0
		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
居住地域	元町	5	1	0	0	0	0	3	1
		100.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	60.0	20.0
	中町	7	0	0	0	2	0	3	2
		100.0	0.0	0.0	0.0	28.6	0.0	42.9	28.6
	新町	5	0	0	0	2	0	3	0
		100.0	0.0	0.0	0.0	40.0	0.0	60.0	0.0
家庭類型	タイプA ひとり親	1	0	0	0	1	0	0	0
		100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	タイプB フルタイム×フルタイム	7	0	0	0	3	0	2	2
		100.0	0.0	0.0	0.0	42.9	0.0	28.6	28.6
	タイプC フルタイム×パートタイム	9	1	0	0	0	0	7	1
		100.0	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	77.8	11.1
	タイプD 専業主婦（夫）	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	タイプE パート×パート	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	タイプF 無業×無業	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

3．児童育成クラブの利用状況について

問 14　児童育成クラブの利用状況（単回答）

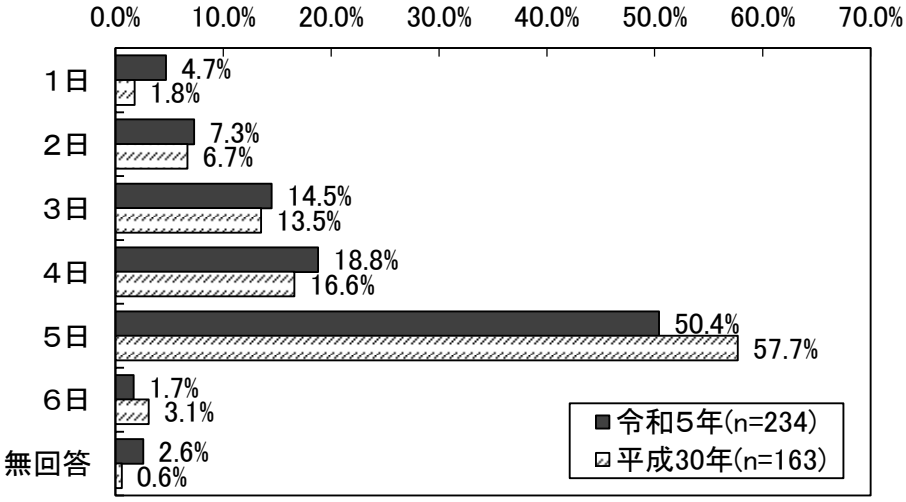
・「利用している」が 36.6％で、「利用していない」が 63.2%となっています。
・平成 30 年調査と比較しても、大きな差異はみられません。



		合　計	問14　児童育成クラブの利用状況		
			利用している	利用していない	無回答
全　体		639	234	404	1
		100.0	36.6	63.2	0.2
家庭類型	タイプA ひとり親	29	14	15	0
		100.0	48.3	51.7	0.0
	タイプB フルタイム×フルタイム	243	150	93	0
		100.0	61.7	38.3	0.0
	タイプC フルタイム×パートタイム	232	63	168	1
		100.0	27.2	72.4	0.4
	タイプD 専業主婦(夫)	122	3	119	0
		100.0	2.5	97.5	0.0
	タイプE パート×パート	5	3	2	0
		100.0	60.0	40.0	0.0
	タイプF 無業×無業	0	0	0	0
		100.0	0.0	0.0	0.0

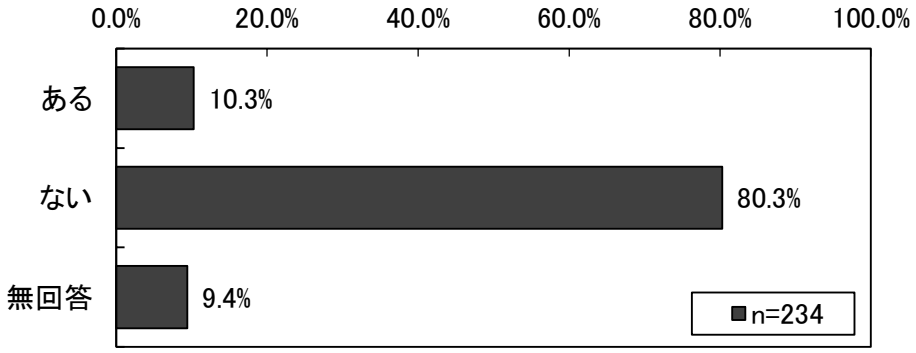
問 14-1　児童育成クラブの利用日数と土曜日の利用状況（単回答）
【問 14 で「１．利用している」と回答した方限定】

・「５日」が 50.4%で最も高く、次いで「４日」が 18.8%、「３日」が 14.5%の順となっています。



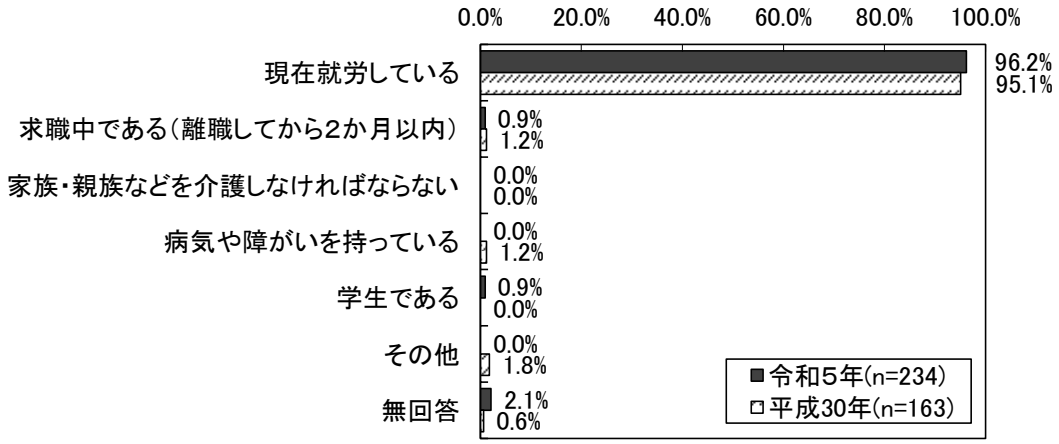
		合　計	問14-1 児童育成クラブの利用日数							
			1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	無回答
全　体		234	11	17	34	44	118	4	0	6
		100.0	4.7	7.3	14.5	18.8	50.4	1.7	0.0	2.6
子どもの学年	1年生	65	1	2	6	12	40	2	0	2
		100.0	1.5	3.1	9.2	18.5	61.5	3.1	0.0	3.1
	2年生	66	1	0	9	14	40	1	0	1
		100.0	1.5	0.0	13.6	21.2	60.6	1.5	0.0	1.5
	3年生	44	3	4	11	9	17	0	0	0
		100.0	6.8	9.1	25.0	20.5	38.6	0.0	0.0	0.0
	4年生	34	2	4	6	6	13	1	0	2
		100.0	5.9	11.8	17.6	17.6	38.2	2.9	0.0	5.9
	5年生	19	2	7	1	2	7	0	0	0
		100.0	10.5	36.8	5.3	10.5	36.8	0.0	0.0	0.0
	6年生	6	2	0	1	1	1	0	0	1
		100.0	33.3	0.0	16.7	16.7	16.7	0.0	0.0	16.7
配偶者関係	配偶者・パートナーがいる	219	11	15	33	42	109	3	0	6
		100.0	5.0	6.8	15.1	19.2	49.8	1.4	0.0	2.7
	配偶者・パートナーはいない	14	0	2	1	1	9	1	0	0
		100.0	0.0	14.3	7.1	7.1	64.3	7.1	0.0	0.0

・利用されている方のうちの土曜日の利用としては「ない」が 80.3%となっています。



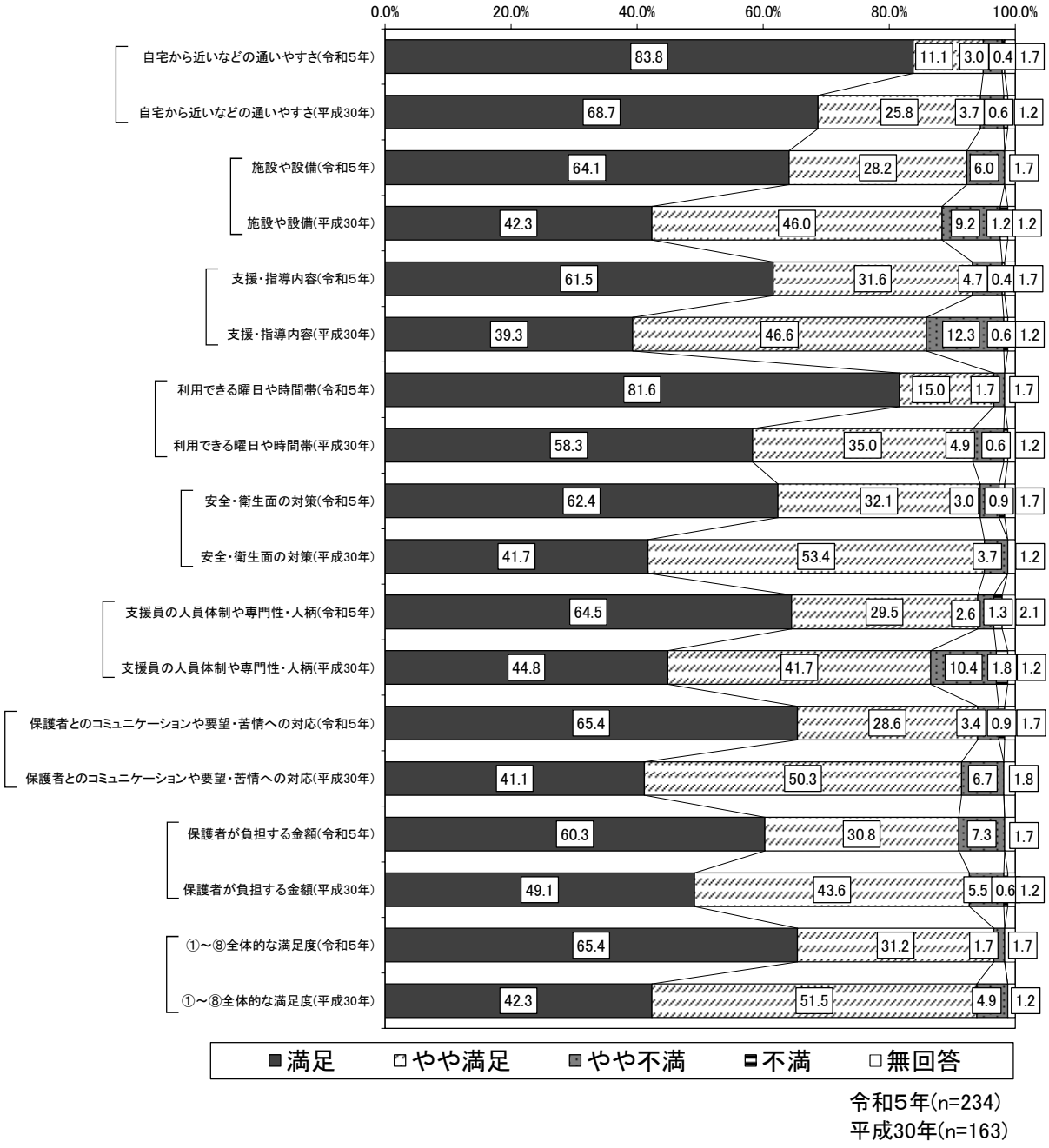
問 14-2　児童育成クラブを利用している理由（単回答）

・「現在就労している」が 96.2%とほとんどを占めています。



問 14-3　児童育成クラブへの評価（単回答）

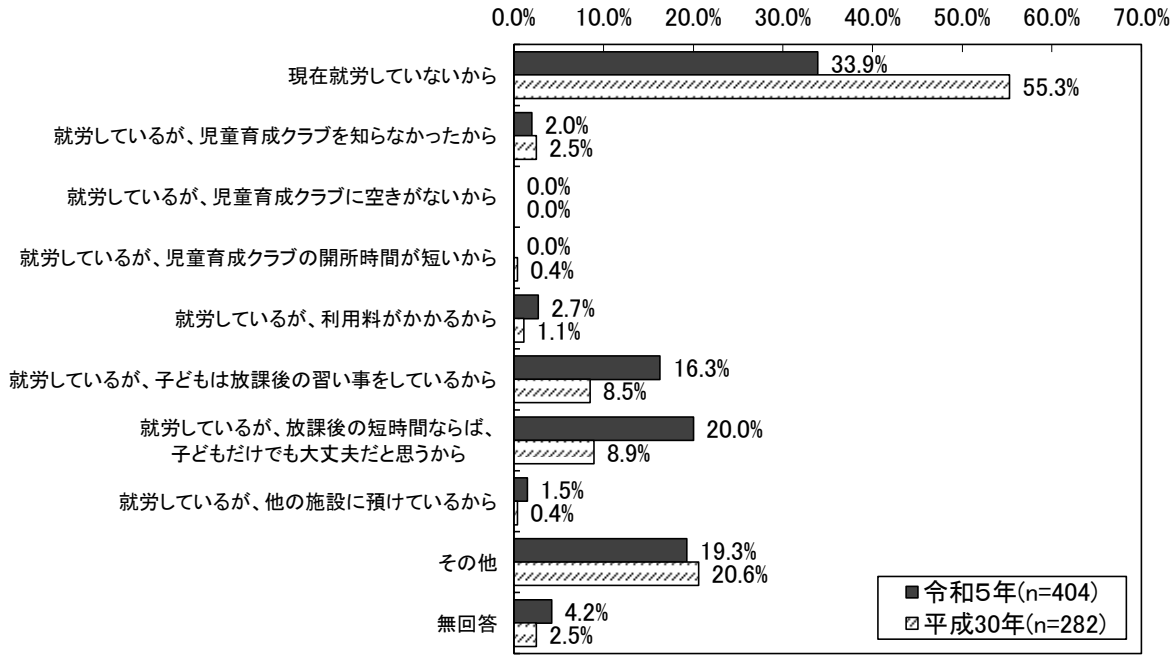
- 「満足」をみると、「自宅から近いなどの通いやすさ」が 83.8%で最も高く、次いで「利用できる曜日や時間帯」が 81.6%の順になっています。
- 平成 30 年調査と比較すると、すべての項目で「満足」のポイントが増加しています。



令和5年(n=234)
平成30年(n=163)

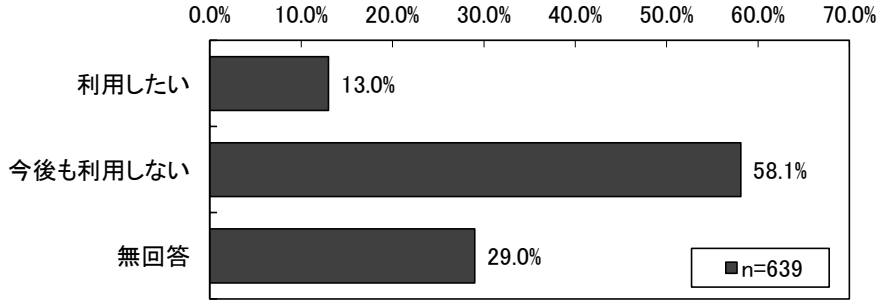
問 14-4　児童育成クラブを利用していない理由（単回答）
【問 14 で「２．利用していない」と回答した方限定】

- 「現在就労していないから」が 33.9%と最も高くなっています。また、「就労しているが、放課後の短時間ならば、子どもだけでも大丈夫だと思うから」が 20.0%、「就労しているが、子どもは放課後の習い事をしているから」が 16.3%となっています。
- 平成 30 年調査と比較すると、「現在就労していないから」が 21.4 ポイントと他に比べて大きく減少し、「就労しているが、子どもは放課後の習い事をしているから」が 7.8 ポイント、「就労しているが放課後の短時間ならば、子どもだけでも大丈夫だと思うから」が 11.1 ポイント増加しています。



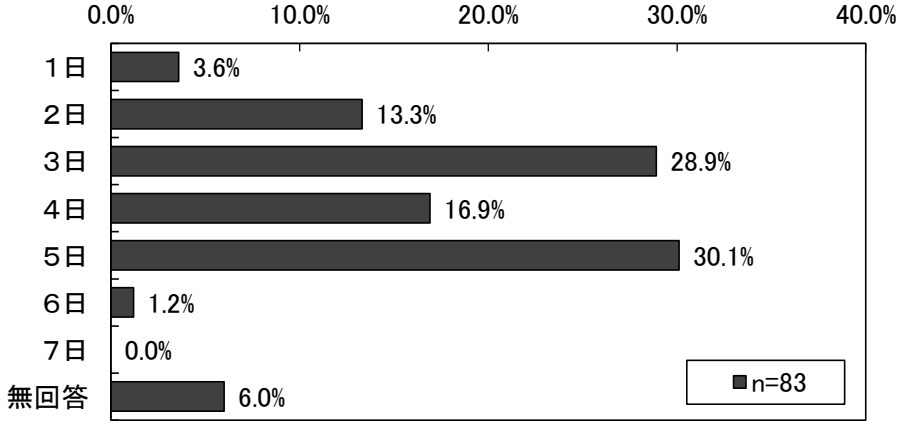
問 14-5　児童育成クラブの利用意向・日数（単回答、数量回答）
【問 14 で「２．利用していない」と回答した方限定】

・「利用したい」が 13.0%、「今後も利用しない」が 58.1%となっています。

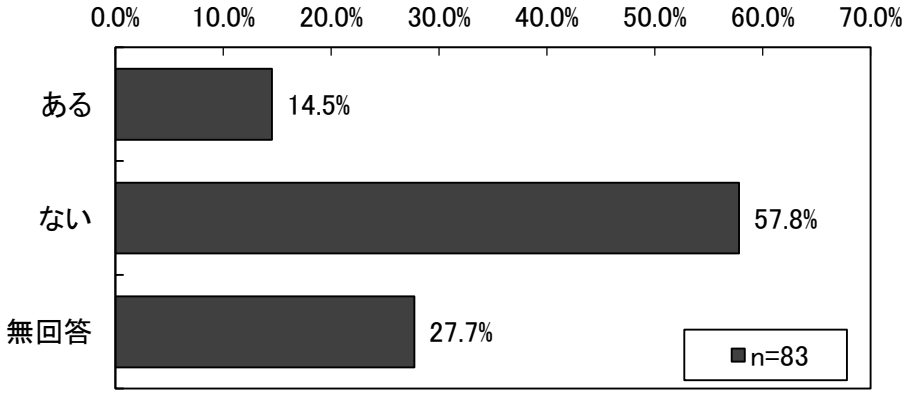


		合　計	問14-5　児童育成クラブの今後の利用意向		
			利用したい	今後も利用しない	無回答
全　体		639	83	371	185
		100.0	13.0	58.1	29.0
子どもの学年	1年生	94	21	25	48
		100.0	22.3	26.6	51.1
	2年生	113	23	34	56
		100.0	20.4	30.1	49.6
	3年生	111	13	62	36
		100.0	11.7	55.9	32.4
	4年生	115	16	72	27
		100.0	13.9	62.6	23.5
	5年生	106	7	84	15
		100.0	6.6	79.2	14.2
	6年生	97	2	92	3
		100.0	2.1	94.8	3.1
居住地域	元町	213	25	124	64
		100.0	11.7	58.2	30.0
	中町	257	38	157	62
		100.0	14.8	61.1	24.1
	新町	169	20	90	59
		100.0	11.8	53.3	34.9

・利用希望日数としては、「５日」が 30.1%と最も高くなっています。

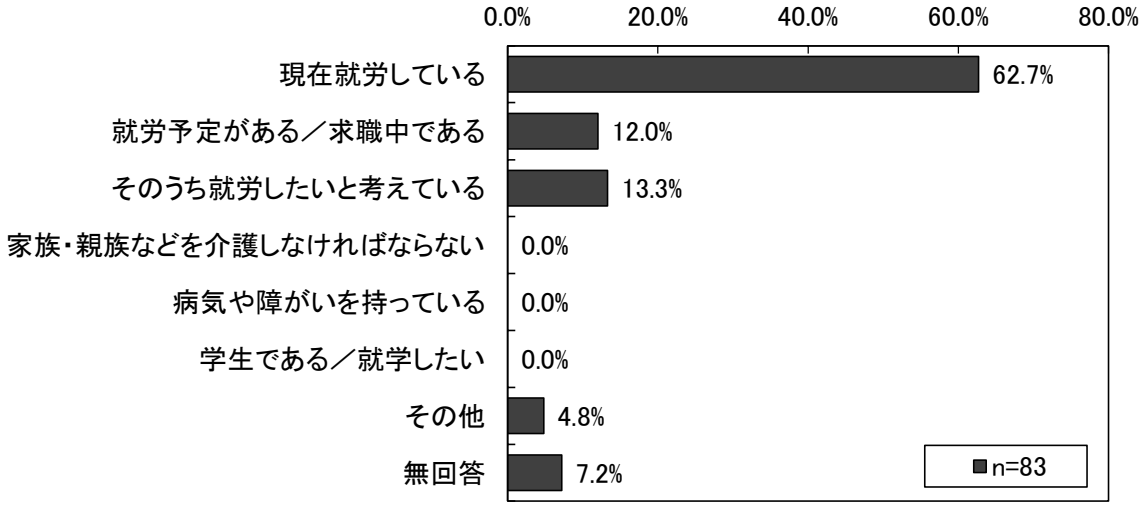


・土日祝日の利用希望としては、「ある」が 14.5%、「ない」が 57.8%となっています。



問 14-６　今後児童育成クラブを利用したい理由（単回答）
【問 14-５で「１．利用したい」と回答した方限定】

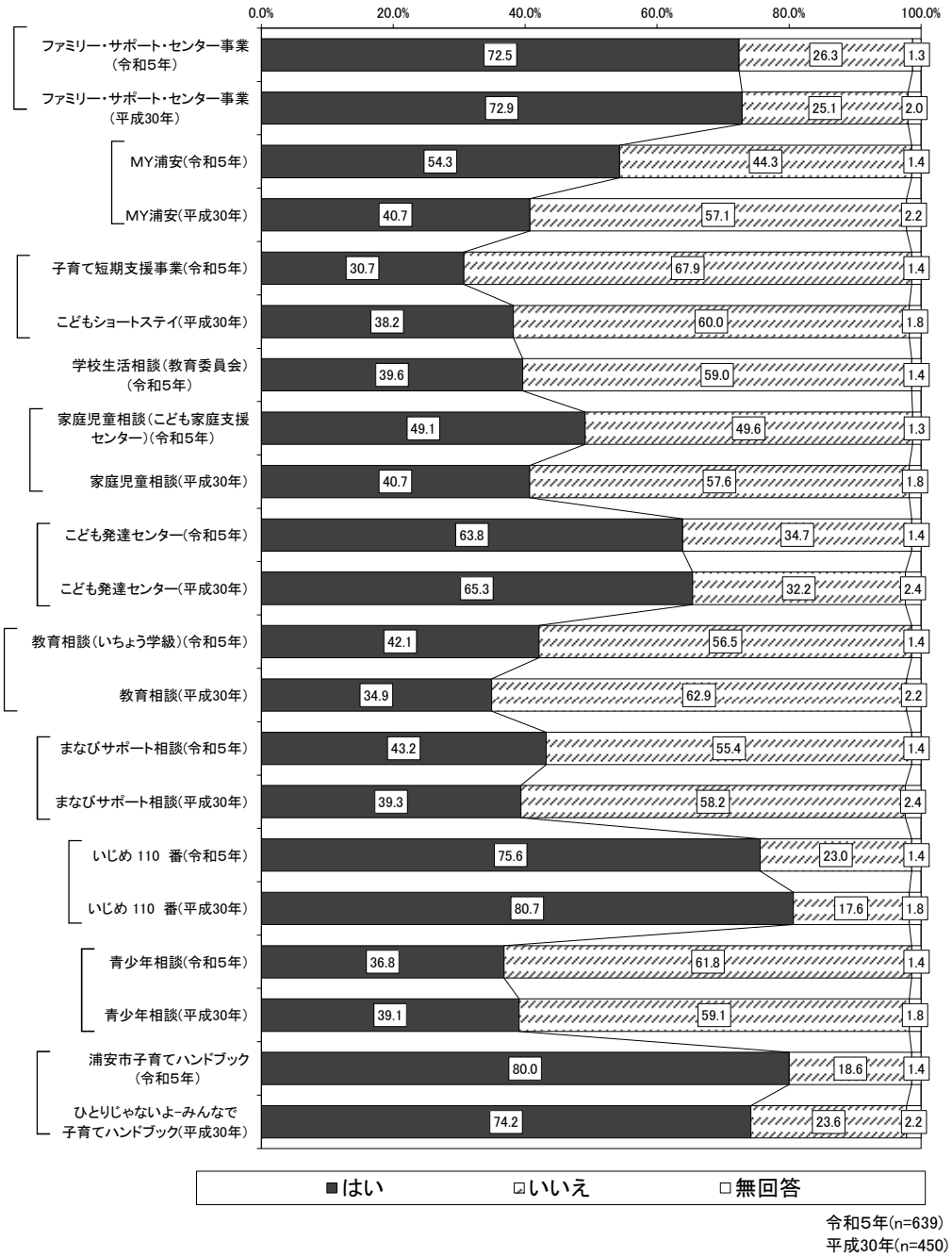
・「現在就労している」が 62.7%で最も高く、次いで「そのうち就労したいと考えている」が 13.3%となっています。



４．地域の子育て支援事業の利用状況について

問 15（Ａ）　地域子育て支援事業の認知度（単回答）

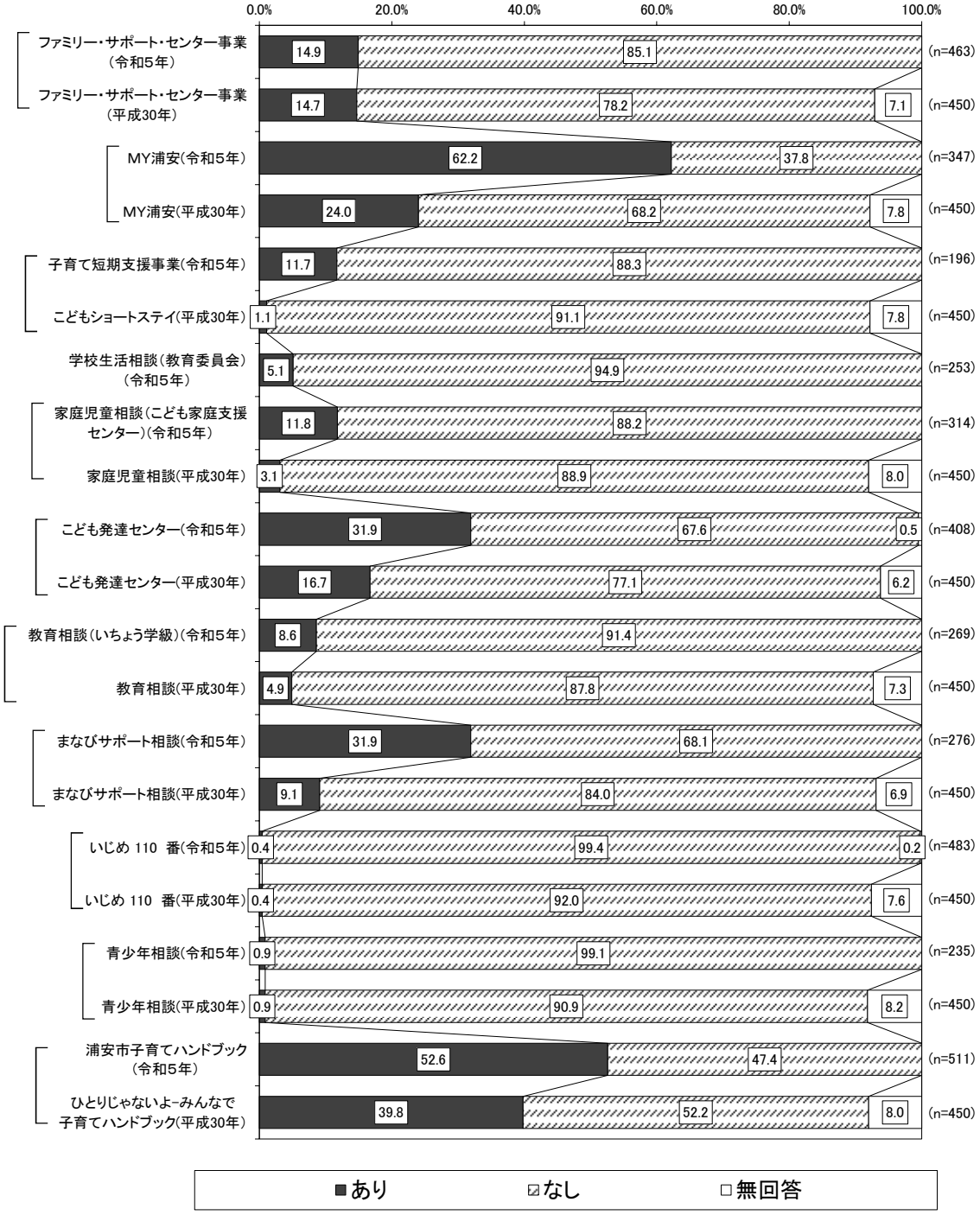
- 認知度が高い事業は、「浦安市子育てハンドブック」が 80.0%で最も高く、次いで「いじめ 110 番」が 75.6%、「ファミリー・サポート・センター事業」が 72.5%となっています。
- 認知度が低い事業は、「子育て短期支援事業」が 30.7%で最も低く、次いで「青少年相談」が 36.8%となっています。
- 平成 30 年調査と比較すると、「MY 浦安」で 13.6 ポイント、「家庭児童相談」で 8.4 ポイント増加している一方で、「いじめ 110 番」で 5.1 ポイント減少しています。



※平成 30 年調査では「学校生活相談（教育委員会）」の選択肢無し

問 15（Ａ）　地域子育て支援事業の利用経験（単回答）

- 利用経験が高い事業は、「MY 浦安」が 62.2%で最も高く、次いで「浦安市子育てハンドブック」が 52.6%となっています。
- 利用経験が低い事業は、「いじめ 110 番」が 0.4%で最も低く、次いで「青少年相談」が 0.9%となっています。



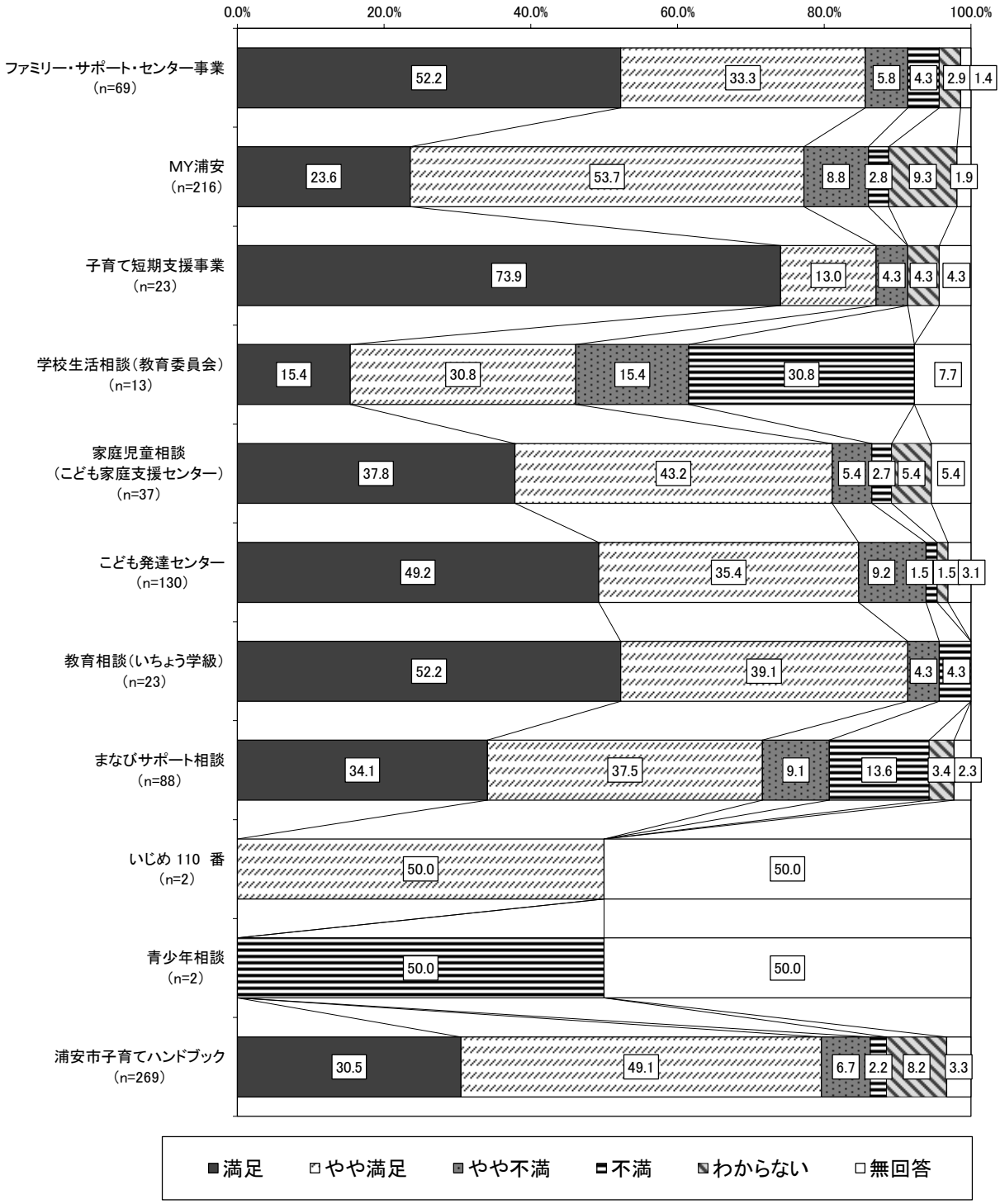
※平成 30 年調査では「学校生活相談（教育委員会）」の選択肢無し

※問 15(A)認知度で「はい」（知っている）と回答した属性を集計対象にしているため、事業ごとに「n 値」は異なる

問 15（Ｂ）　地域子育て支援事業の満足度（単回答）

・「満足」の割合が高い事業は、「子育て短期支援事業」が 73.9%で最も高く、次いで「ファミリー・サポート・センター事業」「教育相談（いちょう学級）」が 52.2%となっています。

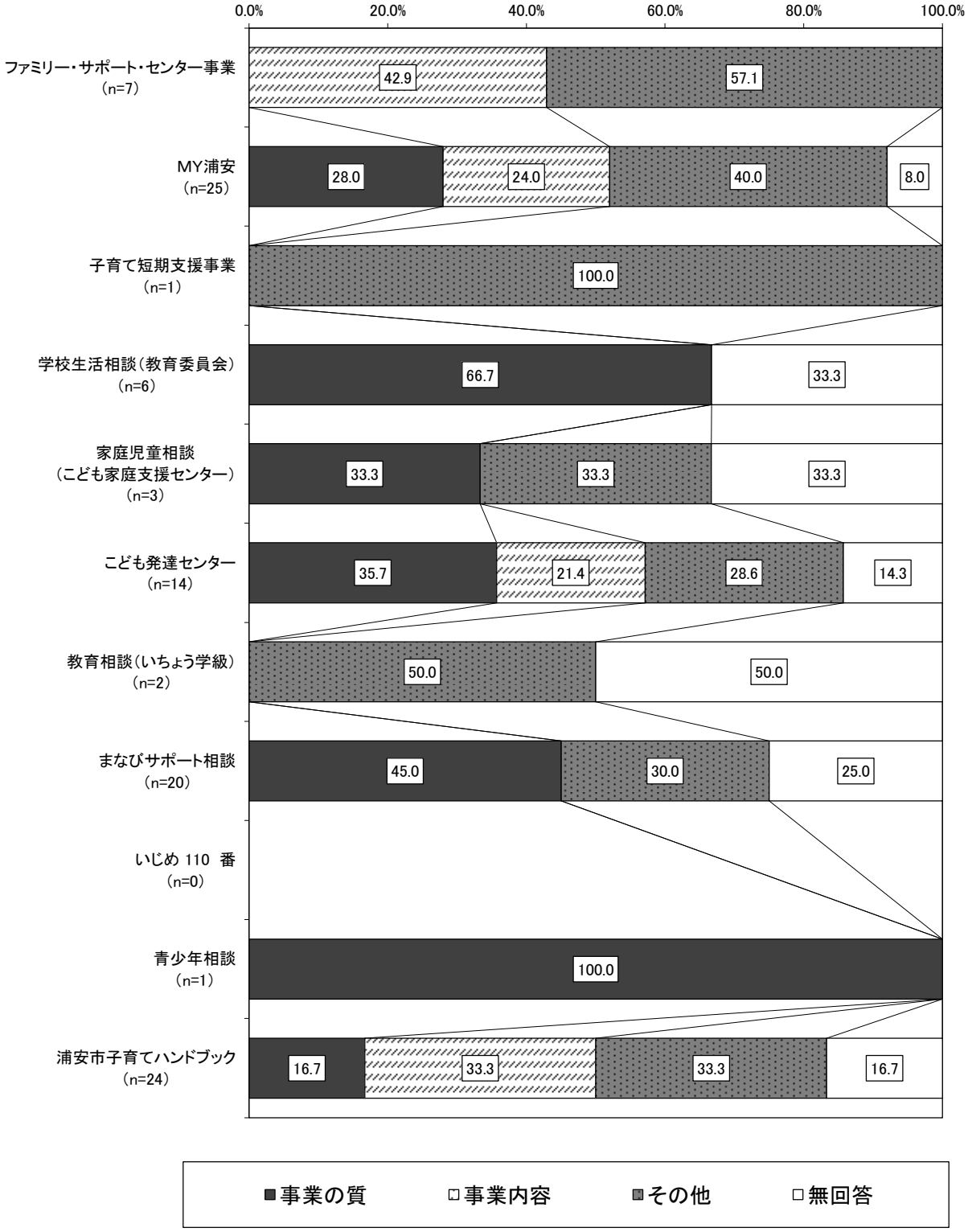
・「不満」の割合が高い事業は、「学校生活相談（教育委員会）」30.8%となっています。



※問 15(A)利用経験で「あり」と回答した属性を集計対象にしているため、事業ごとに「n 値」は異なる

問 15（Ｃ）　不満の理由（単回答）

・不満の理由は、「青少年相談」、「学校生活相談（教育委員会）」では事業の質による理由が高く、「ファミリー・サポート・センター事業」、「浦安市子育てハンドブック」では事業内容による理由が高くなっています。

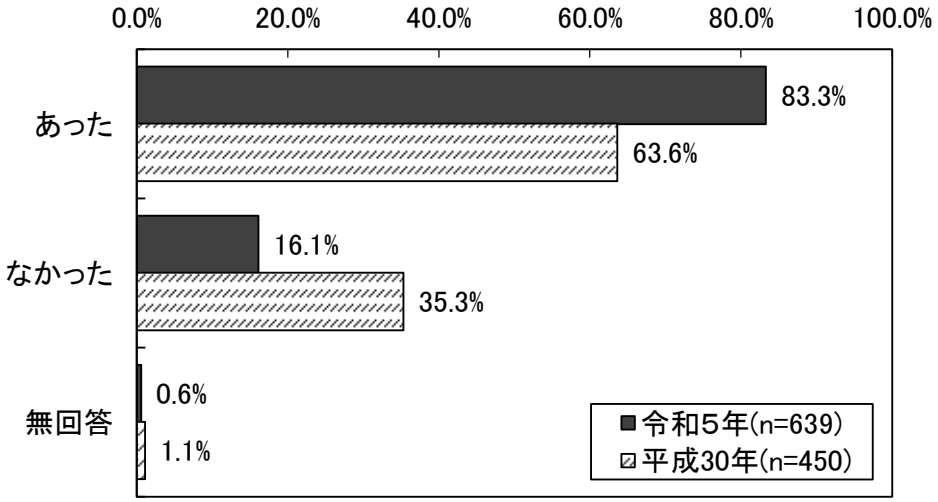


※問 15(B)満足度で「やや不満」、「不満」と回答した属性を集計対象にしているため、事業ごとに「n 値」は異なる

５．病気やケガの際の対応について

問 16　この１年間の病気やケガの経験の有無（単回答）

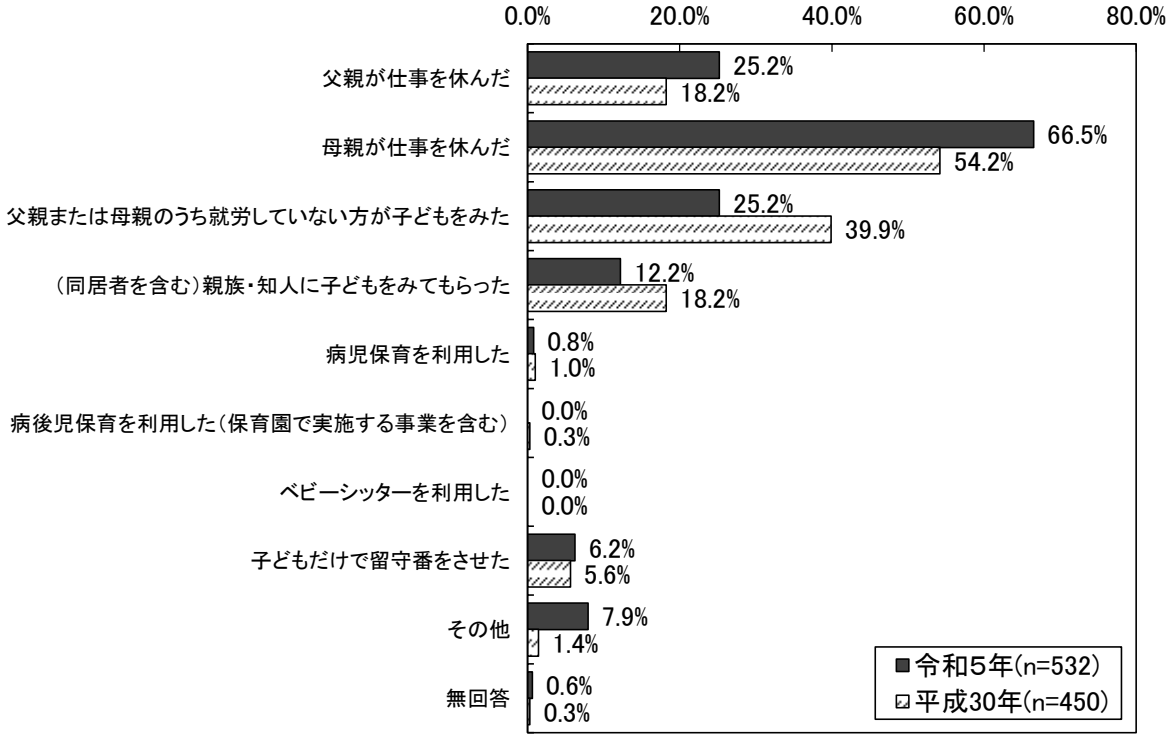
・「あった」が 83.3%、「なかった」が 16.1%となっています。
・子どもの学年別にみると、「あった」は“２年生”の 89.4%が最も高くなっています。



		合　計	問16　病気やケガで学校を欠席したことの有無		
			あった	なかった	無回答
全　体		639	532	103	4
		100.0	83.3	16.1	0.6
子どもの学年	1年生	94	82	11	1
		100.0	87.2	11.7	1.1
	2年生	113	101	12	0
		100.0	89.4	10.6	0.0
	3年生	111	96	14	1
		100.0	86.5	12.6	0.9
	4年生	115	98	17	0
		100.0	85.2	14.8	0.0
	5年生	106	76	29	1
		100.0	71.7	27.4	0.9
	6年生	97	76	20	1
		100.0	78.4	20.6	1.0

問 16-1　病気やケガの場合の対処方法と日数（複数回答、数量回答）
【問 16 で「１．あった」と回答した方限定】

・「母親が仕事を休んだ」が 66.5%で最も高く、次いで「父親が仕事を休んだ」「父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた」が 25.2%となっています。
・平成 30 年調査と比較すると、「父親が仕事を休んだ」、「母親が仕事を休んだ」がそれぞれ増加しています。

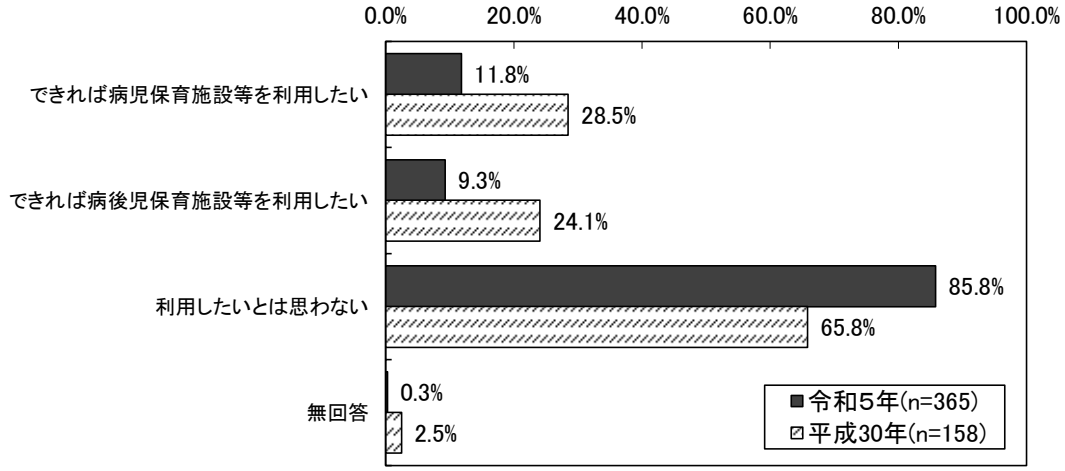


利用日数

対処内容	年間の平均日数
父親が仕事を休んだ	2.7
母親が仕事を休んだ	4.6
父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた	6.7
（同居者を含む）親族・知人に子どもをみてもらった	3.5
病児保育を利用した	3.8
病後児保育を利用した（保育園で実施する事業を含む）	－
ベビーシッターを利用した	－
子どもだけで留守番をさせた	2.2
その他	3.7

問 16-２　病児・病後児保育の利用希望（複数回答、数量回答）
【問 16-１で「１．父親が仕事を休んだ」「２．母親が仕事を休んだ」と回答した方限定】

・「できれば病児保育施設等を利用したい」が 11.8%、「できれば病後児保育施設等を利用したい」が 9.3%、「利用したいとは思わない」が 85.8%となっています。
・平成 30 年調査と比較すると、「利用したいとは思わない」が 20.0 ポイント増加しています。



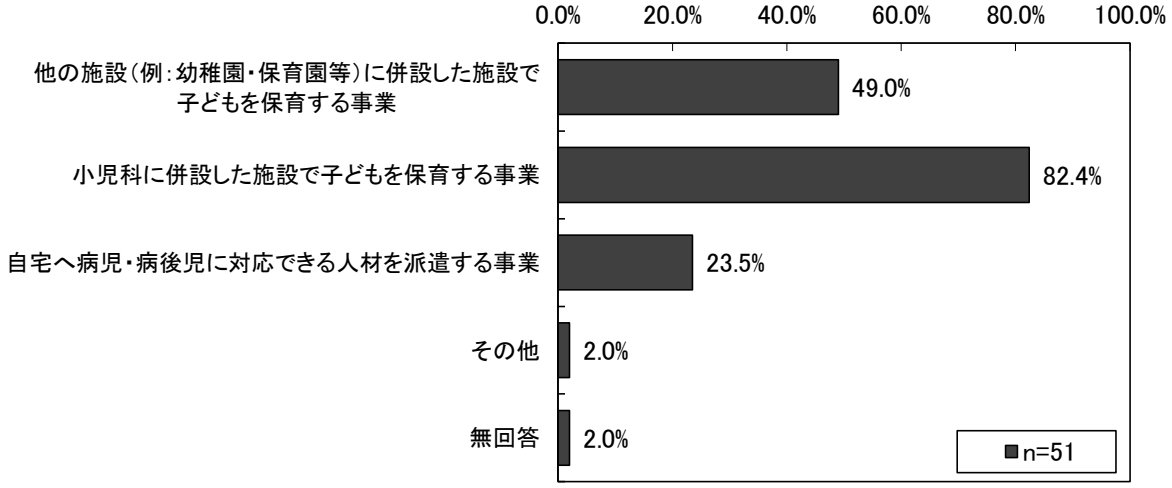
		合　計	問16-2　病児・病後児保育の利用意向の有無・日数			
			できれば病児保育施設等を利用したい	できれば病後児保育施設等を利用したい	利用したいとは思わない	無回答
全　体		365	43	34	313	1
		100.0	11.8	9.3	85.8	0.3
子どもの学年	1年生	63	12	8	50	0
		100.0	19.0	12.7	79.4	0.0
	2年生	74	10	8	60	0
		100.0	13.5	10.8	81.1	0.0
	3年生	65	7	9	55	0
		100.0	10.8	13.8	84.6	0.0
	4年生	59	7	5	52	0
		100.0	11.9	8.5	88.1	0.0
	5年生	53	1	1	52	0
		100.0	1.9	1.9	98.1	0.0
	6年生	49	6	3	43	0
		100.0	12.2	6.1	87.8	0.0

利用日数

対処内容	年間の平均日数
できれば病児保育施設等を利用したい	3.7
できれば病後児保育施設等を利用したい	3.4

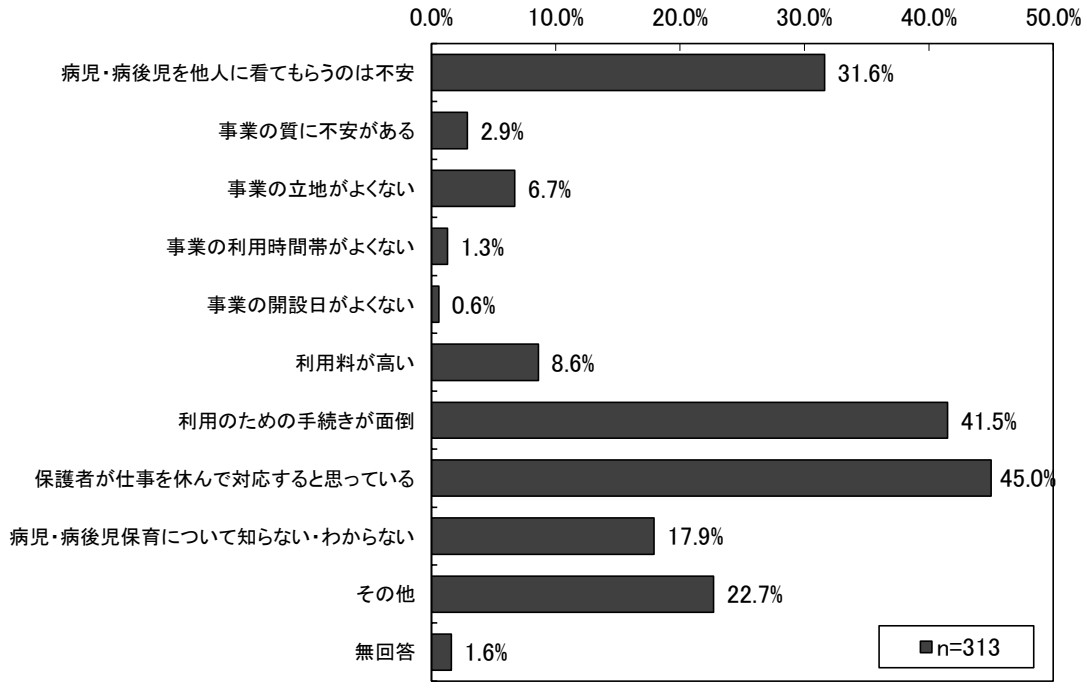
問 16-３　望ましい事業形態（複数回答、数量回答）
【問 16-2 で「１．父親が仕事を休んだ」「２．母親が仕事を休んだ」と回答した方限定】

・「小児科に併設した施設で子どもを保育する事業」が 82.4%で最も高く、次いで「他の施設（例：幼稚園・保育園等）に併設した施設で子どもを保育する事業」が 49.0%、「自宅へ病児・病後児に対応できる人材を派遣する事業」が 23.5%となっています。



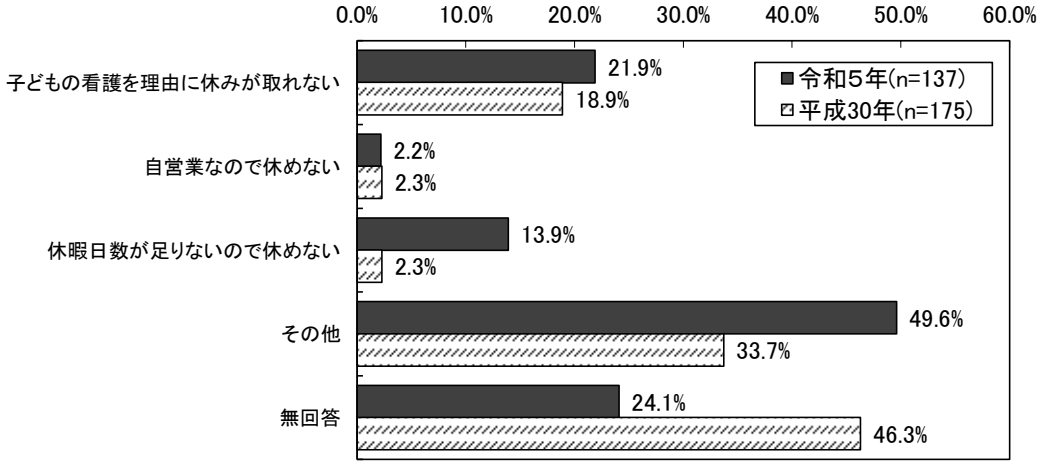
問 16-４　病児・病後児保育を利用したいと思わない理由（複数回答）
【問 16-２で「３．利用したいとは思わない」と回答した方限定】

・「保護者が仕事を休んで対応すると思っている」が 45.0%で最も高く、次いで「利用のための手続きが面倒」が 41.5%、「病児・病後児を他人に看てもらうのは不安」が 31.6%となっています。



問 16-５　問 16-１の「４.」～「９.」の対応をした理由（複数回答）
【問 16-１で「４.」～「９.」と回答した方限定】

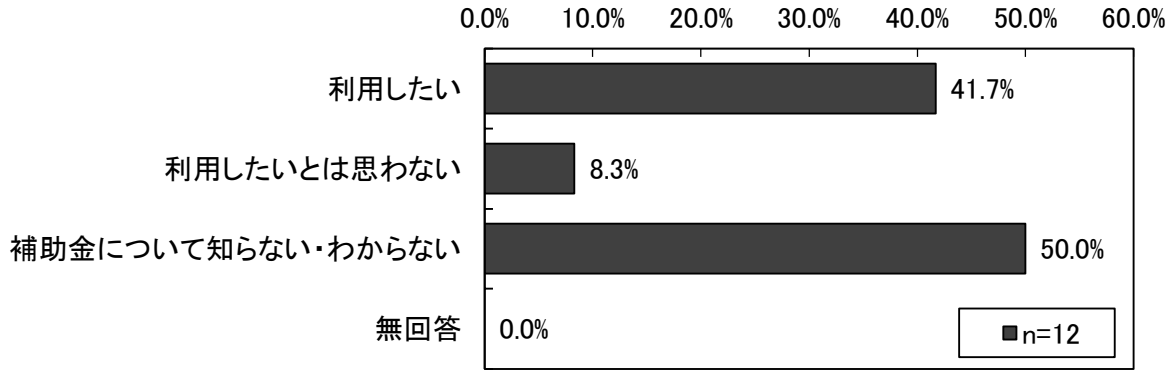
・「その他」が 49.6%で最も高く、次いで「子どもの看護を理由に休みが取れない」が 21.9%となっています。
・平成 30 年調査と比較すると、「休暇日数が足りないので休めない」が、11.6 ポイント増加しています。



※問 16-1
「４」（同居者を含む）親族・知人に子どもをみてもらった
「５」病児保育を利用した
「６」病後児保育を利用した（保育園で実施する事業を含む）
「７」ベビーシッターを利用した
「８」子どもだけで留守番をさせた
「９」その他

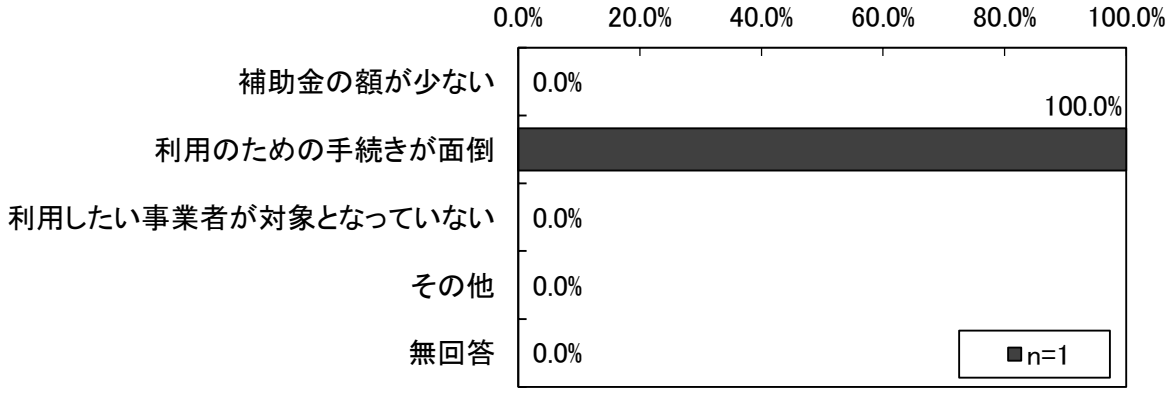
問 16-６　事業を利用する際、浦安市訪問型病児・病後児保育利用料補助金を利用したいかどうか（単回答）
【問 16-３で「３．自宅へ病児・病後児に対応できる人を派遣する事業」と回答した方限定】

・「補助金について知らない・わからない」が 50.0%で最も高く、次いで「利用したい」が 41.7%、「利用したいと思わない」が 8.3%となっています。



問 16-７　浦安市訪問型病児・病後児保育利用料補助金を利用したいと思わない理由（複数回答）
【問 16-６で「２．利用したいと思わない」と回答した方限定】

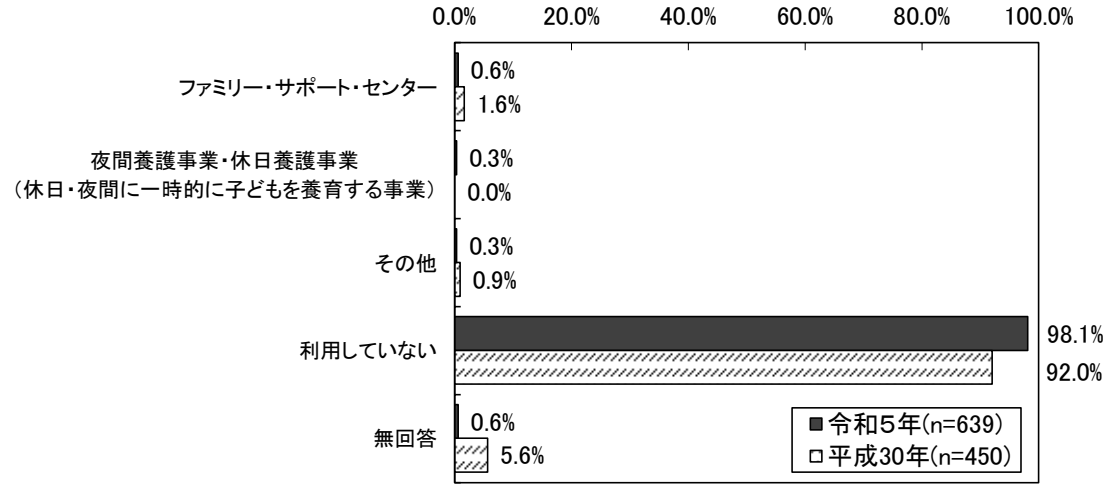
・「利用のための手続きが面倒」となっています。



６．不定期の子育て支援事業の利用について

問 17　不定期に利用している事業・日数（複数回答、数量回答）

・「利用していない」が 98.1%でほとんどを占めています。



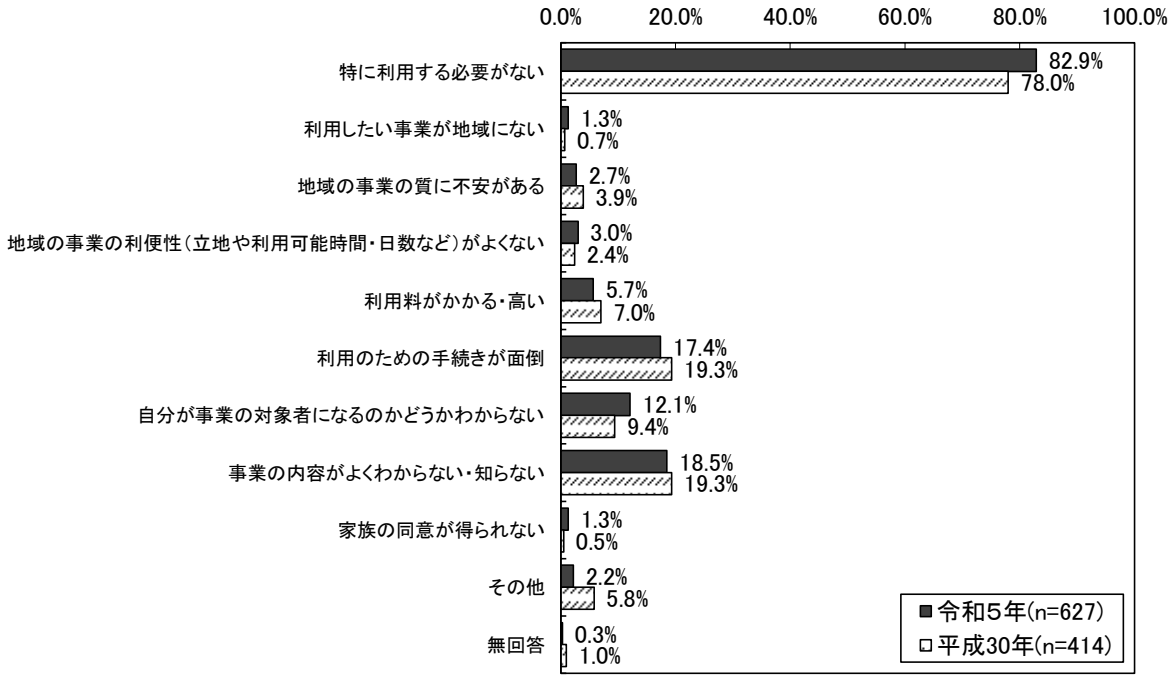
利用日数

利用している事業	年間の平均日数
ファミリー・サポート・センター	13.0
夜間養護事業・休日養護事業	5.0
その他	20.0

問 17-1　不定期で事業を利用していない理由（複数回答）

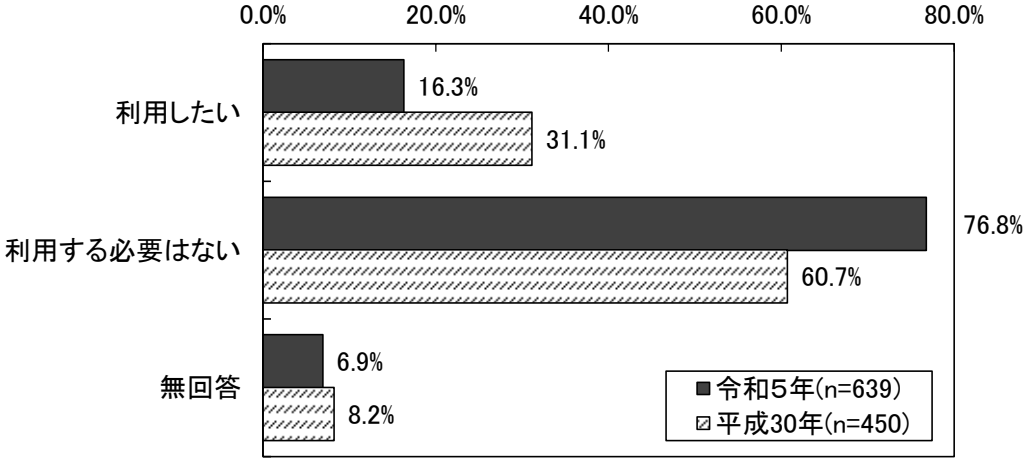
【問 17 で「4．利用していない」と回答した方限定】

・「特に利用する必要がない」が 82.9%で最も高く、次いで「事業の内容がよくわからない・知らない」が 18.5%、「利用のための手続きが面倒」が 17.4%となっています。



問 18①　一時的な預かり事業の利用希望（単回答）

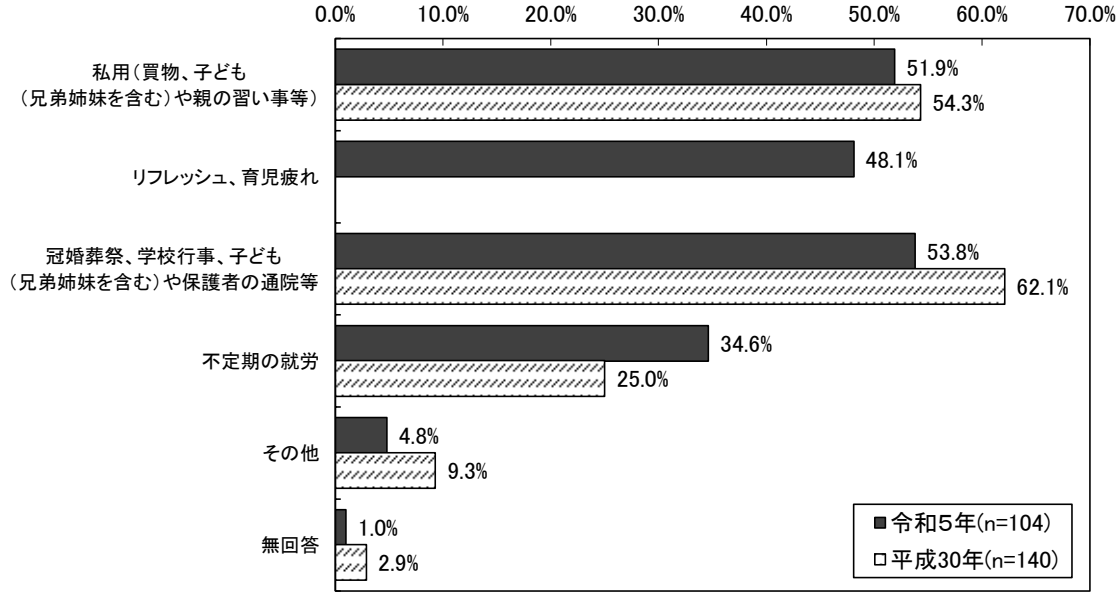
・「利用したい」が 16.3%、「利用する必要はない」が 76.8%となっています。



		合　計	問18 (1)今後の利用意向		
			利用したい	利用する必要はない	無回答
全　体		639	104	491	44
		100.0	16.3	76.8	6.9
子どもの学年	1年生	94	28	64	2
		100.0	29.8	68.1	2.1
	2年生	113	13	90	10
		100.0	11.5	79.6	8.8
	3年生	111	27	75	9
		100.0	24.3	67.6	8.1
	4年生	115	13	92	10
		100.0	11.3	80.0	8.7
	5年生	106	10	87	9
		100.0	9.4	82.1	8.5
	6年生	97	12	81	4
		100.0	12.4	83.5	4.1
家庭類型	タイプA	29	5	22	2
	ひとり親	100.0	17.2	75.9	6.9
	タイプB	243	36	185	22
	フルタイム×フルタイム	100.0	14.8	76.1	9.1
	タイプC	232	34	185	13
	フルタイム×パートタイム	100.0	14.7	79.7	5.6
	タイプD	122	27	89	6
	専業主婦（夫）	100.0	22.1	73.0	4.9
	タイプE	5	0	5	0
	パート×パート	100.0	0.0	100.0	0.0
	タイプF	0	0	0	0
	無業×無業	0.0	0.0	0.0	0.0

問 18②　一時的な預かり事業の利用目的・日数（複数回答、数量回答）
【問 18①で「１．利用したい」と回答した方限定】

・「冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や保護者の通院等」が 53.8%で最も高く、次いで「私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）」が 51.9%となっています。
・平成 30 年調査と比較すると、「不定期の就労」が 9.6 ポイント増加しています。



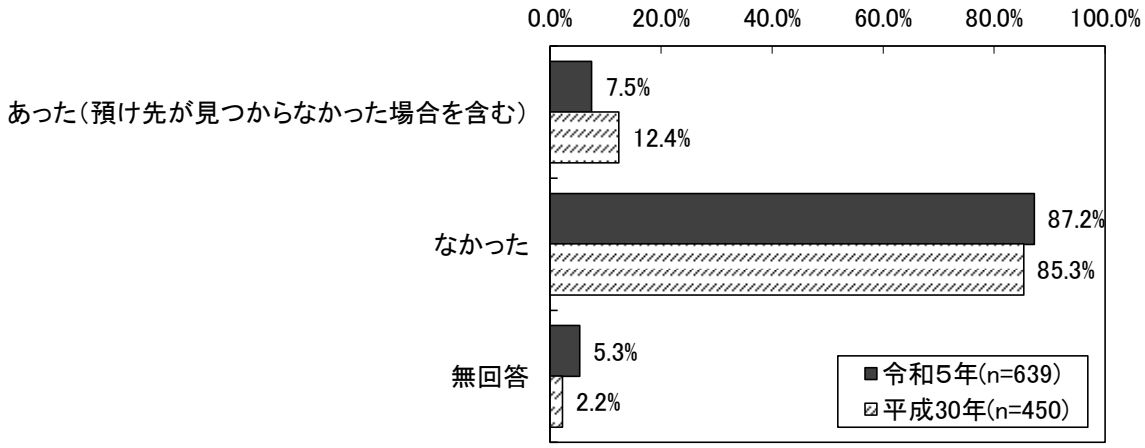
※平成 30 年は「私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）」にリフレッシュ目的が含まれている。

利用日数

利用目的	年間の平均日数
私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）	10.6
リフレッシュ、育児疲れ	8.2
冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や保護者の通院等	6.1
不定期の就労	13.4
その他	10.8

問 19①　この１年間の宿泊を伴う一時預かり等の必要性の有無（単回答）

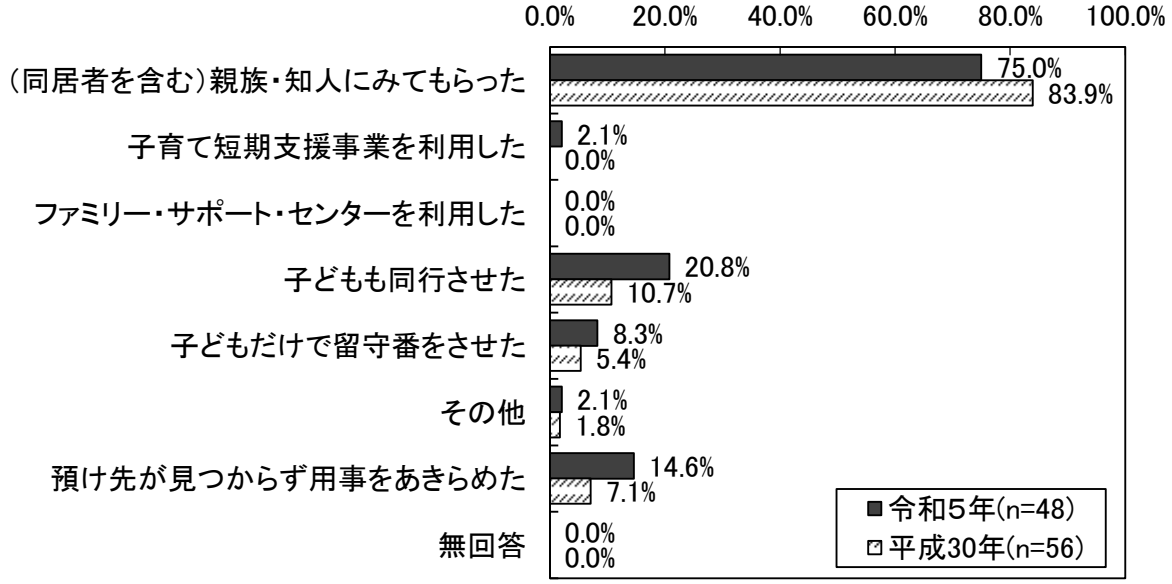
・「あった（預け先が見つからなかった場合を含む）」が 7.5%、「なかった」が 87.2%となっています。



		合　計	問19　(1)預けの経験		
			あった（預け先が見つからなかった場合を含む）	なかった	無回答
全　体		639	48	557	34
		100.0	7.5	87.2	5.3
子どもの学年	1年生	94	6	86	2
		100.0	6.4	91.5	2.1
	2年生	113	14	95	4
		100.0	12.4	84.1	3.5
	3年生	111	6	97	8
		100.0	5.4	87.4	7.2
	4年生	115	6	102	7
		100.0	5.2	88.7	6.1
	5年生	106	6	92	8
		100.0	5.7	86.8	7.5
	6年生	97	10	82	5
		100.0	10.3	84.5	5.2

問 19②　宿泊を伴う一時預かりが必要となった場合の対処方法（複数回答、数量回答）
【問 19①で「１．あった」と回答した方限定】

・「(同居者を含む）親族・知人にみてもらった」が 75.0%で最も高く、次いで「子どもも同行させた」が 20.8%、「預け先が見つからず用事をあきらめた」が 14.6%となっています。
・平成 30 年調査と比較すると、「子どもも同行させた」が 10.1 ポイント、「預け先がみつからず用事を諦めた」等が 7.5 ポイント増加しています。

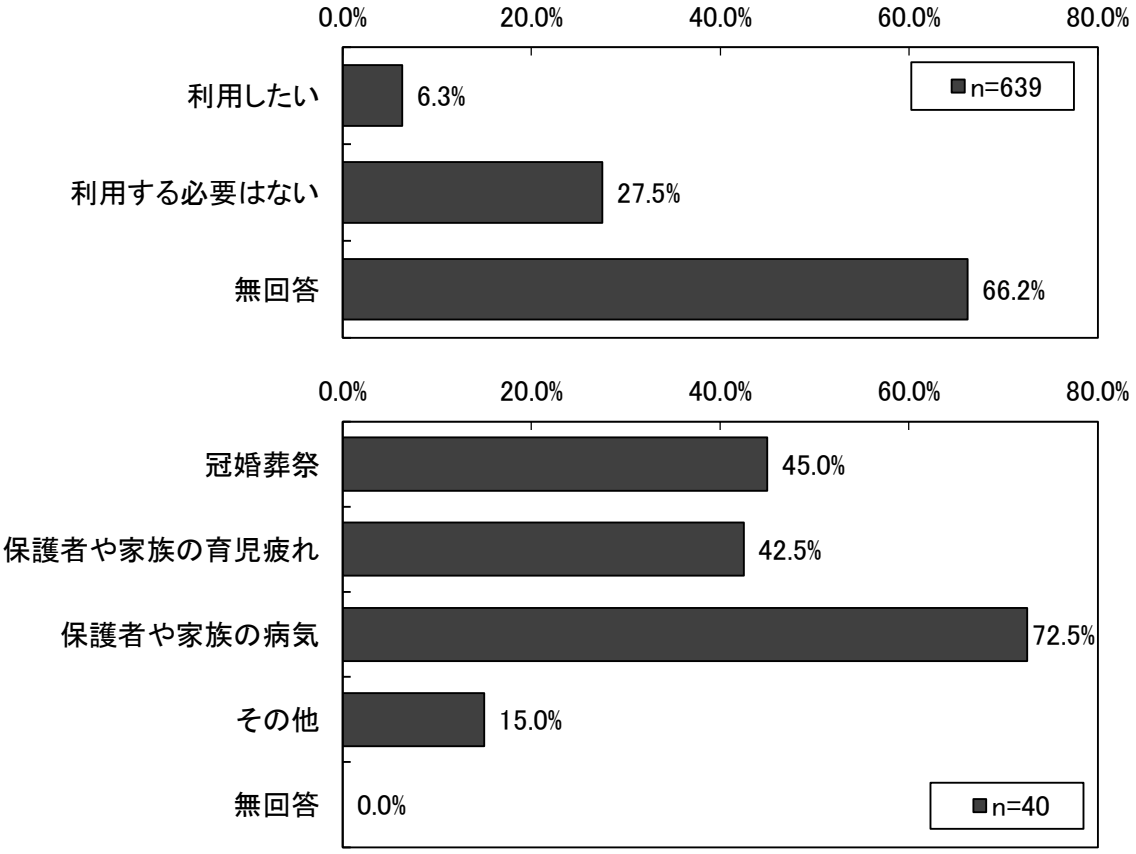


対応日数

対処方法	年間の平均日数
(同居者を含む)親族・知人にみてもらった	4.3
子育て短期支援事業を利用した	4.0
ファミリー・サポート・センターを利用した	－
子どもも同行させた	1.6
子どもだけで留守番をさせた	1.3
その他	3.0
預け先が見つからず用事をあきらめた	1.6

問 19-1　保護者の用事により、泊りがけで年間何日くらい家族以外に預ける必要があるか（子育て短期支援事業の利用有無及び利用理由）

・利用したい方の利用理由の割合をみると「保護者や家族の病気」が 72.5%で最も高く、次いで「冠婚葬祭」が 45.0%、「保護者や家族の育児疲れ」が 42.5%となっています。



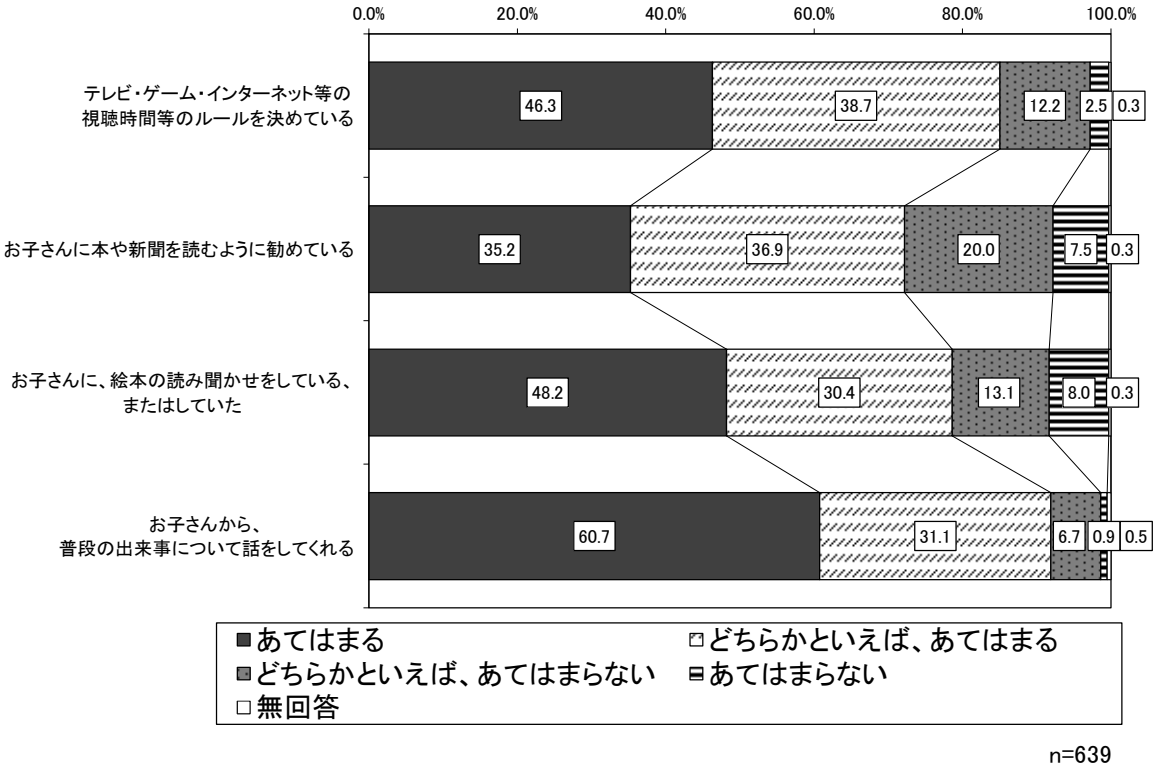
宿泊日数（年間）

用事別	年間の平均日数
冠婚葬祭	3.1
保護者や家族の育児疲れ	7.2
保護者や家族の病気	4.4
その他	4.2

7．子育ての環境について

問 20　子どもとの関わり方について（単回答）

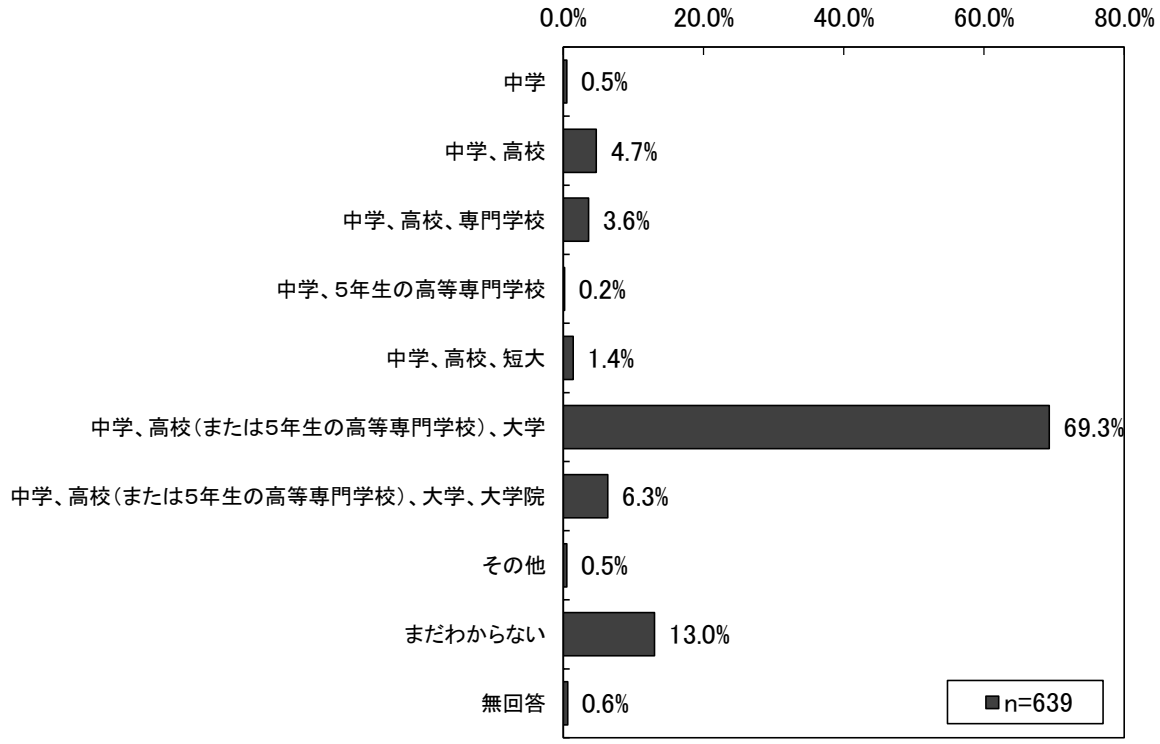
・関わり方がどれくらい当てはまるかについて、「お子さんから、普段の出来事について話をしてくれる」が 60.7%で最も高く、次いで「お子さんに、絵本の読み聞かせをしている、またはしていた」が 48.2%、テレビ・インターネット等の視聴時間等のルールを決めている」が 46.3%となっています。



n=639

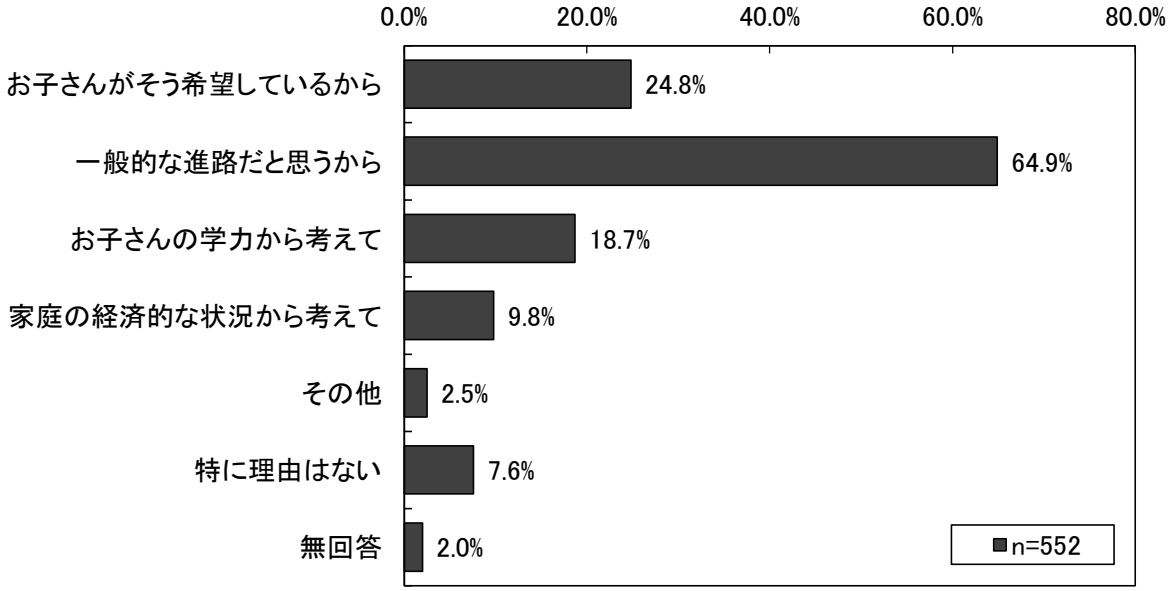
問 21　子どもの進学先の予想（単回答）

・「中学、高校（または５年生の高等専門学校）、大学」が 69.3%で最も高く、次いで「まだわからない」が 13.0%、「中学、高校（または５年生の高等専門学校）、大学、大学院」が 6.3%となっています。



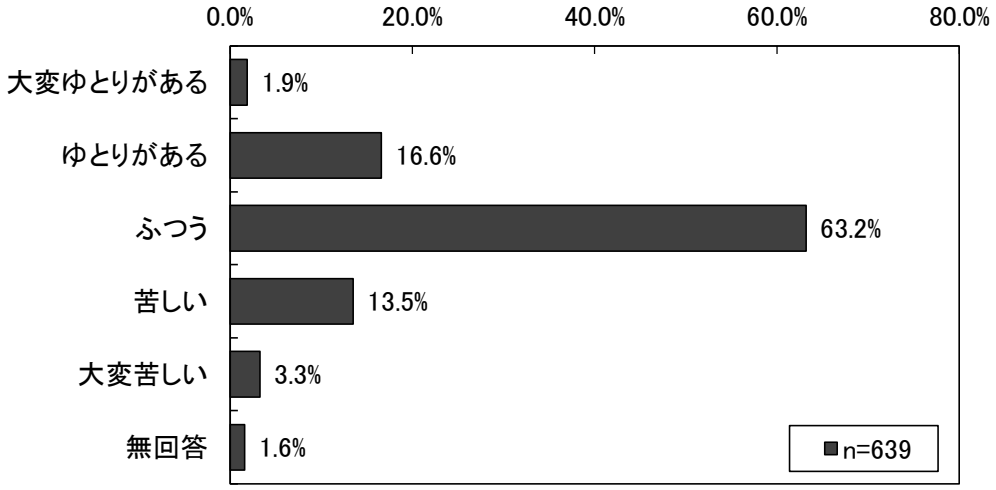
問 21-1　子どもの進学先の理由（複数回答）

・「一般的な進路だと思うから」が 64.9%で最も高く、次いで「お子さんがそう希望しているから」が 24.8%、「お子さんの学力から考えて」が 18.7%となっています。



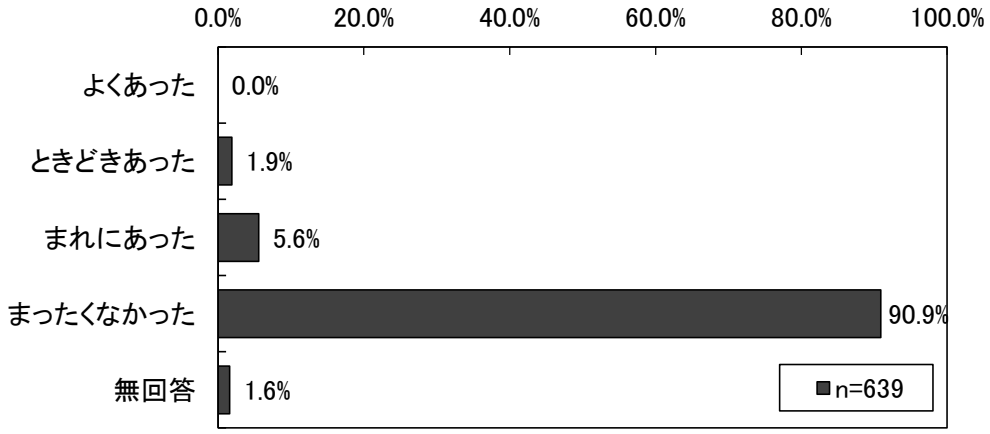
問 22　現在の暮らしの状況について感じること（単回答）

・「ふつう」が 63.2%で最も高く、次いで「ゆとりがある」が 16.6%、「苦しい」が 13.5%となっています。



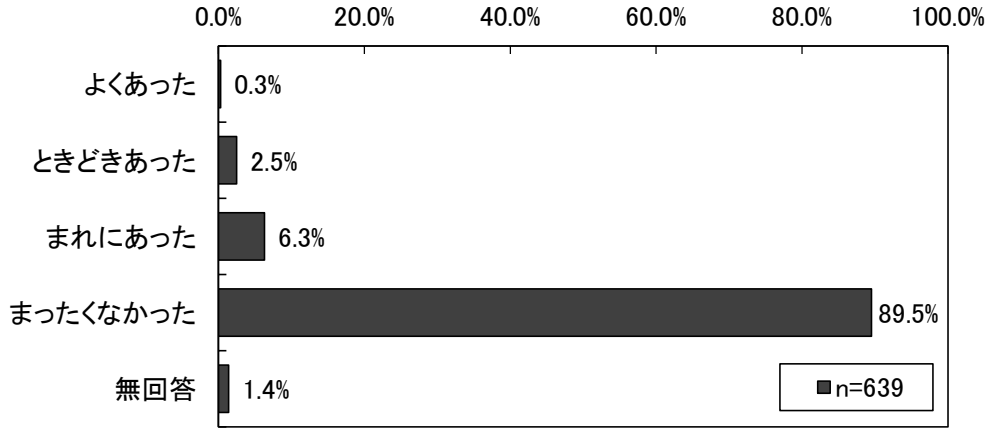
問 23　過去１年の間に、金銭的な理由で家族が必要とする食料が買えないことがあったかどうか（単回答）

・「まったくなかった」が 90.9%で最も高く、次いで「まれにあった」が 5.6%、「ときどきあった」が 1.9%となっています。



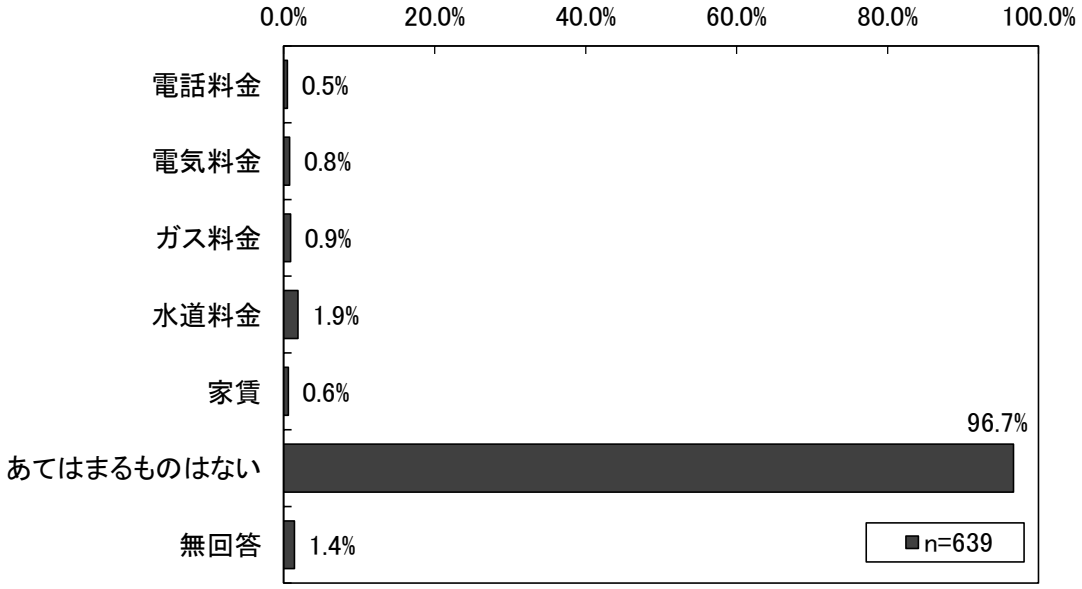
問 24　過去１年の間に、金銭的な理由で家族が必要とする衣服が買えなかったことがあったかどうか（単回答）

・「まったくなかった」が 89.5%で最も高く、次いで「まれにあった」が 6.3%、「ときどきあった」が 2.5%となっています。



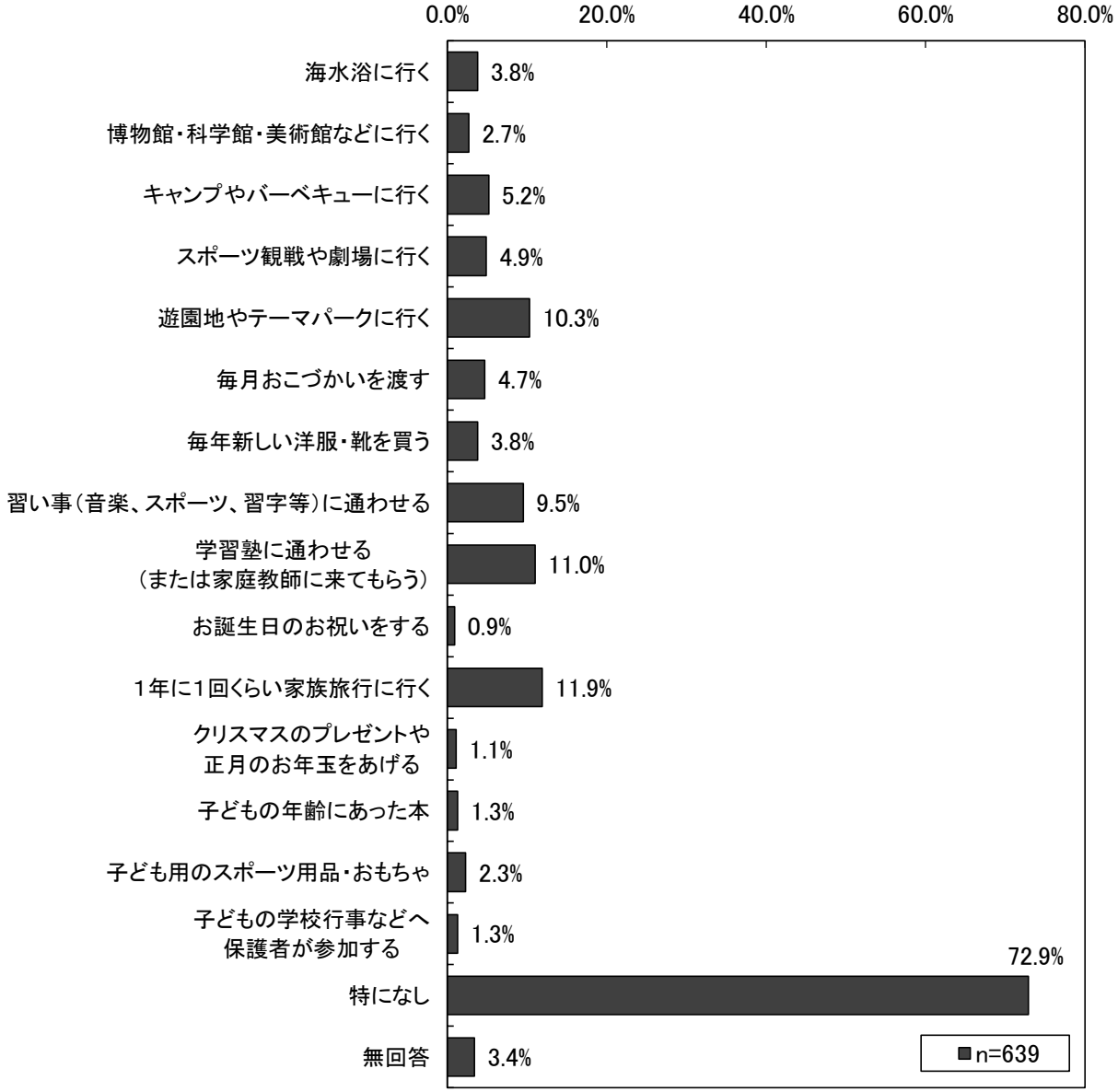
問 25　過去１年の間に、経済的な理由で未払いになったことがあったかどうか（複数回答）

・「あてはまるものはない」が 96.7%で最も高く、次いで「水道料金」が 1.9%、「ガス料金」が 0.9%となっています。



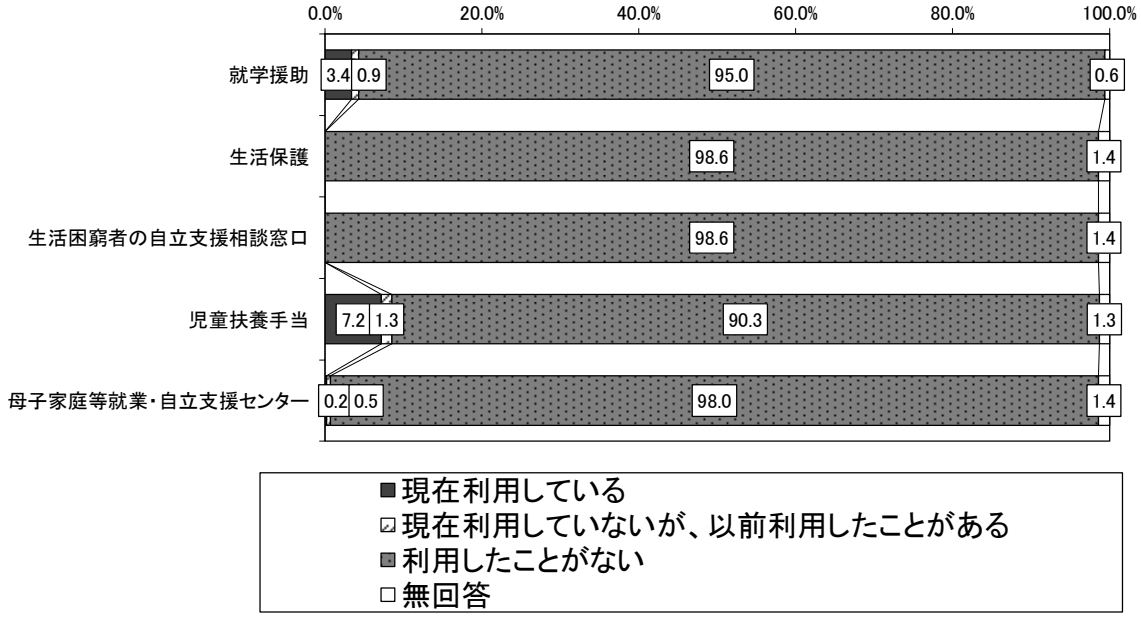
問 26　過去１年以内に、子どもの体験や所有物に関して、経済的な理由により得られなかったもの（複数回答）

・「特になし」が 72.9%で最も高く、次いで「1 年に 1 回くらい家族旅行に行く」が 11.9%、「学習塾に通わせる（または家庭教師に来てもらう）」が 11.0%となっています。



問 27　支援制度の利用有無について（単回答）

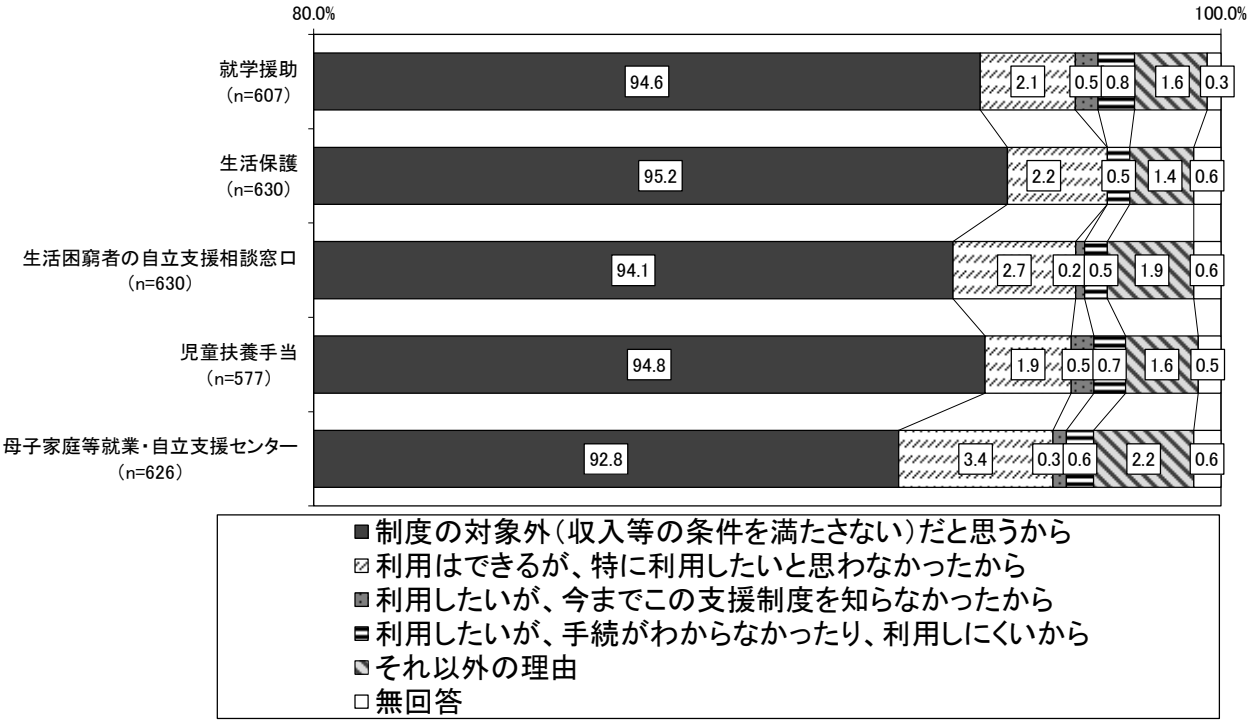
・支援制度の利用有無について、各項目において利用したことがないが９割以上を占めています。児童扶養手当は「現在利用している」が 7.2%となっています。



n=639

問 27-１　利用したことがない理由（単回答）
【問 27 で「３．利用したことがない」と回答した方限定】

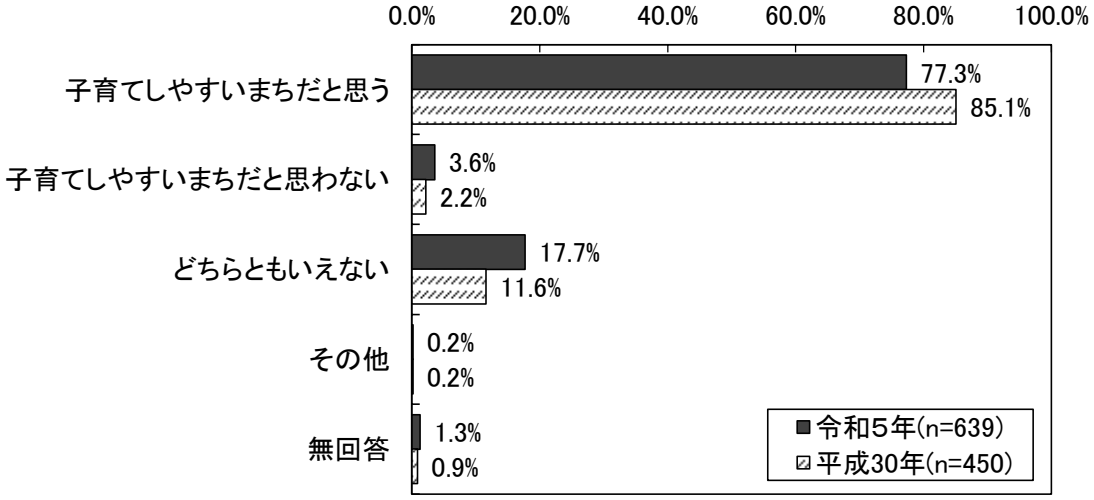
・利用したことがない理由として、各項目で、「制度の対象外（収入等の条件を満たさない）だと思うから」が最も高く、続いて「利用はできるが、特に利用したいと思わなかったから」が高くなっています。



8．子育てについて

問 28　浦安市は子育てしやすいまちか（単回答）

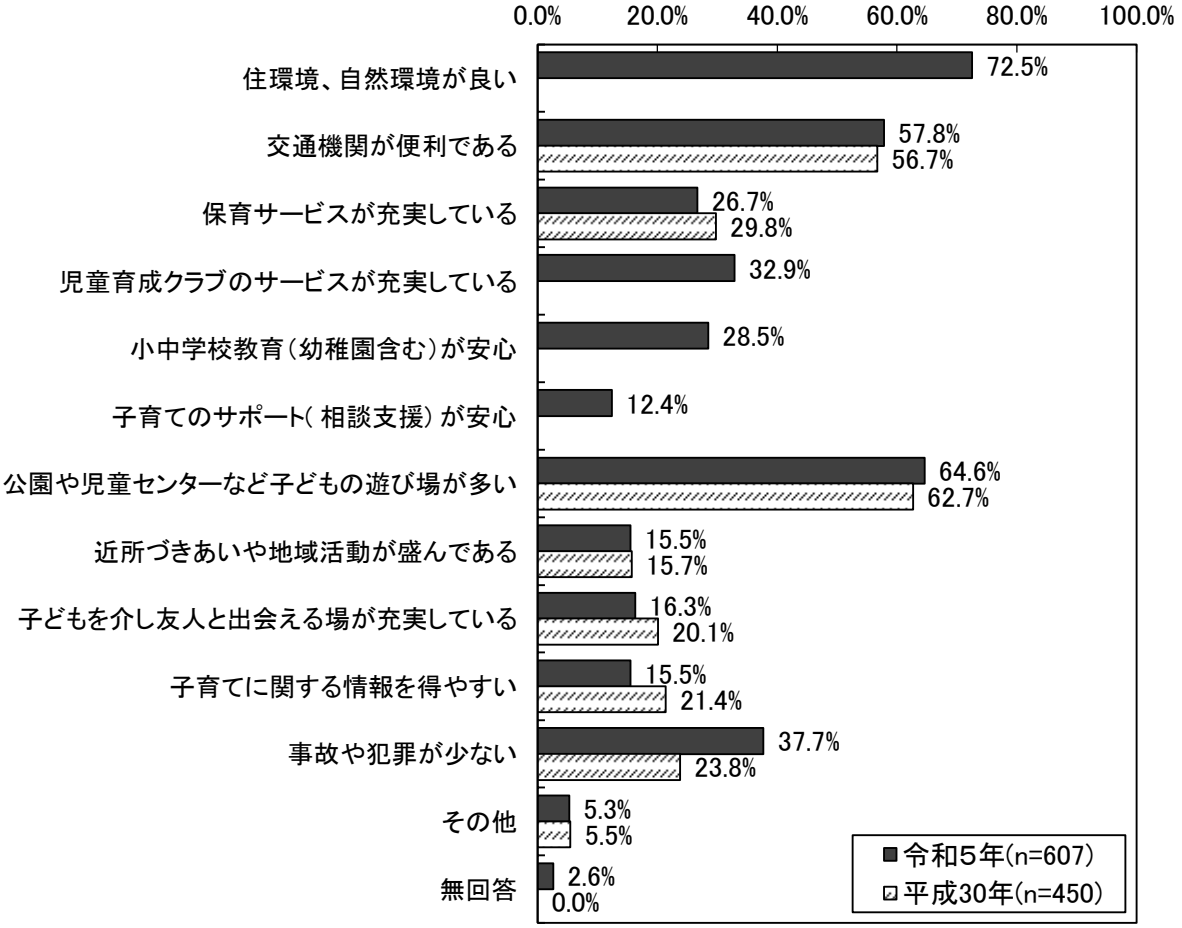
・「子育てしやすいまちだと思う」が 77.3%、「子育てしやすいまちだと思わない」が 3.6%となっています。
・平成 30 年調査と比較すると、「子育てしやすいまちだと思う」が 7.8 ポイント減少しています。
・子どもの学年別にみると、“2 年生”、居住地域別にみると“新町”、家庭類型でみると“タイプ B”、で「子育てしやすいまちだと思う」が高くなっています。



		合　計	問28　子育てしやすいまちだと思うか				
			子育てしやすいまちだと思う	子育てしやすいまちだと思わない	どちらともいえない	その他	無回答
全　体		639	494	23	113	1	8
		100.0	77.3	3.6	17.7	0.2	1.3
子どもの学年	1年生	94	69	1	22	0	2
		100.0	73.4	1.1	23.4	0.0	2.1
	2年生	113	95	1	16	0	1
		100.0	84.1	0.9	14.2	0.0	0.9
	3年生	111	92	3	15	0	1
		100.0	82.9	2.7	13.5	0.0	0.9
	4年生	115	84	8	21	1	1
		100.0	73.0	7.0	18.3	0.9	0.9
	5年生	106	84	4	16	0	2
		100.0	79.2	3.8	15.1	0.0	1.9
	6年生	97	67	6	23	0	1
		100.0	69.1	6.2	23.7	0.0	1.0
居住地域	元町	213	153	7	50	1	2
		100.0	71.8	3.3	23.5	0.5	0.9
	中町	257	200	13	40	0	4
		100.0	77.8	5.1	15.6	0.0	1.6
	新町	169	141	3	23	0	2
		100.0	83.4	1.8	13.6	0.0	1.2
家庭類型	タイプA	29	18	5	6	0	0
	ひとり親	100.0	62.1	17.2	20.7	0.0	0.0
	タイプB	243	198	4	37	1	3
	フルタイム×フルタイム	100.0	81.5	1.6	15.2	0.4	1.2
	タイプC	232	176	10	42	0	4
	フルタイム×パートタイム	100.0	75.9	4.3	18.1	0.0	1.7
	タイプD	122	95	3	24	0	0
	専業主婦(夫)	100.0	77.9	2.5	19.7	0.0	0.0
	タイプE	5	3	0	2	0	0
	パート×パート	100.0	60.0	0.0	40.0	0.0	0.0
	タイプF	0	0	0	0	0	0
	無業×無業	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

問 28-1　浦安市は子育てしやすいまちと思う理由（複数回答）
【問 28 で「１．子育てしやすいまちだと思う」、「３．どちらともいえない」と回答した方限定】

・「住環境、自然環境が良い」が 72.5%で最も高く、次いで「公園や児童センターなど子どもの遊び場が多い」が 64.6%、「交通機関が便利である」が 57.8%となっています。
・居住地域別にみると、“新町”で、「住環境、自然環境が良い」が最も高くなっています。
・平成 30 年調査と比較すると、「事故や犯罪が少ない」が 13.9 ポイント増加しています。



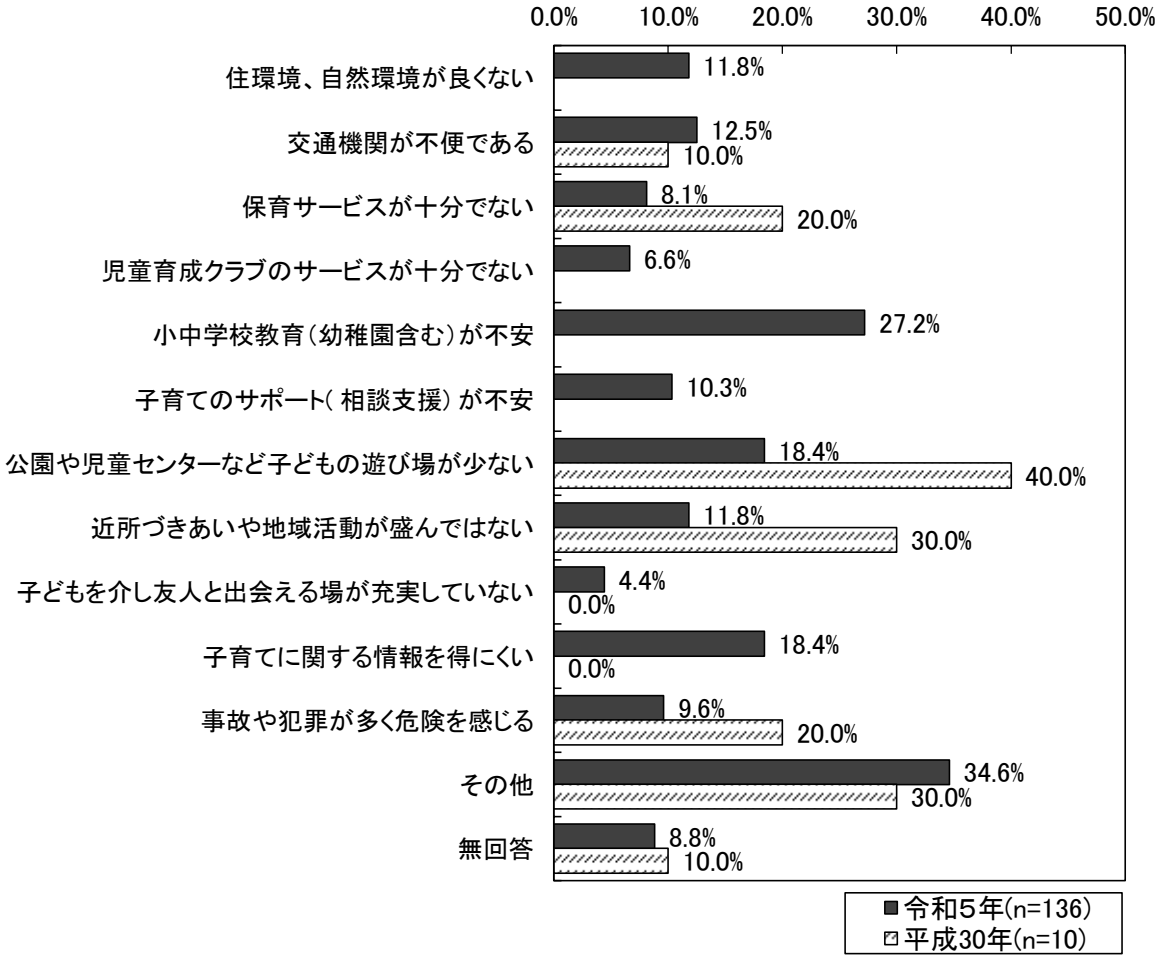
※平成 30 年は前問で「どちらともいえない」を選択した回答者は対象外。
※平成 30 年は「住環境が良い」「自然環境が良い」と選択肢が２つ有り
　平成 30 年は「児童育成クラブのサービスが充実している」「小中学校教育（幼稚園含む）が安心」「子育てのサポート（相談支援）が安心」の選択肢無し

		合　計	問28-1　子育てしやすいまちだと思う理由						
			住環境、自然環境が良い	交通機関が便利である	保育サービスが充実している	児童育成クラブのサービスが充実している	小中学校教育（幼稚園含む）が安心	子育てのサポート（相談支援）が安心	公園や児童センターなど子どもの遊び場が多い
全　体		607	440	351	162	200	173	75	392
		100.0	72.5	57.8	26.7	32.9	28.5	12.4	64.6
居住地域	元町	203	109	133	56	69	43	33	108
		100.0	53.7	65.5	27.6	34.0	21.2	16.3	53.2
	中町	240	177	147	64	75	69	23	157
		100.0	73.8	61.3	26.7	31.3	28.8	9.6	65.4
	新町	164	154	71	42	56	61	19	127
		100.0	93.9	43.3	25.6	34.1	37.2	11.6	77.4

		合　計	問28-1　子育てしやすいまちだと思う理由					
			近所づきあいや地域活動が盛んである	子どもを介し友人と出会える場が充実している	子育てに関する情報を得やすい	事故や犯罪が少ない	その他	無回答
全　体		607	94	99	94	229	32	16
		100.0	15.5	16.3	15.5	37.7	5.3	2.6
居住地域	元町	203	29	30	27	38	12	9
		100.0	14.3	14.8	13.3	18.7	5.9	4.4
	中町	240	38	42	47	98	12	6
		100.0	15.8	17.5	19.6	40.8	5.0	2.5
	新町	164	27	27	20	93	8	1
		100.0	16.5	16.5	12.2	56.7	4.9	0.6

問 28-2　浦安市は子育てしやすいまちと思わない理由（複数回答）
【問 28 で「２．子育てしやすいまちだと思わない」、「３．どちらともいえない」と回答した方限定】

・「その他」が 34.6%、「小中学校教育（幼稚園含む）が不安」が 27.2%と高くなっています。
・平成 30 年調査と比較すると、「公園や児童センターなど子どもの遊び場が少ない」、「近所づきあいや地域活動が盛んではない」、「事故や犯罪が多く危険を感じる」が大きく減少しています。



【その他の主な記載内容】

・子育ての経済的支援の不足
・公園や広場の不足
・医療機関の不足
・学校教員の不足　など

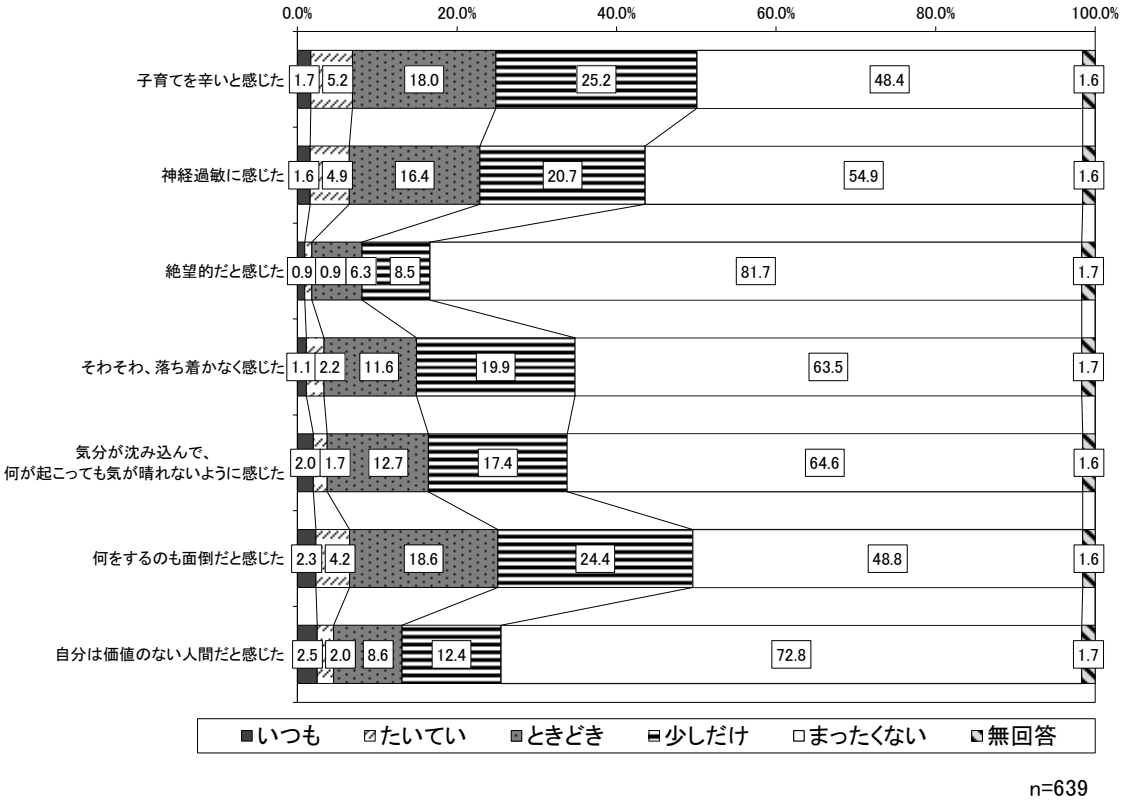
※平成 30 年は前問で「どちらともいえない」を選択した回答者は対象外。
※平成 30 年は「住環境が良くない」「自然環境が良くない」と選択肢が別々になっている。
※平成 30 年は「児童育成クラブのサービスが十分でない」「小中学校教育（幼稚園含む）が不安」「子育てのサポート（相談支援）が不安」の選択肢無し

		合　計	問28-2 「子育てしやすいまちだと思わない」理由は何ですか。(MA)						
			住環境、自然環境が良くない	交通機関が不便である	保育サービスが十分でない	児童育成クラブのサービスが十分でない	小中学校教育（幼稚園含む）が不安	子育てのサポート（相談支援）が不安	公園や児童センターなど子どもの遊び場が少ない
全　体		136	16	17	11	9	37	14	25
		100.0	11.8	12.5	8.1	6.6	27.2	10.3	18.4
居住地域	元町	57	14	5	4	1	14	4	15
		100.0	24.6	8.8	7.0	1.8	24.6	7.0	26.3
	中町	53	2	7	4	7	15	5	8
		100.0	3.8	13.2	7.5	13.2	28.3	9.4	15.1
	新町	26	0	5	3	1	8	5	2
		100.0	0.0	19.2	11.5	3.8	30.8	19.2	7.7

		合　計	問28-2 「子育てしやすいまちだと思わない」理由は何ですか。(MA)					
			近所づきあいや地域活動が盛んではない	子どもを介し友人と出会える場が充実していない	子育てに関する情報を得にくい	事故や犯罪が多く危険を感じる	その他	無回答
全　体		136	16	6	25	13	47	12
		100.0	11.8	4.4	18.4	9.6	34.6	8.8
居住地域	元町	57	4	1	9	10	15	3
		100.0	7.0	1.8	15.8	17.5	26.3	5.3
	中町	53	10	4	9	2	21	6
		100.0	18.9	7.5	17.0	3.8	39.6	11.3
	新町	26	2	1	7	1	11	3
		100.0	7.7	3.8	26.9	3.8	42.3	11.5

問 29　１か月間の気持ちの状態（単回答）

・「いつも」と「たいてい」を合わせた割合は、“子育てを辛いと感じた”が 6.9%最も高く、続いて「神経過敏に感じた」「何をするもの面倒だと感じた」が 6.5%となっている。



n=639

		合　計	子育てを辛いと感じた					
			いつも	たいてい	ときどき	少しだけ	まったくない	無回答
全　体		639	11	33	115	161	309	10
		100.0	1.7	5.2	18.0	25.2	48.4	1.6
貧困家庭類型	中央値の2 分の1 未満	53	1	3	8	13	28	0
		100.0	1.9	5.7	15.1	24.5	52.8	0.0
	中央値の2 分の1 以上中央値未満	239	6	11	47	57	112	6
		100.0	2.5	4.6	19.7	23.8	46.9	2.5
	中央値以上	333	4	17	57	88	163	4
		100.0	1.2	5.1	17.1	26.4	48.9	1.2

		合　計	神経過敏に感じた					
			いつも	たいてい	ときどき	少しだけ	まったくない	無回答
全　体		639	10	31	105	132	351	10
		100.0	1.6	4.9	16.4	20.7	54.9	1.6
貧困家庭類型	中央値の2 分の1 未満	53	1	1	10	12	29	0
		100.0	1.9	1.9	18.9	22.6	54.7	0.0
	中央値の2 分の1 以上中央値未満	239	5	14	42	50	122	6
		100.0	2.1	5.9	17.6	20.9	51.0	2.5
	中央値以上	333	4	14	51	66	194	4
		100.0	1.2	4.2	15.3	19.8	58.3	1.2

		合　計	絶望的だと感じた					
			いつも	たいてい	ときどき	少しだけ	まったくない	無回答
全　体		639	6	6	40	54	522	11
		100.0	0.9	0.9	6.3	8.5	81.7	1.7
貧困家庭類型	中央値の2 分の1 未満	53	1	0	5	4	43	0
		100.0	1.9	0.0	9.4	7.5	81.1	0.0
	中央値の2 分の1 以上中央値未満	239	3	4	14	22	189	7
		100.0	1.3	1.7	5.9	9.2	79.1	2.9
	中央値以上	333	2	2	18	25	282	4
		100.0	0.6	0.6	5.4	7.5	84.7	1.2

		合　計	そわそわ、落ち着かなく感じた					
			いつも	たいてい	ときどき	少しだけ	まったくない	無回答
全　体		639	7	14	74	127	406	11
		100.0	1.1	2.2	11.6	19.9	63.5	1.7
貧困家庭類型	中央値の2 分の1 未満	53	1	0	5	6	41	0
		100.0	1.9	0.0	9.4	11.3	77.4	0.0
	中央値の2 分の1 以上中央値未満	239	5	5	32	49	142	6
		100.0	2.1	2.1	13.4	20.5	59.4	2.5
	中央値以上	333	1	8	34	70	216	4
		100.0	0.3	2.4	10.2	21.0	64.9	1.2

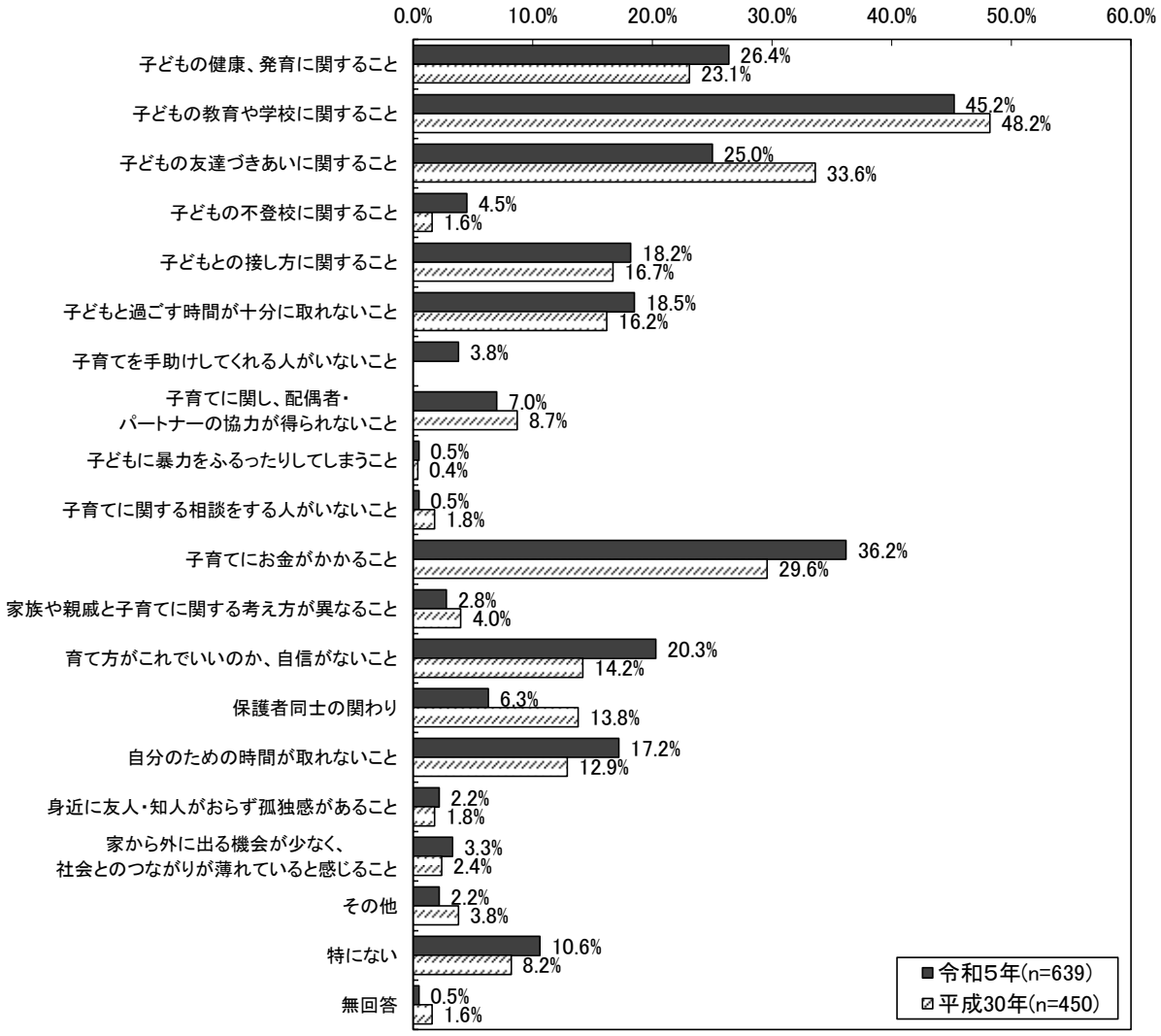
		合　計	気分が沈み込んで、何が起こっても気が晴れないように感じた					
			いつも	たいてい	ときどき	少しだけ	まったくない	無回答
全　体		639	13	11	81	111	413	10
		100.0	2.0	1.7	12.7	17.4	64.6	1.6
貧困家庭類型	中央値の2 分の1 未満	53	2	1	5	12	33	0
		100.0	3.8	1.9	9.4	22.6	62.3	0.0
	中央値の2 分の1 以上中央値未満	239	6	2	34	44	147	6
		100.0	2.5	0.8	14.2	18.4	61.5	2.5
	中央値以上	333	3	7	39	53	227	4
		100.0	0.9	2.1	11.7	15.9	68.2	1.2

		合　計	何をするのも面倒だと感じた					
			いつも	たいてい	ときどき	少しだけ	まったくない	無回答
全　体		639	15	27	119	156	312	10
		100.0	2.3	4.2	18.6	24.4	48.8	1.6
貧困家庭類型	中央値の2 分の1 未満	53	2	2	12	14	23	0
		100.0	3.8	3.8	22.6	26.4	43.4	0.0
	中央値の2 分の1 以上中央値未満	239	6	10	52	66	99	6
		100.0	2.5	4.2	21.8	27.6	41.4	2.5
	中央値以上	333	5	15	53	71	185	4
		100.0	1.5	4.5	15.9	21.3	55.6	1.2

		合　計	自分は価値のない人間だと感じた					
			いつも	たいてい	ときどき	少しだけ	まったくない	無回答
全　体		639	16	13	55	79	465	11
		100.0	2.5	2.0	8.6	12.4	72.8	1.7
貧困家庭類型	中央値の2 分の1 未満	53	2	2	6	6	37	0
		100.0	3.8	3.8	11.3	11.3	69.8	0.0
	中央値の2 分の1 以上中央値未満	239	4	8	22	33	166	6
		100.0	1.7	3.3	9.2	13.8	69.5	2.5
	中央値以上	333	9	3	25	36	255	5
		100.0	2.7	0.9	7.5	10.8	76.6	1.5

問 30　子育てに関する悩みや困っていること（複数回答）

・「子どもの教育や学校に関すること」が 45.2%で最も高く、次いで、「子育てにお金がかかること」が 36.2%、「子どもの健康、発育に関すること」が 26.4%の順となっています。
・平成 30 年と比較すると、「子育てにお金がかかること」が最も多い 6.6 ポイントの増加、「子どもの友達づきあいに関すること」が 8.6 ポイントの減少となっています。



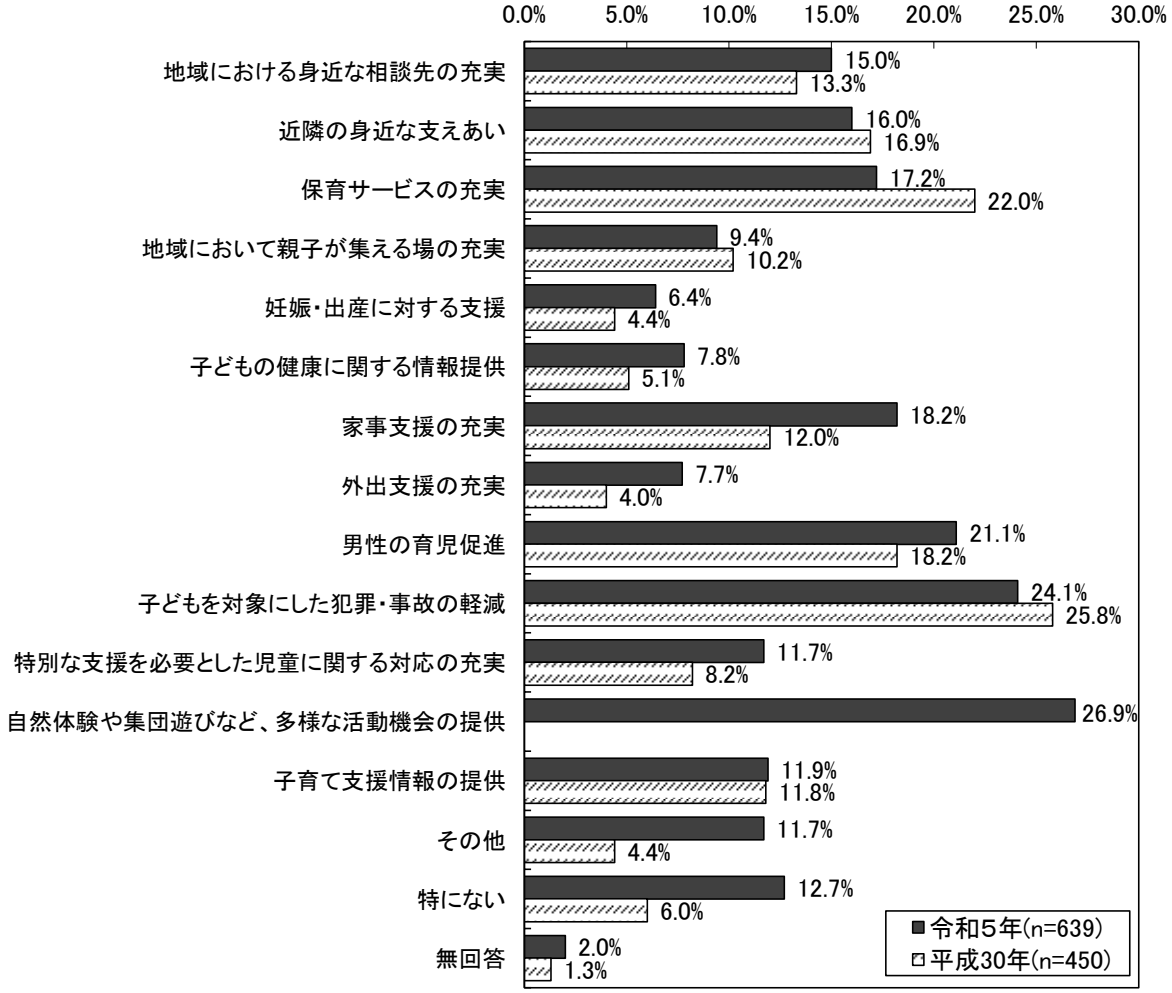
※平成 30 年は「子育てを手助けしてくれる人がいないこと」の選択肢無し

		合　計	問30　子育ての中の悩みや困りごと									
			子どもの健康、発育に関すること	子どもの教育や学校に関すること	子どもの友達づきあいに関すること	子どもの不登校に関すること	子どもとの接し方に関すること	子どもと過ごす時間が十分に取れないこと	子育てを手助けしてくれる人がいないこと	子育てに関し、配偶者・パートナーの協力が得られないこと	子どもに暴力をふるったりしてしまうこと	子育てに関する相談をする人がいないこと
全　体		639	169	289	160	29	116	118	24	45	3	3
		100.0	26.4	45.2	25.0	4.5	18.2	18.5	3.8	7.0	0.5	0.5
貧困家庭類型	中央値の2 分の1 未満	53	22	20	15	2	8	10	1	4	0	0
		100.0	41.5	37.7	28.3	3.8	15.1	18.9	1.9	7.5	0.0	0.0
	中央値の2 分の1 以上中央値未満	239	55	93	55	15	49	37	9	19	0	2
		100.0	23.0	38.9	23.0	6.3	20.5	15.5	3.8	7.9	0.0	0.8
	中央値以上	333	84	168	83	11	55	70	13	21	3	1
		100.0	25.2	50.5	24.9	3.3	16.5	21.0	3.9	6.3	0.9	0.3

		合　計	問30　子育ての中の悩みや困りごと									
			子育てにお金がかかること	家族や親戚と子育てに関する考え方が異なること	育て方がこれでいいのか、自信がないこと	保護者同士の関わり	自分のための時間が取れないこと	身近に友人・知人がおらず孤独感があること	家から外に出る機会が少なく、社会とのつながりが薄れていると感じること	その他	特にない	無回答
全　体		639	231	18	130	40	110	14	21	14	68	3
		100.0	36.2	2.8	20.3	6.3	17.2	2.2	3.3	2.2	10.6	0.5
貧困家庭類型	中央値の2 分の1 未満	53	22	1	11	2	4	0	1	2	7	0
		100.0	41.5	1.9	20.8	3.8	7.5	0.0	1.9	3.8	13.2	0.0
	中央値の2 分の1 以上中央値未満	239	109	5	55	19	42	4	9	6	25	3
		100.0	45.6	2.1	23.0	7.9	17.6	1.7	3.8	2.5	10.5	1.3
	中央値以上	333	94	11	63	18	60	8	11	6	35	0
		100.0	28.2	3.3	18.9	5.4	18.0	2.4	3.3	1.8	10.5	0.0

問 31　子育ての辛さや不安感を解消するために必要な支援・対策（複数回答）

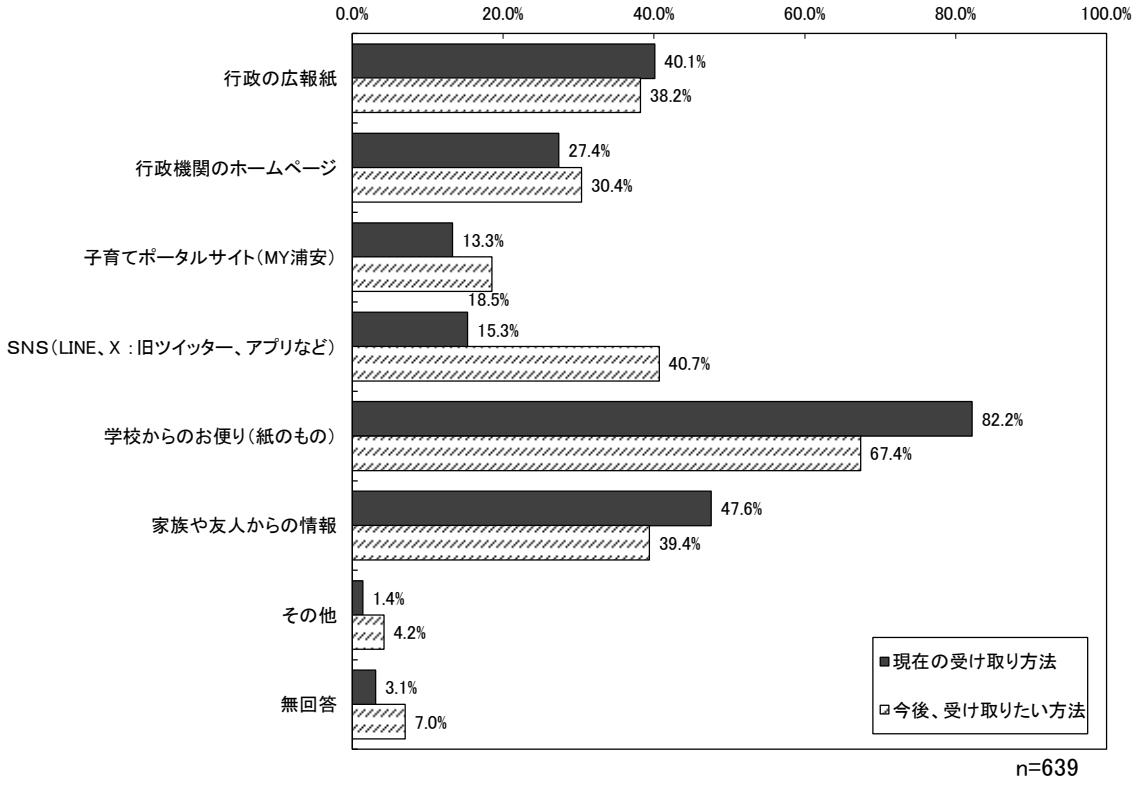
・「自然体験や集団遊びなど、多様な活動機会の提供」が 26.9%で最も高く、次いで「子どもを対象にした犯罪・事故の軽減」が 24.1%、「男性の育児促進」が 21.1%となっています。
・平成 30 年と比較すると、「家事支援の充実」が最も多い 6.2 ポイントの増加、「保育サービスの充実」が 4.8 ポイントの減少となっています。



※平成 30 年は「自然体験や集団遊びなど、多様な活動機会の提供」の選択肢無し

問 32　子どもに関する支援制度等の情報の入手方法（複数回答）

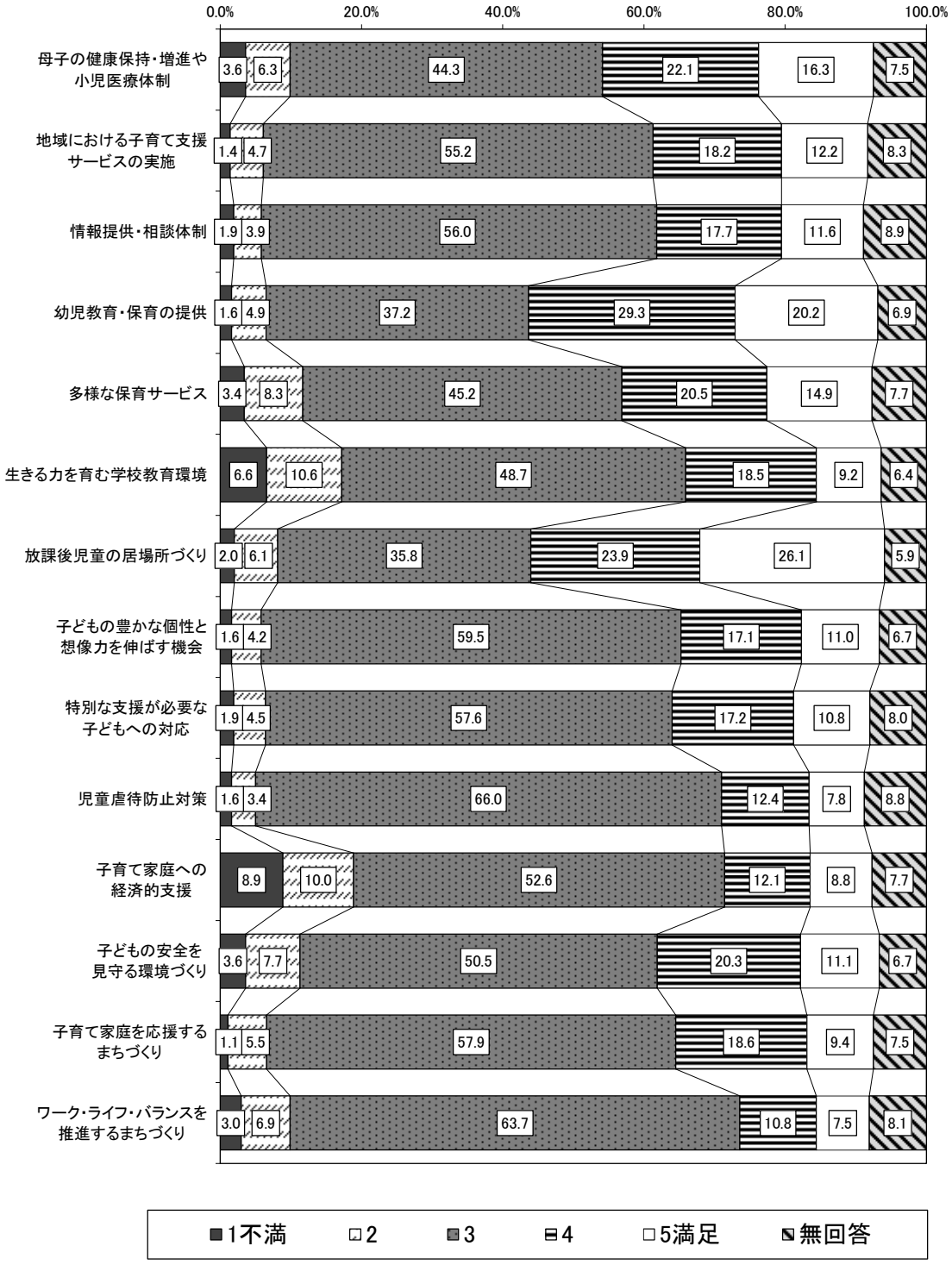
- 現在の受け取り方法は、「学校からのお便り（紙のもの）」が 82.2%で最も高く、次いで「家族や友人からの情報」が 47.6%、「行政の広報紙」が 40.1%となっています。
- 今後、受け取りたい方法は、「学校からのお便り（紙のもの）」が 67.4%で最も高く、次いで「SNS（LINE、X：旧ツイッター、アプリなど）が 40.7%となっています。



問 33　子育て施策への評価（単回答）

【満足度】

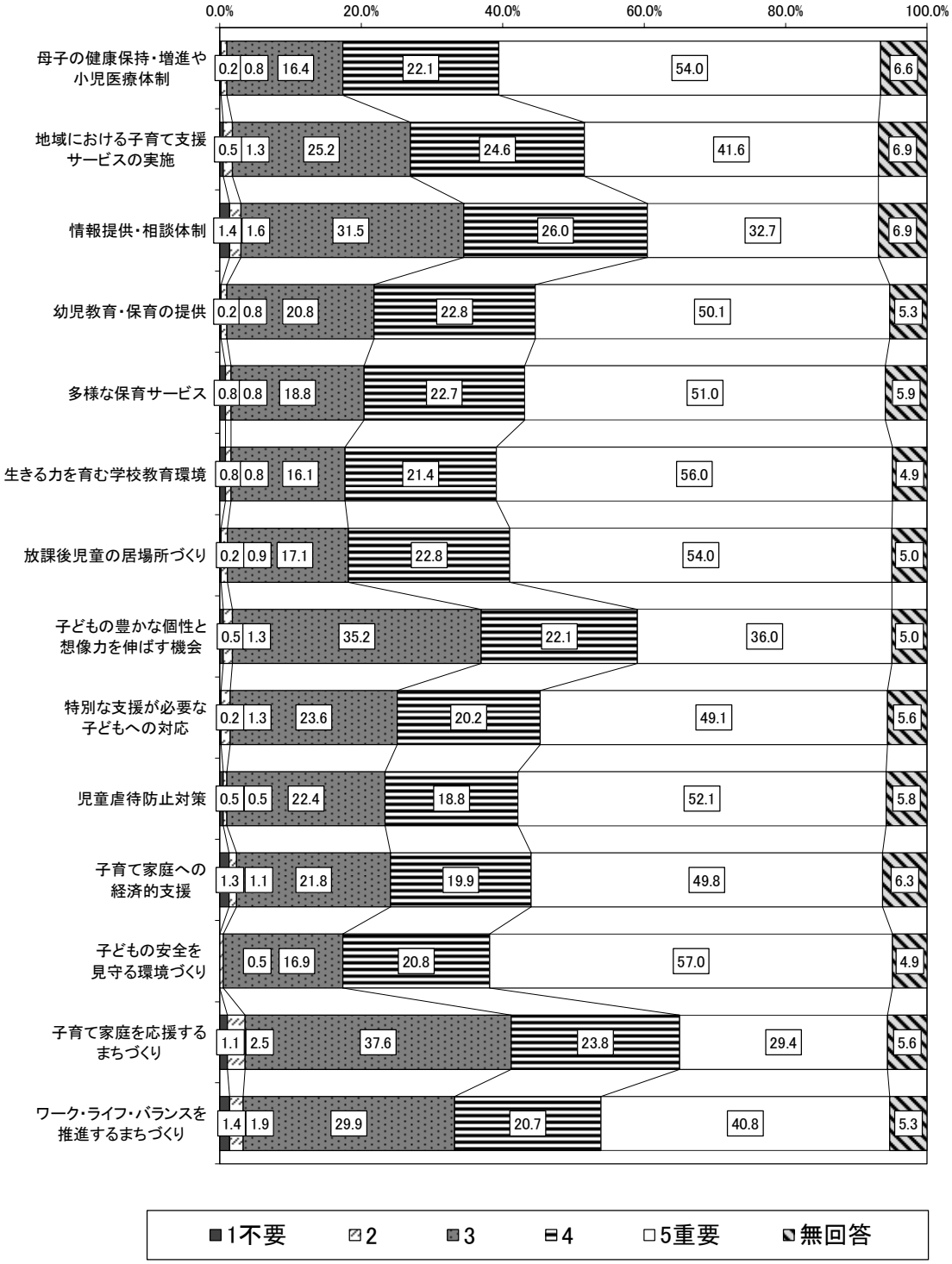
・「満足度５」の割合が最も高い施策は「放課後児童の居場所づくり」で、「満足度１」の割合が最も高い施策は「子育て家庭への経済的支援」となっています。



n=639

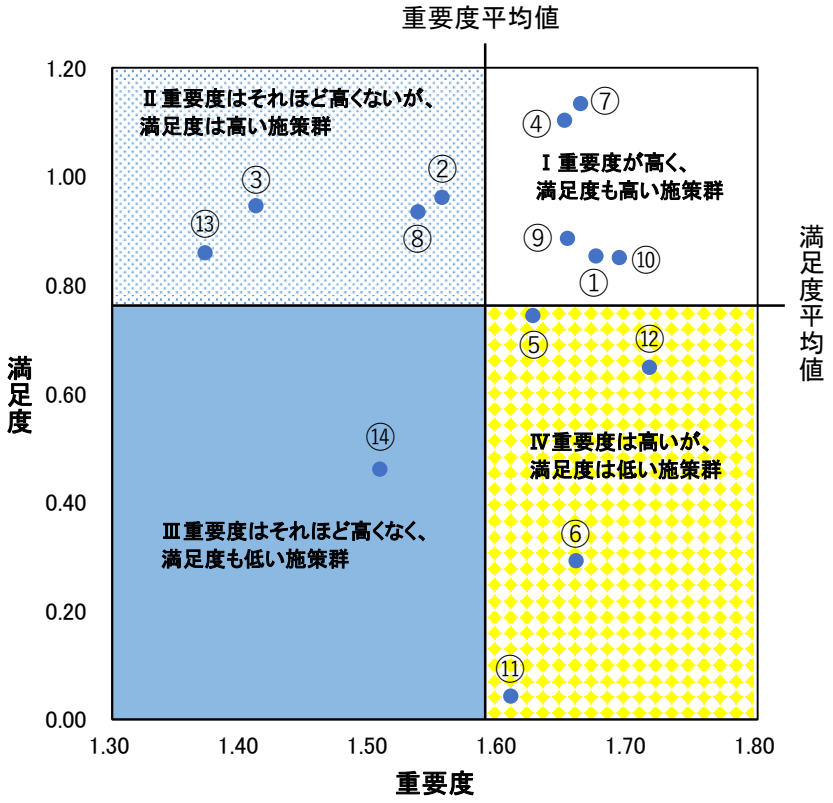
【重要度】

・「重要度５」の割合が最も高い施策は「子どもの安全を見守る環境づくり」で、「重要度１」の割合が最も高い施策は「情報提供・相談体制」、「ワーク・ライフ・バランスを推進するまちづくり」となっています。



n=639

・重要度は高いが、満足度は低い施策は、「多様な保育サービス」、「生きる力を育む学校教育環境」、「子育て家庭への経済的支援」、「子どもの安全を見守る環境づくり」です。



①	1（1）母子の健康保持・増進や小児医療体制	⑧	3（3）子どもの豊かな個性と想像力を伸ばす機会
②	1（2）子育て支援サービス	⑨	4（1）特別な支援が必要な子どもへの対応
③	1（3）情報提供・相談体制	⑩	4（2）児童虐待防止対策
④	2（1）幼児教育・保育の提供	⑪	4（3）子育て家庭への経済的支援
⑤	2（2）多様な保育サービス	⑫	5（1）子どもの安全を見守る環境づくり
⑥	3（1）生きる力を育む学校教育環境	⑬	5（2）子育て家庭を応援するまちづくり
⑦	3（2）放課後児童の居場所づくり	⑭	5（3）ワーク・ライフ・バランスを推進するまちづくり

評価点数の算出方法

満足度＝ （満足×２点＋やや満足×１点＋やや不満×－１点＋不満×－２点） ／ （満足＋やや満足＋やや不満＋不満）の回答数

重要度＝ （重要×２点＋やや重要×１点＋やや不要×－１点＋不要×－２点） ／ （重要＋やや重要＋やや不要＋不要）の回答数

※加重平均にて評価値を算出

5．満足（重要）	2点
4．やや満足（重要）	1点
3．どちらでも	0点
2．やや不満（不要）	－1点
1．不満（不要）	－2点

※「無回答」を除いて算出している。

問 34　浦安市の子育て支援施策に関する意見

・自由記述については、228 件の意見がありました。以下の通り分類し、意見内容ごとに主な内容を整理しました。

意見内容	件数
預かり（一時預かり、病児・病後児保育　等）、幼児教育	15
学校教育、PTA	30
経済的支援	52
健康保持・増進、小児医療体制	7
子どもの遊び場・居場所	37
子ども・子育て支援施策の推進	34
児童育成クラブ、放課後子ども教室	13
住環境、安全	7
障がい児支援	6
相談体制、情報提供	10
ひとり親家庭支援	3
不登校支援	5
その他	9
合計	228

【意見内容ごとの主な内容】

●預かり（一時預かり、病児・病後児保育　等）、幼児教育

・育児休業中、保育園や児童育成クラブを就労時と同様の条件で利用できるとよい。
・子どもを預けられる施設を増やしてほしい。

●学校教育、PTA

・教職員の人数を増やしてほしい。
・子どもの個性や強みを引き出す育て方をしてほしい。
・子どもが自分を認め、自信を持って学べる場を提供してほしい。

●経済的支援

・給食費を無償化してほしい。
・子育てに関しては所得制限を設けないでほしい。
・中学生、高校生、大学生の子どもへの経済的支援をしてほしい。

●健康保持・増進、小児医療体制

・産後のケアや相談体制を充実させてほしい。
・医療機関を充実させてほしい。

●子どもの遊び場・居場所
- 運動施設での子ども向けの定期教室やイベントが少ない。
- 子どもが自由に遊べる場を増やしてほしい。

●子ども・子育て支援施策の推進
- 子育て支援の質を向上させてほしい。

●児童育成クラブ、放課後子ども教室
- 子どもが長期休暇（夏休み等）の時だけ、学童保育が利用できる仕組みをつくってほしい。
- 放課後子ども教室で、昼食にお弁当が食べられるようにしてほしい。

●住環境、安全
- 街灯を明るくしてほしい。
- 交通安全対策を充実させてほしい。

●障がい児支援
- 支援に関する情報を探しやすくしてほしい。

●相談体制、情報提供
- SNS を活用して情報発信してほしい。
- 支援に関する情報が誰にでも届くようにしてほしい。

●ひとり親家庭支援
- 経済的な支援を充実させてほしい。

●不登校支援
- 不登校の子どもの居場所を増やすことを検討してほしい。

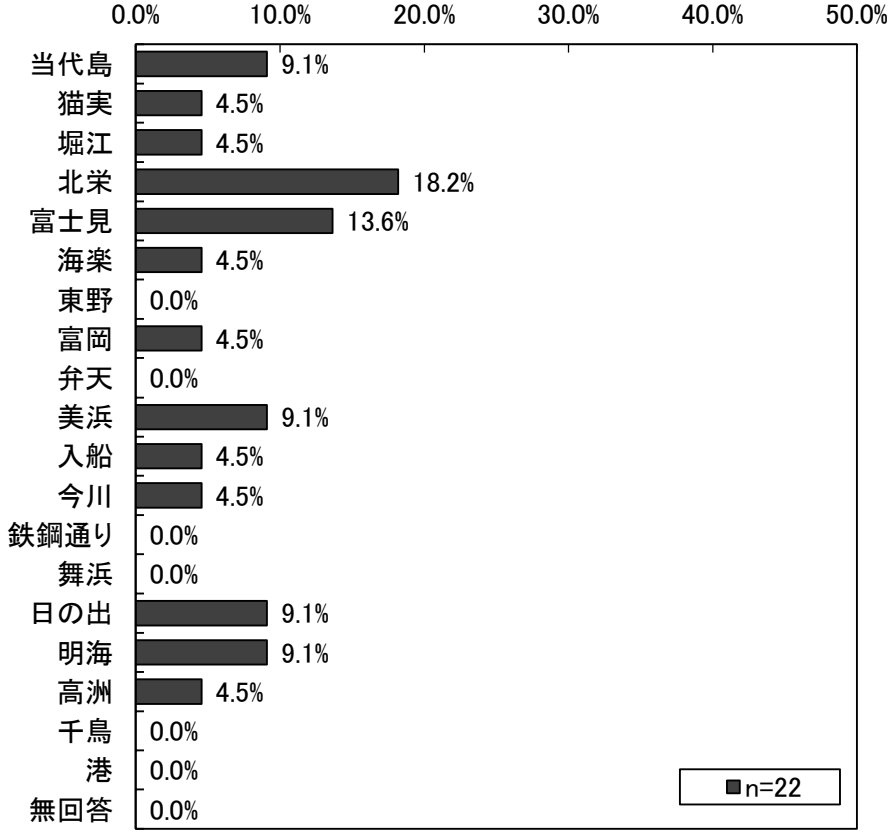
●その他
- アンケート調査の方法を検討してほしい。

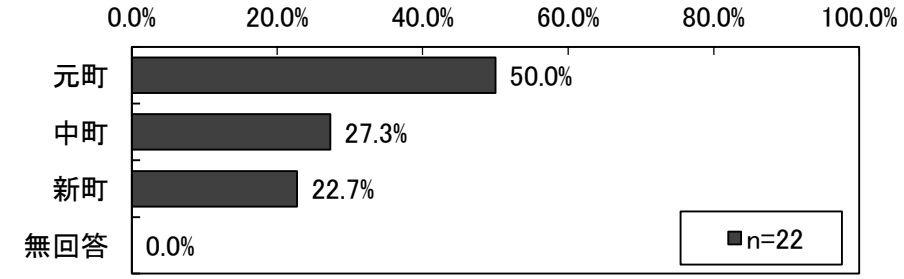
Ⅲ　母子健康手帳交付者（初妊婦）調査

１．お子さんとご家族の状況について

問１①　住まいの地区（単回答）

・19 地区別にみると「北栄」が 18.2%で最も高く、次いで「富士見」が 13.6%、「当代島」「美浜」「日の出」「明海」が 9.1%の順となっています。
・3 地域別にみると、「元町」が 50.0%、「中町」が 27.3%、「新町」が 22.7%となっています。

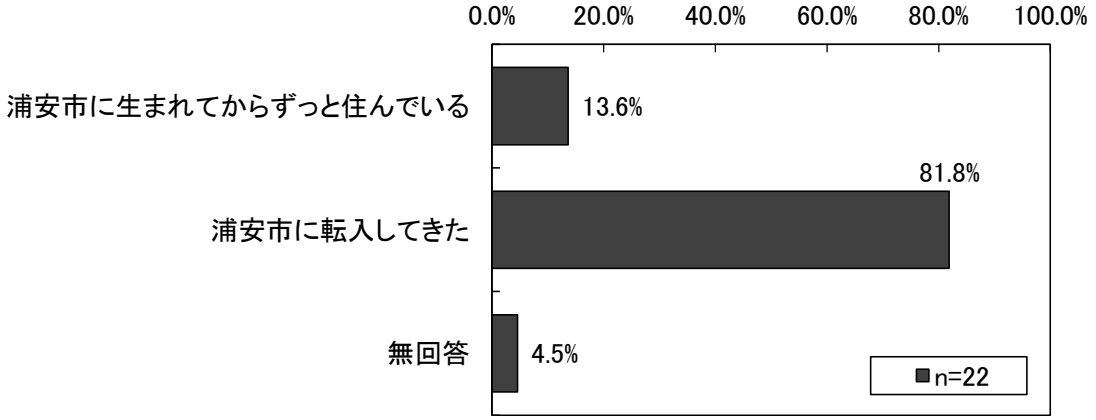




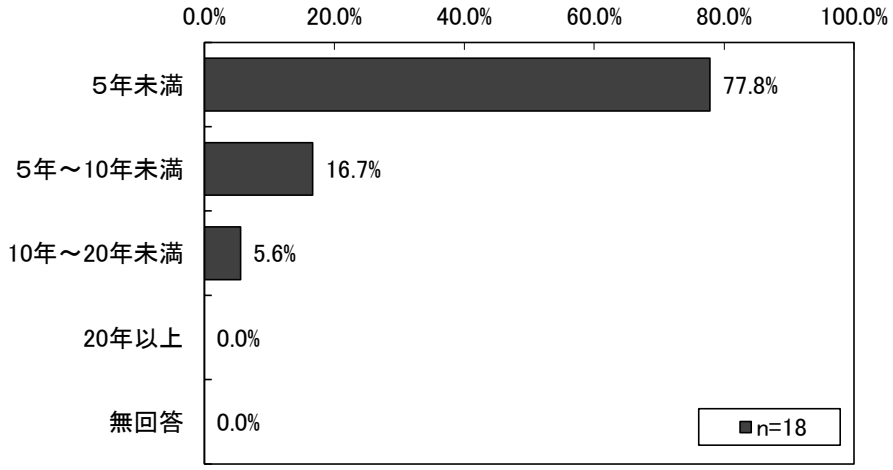
元町地域・・・当代島、猫実、北栄、堀江、富士見地区
中町地域・・・海楽、美浜、入船、今川、富岡、東野、弁天、舞浜、鉄鋼通り、千鳥、港地区
新町地域・・・日の出、明海、高洲地区

問１②　居住歴（単回答）

・「浦安市に転入してきた」が 81.8%、「浦安市に生まれてからずっと住んでいる」が 13.6%となっています。

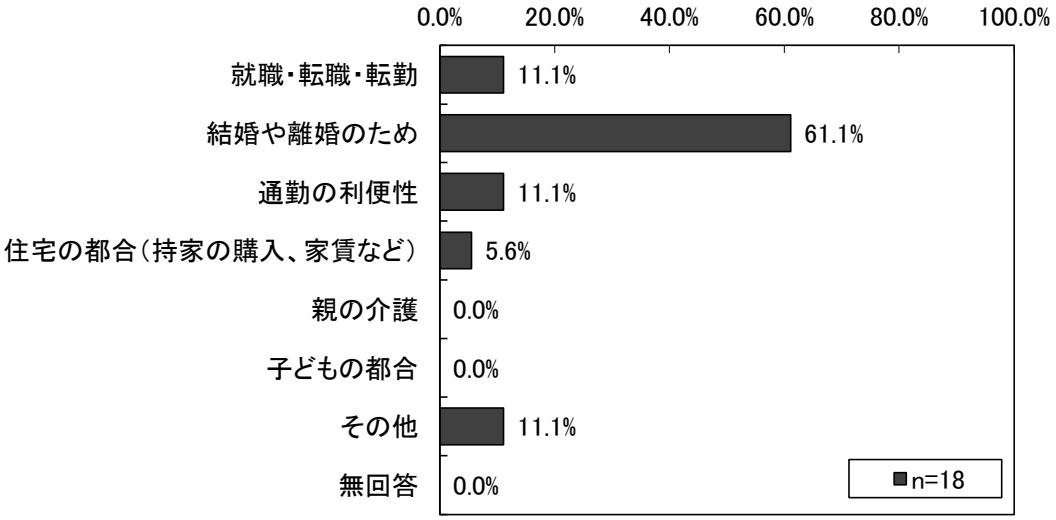


・転入者の居住歴は、「５年未満」が 77.8%で最も高くなっています。



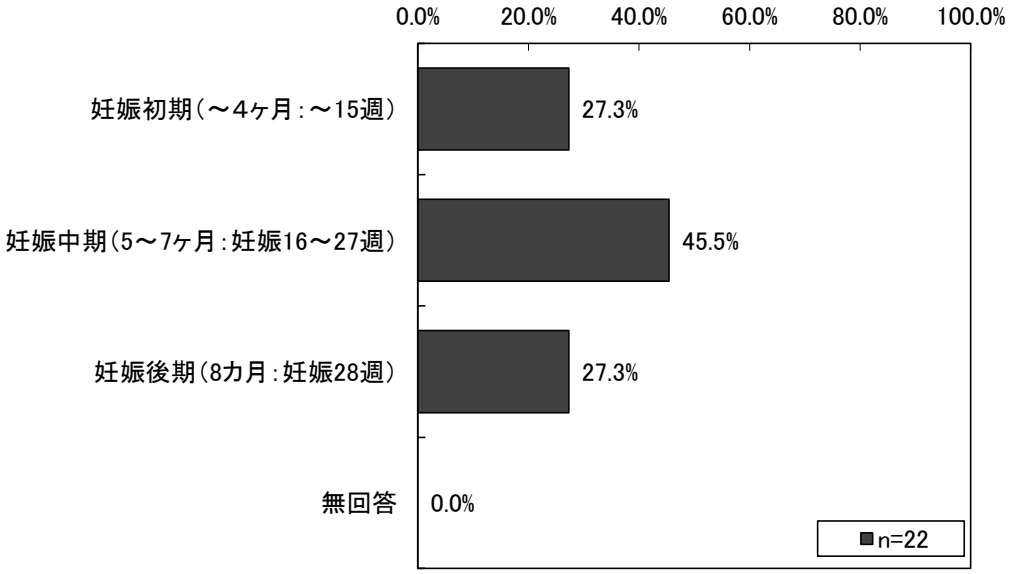
問１③　転入の理由（単回答）
【問１②で「２．浦安市に転入してきた」と回答した方限定】

・転入理由は、「結婚や離婚のため」が 61.1％で最も高く、次いで「就職・転職・転勤」と「通勤の利便性」が 11.1％、となっています。



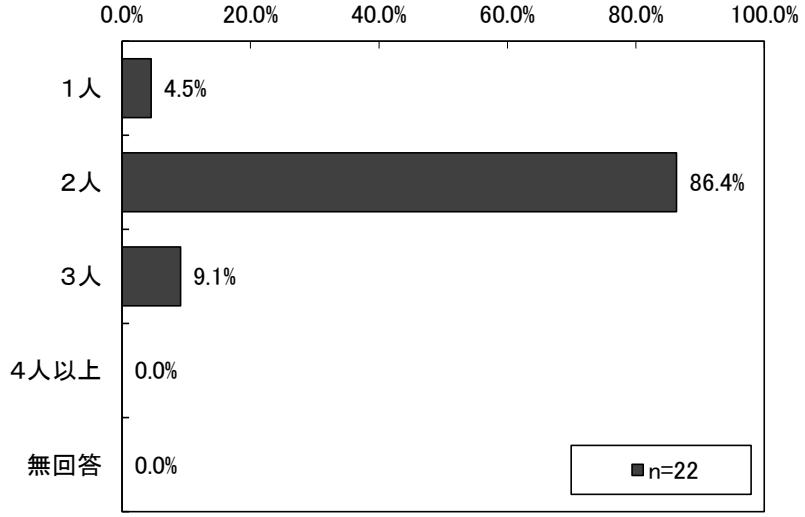
問２　妊娠経過（単回答）

・「妊娠中期（５～７ヶ月：妊娠 16～27 週）」が 45.5%、「妊娠初期（～４ヶ月：～15 週）」「妊娠後期（８か月：妊娠 28 週）」が 27.3%となっています。



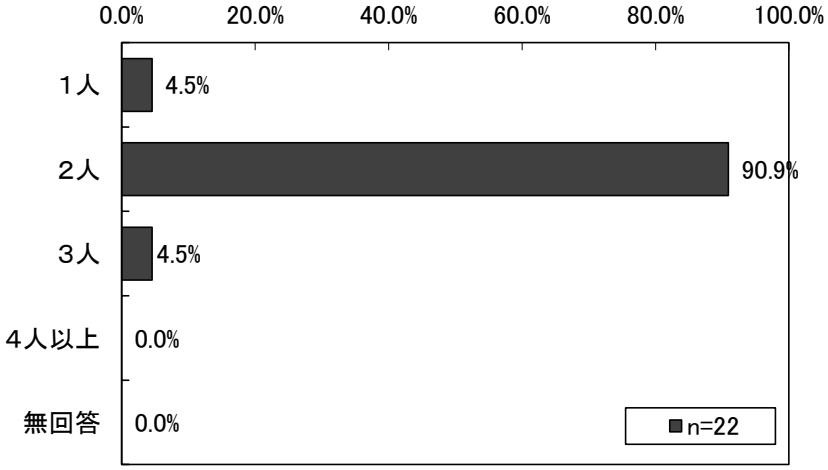
問３　出産予定の子どもの人数（単回答）

・「２人」が 86.4%、「３人」が 9.1%、「１人」が 4.5%となっています。



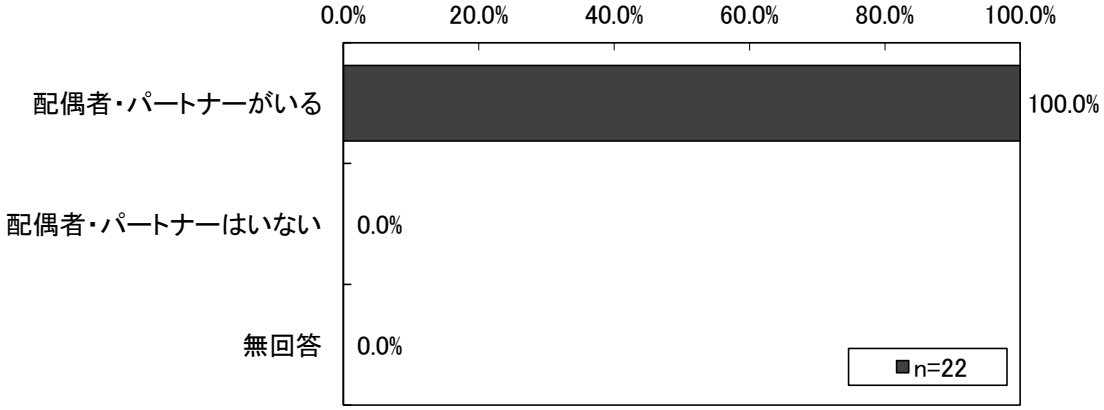
問４　世帯員の人数（数量回答）

・「２人」が 90.9%、「１人」「３人」が 4.5%となっています。



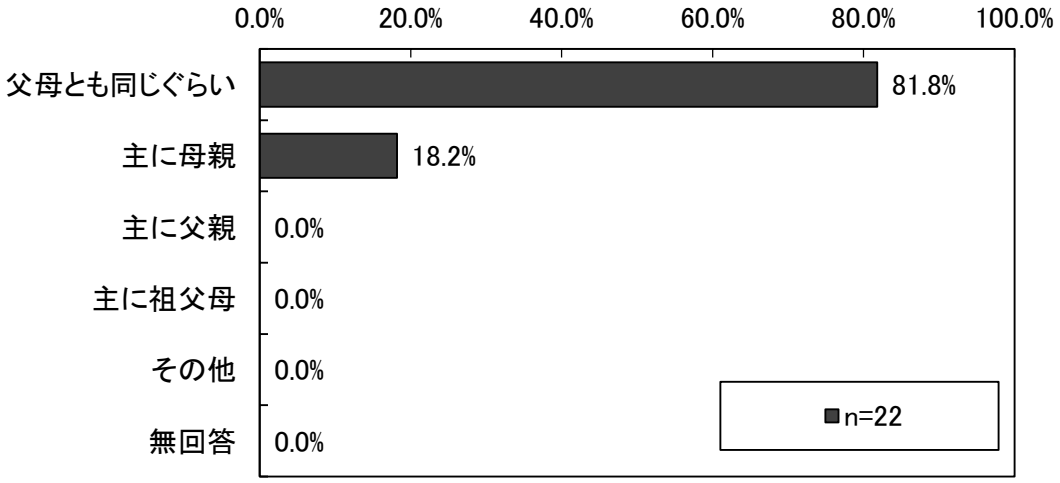
問５　回答者の配偶関係（単回答）

・「配偶者・パートナーがいる」が 100.0%となっています。



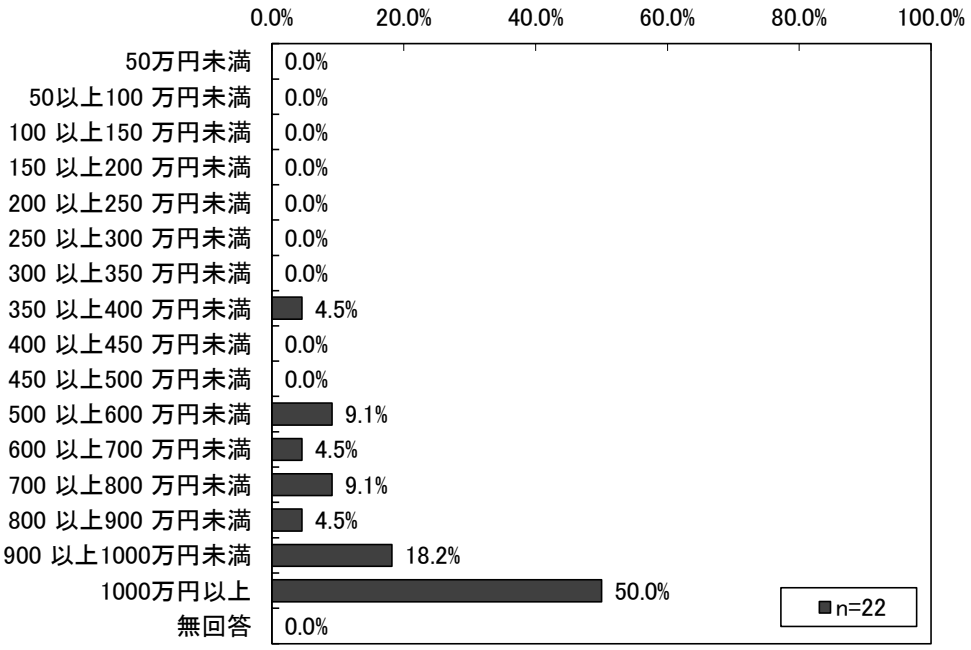
問６　子育て（教育を含む）を主に行う予定の人（単回答）

・「父母とも同じくらい」が 81.8%で最も割合が高く、次いで「主に母親」が 18.2%となっています。



問７　世帯の年間収入（税込）（単回答）

・「1,000 万円以上」が 50.0%でもっと高く、次いで「900 以上 1,000 万円未満」が 18.2%、「500 以上 600 万円未満」「700 以上 800 万円未満」が 9.1%となっています。

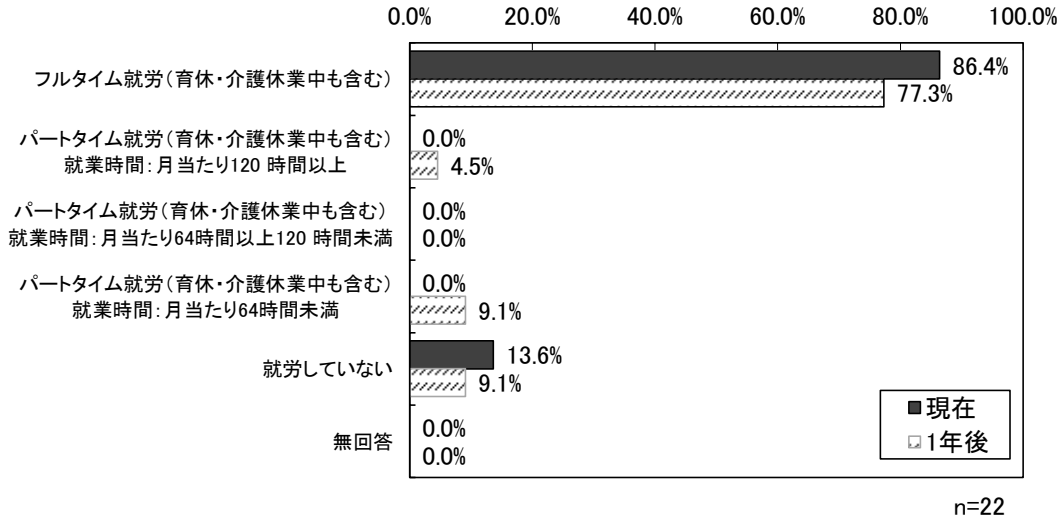


問８（１） 母親の現在の就労状況と１年後の就労予定（単回答）

・現在、１年後ともに「フルタイム就労（育休・介護休業中も含む）」が最も高くなっています。

【現在と１年後の比較】

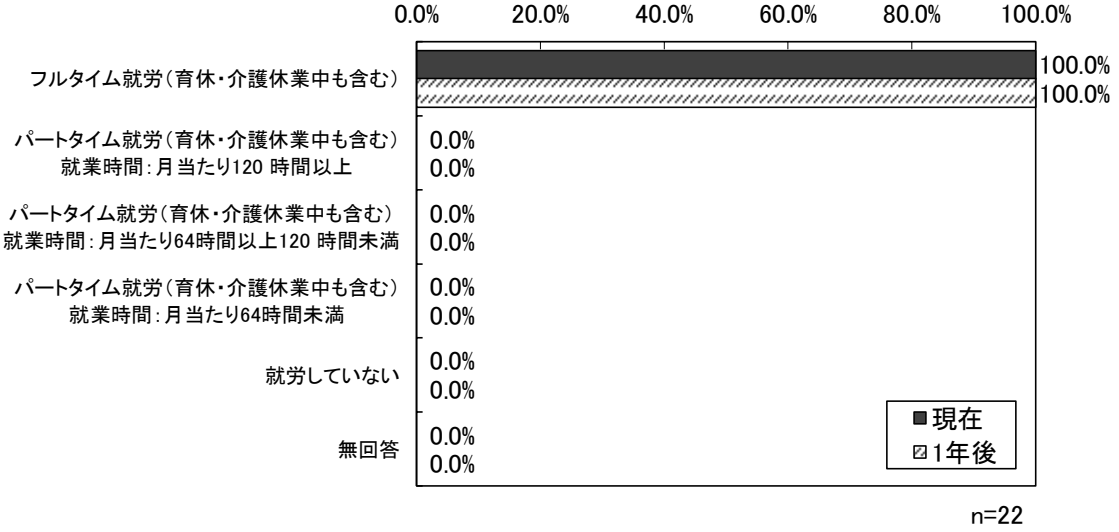
・現在と１年後の就業率を比較すると、現在は 86.4%、１年後は 90.9%で 4.5 ポイント増加しています。



問８（２） 父親の現在の就労状況と１年後の就労予定（単回答）

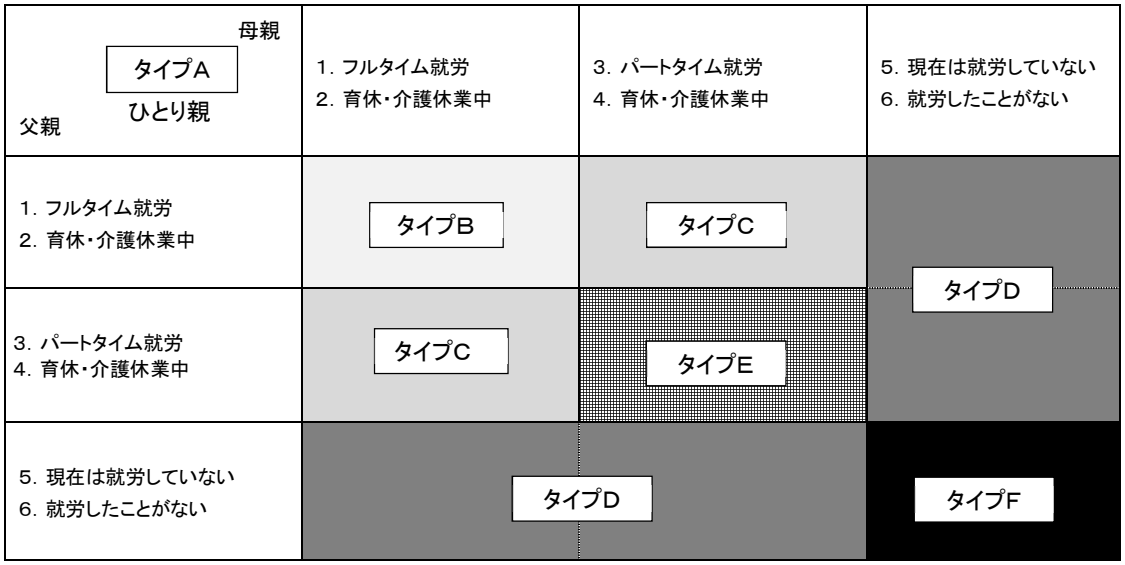
・現在、１ 年後ともに「フルタイム就労（育休・介護休業中も含む）」の割合が最も高くなっており、大きな変化はみられません。

【現在と１年後の比較】



（１）家庭類型について

保護者の就労状況については、内閣府が提示する「市町村子ども・子育て支援事業計画における「量の見込み」の算出等のための手引き」をもとにした「家庭類型の分類」を行い、６タイプに分類しています。



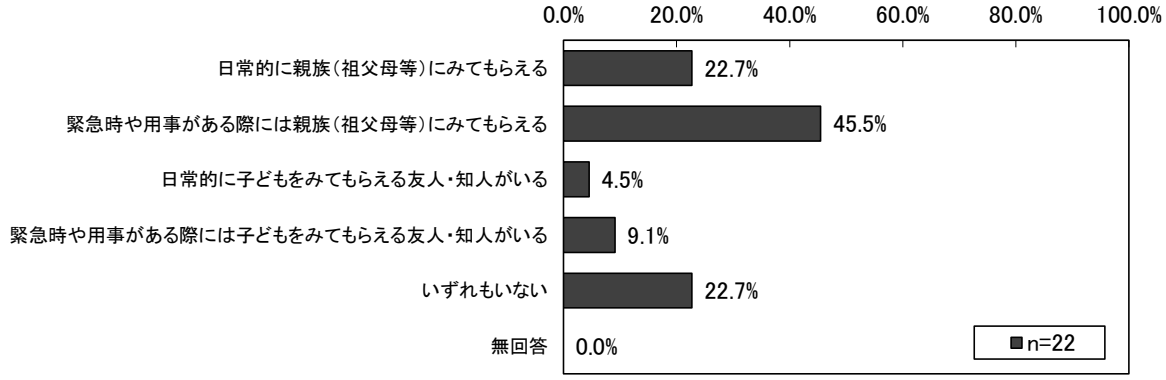
（２）家庭類型割合

ニーズ調査の結果から、年齢区分ごとの家庭類型を分類すると、以下のとおりで、現在の共働き家庭（タイプB、C、E、）が 86.4%から、１年後に 90.9%と 4.5 ポイント高くなっています。

家庭類型		現在		潜在（1 年後）	
		実数	割合（%）	実数	割合（%）
タイプA	ひとり親	0	0.0	0	0.0
タイプB	フルタイム×フルタイム	19	86.4	17	77.3
タイプC	フルタイム×パートタイム	0	0.0	3	13.6
タイプD	専業主婦（夫）	3	13.6	2	9.1
タイプE	パート×パート	0	0.0	0	0.0
タイプF	無業×無業	0	0.0	0	0.0
無回答		0	0.0	0	0.0
	全　体	22	100.0	22	100.0

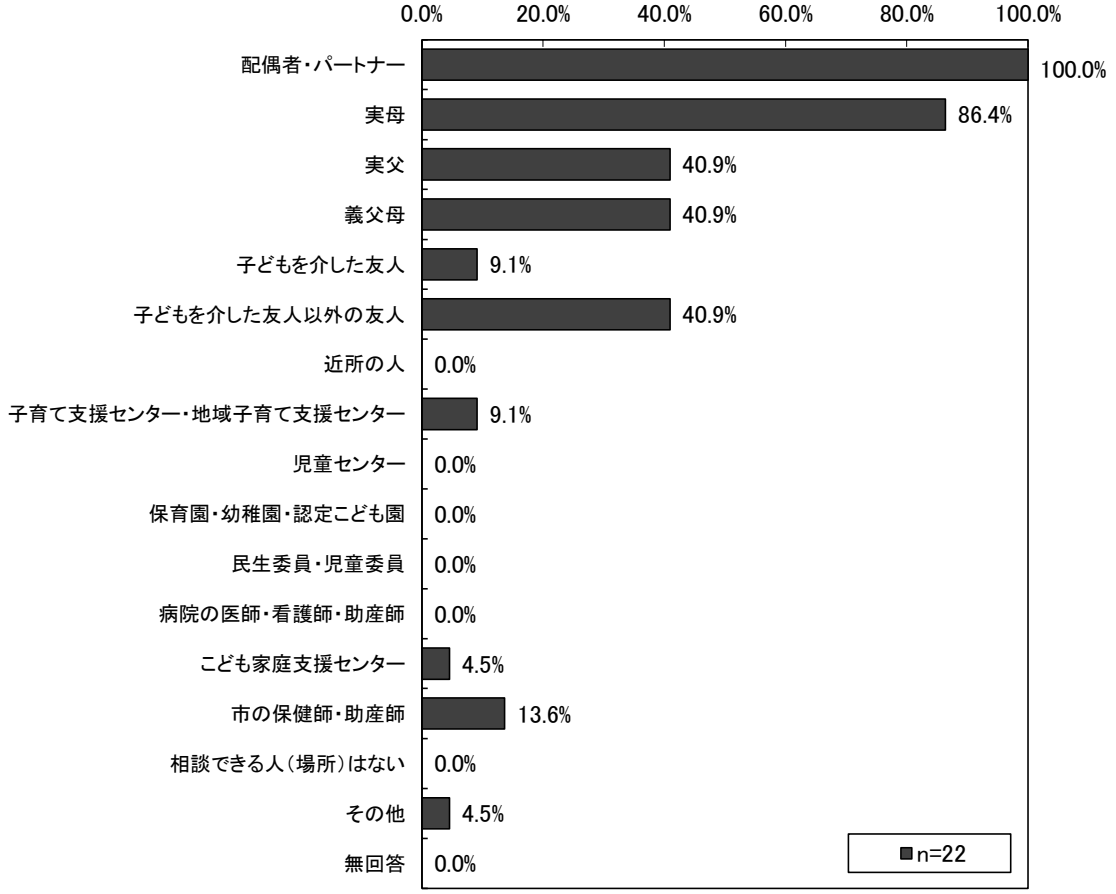
問９　子どもをみてもらえる親族・友人の有無（複数回答）

・「緊急時や用事がある際には親族（祖父母等）にみてもらえる」が 45.5%で最も高く、「日常的に親族（祖父母等）にみてもらえる」「いずれもいない」が 22.7%の順となっています。



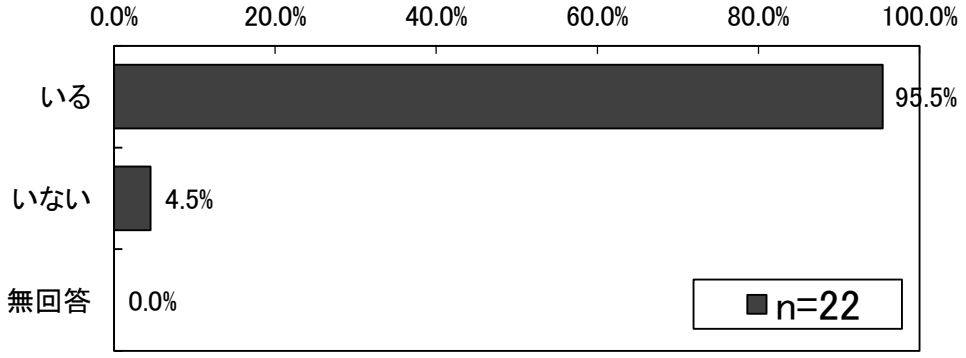
問 10　出産や子育て（教育を含む）に関して気軽に相談できる人や場所（複数回答）

・「配偶者・パートナー」が 100.0%で最も高く、次いで「実母」が 86.4%、「実父」「義父母」「子どもを介した友人以外の友人」が 40.9%の順となっています。



問 10-1　生活する中で困ったときに相談できる人や場所（単回答）

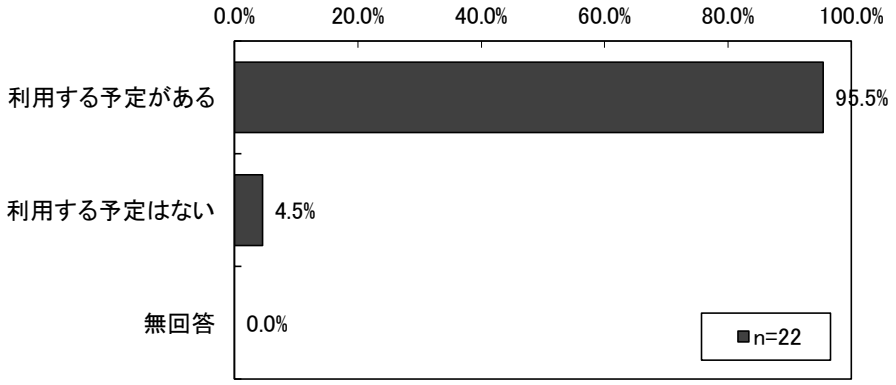
・「いる」が 95.5%、「いない」が 4.5%となっています。



２．平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について

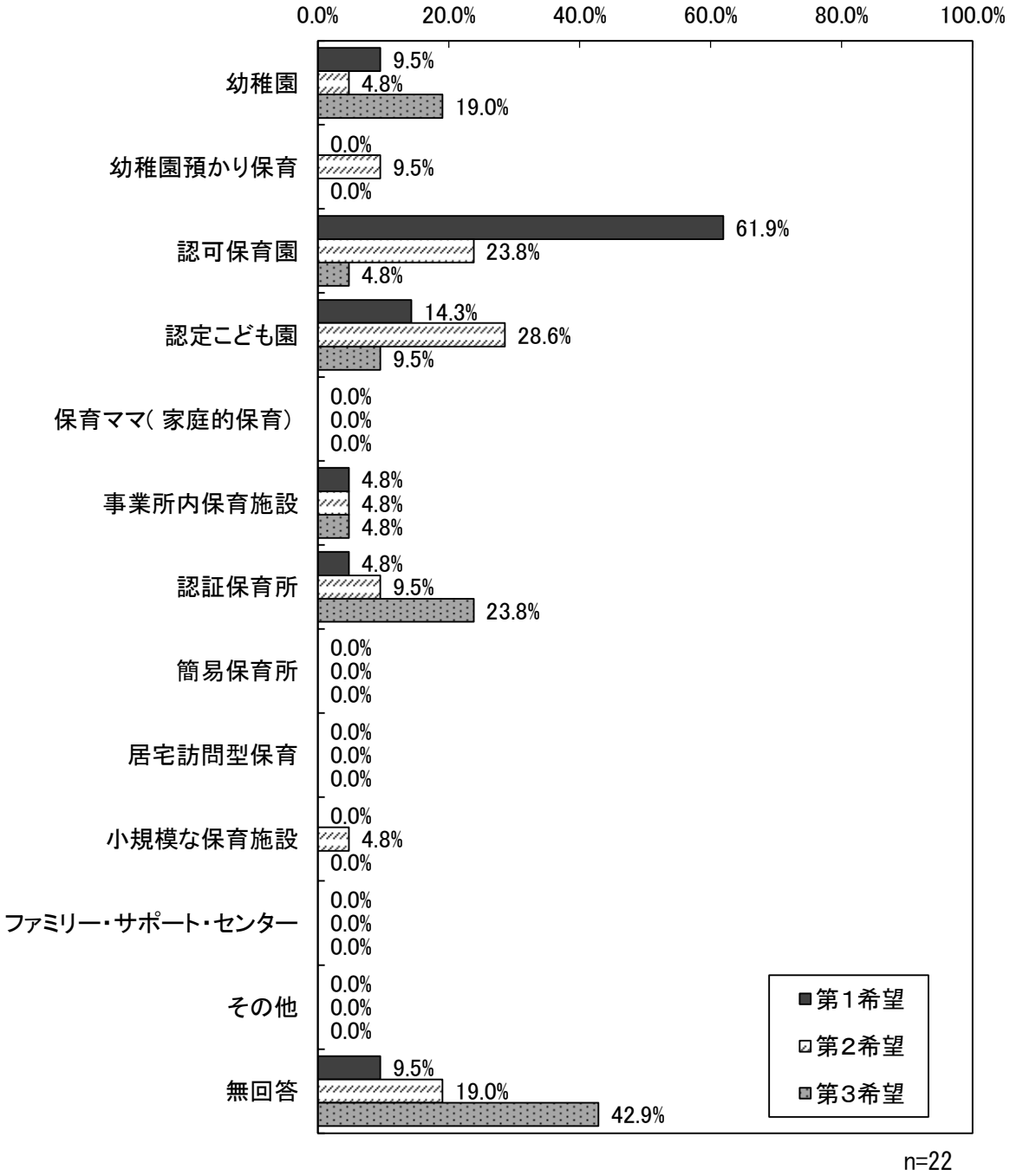
問 11　幼稚園や保育所などの教育・保育事業の定期的利用予定の有無（単回答）

・「利用する予定がある」が 95.5%、「利用する予定はない」が 4.5%となっています。



問 11-１①　定期的に利用する予定がある教育・保育事業（複数回答）
【問 11 で「１．利用する予定がある」と回答した方限定】

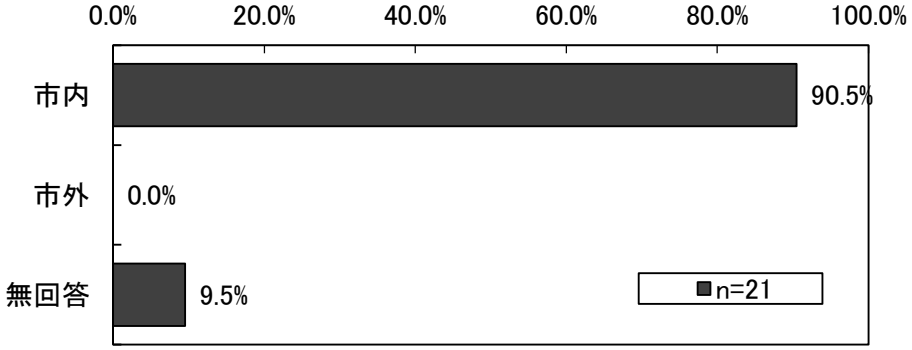
・第１希望では、「認可保育園」が 61.9%で最も高く、次いで「認定こども園」が 14.3%、「幼稚園」が 9.5%となっています。



n=22

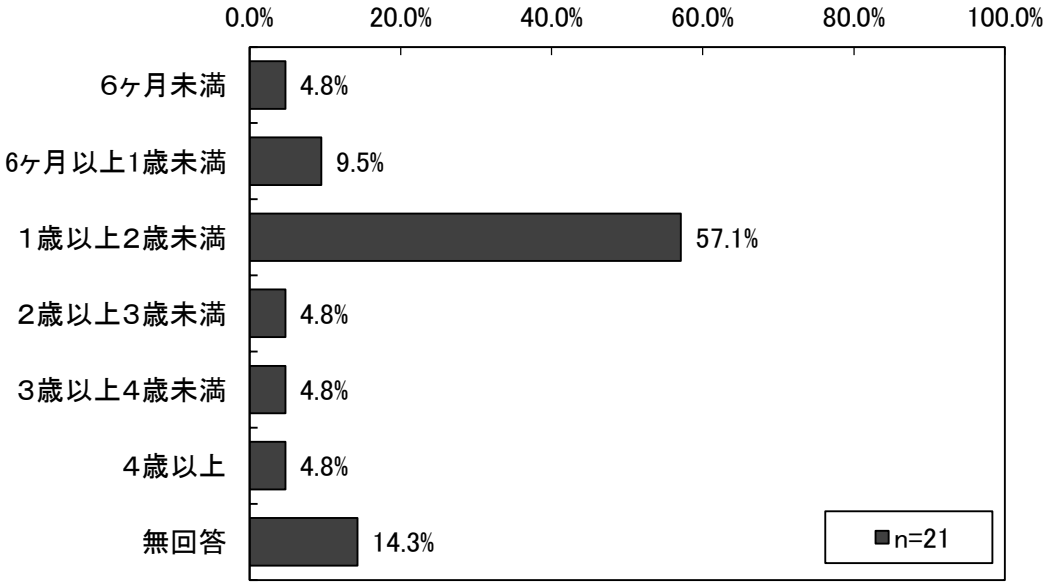
問 11-１② 定期的に利用する予定がある教育・保育事業の利用場所（第１希望）（単回答）
【問 11 で「１．利用する予定がある」と回答した方限定】

・「市内」が 90.5%、「市外」が 0.0%となっています。



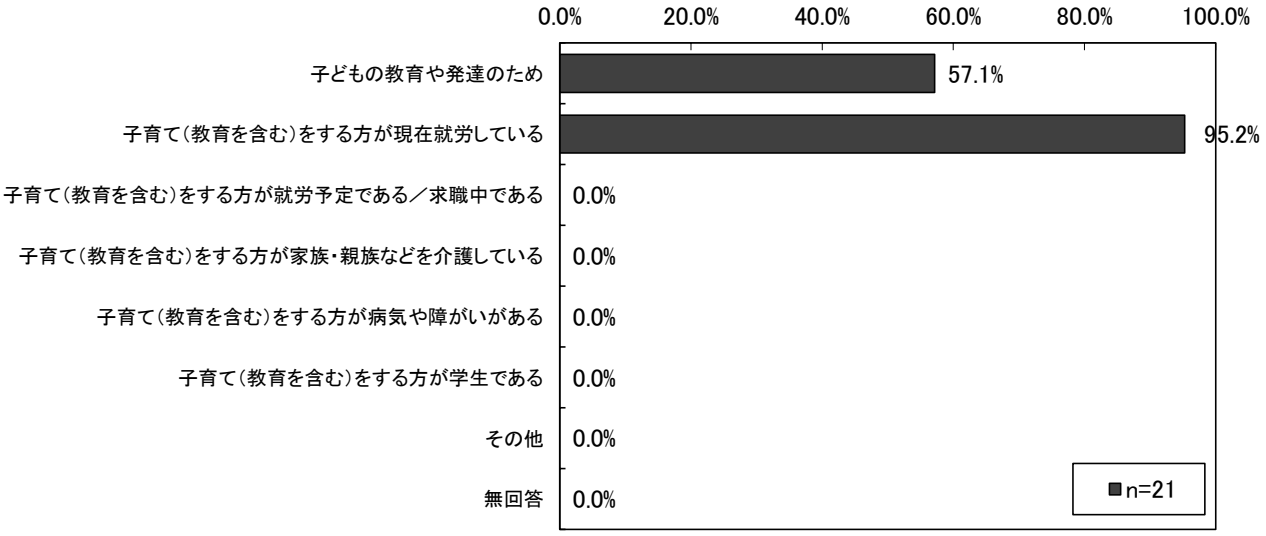
問 11-１③ 定期的に利用する予定がある教育・保育事業の利用開始時期（子どもの年齢）（数量回答）【問 11 で「１．利用する予定がある」と回答した方限定】

・「１歳以上２歳未満」が 57.1%、「無回答」が 14.3%、「６ヶ月以上１歳未満」が 9.5%となっています。



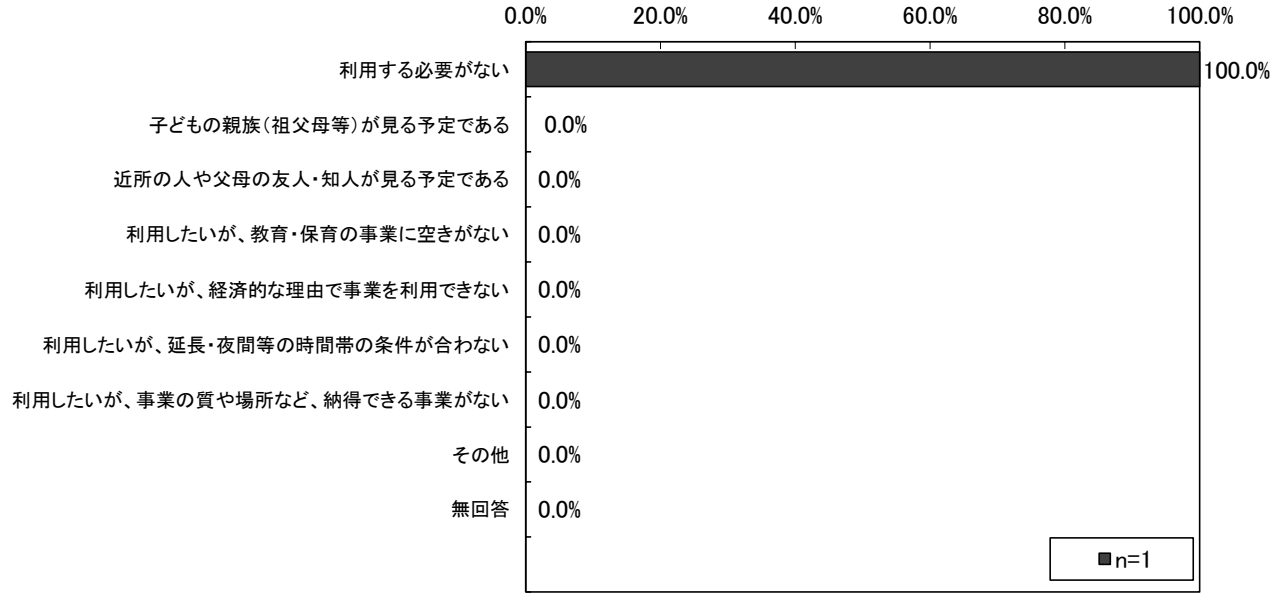
問 11-2　定期的に教育・保育事業を利用する予定がある理由（複数回答）
【問 11 で「1．利用する予定がある」と回答した方限定】

・「子育て（教育を含む）をする方が現在就労している」が 95.2%で最も高く、次いで「子どもの教育や発達のため」が 57.1%となっています。



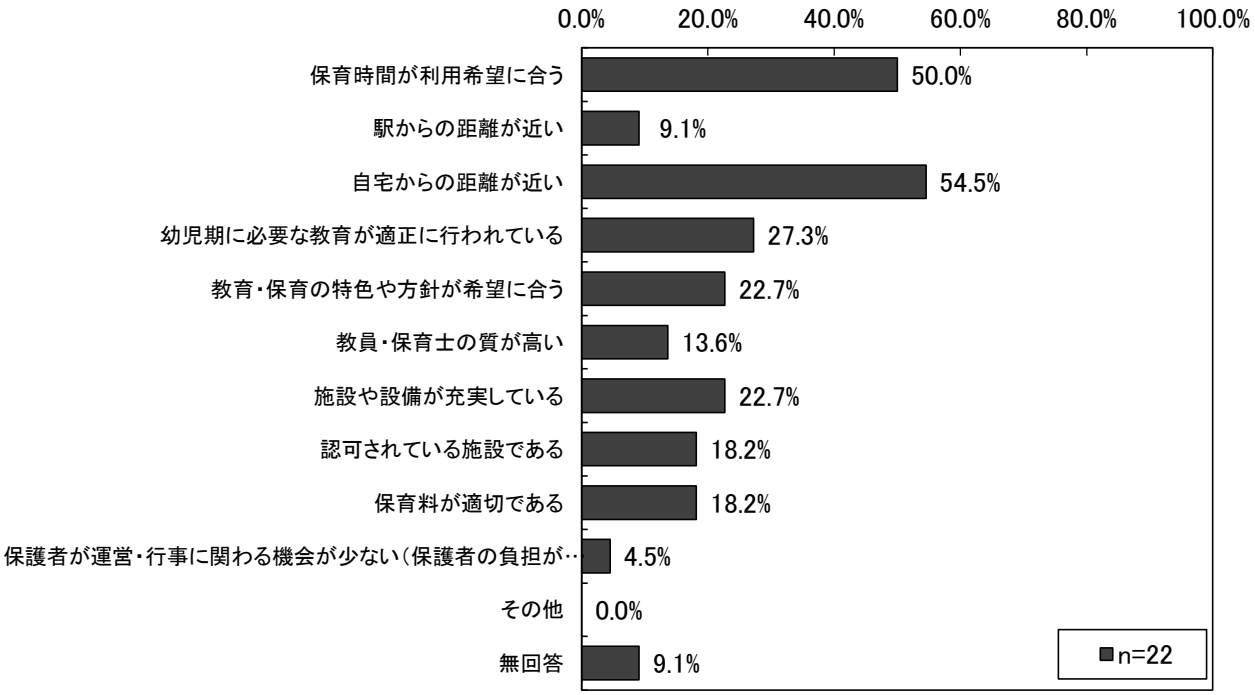
問 11-3　定期的に教育・保育事業を利用する予定はない理由（複数回答）
【問 11 で「2．利用する予定はない」と回答した方限定】

・「利用する必要がない」が 100.0%で最も高くなっています。



問 12　教育・保育事業を選ぶうえで重視する条件（複数回答）

•「自宅からの距離が近い」が 54.5%で最も高く、次いで「保育時間が利用希望に合う」が 50.0%、「幼児期に必要な教育が適正に行われている」が 27.3%の順となっています。

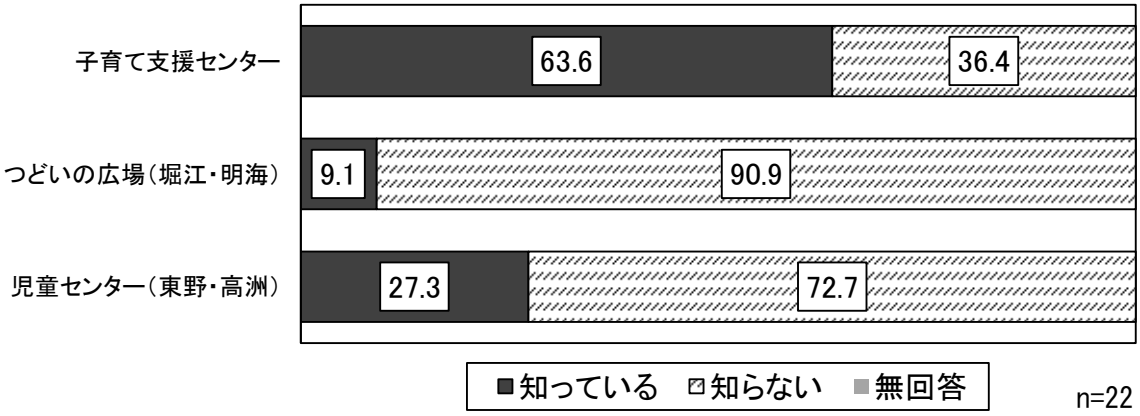


3．地域の子育て支援事業の利用状況について

問 13　地域子育て支援事業の認知状況や利用状況、今後の利用希望（単回答、自由記述）

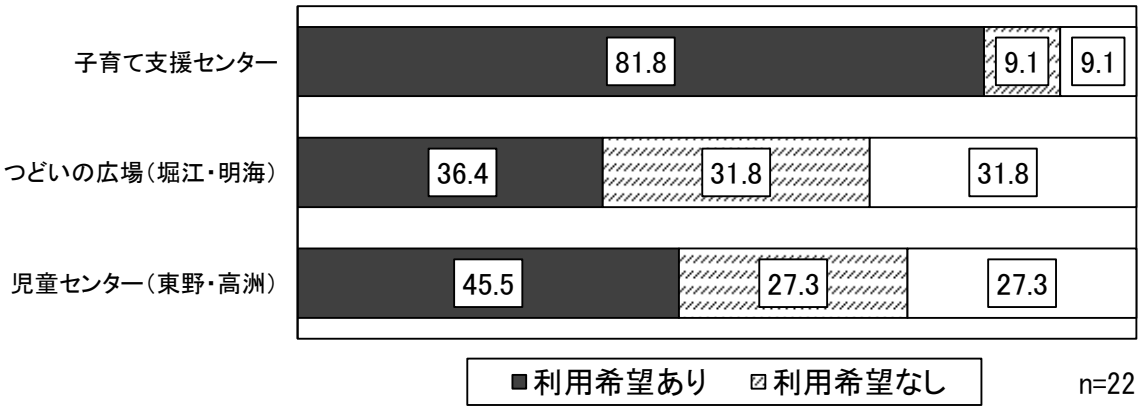
【A 認知状況】

・「知っている」は、“子育て支援センター”が 63.6%、“つどいの広場”が 9.1%、“児童センター”が 27.3%となっています。



【B 今後の利用希望】

・「利用希望あり」は、“子育て支援センター”が 81.8%、“つどいの広場”が 36.4%、“児童センター”が 45.5%、となっています。

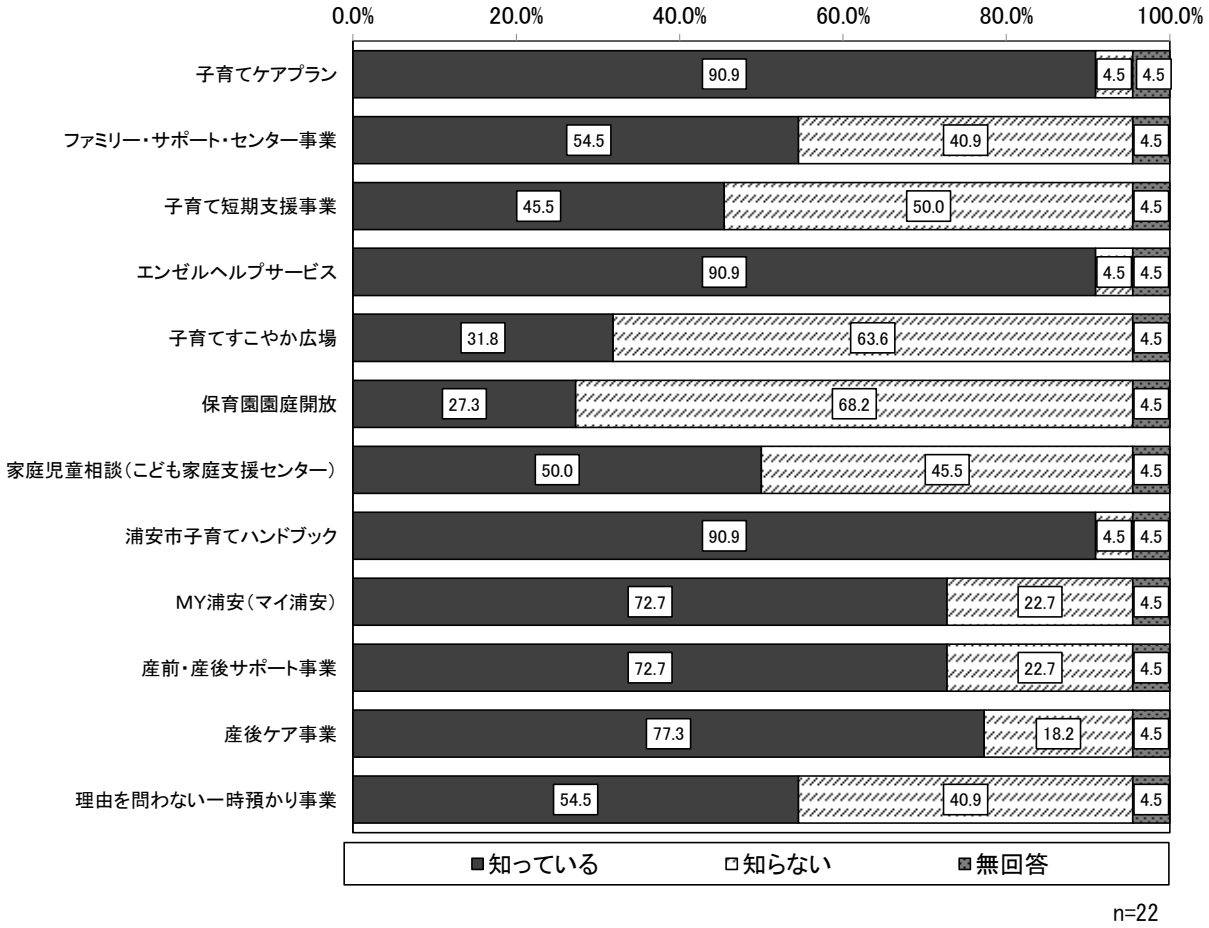


【C 希望しない理由】

- 場所や内容がよくわかっていない。
- どのような施設か認知していない。
- 自宅から遠い。 など

問 14（A） 地域子育て支援事業の認知度（単回答）

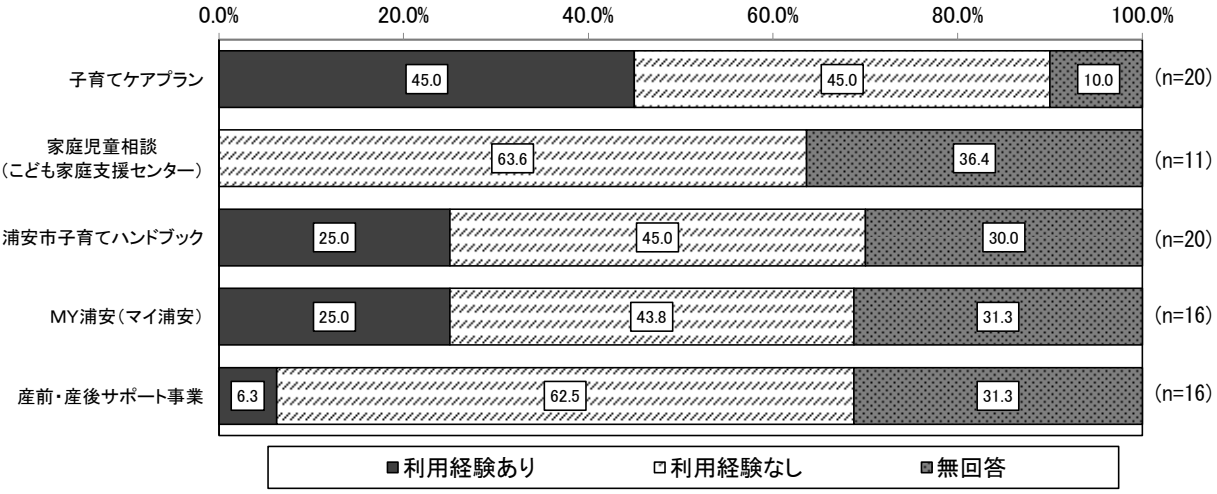
・認知度が高い事業は、「子育てケアプラン」「エンゼルヘルプサービス」「浦安市子育てハンドブック」が 90.9%で最も高く、次いで「産後ケア事業」が 77.3%となっています。



n=22

問 14（B） 地域子育て支援事業の利用経験（単回答）

・利用経験が高い事業は、「子育てケアプラン」が 45.0%で最も高く、次いで「浦安市子育てハンドブック」、「MY 浦安（マイ浦安）」が 25.0%となっています。

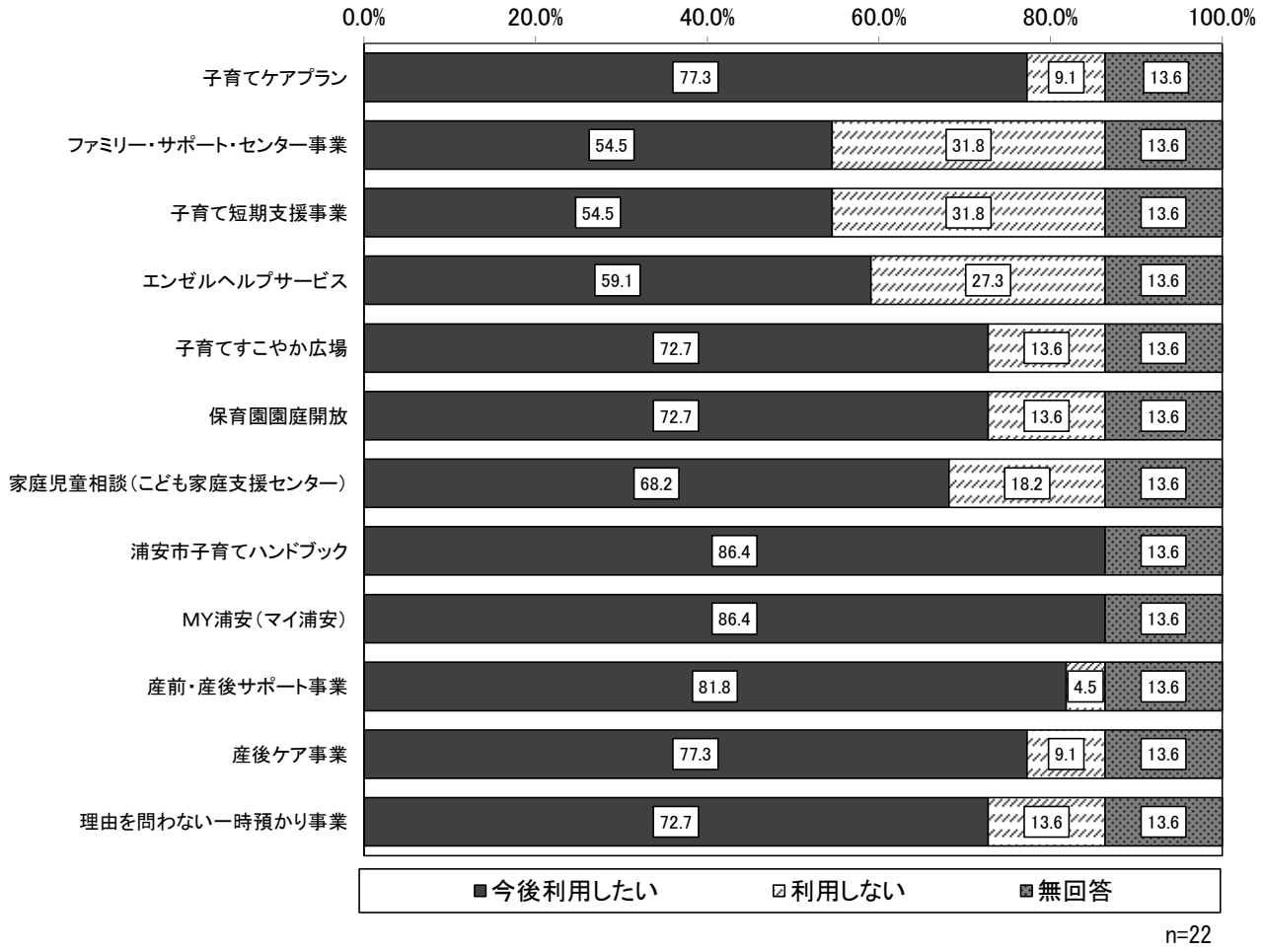


※問 14(A)認知度で「知っている」と回答した属性を集計対象にしているため、事業ごとに「n 値」は異なる

問 14（C） 地域子育て支援事業の今後の利用意向（単回答）

・利用意向が高い事業は、「浦安市子育てハンドブック」「MY 浦安（マイ浦安）」が 86.4%で最も高く、次いで「産前・産後サポート事業」が 81.8%となっています。

・利用意向が低い事業は、「ファミリー・サポートセンター事業」、「子育て短期支援事業」が 54.5%で最も低く、次いで「エンゼルヘルプサービス」が 59.1%となっています。

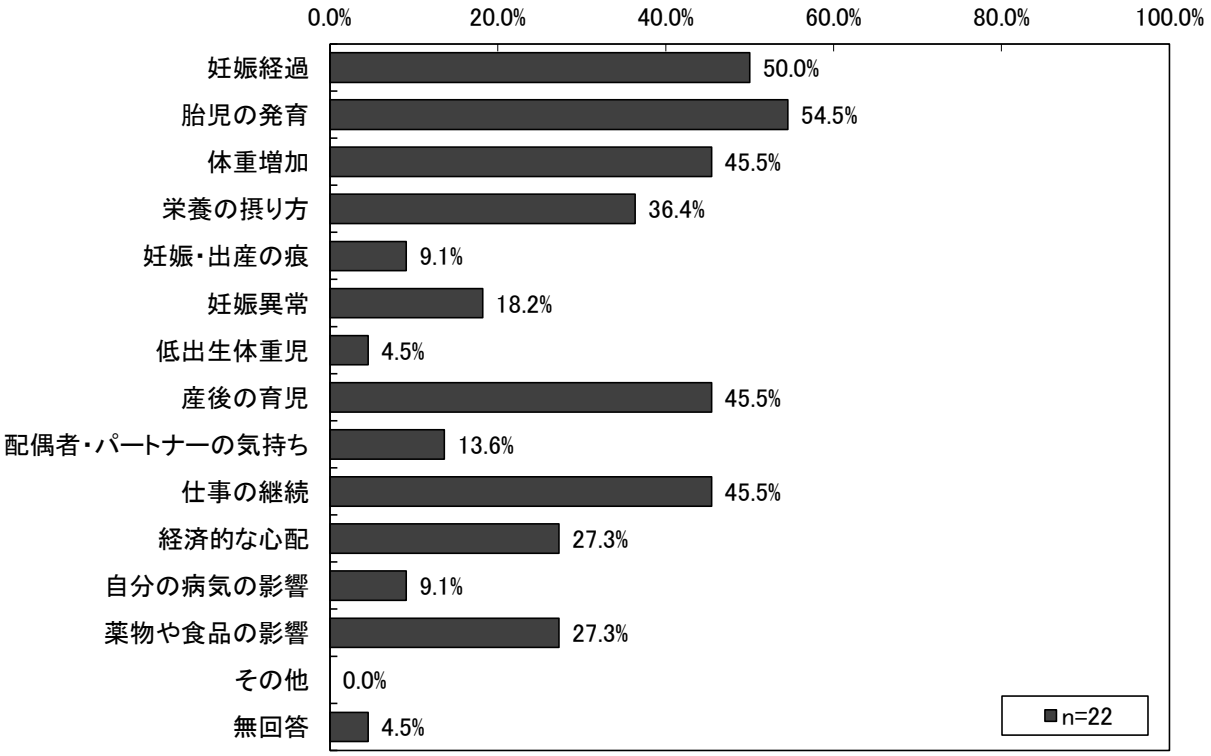


n=22

４．子育てについて

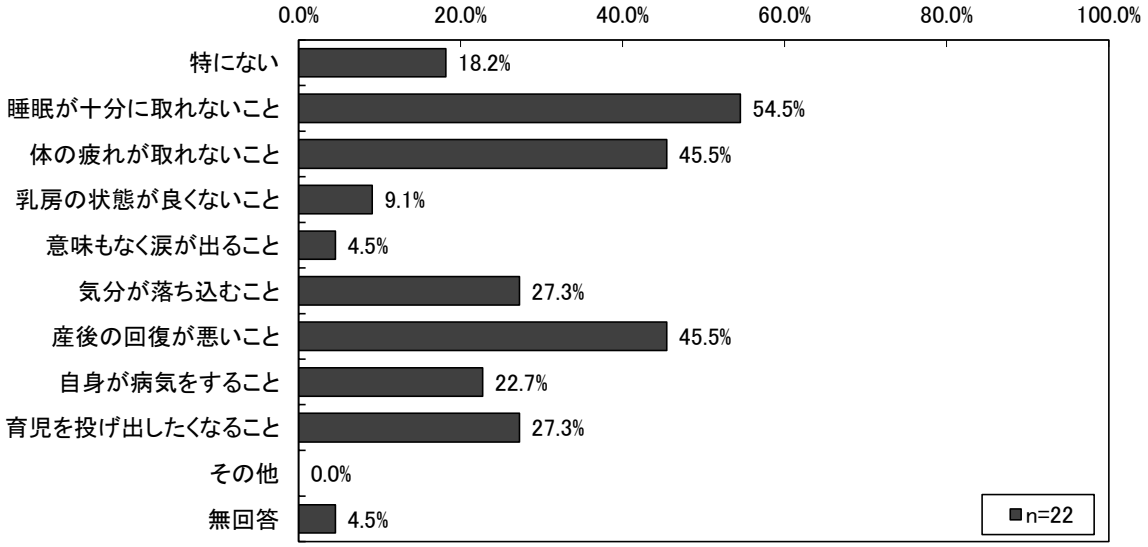
問 15　妊娠中に感じるストレス（複数回答）

・「胎児の発育」が 54.5%で最も高く、次いで「妊娠経過」が 50.0%、「体重増加」「産後の育児」「仕事の継続」が 45.5%となっています。



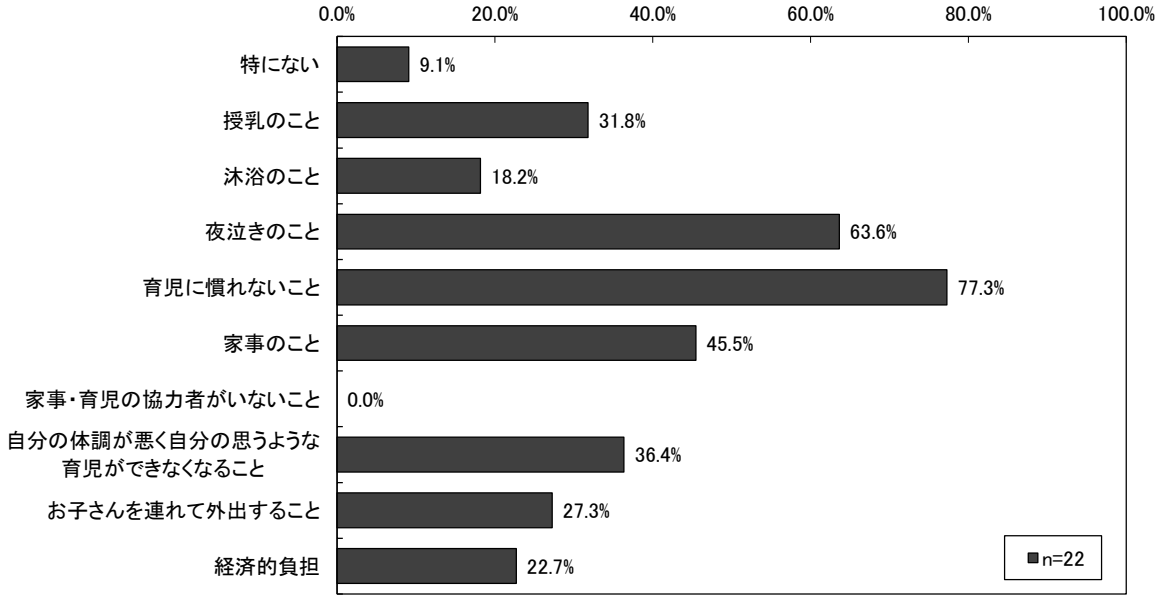
問 16　産後の母親の身体面、精神面の体調（複数回答）

・「睡眠が十分に取れないこと」が 54.5%で最も高く、次いで「体の疲れが取れないこと」「産後の回復が悪いこと」が 45.5%となっています。



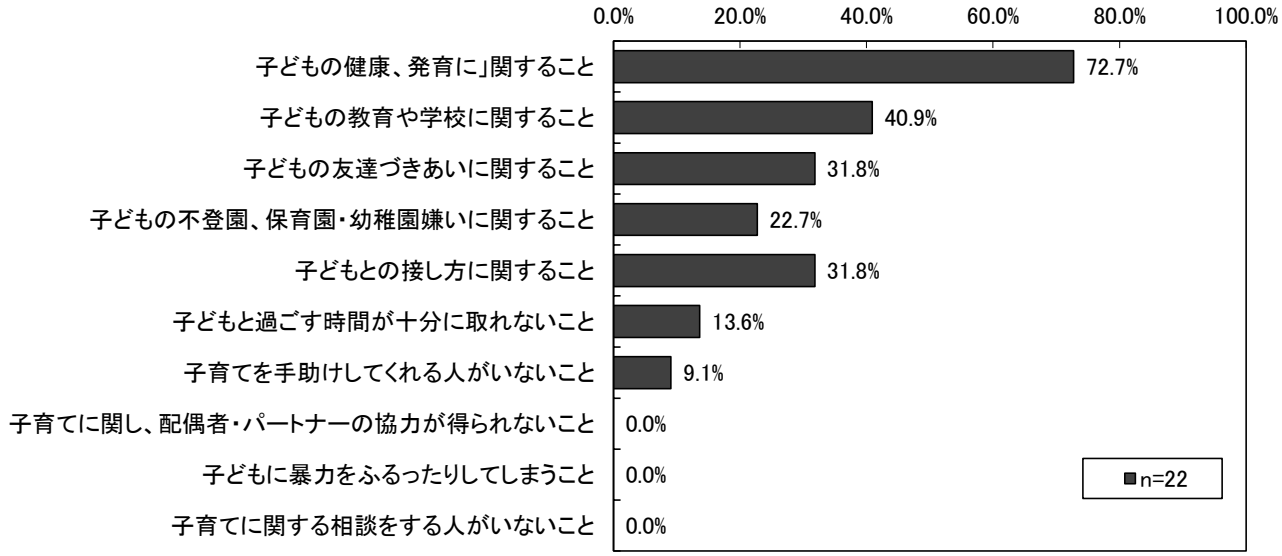
問 17　産後の育児に関して不安なこと（複数回答）

・「育児に慣れないこと」が 77.3%で最も高く、次いで「夜泣きのこと」が 63.6%、「家事のこと」が 45.5%の順となっています。



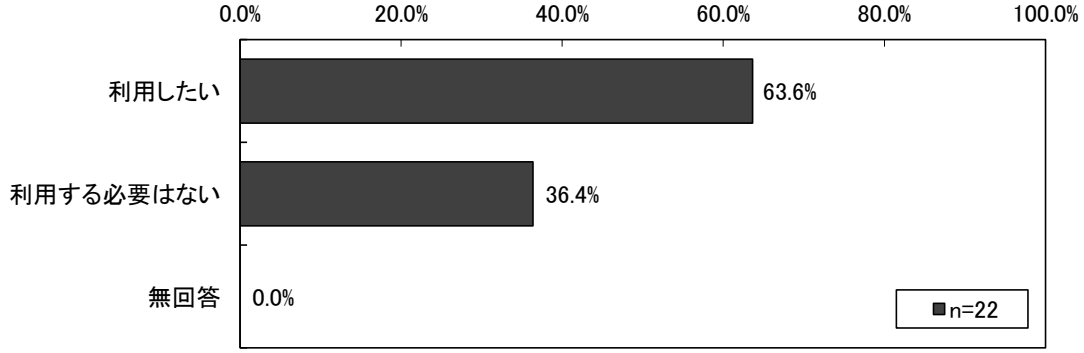
問 18　今後の子育ての中で心配なこと（複数回答）

・「子どもの健康、発育に関すること」が 72.7%で最も高く、次いで「子どもの教育や学校に関すること」が 40.9%、「子どもの友達づきあいに関すること」「子どもとの接し方に関すること」が 31.8%の順となっています。



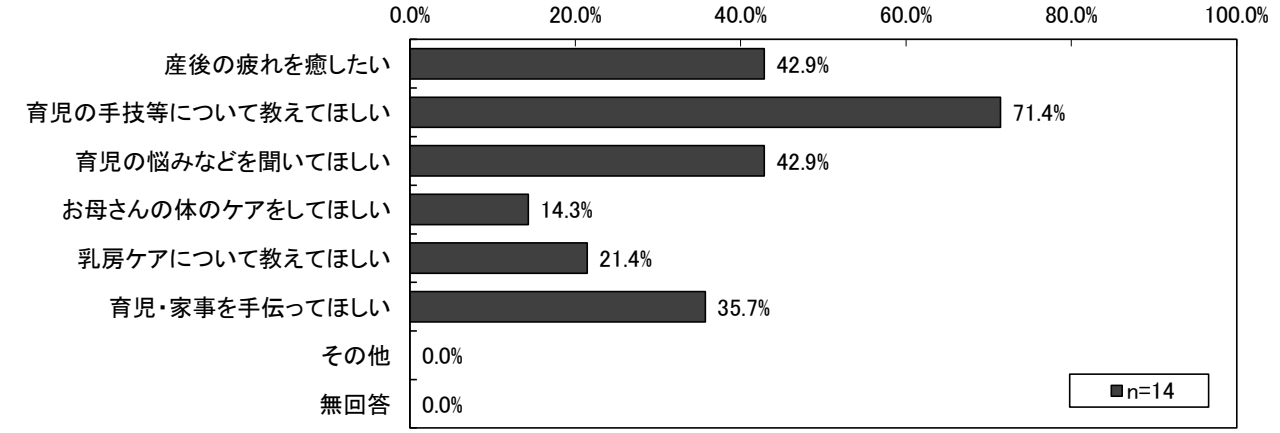
問 19①　訪問型産後ケアの利用希望（単回答）

・「利用したい」が 63.6%、「利用する必要はない」が 36.4%となっています。



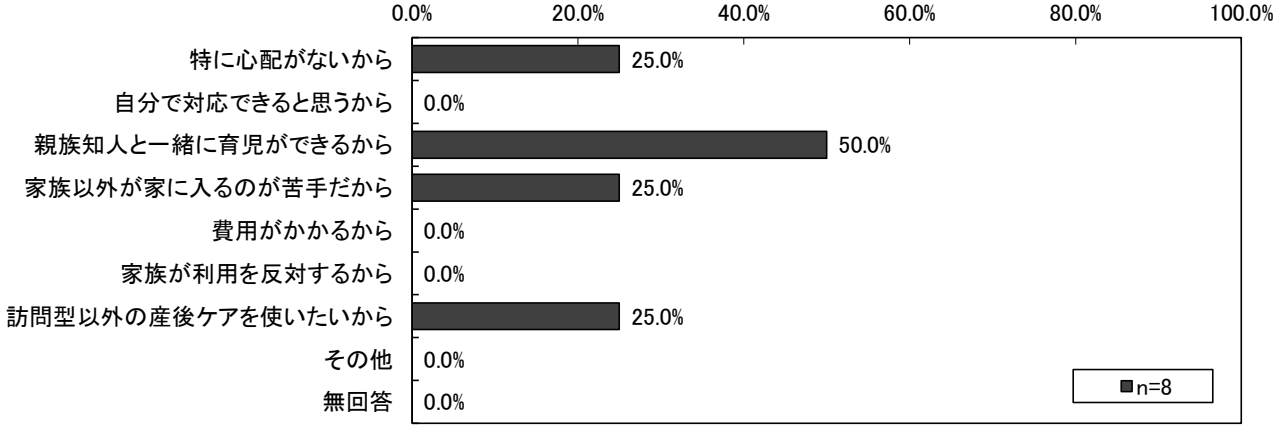
問 19②　訪問型産後ケアを利用したい理由（複数回答）
【問 19①で「１．利用したい」と回答した方限定】

・「育児の手技等について教えてほしい」が 71.4%で最も高く、次いで「産後の疲れを癒したい」「育児の悩みなどを聞いてほしい」が 42.9%の順となっています。



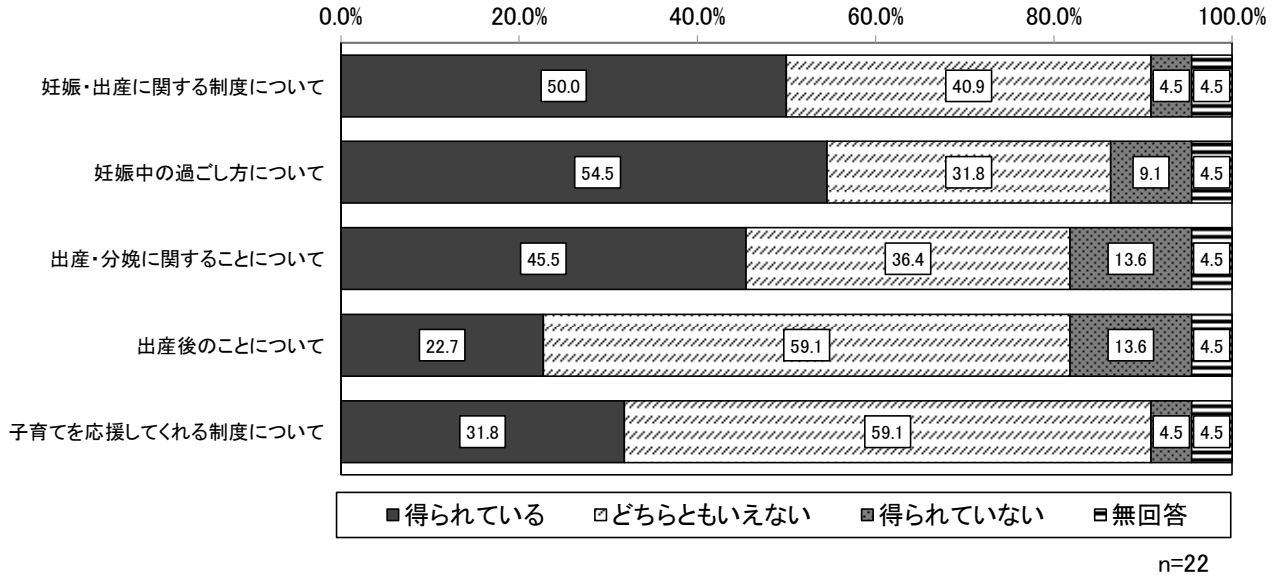
問 19③　訪問型産後ケアを利用する必要はない理由（複数回答）
【問 19①で「２．利用する必要はない」と回答した方限定】

・「親族知人と一緒に育児ができるから」が 50.0%で最も高く、次いで「特に心配がないから」「家族以外が家に入るのが苦手だから」「訪問型以外の産後ケアを使いたいから」が 25.0%の順となっています。



問 20　妊娠・出産に関する必要な情報の入手状況（単回答）

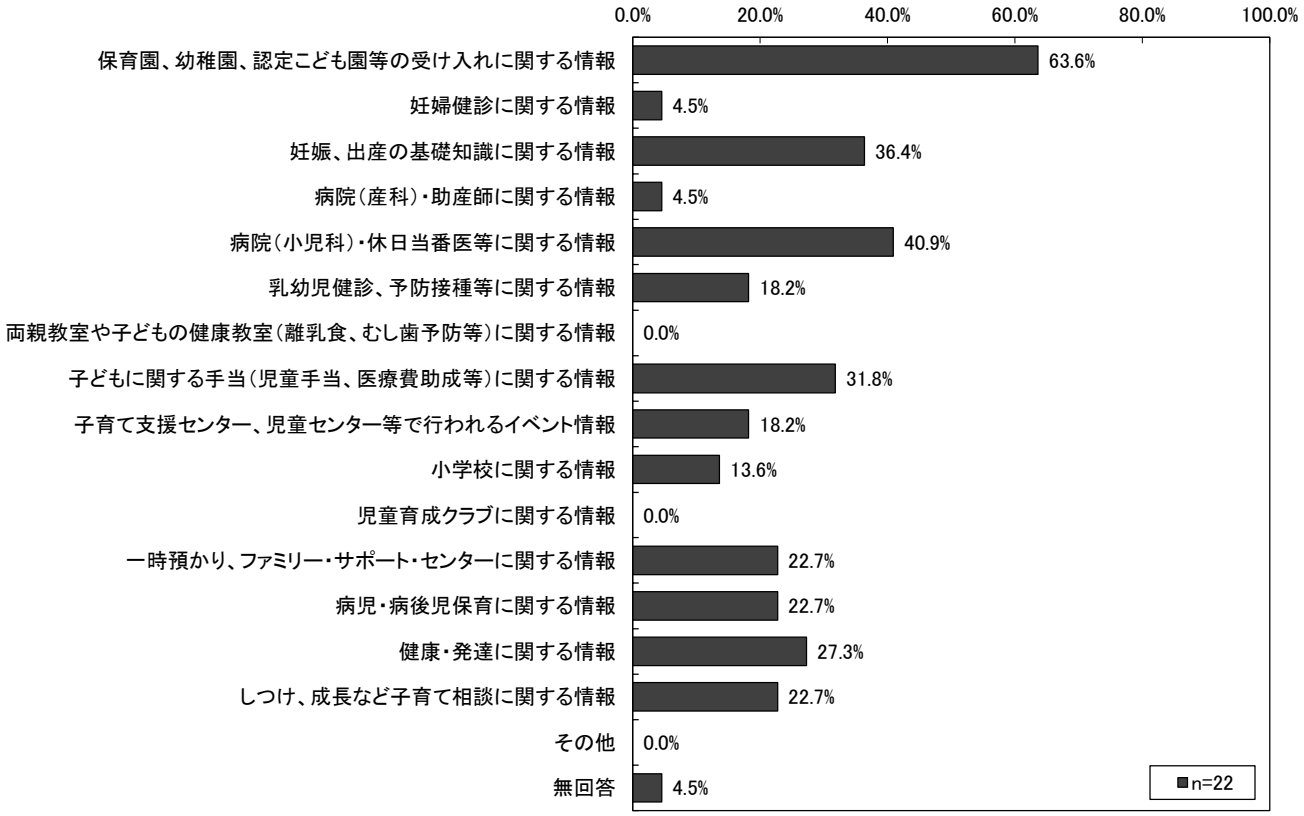
・「得られている」の割合が高いものは、「妊娠中の過ごし方について」が 54.5%で最も高く、次いで「妊娠・出産に関する制度について」が 50.0%、「出産・分娩に関することについて」が 45.5%となっています。



n=22

問 21　どのような妊娠・出産・子育てに関する情報を知りたいか（複数回答）

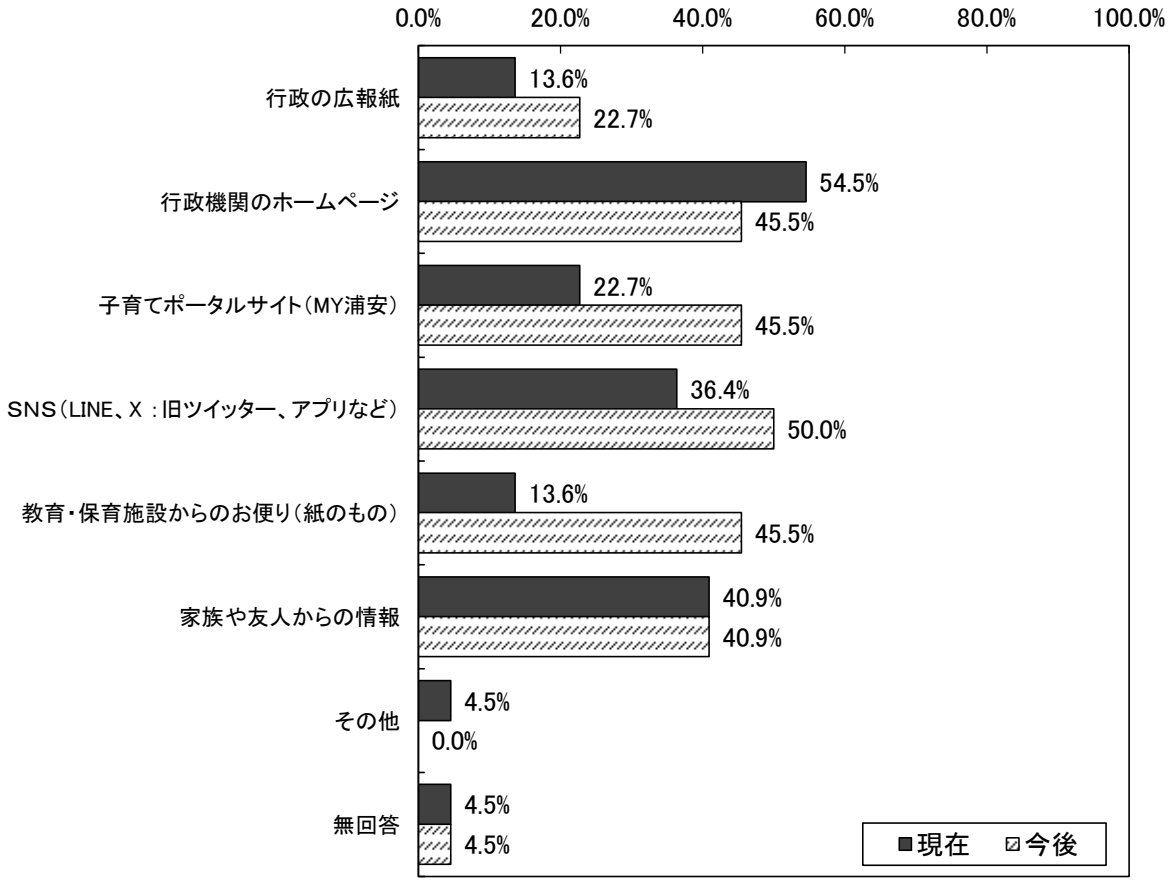
・「保育園、幼稚園、認定こども園等の受け入れに関する情報」が 63.6%で最も高く、次いで「病院（小児科）・休日当番医等に関する情報」が 40.9%、「妊娠、出産の基礎知識に関する情報」が 36.4%となっています。



問 22　子どもに関する支援制度等の情報の入手方法（複数回答）

・現在の受け取り方は、「行政機関のホームページ」が 54.5%で最も高く、次いで「家族や友人からの情報」が 40.9%、「SNS（LINE、X：旧ツイッター、アプリなど）」が 36.4%となっています。

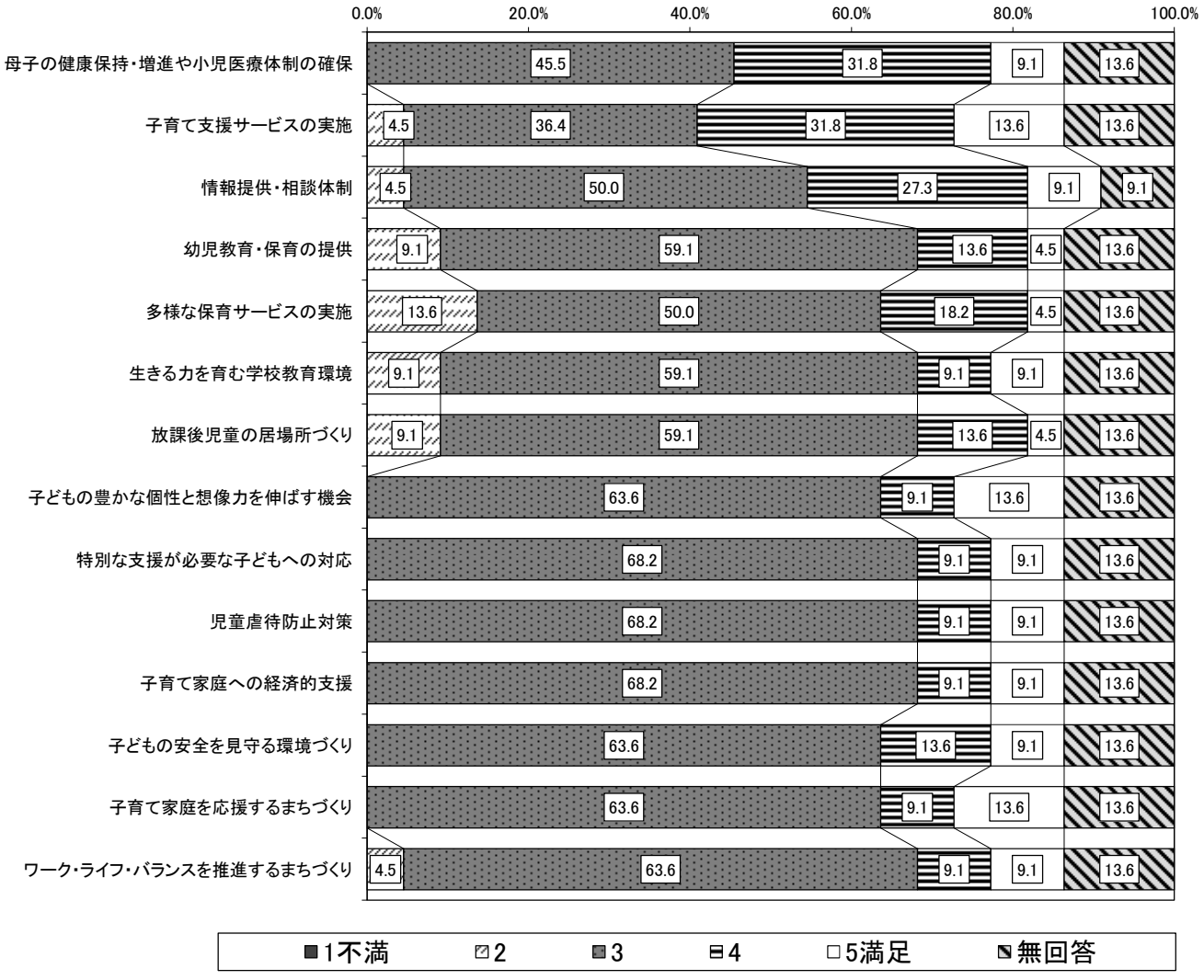
・今後、受け取りたい方法は、「SNS（LINE、X：旧ツイッター、アプリなど）」が 50.0%で最も高く、次いで「行政機関のホームページ」「子育てポータルサイト（MY 浦安）」「教育・保育施設からのお便り（紙のもの）」が 45.5%となっています。



問 23　子育て施策への評価（単回答）

【満足度】

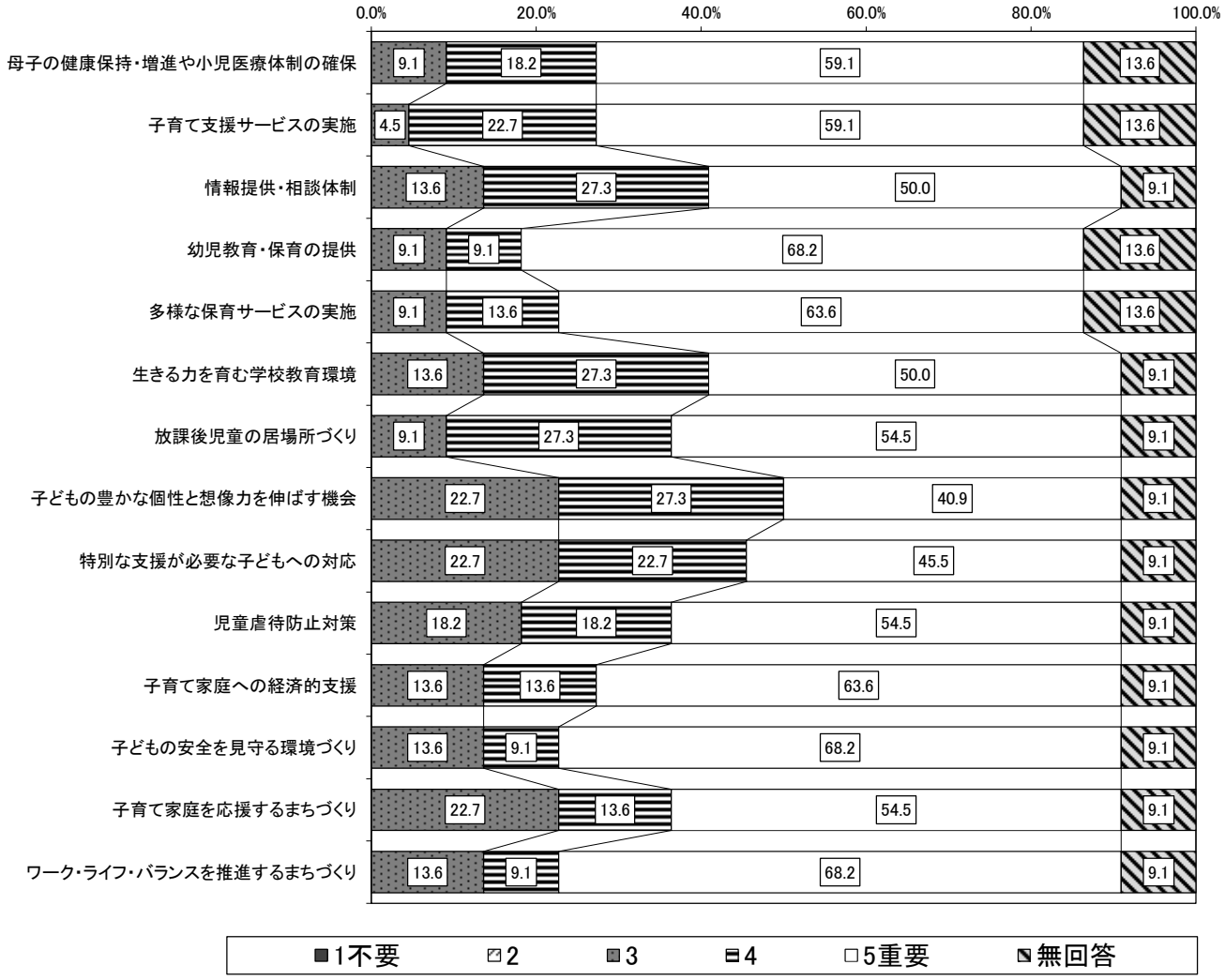
- 「満足度５」の割合が最も高い施策は、「子育て支援サービスの実施」「子どもの豊かな個性と想像力を伸ばす機会」、「子育て家庭を応援するまちづくり」が 13.6%となっています。
- 「満足度５」と「満足度４」を合わせた割合が最も高い施策は、「子育て支援サービスの実施」が 45.4%で最も高く、次いで「母子の健康保持・増進や小児医療体制の確保」が 40.9%、「情報提供・相談体制」が 36.4%となっています。



n=22

【重要度】

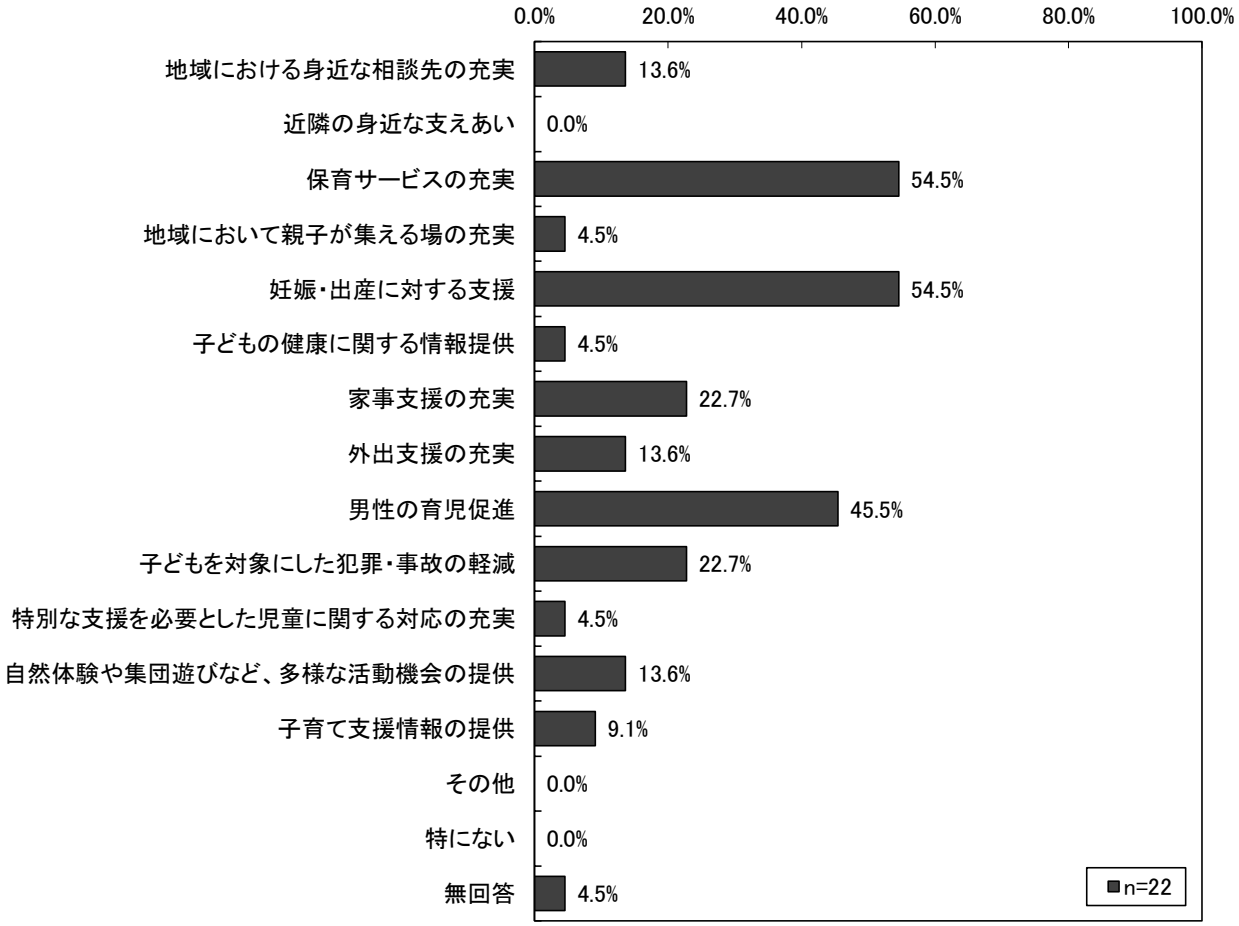
・「重要度５」の割合が最も高い施策は「幼児教育・保育の提供」「子どもの安全を見守る環境づくり」「ワーク・ライフ・バランスを推進するまちづくり」で 68.2%となっています。



n=22

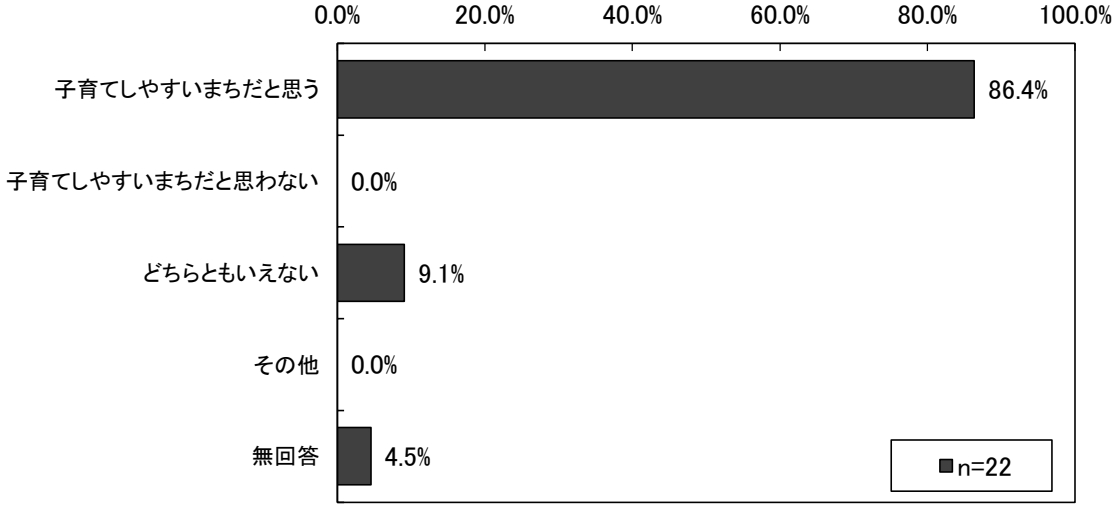
問 24　子育ての辛さや不安感を解消するために必要な支援・対策（複数回答）

・「保育サービスの充実」「妊娠・出産に対する支援」が 54.5%で最も高く、次いで「男性の育児促進」が 45.5%となっています。



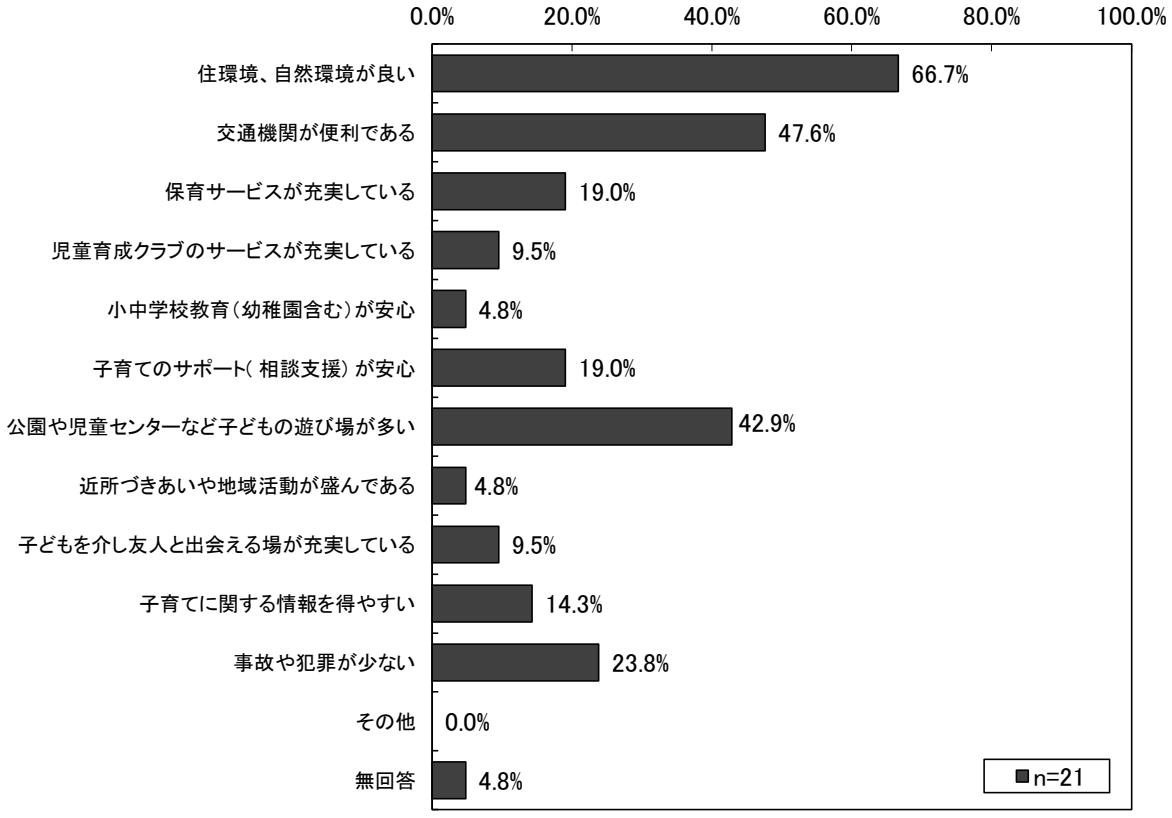
問 25　浦安市は子育てしやすいまちか（単回答）

・「子育てしやすいまちだと思う」が 86.4%、「どちらともいえない」が 9.1%となっています。



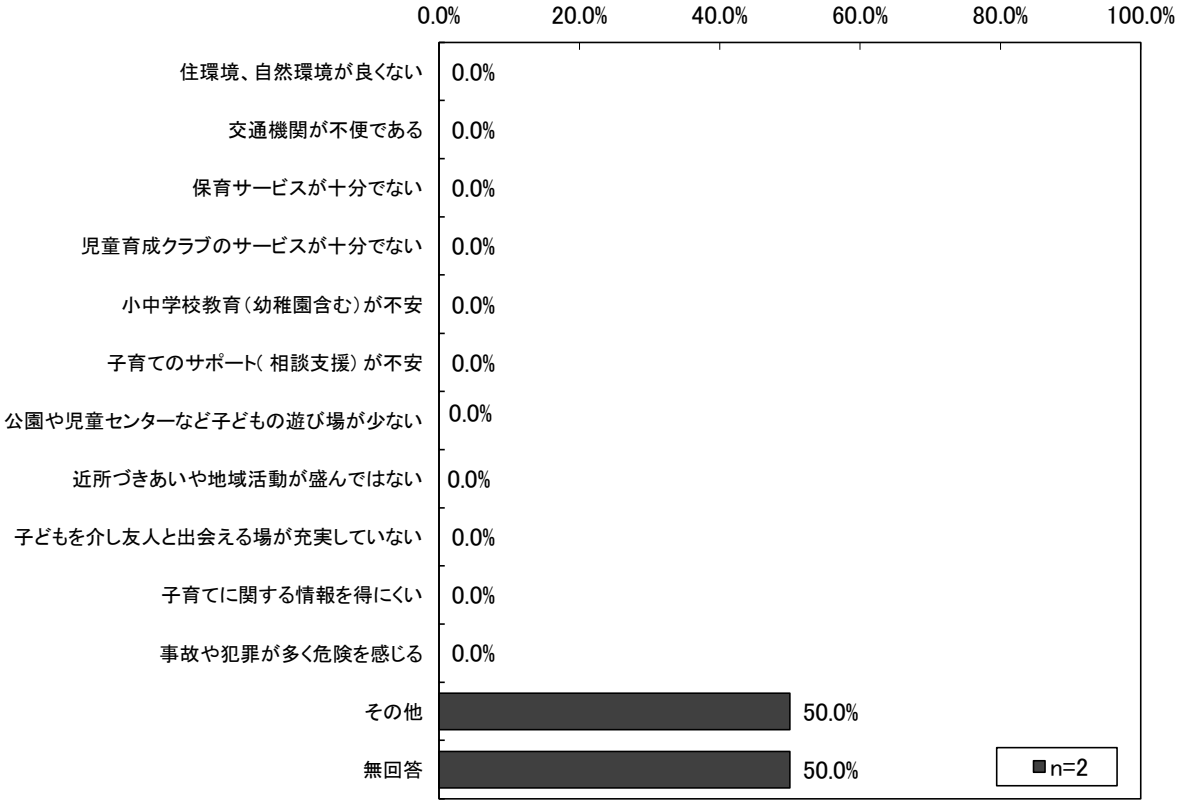
問 25-1　浦安市は子育てしやすいまちと思う理由（複数回答）
【問 28 で「１．子育てしやすいまちだと思う」、「３．どちらともいえない」と回答した方限定】

・「住環境、自然環境が良い」が 66.7%で最も高く、次いで「交通機関が便利である」が 47.6%、「公園や児童センターなど子どもの遊び場が多い」が 42.9%となっています。



問 25-２　浦安市は子育てしやすいまちと思わない理由（複数回答）
【問 25 で「２．子育てしやすいまちだと思わない」、「３．どちらともいえない」と回答した方限定】

・「その他」が 50.0%となっています。



問 26　浦安市の子育て支援施策に関する意見

・自由記述については、５件の意見がありました。以下の通り分類し、意見内容ごとに主な内容を整理しました。

意見内容	件数
経済的支援	2
子ども・子育て支援施策の推進	1
相談体制、情報提供	2
合計	5

【意見内容ごとの主な内容】

●経済的支援

・経済的な不安がなく、安心して産み育てられるまちになってほしい。

●子ども・子育て支援施策の推進

・時代の変化に合わせた施策の推進をしてほしい。

●相談体制、情報提供

・多様な家族形態への支援について情報発信を充実させてほしい。

資料編（調査票）

1．就学前児童保護者調査票

就学前児童の保護者　様

（仮称）第３期浦安市子ども・子育て支援総合計画に関する基礎調査

＜調査ご協力のお願い＞

市民の皆様には、日頃より市政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

市では、次の世代を担う子どもたちが健やかに生まれ育つため、安心して出産できる環境と、子どもが温かい人間関係の中で、学び、育つことができる環境形成を目指し、様々な施策事業を展開しているところです。

令和元年度に子ども・子育て支援法等に基づき、「第２期浦安市子ども・子育て支援総合計画」を策定し、計画の中間年度である令和４年度に計画の一部見直しを行い、子ども・子育てに関する施策を行っています。

今回、「（仮称）第３期浦安市子ども・子育て支援総合計画（令和７年度～令和11年度）」の策定にあたり、基礎資料を得るため、お子さんの教育・保育事業の利用状況や子育てに関する生活実態について基礎調査を実施することになりました。

ご回答いただいた調査内容は、回答者個人が特定されたり個々の回答内容が他に漏れたりすることは一切ありません。

つきましては、すべての子どもと子育て家庭の支援を総合的に推進していくため、ご多忙のところ恐縮ですが調査の趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いします。

令和６年１月

浦安市長　　内田　悦嗣

○ 調査票記入にあたってのお願い ○

1．この調査票は２１ページ、３８問あります。回答に要する時間は概ね２５分程度です。
2．調査票は、宛名のお子さんの保護者の方が記入するようお願いいたします。
3．質問の中には、一部の方のみにおたずねするものがありますので、矢印や説明に注意してください。
4．回答には、選択肢の番号に○印をつけていただく場合と、数字を記入していただく場合があります。数字は、回答欄に枠（□）がある場合には一枠に一字を記入してください。また、「その他」を選択した場合は（　　）に、具体的な内容を記入してください。
5．この調査は、<u>無記名方式</u>で行います。住所、氏名を記入する必要はありません。返信用封筒にも記載しないようお願いいたします。
6．ご記入いただきましたら、調査票を同封の返信用封筒に入れ、そのまま切手を貼らずに郵便ポストに投函してください。

<u>令和６年１月２４日(水)</u>までにご投函くださるようお願いします。

7．この調査について、ご不明な点やご質問がございましたら、下記へお問合せください。

【お問合せ先】　浦安市　健康こども部こども課　こども事業係
TEL　047-712-6419　FAX　047-304-1505
Email　kodomo@city.urayasu.lg.jp

○ このアンケート調査について○

1．この調査票は、住民基本台帳の中から就学前のお子さんを無作為に1,000人抽出し、その保護者の方にお送りしています。
2．ここで回答していただいた内容（施設や事業の利用希望等）は、将来の施設や事業の具体的な利用の可否を確認・決定するものではありません。今後、ご利用の際には、利用時の状況に応じた施設や事業の希望に変更していただいて構いません。あくまで、現在の利用希望を伺うものです。
3．この調査票における用語の定義は以下のとおりです。
・幼稚園：学校教育法に定める、３～５歳児に対して学校教育を行う施設（学校教育法第22条）
・保育所：児童福祉法に定める、保育を必要とする０～５歳児に対して保育を行う施設（児童福祉法第39条）
・認定こども園：幼稚園と保育所の機能を併せ持つ施設（就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律第２条第６項）
4．このアンケート調査の集計結果は、（仮称）第３期浦安市子ども・子育て支援総合計画（令和７年度～令和11年度）を策定するために活用します。アンケート調査の集計結果及び計画見直しの経過は、市のホームページなどでお知らせしていきます。

浦安市の子育て支援についてお知りになりたいときは・・・

「浦安市子育てハンドブック」

子育てに関する市のサービスや必要な手続きなど分かりやすく一冊にまとめています。

「子育て情報サイト　MY浦安」

行政と民間の子育て情報をまとめたサイトです。

ぜひご活用ください。

1. あて名のお子さんとご家族の状況などについてうかがいます。

問1 お住まいについてうかがいます。

①お住まいの地区はどちらですか。（あてはまる番号1つに○をつけ、（　）内に丁目の数字を記入）

1. 当代島（　丁目）	8. 富　岡（　丁目）	15. 日の出（　丁目）
2. 猫　実（　丁目）	9. 弁　天（　丁目）	16. 明　海（　丁目）
3. 堀　江（　丁目）	10. 美　浜（　丁目）	17. 高　洲（　丁目）
4. 北　栄（　丁目）	11. 入　船（　丁目）	18. 千　鳥
5. 富士見（　丁目）	12. 今　川（　丁目）	19. 港
6. 海　楽（　丁目）	13. 鉄鋼通り（　丁目）	
7. 東　野（　丁目）	14. 舞　浜（　丁目）	

②ご家族の浦安市の居住歴をお答えください。（1つに○）
転入してきた方は（　）の①～④も教えてください。

※「2. 浦安市に転入してきた」には、生まれ育ちは浦安市で、転出したがそのあと浦安市へ転入してきて再び住むようになった場合を含む。

1. 浦安市に生まれてからずっと住んでいる　⇒ **問2へ**
2. 浦安市に転入してきた
（転入してから：① 5年未満　②5年～10年未満　③ 10年～20年未満　④ 20年以上）

■問1②で「2. 浦安市に転入してきた」を選ばれた方にうかがいます。

③転入された主な理由は、何ですか。（1つに○）

1. 就職・転職・転勤	5. 親の介護
2. 結婚や離婚のため	6. 子どもの都合
3. 通勤の利便性	7. その他（　）
4. 住宅の都合（持家の購入、家賃など）	

問2 あて名のお子さんの生年月をお答えください。

（1つに○）

1. 令和5年4月2日～現在	5. 平成31年4月2日～令和2年4月1日
2. 令和4年4月2日～令和5年4月1日	6. 平成30年4月2日～平成31年4月1日
3. 令和3年4月2日～令和4年4月1日	7. 平成29年4月2日～平成30年4月1日
4. 令和2年4月2日～令和3年4月1日	

問3 あて名のお子さんを含めたお子さんの人数を、ご記入ください。（□内に人数を記入）

お子さんの数 □ 人

問4 一緒にお住まいで、生計を共にしているご家族（世帯員）は、あなたを含めて全部で何人ですか。人数をご記入ください。（□内に人数を記入）

（あなたを含めた）世帯員の人数 □□ 人

問5 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。（1つに○）

1. 父親　2. 母親　3. その他（　）

問6 この調査票にご回答いただく方の配偶関係についてお答えください。（1つに○）

1. 配偶者・パートナーがいる　2. 配偶者・パートナーはいない

問7 あて名のお子さんの子育て（教育を含む）を主にしている方はどなたですか。あて名のお子さんから見た続柄でお答えください。（1つに○）

1. 父母とも同じぐらい	3. 主に父親	5. その他（　）
2. 主に母親	4. 主に祖父母	

問8 あなたの世帯全体の昨年1年間の年収（税込み）はおおよそいくらですか。（1つに○）

※収入には、勤労収入（パート、アルバイトを含む）、事業収入（自営業等）、不動産収入、利子・配当金、個人年金、生活保護、仕送りや元配偶者からの養育費を含みます。

1. 50万円未満	9. 400以上450万円未満
2. 50以上100万円未満	10. 450以上500万円未満
3. 100以上150万円未満	11. 500以上600万円未満
4. 150以上200万円未満	12. 600以上700万円未満
5. 200以上250万円未満	13. 700以上800万円未満
6. 250以上300万円未満	14. 800以上900万円未満
7. 300以上350万円未満	15. 900以上1000万円未満
8. 350以上400万円未満	16. 1000万円以上

問9 あて名のお子さんの保護者の現在の就労状況は次の表のどれですか。また、1年後はどのようになる予定か（変更のない方も）お答えください。（それぞれあてはまるもの1つに○）

※ひとり親家庭の方は、父親または母親の該当する欄についてご記入ください。

（1）母親

就労状況		現在	1年後
フルタイム就労（育休・介護休業中も含む）		1	1
パートタイム就労（育休・介護休業中も含む）	就業時間：月当たり120時間以上	2	2
	就業時間：月当たり64時間以上120時間未満	3	3
	就業時間：月当たり64時間未満	4	4
就労していない		5	5

（2）父親

就労状況		現在	1年後
フルタイム就労（育休・介護休業中も含む）		1	1
パートタイム就労（育休・介護休業中も含む）	就業時間：月当たり120時間以上	2	2
	就業時間：月当たり64時間以上120時間未満	3	3
	就業時間：月当たり64時間未満	4	4
就労していない		5	5

問 10　日頃、あて名のお子さんをみてもらえる親族、友人はいますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 日常的に親族(祖父母等)にみてもらえる
2. 緊急時や用事がある際には親族(祖父母等)にみてもらえる
3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる
4. 緊急時や用事がある際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる
5. いずれもいない

問 11　あて名のお子さんの子育て(教育を含む)に関して、気軽に相談できる人(場所)は、誰(どこ)ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 配偶者・パートナー	10. 保育園・幼稚園・認定こども園
2. 実母	11. 民生委員・児童委員
3. 実父	12. 病院の医師・看護師・助産師
4. 義父母	13. こども家庭支援センター
5. 子どもを介した友人	14. 市の保健師・助産師
6. 「5」以外の友人	15. 教育センター(就学相談)
7. 近所の人	16.こども発達センター
8. 子育て支援センター・地域子育て支援センター	17. 相談できる人(場所)はない
9. 児童センター	18. その他(　　)

問 11-1　あなたは生活する中で本当に困ったときに、重要なことがらや、いざという時のお金の援助を相談できる人や場所は、いますか。(ありますか。)(1つに○)

1. いる(相談できる人・場所:　　)
2. いない

2. あて名のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用についてうかがいます。

※「定期的な教育・保育事業」の定義

「定期的な教育・保育事業」の種類	
1. 幼稚園 通常の就園時間の利用	**7. 認証保育所** 認可外保育施設のうち、自治体が認証した施設
2. 幼稚園預かり保育 通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ	**8. 簡易保育所** 認証保育所以外の認可外保育施設
3. 認可保育園 国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた定員 20 人以上のもの	**9. 居宅訪問型保育** ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業
4. 認定こども園 保育施設と幼稚園の機能を併せ持つ施設	**10. 小規模な保育施設** 国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員おおむね6～19 人のもの
5. 保育ママ(家庭的保育) 保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業	**11. ファミリー・サポート・センター** 研修を受けた地域住民が子どもを預かる事業
6. 事業所内保育施設 企業が主に従業員用に運営する施設	**12. その他** 定期的な一時保育などを含む、教育・保育事業(※サークル活動や習い事は含まれません)

※市内で実施していないサービス含む

問 12　あて名のお子さんは現在、「定期的な教育・保育事業」を利用していますか。(1つに○)

1. 利用している ⇒ 問 12-1へ　　2. 利用していない ⇒ 問 12-3へ

■問12で「1. 利用している」を選ばれた方にうかがいます。

問 12-1　あて名のお子さんは、平日、どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じ「定期的」に利用している事業と利用日数・利用時間・利用場所をご記入ください。
(利用している事業は、上記「定期的な教育・保育事業」の定義の1～12 の事業の中からあてはまる番号を記入)

※時間は、9時30分～18時00分(例)のように24時間制で30分単位にてお答えください。

(1) 定期利用している事業の番号	(2) 現在の利用状況	(3) 利用場所
	1週あたり　　日 1日あたり　　時間(　時　分～　時　分)	1. 市内 2. 市外
※複数ある場合	1週あたり　　日 1日あたり　　時間(　時　分～　時　分)	1. 市内 2. 市外
※複数ある場合	1週あたり　　日 1日あたり　　時間(　時　分～　時　分)	1. 市内 2. 市外

■問12で「1. 利用している」を選ばれた方にうかがいます。

問12-2 平日に定期的に教育・保育の事業を利用している理由をお答えください。

（あてはまるものすべてに○）

1. 子どもの教育や発達のため
2. 子育て（教育を含む）をしている方が現在就労している
3. 子育て（教育を含む）をしている方が就労予定である／求職中である
4. 子育て（教育を含む）をしている方が家族・親族などを介護している
5. 子育て（教育を含む）をしている方が病気や障がいがある
6. 子育て（教育を含む）をしている方が学生である
7. その他（　　）

■問12で「2. 利用していない」を選ばれた方にうかがいます。

問12-3 利用していない理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

1. 利用する必要がない
2. 子どもの親族（祖父母等）が見ている
3. 近所の人や父母の友人・知人が見ている
4. 利用したいが、教育・保育の事業に空きがない
5. 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない
6. 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない
7. 利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない
8. 子どもがまだ小さいため（　　歳くらいになったら利用しようと考えている）
9. その他（　　）

■すべての方にうかがいます。

問13 教育・保育の事業を選ぶうえで重視する条件をお答えください。（3つまで選んで○）

1. 保育時間が利用希望に合う
2. 駅からの距離が近い
3. 自宅からの距離が近い
4. 幼児期に必要な教育が適正に行われている
5. 教育・保育の特色や方針が希望に合う
6. 教員・保育士の質が高い
7. 施設や設備が充実している
8. 認可されている施設である
9. 保育料が適切である
10. 保護者が運営・行事に関わる機会が少ない（保護者の負担が軽い）
11. その他（　　）

問14 現在の利用状況にかかわらず、あて名のお子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業を下の①欄に希望順にお答えください。
また、（2）それぞれの②希望日数・時間や、③利用場所もお答えください。なお、現在の利用状況で問題ない方は○を記入してください。
（①1～12の事業の番号と②希望の日数・時間の数字を記入し、③それぞれの利用場所1つに○）

※時間は、9時30分～18時00分（例）のように24時間制で30分単位にてお答えください。

1. 幼稚園
2. 幼稚園預かり保育
3. 認可保育園
4. 認定こども園
5. 保育ママ（家庭的保育）
6. 事業所内保育施設
7. 認証保育所
8. 簡易保育所
9. 居宅訪問型保育
10. 小規模な保育施設
11. ファミリー・サポート・センター
12. その他

①定期利用したい事業の番号		②希望日数・時間	③利用場所
	現在の利用状況で問題ない		
第1希望		1週あたり　日 1日あたり　時間（　時　分～　時　分）	1. 市内 2. 市外
第2希望		1週あたり　日 1日あたり　時間（　時　分～　時　分）	1. 市内 2. 市外
第3希望		1週あたり　日 1日あたり　時間（　時　分～　時　分）	1. 市内 2. 市外

3. あて名のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況等についてうかがいます。

問15 あて名のお子さんは、現在、「子育て支援センター」や「つどいの広場」、「児童センター」など親子が集まって過ごしたり、相談したり、情報提供を受けたりする場を利用していますか。
次の①～③の場所等の A)認知状況、B)利用状況、C)今後の利用希望についてお答えください。(それぞれ1つに○をし、現在の利用回数と利用希望回数を(　　)内に記入)

交流する場	A)認知状況	B)利用状況 (利用している場合は回数も)	C)今後の利用希望 (利用希望がある場合は回数も)
①子育て 支援センター※1	1. 知っている 2. 知らない	1. 現在利用している ⇒月(　　)回程度利用 2. 以前は利用していた 3. 利用したことはない	1. 利用希望がある ⇒月(　　)回程度利用 2. 利用希望はない
②つどいの広場 (堀江・明海)	1. 知っている 2. 知らない	1. 現在利用している ⇒月(　　)回程度利用 2. 以前は利用していた 3. 利用したことはない	1. 利用希望がある ⇒月(　　)回程度利用 2. 利用希望はない
③児童センター (東野・高洲)	1. 知っている 2. 知らない	1. 現在利用している ⇒月(　　)回程度利用 2. 以前は利用していた 3. 利用したことはない	1. 利用希望がある ⇒月(　　)回程度利用 2. 利用希望はない

※1 浦安市子育て支援センター及び地域子育て支援センター(高洲保育園・ベネッセ海園の街保育園・弁天保育園・浦安駅前保育園・入船北保育園・しおかぜ保育園・ポピンズナーサリースクール新浦安・愛和元町保育園)

問15で A)認知状況「1.知っている」を選択した方にうかがいます。

問15-1 該当する事業の満足度及び不満の場合の理由はどのようなことですか。

交流する場	満足度 (あてはまる番号に○)	「3.やや不満」、「4.不満」を選択した方 具体的理由を1つ選んでください
①子育て 支援センター※1	1.満足 2.やや満足 3.やや不満 4.不満 5.わからない	1.サービスの質に不安がある 2.サービスの利用方法がわかりづらい 3.立地が悪い (希望場所:　　) 4.開設時間・日数が悪く利用しづらい 5.魅力的な講座がない (希望内容:　　) 6.その他 (　　)
②つどいの広場 (堀江・明海)	1.満足 2.やや満足 3.やや不満 4.不満 5.わからない	1.サービスの質に不安がある 2.サービスの利用方法がわかりづらい 3.立地が悪い (希望場所:　　) 4.開設時間・日数が悪く利用しづらい 5.魅力的な講座がない (希望内容:　　) 6.その他 (　　)
③児童センター (東野・高洲)	1.満足 2.やや満足 3.やや不満 4.不満 5.わからない	1.サービスの質に不安がある 2.サービスの利用方法がわかりづらい 3.立地が悪い (希望場所:　　) 4.開設時間・日数が悪く利用しづらい 5.魅力的な講座がない (希望内容:　　) 6.その他 (　　)

問16 下記の事業等で事業の分野ごとに、A～Cについてお答えください。
(① ～⑬の事業ごとに、それぞれあてはまる番号を記入)

	A		B	C	
	知っている	利用経験	満足度	「3.」、「4.」選択理由及び具体的内容	
	1.はい 2.いいえ	1.あり 2.なし	1.満足 2.やや満足 3.やや不満 4.不満 5.わからない	1.事業の質 2.事業内容 3.その他	
①子育てケアプラン (①妊娠期・②出産前後・③子どもが１歳のお誕生日前後の時期に、子育ての目標や受けられる市のサポートなど盛り込んだプランを作成する)					
②ファミリー・サポート・センター事業 (研修を受けた地域住民が子どもを預かる事業)					
③子育て短期支援事業 (保護者の病気、出産、育児疲れ等で一時的にお子さんの養育が困難になった際に保護者に代わりお子さんを養育する事業)					
④エンゼルヘルプサービス (家事や育児のお手伝い)					
⑤子育てすこやか広場 (市立幼稚園・認定こども園での遊びを通じた親子のふれあいの場)					
⑥保育園園庭開放 (公設公営7保育園での遊びを通じた親子のふれあいの場)					
⑦家庭児童相談(こども家庭支援センター) (子どもを育てていくうえで様々な悩みや心配事について家庭相談員が相談を受けるもの)					
⑧浦安市子育てハンドブック- (市で発行している子育てに関する行政情報を掲載した冊子)					
⑨MY浦安(マイ浦安) (市内の子育て支援情報を提供するウェブサイト)					
⑩産前・産後サポート事業 (産前・産後サポーターが子育て家庭を訪問し、円滑な育児がスタートできるようサポートする)					
⑪産後ケア事業 (助産師・看護師などが母体のケアや乳児のケア、育児相談などを行う)					
⑫理由を問わない一時預かり事業 (保護者のリフレッシュや育児負担の軽減など、預ける理由を問わず、子どもを預かる)※実施場所:すまいるルーム、保育室アリエ、保育室ゆるり、子育てテラスふらっと					
⑬こども発達センター (保育士・臨床心理士・作業療法士・理学療法士・言語聴覚士が、子どもの心身の発達上での様々な悩みや心配事の相談・訓練を行う)					

4. あて名のお子さんの病気やケガの際の保育等についてうかがいます。

問17 この1年間に、あて名のお子さんが病気やケガで定期的な教育・保育事業（4ページの定義参照）が利用できなかったことはありますか。（1つに○）

1. あった	2. なかった ⇒ 問18へ

■問17で「1. あった」を選ばれた方にうかがいます。

問17-1 この1年間に、あて名のお子さんが病気やケガで定期的な教育・保育事業が利用できなかった場合の対処方法と、日数をお答えください。（あてはまるものすべてに○をし、□内に日数を記入）

※半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。

対処方法	日数	
1. 父親が仕事を休んだ	□□ 日程度	⇒問17-2へ
2. 母親が仕事を休んだ	□□ 日程度	
3. 父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた	□□ 日程度	
4. （同居者を含む）親族・知人に子どもをみてもらった	□□ 日程度	⇒問17-5へ
5. 病児保育を利用した※	□□ 日程度	
6. 病後児保育を利用した（保育園で実施する事業を含む）※	□□ 日程度	
7. ベビーシッターを利用した	□□ 日程度	
8. 子どもだけで留守番をさせた	□□ 日程度	
9. その他（　　）	□□ 日程度	

※「病児保育」…児童が病中または病気の回復期にあって集団保育が困難な期間に、保育所・医療機関に付設された専用スペースなどにおいて保育及び看護ケアを行う保育サービスです。
※「病後児保育」…児童が病気の回復期にあって集団保育が困難な期間に、保育所・医療機関に付設された専用スペースなどにおいて保育を行うサービスです。

■問17-1で「1. 父親が仕事を休んだ」「2. 母親が仕事を休んだ」を選ばれた方にうかがいます。

問17-2 その際、病児・病後児のための事業等を利用したいと思いましたか。
（あてはまるものすべてに○をし、□内に日数を記入）

※市の病児・病後児保育の利用には、一定の利用料がかかり、入室前診断が必要となります。

1. できれば病児保育施設等を利用したい ·····	□□ 日	⇒ 問17-3へ
2. できれば病後児保育施設等を利用したい ·····	□□ 日	⇒ 問17-3へ
3. 利用したいとは思わない ⇒ 問17-4へ		

■問17-2で「1. できれば病児保育施設等を利用したい」「2. できれば病後児保育施設等を利用したい」を選ばれた方にうかがいます。

問17-3 上記の目的で子どもを預ける際、どのような事業形態が望ましいですか。（あてはまるものすべてに○）

1. 他の施設（例：幼稚園・保育園等）に併設した施設で子どもを保育する事業	⇒問18へ
2. 小児科に併設した施設で子どもを保育する事業	⇒問18へ
3. 自宅へ病児・病後児に対応できる人材を派遣する事業	⇒問17-6へ
4. その他（　　）	⇒問18へ

■問17-2で「3. 利用したいとは思わない」を選ばれた方にうかがいます。

問17-4 「利用したいと思わない」理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

1. 病児・病後児を他人に看てもらうのは不安	6. 利用料が高い
2. 事業の質に不安がある	7. 利用のための手続きが面倒
3. 事業の立地がよくない	8. 保護者が仕事を休んで対応すると思っている
4. 事業の利用時間帯がよくない	9. 病児・病後児保育について知らない・わからない
5. 事業の開設日がよくない	10. その他（　　）

⇒問18へ

■問17-1で「4」～「9」を選ばれた方にうかがいます。

問17-5 その理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

1. 子どもの看護を理由に休みが取れない	3. 休暇日数が足りないので休めない
2. 自営業なので休めない	4. その他（　　）

⇒問18へ

■問17-3で「3. 自宅へ病児・病後児に対応できる人材を派遣する事業」を選ばれた方にうかがいます。

問17-6 事業を利用する際、浦安市訪問型病児・病後児保育利用料補助金を利用したいと思いますか。（1つに○）

1. 利用したい	⇒ 問18へ
2. 利用したいとは思わない	⇒ 問17-7へ
3. 補助金について知らない・わからない	⇒ 問18へ

■問17-6で「2. 利用したいとは思わない」を選ばれた方にうかがいます。

問17-7 「利用したいと思わない」理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

1. 補助金の額が少ない	3. 利用したい事業者が対象となっていない
2. 利用のための手続きが面倒	4. その他（　　）

5. あて名のお子さんの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かりの利用についてうかがいます。

問 18　あて名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、保護者の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。
（あてはまるものすべてに○をし、□内に日数を記入）

利用している事業	日数（年間）	
1. 一時預かり （保育園などで一時的に子どもを保育する事業）	□□□ 日	
2. 幼稚園・保育園・認定こども園の預かり保育 （不定期に利用する場合のみ）	□□□ 日	
3. ファミリー・サポート・センター （研修を受けた地域住民が子どもを預かる事業）	□□□ 日	
4. 夜間養護等事業・休日養護事業 （夜間・休日に一時的に子どもを養育する事業）	□□□ 日	⇒問 19 へ
5. ベビーシッター	□□□ 日	
6. その他（　　）	□□□ 日	
7. 利用していない		⇒問 18-1へ

■問18で「7. 利用していない」を選ばれた方にうかがいます。

問 18-1　現在利用していない理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

1. 特に利用する必要がない	6. 利用のための手続きが面倒
2. 利用したい事業が地域にない	7. 自分が事業の対象者になるのかどうかわからない
3. 地域の事業の質に不安がある	8. 事業の内容がよくわからない・知らない
4. 地域の事業の利便性（立地や利用可能時間・日数など）がよくない	9. 家族の同意が得られない
	10. その他（　　）
5. 利用料がかかる・高い	

問 19　あて名のお子さんについて、私用、保護者の通院、不定期の就労等を目的とした、一時預かり事業等の利用希望についてうかがいます。

① 今後、利用したいですか。（1つに○）

■①で「1. 利用したい」を選んだ方にうかがいます。

② 利用したい事業を選んでください。（あてはまるものすべてに○）

③ 利用目的別に利用希望日数をお答えください。（目的別に日数を□内に記入）

※事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

①利用希望

1. 利用したい
2. 利用する必要はない　⇒問 20 へ

②利用したい事業

1. 一時預かり（理由を問わずに保育園などで一時的に子どもを保育する事業）
2. 幼稚園・保育園・認定こども園の預かり保育（不定期に利用する場合のみ）
3. ファミリー・サポート・センター（研修を受けた地域住民が子どもを預かる事業）
4. 夜間養護等事業・休日養護事業（夜間・休日に一時的に子どもを養育する事業）
5. ベビーシッター
6. その他（　　）

③利用目的	日数（年間）
1. 私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）	□□□ 日
2. リフレッシュ、育児疲れ	□□□ 日
3. 冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や保護者の通院等	□□□ 日
4. 不定期の就労	□□□ 日
5. その他（　　）	□□□ 日

問 20　宿泊を伴う一時預かり事業等についてうかがいます。

① この1年間に、冠婚葬祭、保護者・家族の病気などにより、あて名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか。(1つに○)

② あった場合は、対処方法とその日数をお答えください。

(あてはまるものすべてに○、日数:対処方法別の日数を□内に記入)

①預けの経験	
1. あった(預け先が見つからなかった場合を含む)	2. なかった　⇒問 21 へ

②対処方法	宿泊日数(年間)
1. (同居者を含む)親族・知人にみてもらった	□□ 泊
2. 子育て短期支援事業を利用した (保護者の病気、出産、育児疲れ等で一時的にお子さんの養育が困難になった際に保護者に代わりお子さんを養育する事業)	□□ 泊
3. 2. 以外の保育事業(認可外保育施設、ファミリー・サポート・センター、ベビーシッター等)を利用した	□□ 泊
4. 子どもも同行させた	□□ 泊
5. 子どもだけで留守番をさせた	□□ 泊
6. その他(　　)	□□ 泊
7. 預け先が見つからず用事をあきらめた	□□ 泊

問 20-1　あて名のお子さんについて、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族(兄弟姉妹含む)の育児疲れや育児不安、病気など)により、泊りがけで年間何日くらい家族以外に預ける必要があると思いますか。
子育て短期支援事業の利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な泊数をご記入ください。
なお事業の利用に当たっては、一定の利用料がかかります。

1.　利用したい	宿泊日数(年間)
ア. 冠婚葬祭	□□ 泊
イ. 保護者や家族の育児疲れ	□□ 泊
ウ. 保護者や家族の病気	□□ 泊
エ. その他(　　)	□□ 泊

2.　利用する必要はない

6. あて名のお子さんが来年小学校に入学する方に、お子さんの小学校就学後の放課後の過ごし方についてうかがいます。

※お子さんが来年小学校に入学する年齢でない方は、問 22 へ

問 21　あて名のお子さんが、(1)小学校低学年(1～3年生)と(2)小学校高学年(4～6年生)のそれぞれの時期に、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。(あてはまるものすべてに○をし、それぞれ希望する週当たり日数を数字で記入)

	(1)小学校低学年	(2)小学校高学年
1. 自宅	週　日くらい	週　日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週　日くらい	週　日くらい
3. 習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	週　日くらい	週　日くらい
4. 児童センター	週　日くらい	週　日くらい
5. 放課後子ども教室 ※1	週　日くらい	週　日くらい
6. 児童育成クラブ ※2	週　日くらい	週　日くらい
7. ファミリー・サポート・センター	週　日くらい	週　日くらい
8. 公民館、公園など	週　日くらい	週　日くらい
9. その他(　　)	週　日くらい	週　日くらい

※1「放課後子ども教室」…就学した子ども達の通い慣れた学校施設等を活用して、異年齢児間の遊びを通じた交流を促進し、子どもの自主性、社会性等を養うことを目的とし、児童の安全・安心な遊び場を提供するものです。
放課後の開所時間:放課後～午後5時まで

※2「児童育成クラブ」…保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、支援員の見守りのもと、子どもの生活の場を提供するものです。事業の利用にあたっては、入会要件があります。また、一定の料金がかかります。
放課後開所時間:放課後～午後7時 30 分まで

7. あて名のお子さんの子育て環境についてうかがいます。

問 22 あなたとあて名のお子さんの関わり方について、次のようなことにどれくらい当てはまりますか。（1～4の選択肢から、1つずつに○）

	あてはまる	どちらかといえば、あてはまる	どちらかといえば、あてはまらない	あてはまらない
a）テレビ・ゲーム・インターネット等の視聴時間等のルールを決めている	1	2	3	4
b）お子さんに、絵本の読み聞かせをしている、またはしていた	1	2	3	4
c）お子さんから、普段の出来事について話をしてくれる	1	2	3	4

問 23 あなたは、現在の暮らしの状況をどのように感じていますか。（1つに○）

1. 大変ゆとりがある　2. ゆとりがある　3. ふつう　4. 苦しい　5. 大変苦しい

問 24 あなたの世帯では、過去1年の間に、お金が足りなくて、家族が必要とする食料が買えないことがありましたか。ただし、嗜好品は含みません。（1つに○）

1. よくあった　2. ときどきあった　3. まれにあった　4. まったくなかった

問 25 あなたの世帯では、過去1年の間に、お金が足りなくて、家族が必要とする衣服が買えないことがありましたか。ただし、高価な衣服や貴金属・宝飾品は含みません。（1つに○）

1. よくあった　2. ときどきあった　3. まれにあった　4. まったくなかった

問 26 あなたの世帯では、過去1年の間に、以下の料金について、経済的な理由で未払いになったことがありましたか。（あてはまるものすべてに○）

1. 電話料金
2. 電気料金
3. ガス料金
4. 水道料金
5. 家賃
6. あてはまるものはない

問 27 過去1年以内に、あて名のお子さんの体験や所有物に関して、経済的な理由により得られなかったものを、選んでください。（あてはまるものすべてに○）

1. 海水浴に行く
2. 博物館・科学館・美術館などに行く
3. キャンプやバーベキューに行く
4. スポーツ観戦や劇場に行く
5. 遊園地やテーマパークに行く
6. 毎年新しい洋服・靴を買う
7. 習い事（音楽、スポーツ、習字等）に通わせる
8. お誕生日のお祝いをする
9. 1年に1回くらい家族旅行に行く
10. クリスマスのプレゼントや正月のお年玉をあげる
11. 子どもの年齢にあった本
12. 子ども用のスポーツ用品・おもちゃ
13. 子どもの園行事などへ保護者が参加する
14. 特になし

問 28 あなたのご家庭では、以下の支援制度をこれまでに利用したことがありますか。
（a～e のそれぞれについて、1～3のあてはまるもの1つに○）

	現在利用している	現在利用していないが、以前利用したことがある	利用したことがない
a）就学援助	1	2	3
b）生活保護	1	2	3
c）生活困窮者の自立支援相談窓口	1	2	3
d）児童扶養手当	1	2	3
e）母子家庭等就業・自立支援センター	1	2	3

問 28-1 へ

■問28で「3. 利用したことがない」を選ばれた方にうかがいます。

問 28-1 利用したことがない理由は何ですか。
（問 28 で「3」を選択した a～e のそれぞれについて、1～5のあてはまるもの1つに○）

	制度の対象外（収入等の条件を満たさない）だと思うから	利用はできるが、特に利用したいと思わなかったから	利用したいが、今までこの支援制度を知らなかったから	利用したいが、手続がわからなかったり、利用しにくいから	それ以外の理由
a）就学援助	1	2	3	4	5
b）生活保護	1	2	3	4	5
c）生活困窮者の自立支援相談窓口	1	2	3	4	5
d）児童扶養手当	1	2	3	4	5
e）母子家庭等就業・自立支援センター	1	2	3	4	5

8. 子育てについてうかがいます。

■あて名のお子さんのお母さんにうかがいます。

※回答者がお母さん以外の場合⇒問30へ

問29　産後の母親の身体面、精神面の体調はいかがでしたか。(あてはまるものすべてに○)

1. 体調は良かった	6. 気分が落ち込んだ
2. 睡眠が十分に取れなかった	7. 産後の回復が悪かった
3. 体の疲れが取れなかった	8. 自身が病気をしてしまった
4. 乳房の状態が良くなかった	9. 育児を投げ出したくなった
5. 意味もなく涙が出てきた	10. その他(　　)

■すべての方にうかがいます。

問30　産後の育児に関して困ることや辛いことがありましたか。(あてはまるものすべてに○)

1. 特になかった	8. 家事・育児の協力者がいないこと
2. 授乳のこと	9. 自分の体調が悪く自分の思うような育児ができなかったこと
3. 沐浴のこと	
4. 夜泣きのこと	10. お子さんを連れて外出すること
5. 育児に慣れないこと	11. 経済的負担
6. 上の子どものこと	12. その他(　　)
7. 家事のこと	

問31　助産師がご自宅に伺い、産後のお母さんの心身のケアやお子さんのケアを行う訪問型産後ケアの利用希望について伺います。

①産後に利用したかったと思いますか。(1つに○)

1. 利用したかった　⇒　問②へ	2. 利用する必要はなかった　⇒　問③へ

■問31①で「1. 利用したかった」を選ばれた方にうかがいます。

②利用したい理由を教えてください。(あてはまるものすべてに○)

1. 産後の疲れを癒したい	5. 乳房ケアについて教えてほしい
2. 育児の手技等について教えてほしい	6. 育児・家事を手伝ってほしい
3. 育児の悩みなどを聞いてほしい	7. その他(　　)
4. お母さんの体のケアをしてほしい	

■問31①で「2. 利用する必要はなかった」を選ばれた方にうかがいます。

③利用する必要はない理由を教えてください。(あてはまるものすべてに○)

1. 特に心配がないから	5. 費用がかかるから
2. 自分で対応できると思うから	6. 家族が利用を反対するから
3. 親族知人と一緒に育児ができるから	7. 訪問型以外の産後ケアを使いたいから
4. 家族以外が家に入るのが苦手だから	8. その他(　　)

問32　浦安市は、子育てがしやすいまちだと思いますか。(1つに○)

1. 子育てしやすいまちだと思う	⇒ 問32-1へ
2. 子育てしやすいまちだと思わない	⇒ 問32-2へ
3. どちらともいえない	⇒ 問32-1、-2へ
4. その他(　　)	

■問32で「1. 子育てしやすいまちだと思う」、「3. どちらともいえない」を選ばれた方にうかがいます。

問32-1「子育てしやすいまちだと思う」理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 住環境、自然環境が良い	7. 公園や児童センターなど子どもの遊び場が多い
2. 交通機関が便利である	8. 近所づきあいや地域活動が盛んである
3. 保育サービスが充実している	9. 子どもを介し友人と出会える場が充実している
4. 児童育成クラブのサービスが充実している	10. 子育てに関する情報を得やすい
5. 小中学校教育(幼稚園含む)が安心	11. 事故や犯罪が少ない
6. 子育てのサポート(相談支援)が安心	12. その他(　　)

■問32で「2. 子育てしやすいまちだと思わない」、「3. どちらともいえない」を選ばれた方にうかがいます。

問32-2「子育てしやすいまちだと思わない」理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 住環境、自然環境が良くない	7. 公園や児童センターなど子どもの遊び場が少ない
2. 交通機関が不便である	8. 近所づきあいや地域活動が盛んではない
3. 保育サービスが十分でない	9. 子どもを介し友人と出会える場が充実していない
4. 児童育成クラブのサービスが十分でない	10. 子育てに関する情報を得にくい
5. 小中学校教育(幼稚園含む)が不安	11. 事故や犯罪が多く危険を感じる
6. 子育てのサポート(相談支援)が不安	12. その他(　　)

問33　現在の子育て環境等をみたときに、「浦安市子ども・子育て支援総合計画」における次の施策の推進状況の満足度を教えてください。また、今後取り組む上で、それぞれの施策の重要性を選び、そう考える理由をお書きください。

(満足度・重要性について、それぞれあてはまる番号1つに○をし、理由を記入)

	基本施策	評価		満足度、重要性をそう考える理由
1 安心して産み育てられる環境づくり	(1)母子の健康保持・増進や小児医療体制の確保について 産前・産後サポート事業、産後ケア事業など	満足度	不満 ↔ 満足 1 2 3 4 5	
		今後の重要性	不要 ↔ 重要 1 2 3 4 5	
	(2)子育て支援サービスの実施について ファミリー・サポート・センター事業、子育て短期支援事業など	満足度	不満 ↔ 満足 1 2 3 4 5	
		今後の重要性	不要 ↔ 重要 1 2 3 4 5	
	(3)情報提供・相談体制について 子育てケアプラン、育児相談など	満足度	不満 ↔ 満足 1 2 3 4 5	
		今後の重要性	不要 ↔ 重要 1 2 3 4 5	

	基本施策	評価		満足度、重要性をそう考える理由
2 幼児期の教育・保育の充実	(1)幼児教育・保育の提供について 認定こども園・認可保育園の整備、保育士資格取得の支援など	満足度	不満 ↔ 満足 1 2 3 4 5	
		今後の重要性	不要 ↔ 重要 1 2 3 4 5	
	(2)多様な保育サービスの実施について 一時預かり・病後児保育・延長保育・休日保育の充実など	満足度	不満 ↔ 満足 1 2 3 4 5	
		今後の重要性	不要 ↔ 重要 1 2 3 4 5	
3 次世代を担う子どもたちの教育、育成支援の充実	(1)生きる力を育む学校教育環境について 学校適正配置の推進、少人数教育の推進など	満足度	不満 ↔ 満足 1 2 3 4 5	
		今後の重要性	不要 ↔ 重要 1 2 3 4 5	
	(2)放課後児童の居場所づくりについて 児童育成クラブの整備・充実、児童センターの充実など	満足度	不満 ↔ 満足 1 2 3 4 5	
		今後の重要性	不要 ↔ 重要 1 2 3 4 5	
	(3)子どもの豊かな個性と想像力を伸ばす機会について ブックスタート事業、子育て家庭向け公民館事業など	満足度	不満 ↔ 満足 1 2 3 4 5	
		今後の重要性	不要 ↔ 重要 1 2 3 4 5	

	基本施策	評価		満足度、重要性をそう考える理由
4 すべての家庭が安心とゆとりを持てる子育て支援の充実	(1)特別な支援が必要な子どもへの対応について こども発達センター、特別支援教育の推進など	満足度	不満 ↔ 満足 1 2 3 4 5	
		今後の重要性	不要 ↔ 重要 1 2 3 4 5	
	(2)児童虐待防止対策について 家庭児童相談、児童虐待を早期発見するための啓発活動など	満足度	不満 ↔ 満足 1 2 3 4 5	
		今後の重要性	不要 ↔ 重要 1 2 3 4 5	
	(3)子育て家庭への経済的支援について 多子世帯の保育料等の軽減支援、奨学支援金支給など	満足度	不満 ↔ 満足 1 2 3 4 5	
		今後の重要性	不要 ↔ 重要 1 2 3 4 5	

	基本施策	評価		満足度、重要性をそう考える理由
5 地域で子どもを見守り大切にするまちづくりの推進	(1)子どもの安全を見守る環境づくりについて 交通事故防止対策、学校等防犯対策など	満足度	不満 ↔ 満足 1 2 3 4 5	
		今後の重要性	不要 ↔ 重要 1 2 3 4 5	
	(2)子育て家庭を応援するまちづくりについて 子育てを応援するイベント等の支援など	満足度	不満 ↔ 満足 1 2 3 4 5	
		今後の重要性	不要 ↔ 重要 1 2 3 4 5	
	(3)ワーク・ライフ・バランスを推進するまちづくりについて 仕事と育児・介護の両立に関する意識啓発の推進など	満足度	不満 ↔ 満足 1 2 3 4 5	
		今後の重要性	不要 ↔ 重要 1 2 3 4 5	

問 34　次の a)～g)の質問について、この1か月間のあなたの気持ちはどのようでしたか。(1～5の選択肢から、1つずつ選ぶ)

	いつも	たいてい	ときどき	少しだけ	まったくない
a) 子育てを辛いと感じた	1	2	3	4	5
b) 神経過敏に感じた	1	2	3	4	5
c) 絶望的だと感じた	1	2	3	4	5
d) そわそわ、落ち着かなく感じた	1	2	3	4	5
e) 気分が沈み込んで、何が起こっても気が晴れないように感じた	1	2	3	4	5
f) 何をするのも面倒だと感じた	1	2	3	4	5
g) 自分は価値のない人間だと感じた	1	2	3	4	5

問 35　子育ての中で、日頃悩んでいることや困っていることはどのようなことですか。(3つまで選んで○)

1. 子どもの健康、発育に関すること
2. 子どもの教育や学校に関すること
3. 子どもの友達づきあいに関すること
4. 子どもの不登園、保育園・幼稚園嫌いに関すること
5. 子どもとの接し方に関すること
6. 子どもと過ごす時間が十分に取れないこと
7. 子育てを手助けしてくれる人がいないこと
8. 子育てに関し、配偶者・パートナーの協力が得られないこと
9. 子どもに暴力をふるったりしてしまうこと
10. 子育てに関する相談をする人がいないこと
11. 子育てにお金がかかること
12. 家族や親戚と子育てに関する考え方が異なること
13. 育て方がこれでいいのか、自信がないこと
14. 保護者同士の関わり
15. 自分のための時間が取れないこと
16. 身近に友人・知人がおらず孤独感があること
17. 家から外に出る機会が少なく、社会とのつながりが薄れていると感じること
18. その他(　　)
19. 特にない

問 36　子育ての辛さや不安感を解消するために、どのような支援・対策が必要だと思いますか。

（3つまで選んで○）

1. 地域における身近な相談先の充実	10. 子どもを対象にした犯罪・事故の軽減
2. 近隣の身近な支えあい	11. 特別な支援を必要とした児童に関する対応の充実
3. 保育サービスの充実	12. 自然体験や集団遊びなど、多様な活動機会の提供
4. 地域において親子が集える場の充実	13. 子育て支援情報の提供
5. 妊娠・出産に対する支援	14. その他（　　）
6. 子どもの健康に関する情報提供	15. 特にない
7. 家事支援の充実	
8. 外出支援の充実	
9. 男性の育児促進	

問 37　あなたは、子どもに関する支援制度等の情報をどういう方法で受け取っていますか。
また今後、受け取りたいですか。（それぞれ、あてはまる番号すべてに○）

	現在の受け取り方法		今後、受け取りたい方法
1	行政の広報紙	1	行政の広報紙
2	行政機関のホームページ	2	行政機関のホームページ
3	子育てポータルサイト（MY 浦安）	3	子育てポータルサイト（MY 浦安）
4	SNS（LINE、X：旧ツイッター、アプリなど）	4	SNS（LINE、X：旧ツイッター、アプリなど）
5	教育・保育施設からのお便り（紙のもの）	5	教育・保育施設からのお便り（紙のもの）
6	家族や友人からの情報	6	家族や友人からの情報
7	その他 （具体的に　　）	7	その他 （具体的に　　）

問 38　浦安市の子育て支援施策に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。
切手は貼らずに同封の封筒に入れ、ご投函ください。

就学児童の保護者　様

(仮称)第３期浦安市子ども・子育て支援総合計画に関する基礎調査

＜調査ご協力のお願い＞

市民の皆様には、日頃より市政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

市では、次の世代を担う子どもたちが健やかに生まれ育つため、安心して出産できる環境と、子どもが温かい人間関係の中で、学び、育つことができる環境形成を目指し、様々な施策事業を展開しているところです。

令和元年度に子ども・子育て支援法等に基づき、「第２期浦安市子ども・子育て支援総合計画」を策定し、計画の中間年度である令和４年度に計画の一部見直しを行い、子ども・子育てに関する施策を行っています。

今回、「(仮称) 第３期浦安市子ども・子育て支援総合計画（令和７年度～令和11年度)」の策定にあたり、基礎資料を得るため、お子さんの教育・保育事業の利用状況や子育てに関する生活実態について基礎調査を実施することになりました。

ご回答いただいた調査内容は、回答者個人が特定されたり個々の回答内容が他に漏れたりすることは一切ありません。

つきましては、すべての子どもと子育て家庭の支援を総合的に推進していくため、ご多忙のところ恐縮ですが調査の趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いします。

令和６年１月

浦安市長　　内田　悦嗣

○ 調査票記入にあたってのお願い ○

1．この調査票は１８ページ、３４問あります。回答に要する時間は概ね２５分程度です。
2．調査票は、宛名のお子さんの保護者の方が記入するようお願いいたします。
3．質問の中には、一部の方のみにおたずねするものがありますので、矢印や説明に注意してください。
4．回答には、選択肢の番号に○印をつけていただく場合と、数字を記入していただく場合があります。数字は、回答欄に枠（□）がある場合には一枠に一字を記入してください。また、「その他」を選択した場合は（　　）に、具体的な内容を記入してください。
5．この調査は、<u>無記名方式</u>で行います。住所、氏名を記入する必要はありません。返信用封筒にも記載しないようお願いいたします。
6．ご記入いただきましたら、調査票を同封の返信用封筒に入れ、そのまま切手を貼らずに郵便ポストに投函してください。

<u>令和６年１月２４日(水)</u>までにご投函くださるようお願いします。

7．この調査について、ご不明な点やご質問がございましたら、下記へお問合せください。

【お問合せ先】　浦安市　健康こども部こども課　こども事業係
TEL　047-712-6419　FAX　047-304-1505
Email　kodomo@city.urayasu.lg.jp

○ このアンケート調査について○

1．この調査票は、住民基本台帳の中から就学中のお子さんを無作為に1,000人抽出し、その保護者の方にお送りしています。
2．ここで回答していただいた内容（施設や事業の利用希望等）は、将来の施設や事業の具体的な利用の可否を確認・決定するものではありません。今後、ご利用の際には、利用時の状況に応じた施設や事業の希望に変更していただいて構いません。あくまで、現在の利用希望を伺うものです。
3．この調査票における用語の定義は以下のとおりです。
・幼稚園：学校教育法に定める、３～５歳児に対して学校教育を行う施設（学校教育法第 22 条）
・保育所：児童福祉法に定める、保育を必要とする０～５歳児に対して保育を行う施設（児童福祉法第 39 条）
・認定こども園：幼稚園と保育所の機能を併せ持つ施設（就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律第２条第６項）
4．このアンケート調査の集計結果は、（仮称）第３期浦安市子ども・子育て支援総合計画（令和７年度～令和 11 年度）を策定するために活用します。アンケート調査の集計結果及び計画見直しの経過は、市のホームページなどでお知らせしていきます。

浦安市の子育て支援についてお知りになりたいときは・・・

「浦安市子育てハンドブック」

子育てに関する市のサービスや必要な手続きなど分かりやすく一冊にまとめています。

「子育て情報サイト　MY浦安」

行政と民間の子育て情報をまとめたサイトです。

ぜひご活用ください。

1. あて名のお子さんとご家族の状況などについてうかがいます。

問1　お住まいについてうかがいます。

①お住まいの地区はどちらですか。（あてはまる番号1つに○をつけ、（　）内に丁目の数字を記入）

1. 当代島（　丁目）	8. 富岡　（　丁目）	15. 日の出（　丁目）
2. 猫実　（　丁目）	9. 弁天　（　丁目）	16. 明海　（　丁目）
3. 堀江　（　丁目）	10. 美浜　（　丁目）	17. 高洲（　丁目）
4. 北栄　（　丁目）	11. 入船　（　丁目）	18. 千鳥
5. 富士見（　丁目）	12. 今川　（　丁目）	19. 港
6. 海楽　（　丁目）	13. 鉄鋼通り（　丁目）	
7. 東野　（　丁目）	14. 舞浜　（　丁目）	

②ご家族の浦安市の居住歴をお答えください。（1つに○）転入してきた方は（　）の①～④も教えてください。

※「2. 浦安市に転入してきた」には、生まれ育ちは浦安市で、転出したがそのあと浦安市へ転入してきて再び住むようになった場合を含む。

1. 浦安市に生まれてからずっと住んでいる　⇒ **問2へ**
2. 浦安市に転入してきた
（転入してから：① 5年未満　②5年～10年未満　③ 10年～20年未満　④ 20年以上）

■問1②で「2. 浦安市に転入してきた」を選ばれた方にうかがいます。

③転入された主な理由は、何ですか。（1つに○）

1. 就職・転職・転勤	5. 親の介護
2. 結婚や離婚のため	6. 子どもの都合
3. 通勤の利便性	7. その他（　）
4. 住宅の都合（持家の購入、家賃など）	

問2　あて名のお子さんは何年生ですか。（1つに○）

1. 1年生	3. 3年生	5. 5年生
2. 2年生	4. 4年生	6. 6年生

問3　あて名のお子さんを含めたお子さんの人数を、ご記入ください。（□内に人数を記入）

お子さんの数　□　人

問4　一緒にお住まいで、生計を共にしているご家族（世帯員）は、あなたを含めて全部で何人ですか。人数をご記入ください。（□内に人数を記入）

（あなたを含めた）世帯員の人数　□□　人

問5　この調査票にご回答いただく方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください（1つに○）

1. 父親　2. 母親　3. その他（　）

問6　この調査票にご回答いただく方の配偶関係についてお答えください。（1つに○）

1. 配偶者・パートナーがいる　2. 配偶者・パートナーはいない

問7　あて名のお子さんの子育て（教育を含む）を主にしている方はどなたですか。あて名のお子さんから見た続柄でお答えください。（1つに○）

1. 父母とも同じぐらい	3. 主に父親	5. その他（　）
2. 主に母親	4. 主に祖父母	

問8　あなたの世帯全体の昨年1年間の年収（税込み）はおおよそいくらですか。（1つに○）

※収入には、勤労収入（パート、アルバイトを含む）、事業収入（自営業等）、不動産収入、利子・配当金、個人年金、生活保護、仕送りや元配偶者からの養育費を含みます。

1. 50万円未満	9. 400以上450万円未満
2. 50以上100万円未満	10. 450以上500万円未満
3. 100以上150万円未満	11. 500以上600万円未満
4. 150以上200万円未満	12. 600以上700万円未満
5. 200以上250万円未満	13. 700以上800万円未満
6. 250以上300万円未満	14. 800以上900万円未満
7. 300以上350万円未満	15. 900以上1000万円未満
8. 350以上400万円未満	16. 1000万円以上

問9　あて名のお子さんの保護者の現在の就労状況は次の表のどれですか。また、1年後はどのようになる予定か（変更のない方も）お答えください。（それぞれあてはまるもの1つに○）

※ひとり親家庭の方は、父親または母親の該当する欄についてご記入ください。

(1)母親

就労状況		現在	1年後
フルタイム就労（育休・介護休業中も含む）		1	1
パートタイム就労（育休・介護休業中も含む）	就業時間：月当たり120時間以上	2	2
	就業時間：月当たり64時間以上120時間未満	3	3
	就業時間：月当たり64時間未満	4	4
就労していない		5	5

(2)父親

就労状況		現在	1年後
フルタイム就労（育休・介護休業中も含む）		1	1
パートタイム就労（育休・介護休業中も含む）	就業時間：月当たり120時間以上	2	2
	就業時間：月当たり64時間以上120時間未満	3	3
	就業時間：月当たり64時間未満	4	4
就労していない		5	5

問10　日頃、あて名のお子さんをみてもらえる親族、友人はいますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 日常的に親族(祖父母等)にみてもらえる
2. 緊急時や用事がある際には親族(祖父母等)にみてもらえる
3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる
4. 緊急時や用事がある際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる
5. いずれもいない

問11　あて名のお子さんの子育て(教育を含む)に関して、気軽に相談できる人(場所)は、誰(どこ)ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 配偶者・パートナー
2. 実母
3. 実父
4. 義父母
5. 子どもを介した友人
6. 「5」以外の友人
7. 近所の人
8. 児童センター
9. スクールライフカウンセラー
10. 民生委員・児童委員
11. 病院の医師・看護師・助産師
12. こども家庭支援センター
13. 小学校教諭
14. いちょう学級
15. 教育センター
16. こども発達センター
17. 相談できる人(場所)はない
18. その他(　　)

問11-1　あなたは生活する中で本当に困ったときに、重要なことがらや、いざという時のお金の援助を相談できる人や場所は、いますか。(ありますか。)(1つに○)

1. いる(相談できる人・場所:　　)
2. いない

2. あて名のお子さんの放課後や土曜日の過ごし方についてうかがいます。

問12　あて名のお子さんは、放課後や土曜日を主にどのように過ごしていますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 友達と過ごす
2. 保護者や親族(祖父母等)と過ごす
3. 一人(または兄弟姉妹のみ)で過ごす
4. 習い事や学習塾に行く
5. 児童育成クラブ(学童クラブ)で過ごす　※1
6. 放課後子ども教室で過ごす　※2
7. 児童センター等の児童施設で過ごす
8. 公民館、図書館、体育館などで過ごす
9. ファミリー・サポート・センターを利用する
10. その他(　　)

※1「児童育成クラブ」…保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、支援員の見守りのもと、子どもの生活の場を提供するものです。事業の利用にあたっては、入会要件があります。また、一定の料金がかかります。

※2「放課後子ども教室」…就学した子ども達の通い慣れた学校施設等を活用して、異年齢児間の遊びを通じた交流を促進し、子どもの自主性、社会性等を養うことを目的とし、児童の安全・安心な遊び場を提供するものです。

問13　あて名のお子さんが放課後や土曜日を過ごすときの施設について満足度及び不満の場合の理由はどのようなことですか。

	認知状況	利用経験	満足度 (あてはまる番号に○)	「3.やや不満」、「4.不満」を選択した方 具体的理由を1つ選んでください
児童センター (東野・高洲)	1.知っている 2.知らない	1.ある 2.ない	1.満足 2.やや満足 3.やや不満 4.不満 5.わからない	1.サービスの質に不安がある 2.サービスの利用方法がわかりづらい 3.立地が悪い (希望場所:　　) 4.開設時間・日数が悪く利用しづらい 5.魅力的な講座がない (希望内容:　　) 6.その他 (　　)
青少年館	1.知っている 2.知らない	1.ある 2.ない	1.満足 2.やや満足 3.やや不満 4.不満 5.わからない	1.サービスの質に不安がある 2.サービスの利用方法がわかりづらい 3.立地が悪い (希望場所:　　) 4.開設時間・日数が悪く利用しづらい 5.魅力的な講座がない (希望内容:　　) 6.その他 (　　)
放課後子ども 教室	1.知っている 2.知らない	1.ある 2.ない	1.満足 2.やや満足 3.やや不満 4.不満 5.わからない	1.サービスの質に不安がある 2.サービスの利用方法がわかりづらい 3.立地が悪い (希望場所:　　) 4.開設時間・日数が悪く利用しづらい 5.その他 (　　)

3. 児童育成クラブの利用状況についてうかがいます。

問 14　あて名のお子さんについて、現在、児童育成クラブを利用していますか。(1つに○)

1. 利用している　　2. 利用していない → 問 14－4へ

■問14で「1. 利用している」を選ばれた方にうかがいします。

問 14-1　あて名のお子さんについて、児童育成クラブの利用日数はどれくらいですか。また、土曜日の利用についてもお答えください。(1つに○)

週 □ 日くらい　→ うち土曜日の利用：　1. ある　2. ない

問 14-2　児童育成クラブを利用されている理由についてうかがいます。(1つに○)

あて名のお子さんの身の回りの世話を主にしている方が

1. 現在就労している
2. 求職中である(離職してから 2 か月以内)
3. 家族・親族などを介護しなければならない
4. 病気や障がいを持っている
5. 学生である
6. その他(　　)

問 14-3　あて名のお子さんが現在通っている児童育成クラブに対してどのように感じていますか。(それぞれ1つに○)

	1 満足	2 やや満足	3 やや不満	4 不満
①自宅から近いなどの通いやすさ	1	2	3	4
②施設や設備	1	2	3	4
③支援・指導内容	1	2	3	4
④利用できる曜日や時間帯	1	2	3	4
⑤安全・衛生面の対策	1	2	3	4
⑥支援員の人員体制や専門性・人柄	1	2	3	4
⑦保護者とのコミュニケーションや要望・苦情への対応	1	2	3	4
⑧保護者が負担する金額	1	2	3	4
①～⑧全体的な満足度	1	2	3	4

■問14で「2. 利用していない」を選ばれた方にうかがいます。

問 14-4　児童育成クラブを利用されていない理由についてうかがいます。(1つに○)

あて名のお子さんの身の回りの世話を主にしている方が

1. 現在就労していないから
2. 就労しているが、児童育成クラブを知らなかったから
3. 就労しているが、児童育成クラブに空きがないから
4. 就労しているが、児童育成クラブの開所時間が短いから
5. 就労しているが、利用料がかかるから
6. 就労しているが、子どもは放課後の習い事をしているから
7. 就労しているが、放課後の短時間ならば、子どもだけでも大丈夫だと思うから
8. 就労しているが、他の施設に預けているから
9. その他(　　)

問 14-5　あて名のお子さんについて、今後、児童育成クラブを利用したいとお考えですか。(1つに○)

また、利用希望がある方は枠内に日数を記入し、土曜日の利用希望についてもお答えください。(それぞれ1つに○)

1. 利用したい → 週 □ 日くらい
   → うち土曜日の利用希望：1. ある　2. ない
2. 今後も利用しない

■問14-5で「1. 利用したい」を選ばれた方におうかがいします。

問 14-6　今後児童育成クラブを利用したい理由はどのようなことですか。(1つに○)

あて名のお子さんの身の回りの世話を主にしている方が

1. 現在就労している
2. 就労予定がある／求職中である
3. そのうち就労したいと考えている
4. 家族・親族などを介護しなければならない
5. 病気や障がいを持っている
6. 学生である／就学したい
7. その他(　　)

4. 地域の子育て支援に関する事業の利用状況等についてうかがいます。

問15　下記の事業等で事業の分野ごとに、A～Cについてお答えください。
（①～⑪の事業ごとに、それぞれあてはまる番号を記入）

	A		B	C	
	知っている	利用経験	満足度	「3.」、「4.」選択理由及び具体的内容	
	1.はい 2.いいえ	1.あり 2.なし	1.満足 2.やや満足 3.やや不満 4.不満 5.わからない	1.事業の質 2.事業内容 3.その他	
①ファミリー・サポート・センター事業 （研修を受けた地域住民が子どもを預かる事業）					
②MY浦安 （市内の子育て支援情報を提供するウェブサイト）					
③子育て短期支援事業 （保護者の病気、出産、育児疲れ等で一時的にお子さんの養育が困難になった際に保護者に代わりお子さんを養育する事業）					
④学校生活相談（教育委員会） （学習・進路・問題行動など学校生活に関する相談）					
⑤家庭児童相談（こども家庭支援センター） （子どもを育てていくうえで様々な悩みや心配事について家庭相談員が相談を受けるもの）					
⑥こども発達センター （保育士・臨床心理士・作業療法士・理学療法士・言語聴覚士が、お子さんの心身の発達上での様々な悩みや心配事の相談・訓練を行う）					
⑦教育相談（いちょう学級） （学校生活や家庭に関する相談）					
⑧まなびサポート相談 （発達・学習・コミュニケーションが気になる子どもの就学・進学などの相談）					
⑨いじめ 110 番 （小・中学生のいじめ予防とその防止及びいじめ問題の早期解消を図るため、電話による相談を受けるもの）					
⑩青少年相談 （青少年の問題行動や学校関係、家庭・自分自身のことなど青少年に関する様々な相談を受けるもの）					
⑪浦安市子育てハンドブック （市で発行している子育てに関する行政情報を掲載した冊子）					

5. あて名のお子さんの病気やケガの際の看護についてうかがいます。

問16　この1年間に、あて名のお子さんが病気やケガで学校を欠席したことはありますか。（1つに○）

1. あった
2. なかった ⇒ 問17へ

■問16で「1. あった」を選ばれた方にうかがいます。

問16-1　この1年間に、あて名のお子さんが病気やケガで登校できなかった場合の対処方法と、日数をお答えください。（あてはまるものすべてに○をし、□内に日数を記入）

※半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。

対処方法	日数	
1. 父親が仕事を休んだ	□□日程度	⇒問16-2へ
2. 母親が仕事を休んだ	□□日程度	
3. 父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた	□□日程度	
4. （同居者を含む）親族・知人に子どもをみてもらった	□□日程度	
5. 病児保育を利用した※	□□日程度	
6. 病後児保育を利用した（保育園で実施する事業を含む）※	□□日程度	⇒問16-5へ
7. ベビーシッターを利用した	□□日程度	
8. 子どもだけで留守番をさせた	□□日程度	
9. その他（　　）	□□日程度	

※「病児保育」…児童が病中または病気の回復期にあって集団保育が困難な期間に、保育所・医療機関に付設された専用スペースなどにおいて保育及び看護ケアを行う保育サービスです。

※「病後児保育」…児童が病気の回復期にあって集団保育が困難な期間に、保育所・医療機関に付設された専用スペースなどにおいて保育を行うサービスです。

■問16-1で「1. 父親が仕事を休んだ」「2. 母親が仕事を休んだ」を選ばれた方にうかがいます。

問16-2　その際、病児・病後児のための事業等を利用したいと思いましたか。
（あてはまるものすべてに○をし、□内に日数を記入）

※市の病児・病後児保育の利用には、一定の利用料がかかり、入室前診断が必要となります。

1. できれば病児保育施設等を利用したい ・・・・・ □□日 ⇒ 問16-3へ
2. できれば病後児保育施設等を利用したい ・・・・・ □□日 ⇒ 問16-3へ
3. 利用したいとは思わない ⇒ 問16-4へ

■問16-2で「1. できれば病児保育施設等を利用したい」「2. できれば病後児保育施設等を利用したい」を選ばれた方にうかがいます。

問16-3 上記の目的で子どもを預ける際、どのような事業形態が望ましいですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 他の施設(例:幼稚園・保育園等)に併設した施設で子どもを保育する事業
2. 小児科に併設した施設で子どもを保育する事業
3. 自宅へ病児・病後児に対応できる人材を派遣する事業 ⇒問16-6へ
4. その他(　　)

■問16-2で「3. 利用したいとは思わない」を選ばれた方にうかがいます。

問16-4 「利用したいと思わない」理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 病児・病後児を他人に看てもらうのは不安
2. 事業の質に不安がある
3. 事業の立地がよくない
4. 事業の利用時間帯がよくない
5. 事業の開設日がよくない
6. 利用料が高い
7. 利用のための手続きが面倒
8. 保護者が仕事を休んで対応すると思っている
9. 病児・病後児保育について知らない・わからない
10. その他(　　)

■問16-1で「4.」~「9.」を選ばれた方にうかがいます。

問16-5 その理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 子どもの看護を理由に休みが取れない
2. 自営業なので休めない
3. 休暇日数が足りないので休めない
4. その他(　　)

■問16-3で「3. 自宅へ病児・病後児に対応できる人材を派遣する事業」を選ばれた方にうかがいます。

問16-6 事業を利用する際、浦安市訪問型病児・病後児保育利用料補助金を利用したいと思いますか。(1つに○)

1. 利用したい
2. 利用したいとは思わない ⇒ 問16-7へ
3. 補助金について知らない・わからない

■問16-6で「2. 利用したいとは思わない」を選ばれた方にうかがいます。

問16-7 「利用したいと思わない」理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 補助金の額が少ない
2. 利用のための手続きが面倒
3. 利用したい事業者が対象となっていない
4. その他(　　)

6. あて名のお子さんの不定期な預かり事業の利用についてうかがいます。

問17 あて名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、保護者の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。

(あてはまるものすべてに○をし、□内に日数を記入)

利用している事業	日数(年間)	
1. ファミリー・サポート・センター (研修を受けた地域住民が子どもを預かる事業)	□□□日	
2. 夜間養護事業・休日養護事業 (休日・夜間に一時的に子どもを養育する事業)	□□□日	⇒問18へ
3. その他	□□□日	
4. 利用していない		⇒問17-1へ

■問17で「4. 利用していない」を選ばれた方にうかがいます。

問17-1 現在利用していない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 特に利用する必要がない
2. 利用したい事業が地域にない
3. 地域の事業の質に不安がある
4. 地域の事業の利便性(立地や利用可能時間・日数など)がよくない
5. 利用料がかかる・高い
6. 利用のための手続きが面倒
7. 自分が事業の対象者になるのかどうかわからない
8. 事業の内容がよくわからない・知らない
9. 家族の同意が得られない
10. その他(　　)

問18 あて名のお子さんについて、私用、保護者の通院、不定期の就労等を目的とした、一時的な預かり事業の利用希望についてうかがいます。

① 今後、利用したいですか。(1つに○)

■①で「1. 利用したい」を選んだ方にうかがいます。

② 利用目的別に利用希望日数をお答えください。(目的別に日数を□内に記入)

※事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

①利用希望	
1. 利用したい	2. 利用する必要はない ⇒ 問19へ

②利用目的	日数(年間)
1. 私用(買物、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の習い事等)	□□□日
2. リフレッシュ、育児疲れ	□□□日
3. 冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟姉妹を含む)や保護者の通院等	□□□日
4. 不定期の就労	□□□日
5. その他(　　)	□□□日

問19　宿泊を伴う一時預かり事業等についてうかがいます。

① この1年間に、冠婚葬祭、保護者・家族の病気などにより、お子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか。(1つに○)

② あった場合は、対処方法とその日数をお答えください。
(あてはまるものすべてに○、日数:対処方法別の日数を□内に記入)

①預けの経験	
1. あった(預け先が見つからなかった場合を含む)	2. なかった　⇒問20へ

②対処方法	宿泊日数(年間)
1. (同居者を含む)親族・知人にみてもらった	□□泊
2. 子育て短期支援事業を利用した (保護者の病気、出産、育児疲れ等で一時的にお子さんの養育が困難になった際に保護者に代わりお子さんを養育する事業)	□□泊
3. ファミリー・サポート・センターを利用した	□□泊
4. 子どもも同行させた	□□泊
5. 子どもだけで留守番をさせた	□□泊
6. その他(　　)	□□泊
7. 預け先が見つからず用事をあきらめた	□□泊

問19-1　あて名のお子さんについて、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族(兄弟姉妹含む)の育児疲れや育児不安、病気など)により、泊りがけで年間何日くらい家族以外に預ける必要があると思いますか。
子育て短期支援事業の利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な泊数をご記入ください。
なお事業の利用に当たっては、一定の利用料がかかります。

1.　利用したい	宿泊日数(年間)
ア. 冠婚葬祭	□□泊
イ. 保護者や家族の育児疲れ	□□泊
ウ. 保護者や家族の病気	□□泊
エ. その他(　　)	□□泊

2.　利用する必要はない

7. あて名のお子さんの子育て環境についてうかがいます。

問20　あなたとあて名のお子さんの関わり方について、次のようなことにどれくらい当てはまりますか。　(1~4の選択肢から、1つずつに○)

	あてはまる	どちらかといえば、あてはまる	どちらかといえば、あてはまらない	あてはまらない
a) テレビ・ゲーム・インターネット等の視聴時間等のルールを決めている	1	2	3	4
b) お子さんに本や新聞を読むように勧めている	1	2	3	4
c) お子さんに、絵本の読み聞かせをしている、またはしていた	1	2	3	4
d) お子さんから、普段の出来事について話をしてくれる	1	2	3	4

問21　あて名のお子さんは将来、現実的に見てどの学校に進学すると思いますか。(1つに○)

1. 中学	6. 中学、高校(または5年生の高等専門学校)、大学
2. 中学、高校	7. 中学、高校(または5年生の高等専門学校)、大学、大学院
3. 中学、高校、専門学校	8. その他
4. 中学、5年生の高等専門学校	9. まだわからない
5. 中学、高校、短大	

■問21で「1.」~「8.」を選んだ方にうかがいます。

問21-1　その理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. お子さんがそう希望しているから	4. 家庭の経済的な状況から考えて
2. 一般的な進路だと思うから	5. その他
3. お子さんの学力から考えて	6. 特に理由はない

問22　あなたは、現在の暮らしの状況をどのように感じていますか。(1つに○)

1. 大変ゆとりがある　2. ゆとりがある　3. ふつう　4. 苦しい　5. 大変苦しい

問23　あなたの世帯では、過去1年の間に、お金が足りなくて、家族が必要とする食料が買えなかったことがありましたか。ただし、嗜好品は含みません。(1つに○)

1. よくあった　2. ときどきあった　3. まれにあった　4. まったくなかった

問24　あなたの世帯では、過去1年の間に、お金が足りなくて、家族が必要とする衣服が買えないことがありましたか。ただし、高価な衣服や貴金属・宝飾品は含みません。(1つに○)

1. よくあった　2. ときどきあった　3. まれにあった　4. まったくなかった

問25　あなたの世帯では、過去1年の間に、以下の料金について、経済的な理由で未払いになったことがありましたか。(あてはまるものすべてに○)

1. 電話料金	3. ガス料金	5. 家賃
2. 電気料金	4. 水道料金	6. あてはまるものはない

問 26　過去1年以内に、子どもの体験や所有物に関して、経済的な理由により得られなかったものを、選んでください。(あてはまるものすべてに○)

1. 海水浴に行く	9. 学習塾に通わせる(または家庭教師に来てもらう)
2. 博物館・科学館・美術館などに行く	10. お誕生日のお祝いをする
3. キャンプやバーベキューに行く	11.1年に1回くらい家族旅行に行く
4. スポーツ観戦や劇場に行く	12.クリスマスのプレゼントや正月のお年玉をあげる
5. 遊園地やテーマパークに行く	13.子どもの年齢にあった本
6. 毎月おこづかいを渡す	14.子ども用のスポーツ用品・おもちゃ
7. 毎年新しい洋服・靴を買う	15.子どもの学校行事などへ保護者が参加する
8. 習い事(音楽、スポーツ、習字等)に通わせる	16.特になし

問 27　あなたのご家庭では、以下の支援制度をこれまでに利用したことがありますか。
(a～e のそれぞれについて、1～3のあてはまるもの1つに○)

	現在利用している	現在利用していないが、以前利用したことがある	利用したことがない
a) 就学援助	1	2	3
b) 生活保護	1	2	3
c) 生活困窮者の自立支援相談窓口	1	2	3
d) 児童扶養手当	1	2	3
e) 母子家庭等就業・自立支援センター	1	2	3

問 27-1 へ

■問27で「3. 利用したことがない」を選ばれた方にうかがいます。

問 27-1　利用したことがない理由は何ですか。
(問 27 で「3」を選択した a～e のそれぞれについて、1～5のあてはまるもの1つに○)

	制度の対象外(収入等の条件を満たさない)だと思うから	利用はできるが、特に利用したいと思わなかったから	利用したいが、今までこの支援制度を知らなかったから	利用したいが、手続がわからなかったり、利用しにくいから	それ以外の理由
a) 就学援助	1	2	3	4	5
b) 生活保護	1	2	3	4	5
c) 生活困窮者の自立支援相談窓口	1	2	3	4	5
d) 児童扶養手当	1	2	3	4	5
e) 母子家庭等就業・自立支援センター	1	2	3	4	5

8. 子育てについてうかがいます。

問 28　浦安市は、子育てがしやすいまちだと思いますか。(1つに○)

1. 子育てしやすいまちだと思う	⇒ 問 28-1へ
2. 子育てしやすいまちだと思わない	⇒ 問 28-2へ
3. どちらともいえない	⇒ 問 28-1、－2へ
4. その他(　　)	

■問28で「1. 子育てしやすいまちだと思う」、「3. どちらともいえない」を選ばれた方にうかがいます。

問 28-1　「子育てしやすいまちだと思う」理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 住環境、自然環境が良い	7. 公園や児童センターなど子どもの遊び場が多い
2. 交通機関が便利である	8. 近所づきあいや地域活動が盛んである
3. 保育サービスが充実している	9. 子どもを介し友人と出会える場が充実している
4. 児童育成クラブのサービスが充実している	10. 子育てに関する情報を得やすい
5. 小中学校教育(幼稚園含む)が安心	11. 事故や犯罪が少ない
6. 子育てのサポート(相談支援)が安心	12. その他(　　)

■問28で「2. 子育てしやすいまちだと思わない」、「3. どちらともいえない」を選ばれた方にうかがいます。

問 28-2　「子育てしやすいまちだと思わない」理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 住環境、自然環境が良くない	7. 公園や児童センターなど子どもの遊び場が少ない
2. 交通機関が不便である	8. 近所づきあいや地域活動が盛んではない
3. 保育サービスが十分でない	9. 子どもを介し友人と出会える場が充実していない
4. 児童育成クラブのサービスが十分でない	10. 子育てに関する情報を得にくい
5. 小中学校教育(幼稚園含む)が不安	11. 事故や犯罪が多く危険を感じる
6. 子育てのサポート(相談支援)が不安	12. その他(　　)

問 29　次の a)～g)の質問について、この1か月間のあなたの気持ちはどのようでしたか。
(1～5のそれぞれについて、あてはまるもの1つに○)

	いつも	たいてい	ときどき	少しだけ	まったくない
a) 子育てを辛いと感じた	1	2	3	4	5
b) 神経過敏に感じた	1	2	3	4	5
c) 絶望的だと感じた	1	2	3	4	5
d) そわそわ、落ち着かなく感じた	1	2	3	4	5
e) 気分が沈み込んで、何が起こっても気が晴れないように感じた	1	2	3	4	5
f) 何をするのも面倒だと感じた	1	2	3	4	5
g) 自分は価値のない人間だと感じた	1	2	3	4	5

問 30　子育ての中で、日頃悩んでいることや困っていることはどのようなことですか。
（3つまで選んで○）

1. 子どもの健康、発育に関すること
2. 子どもの教育や学校に関すること
3. 子どもの友達づきあいに関すること
4. 子どもの不登校に関すること
5. 子どもとの接し方に関すること
6. 子どもと過ごす時間が十分に取れないこと
7. 子育てを手助けしてくれる人がいないこと
8. 子育てに関し、配偶者・パートナーの協力が得られないこと
9. 子どもに暴力をふるったりしてしまうこと
10. 子育てに関する相談をする人がいないこと
11. 子育てにお金がかかること
12. 家族や親戚と子育てに関する考え方が異なること
13. 育て方がこれでいいのか、自信がないこと
14. 保護者同士の関わり
15. 自分のための時間が取れないこと
16. 身近に友人・知人がおらず孤独感があること
17. 家から外に出る機会が少なく、社会とのつながりが薄れていると感じること
18. その他（　　）
19. 特にない

問 31　子育ての辛さや不安感を解消するために、どのような支援・対策が必要だと思いますか。
（3つまで選んで○）

1. 地域における身近な相談先の充実	9. 男性の育児促進
2. 近隣の身近な支えあい	10. 子どもを対象にした犯罪・事故の軽減
3. 保育サービスの充実	11. 特別な支援を必要とした児童に関する対応の充実
4. 地域において親子が集える場の充実	12. 自然体験や集団遊びなど、多様な活動機会の提供
5. 妊娠・出産に対する支援	13. 子育て支援情報の提供
6. 子どもの健康に関する情報提供	14. その他（　　）
7. 家事支援の充実	15. 特にない
8. 外出支援の充実	

問 32　あなたは、子どもに関する支援制度等の情報をどういう方法で受け取っていますか。
また今後、受け取りたいですか。（それぞれ、あてはまるものすべてに○）

現在の受け取り方法		今後、受け取りたい方法	
1	行政の広報紙	1	行政の広報紙
2	行政機関のホームページ	2	行政機関のホームページ
3	子育てポータルサイト(MY 浦安)	3	子育てポータルサイト(MY 浦安)
4	SNS(LINE、X:旧ツイッター、アプリなど)	4	SNS(LINE、X:旧ツイッター、アプリなど)
5	学校からのお便り(紙のもの)	5	学校からのお便り(紙のもの)
6	家族や友人からの情報	6	家族や友人からの情報
7	その他 (具体的に　　)	7	その他 (具体的に　　)

問 33　現在の子育て環境等をみたときに、「浦安市子ども・子育て支援総合計画」における次の施策の推進状況の満足度をお答えください。また、今後取り組む上で、それぞれの施策の重要性を選び、そう考える理由をお書きください。

（満足度・重要性について、それぞれあてはまる番号1つに○をし、理由を記入）

	基本施策	評価		満足度、重要性をそう考える理由
1 安心して産み育てられる環境づくり	(1)母子の健康保持・増進や小児医療体制の確保について 産前・産後サポート事業、産後ケア事業など	満足度	不満 ↔ 満足 1 2 3 4 5	
		今後の重要性	不要 ↔ 重要 1 2 3 4 5	
	(2)子育て支援サービスの実施について ファミリー・サポート・センター事業、子育て短期支援事業など	満足度	不満 ↔ 満足 1 2 3 4 5	
		今後の重要性	不要 ↔ 重要 1 2 3 4 5	
	(3)情報提供・相談体制について 子育てケアプラン、育児相談など	満足度	不満 ↔ 満足 1 2 3 4 5	
		今後の重要性	不要 ↔ 重要 1 2 3 4 5	
2 幼児期の教育・保育の充実	(1)幼児教育・保育の提供について 認定こども園・認可保育園の整備、保育士資格取得の支援など	満足度	不満 ↔ 満足 1 2 3 4 5	
		今後の重要性	不要 ↔ 重要 1 2 3 4 5	
	(2)多様な保育サービスの実施について 一時預かり・病後児保育・延長保育・休日保育の充実など	満足度	不満 ↔ 満足 1 2 3 4 5	
		今後の重要性	不要 ↔ 重要 1 2 3 4 5	
3 次世代を担う子どもたちの教育、育成支援の充実	(1)生きる力を育む学校教育環境について 学校適正配置の推進、少人数教育の推進など	満足度	不満 ↔ 満足 1 2 3 4 5	
		今後の重要性	不要 ↔ 重要 1 2 3 4 5	
	(2)放課後児童の居場所づくりについて 児童育成クラブの整備・充実、児童センターの充実など	満足度	不満 ↔ 満足 1 2 3 4 5	
		今後の重要性	不要 ↔ 重要 1 2 3 4 5	
	(3)子どもの豊かな個性と想像力を伸ばす機会について ブックスタート事業、子育て家庭向け公民館事業など	満足度	不満 ↔ 満足 1 2 3 4 5	
		今後の重要性	不要 ↔ 重要 1 2 3 4 5	

	基本施策	評価		満足度、重要性をそう考える理由
4 すべての家庭が安心とゆとりを持てる子育て支援の充実	(1)特別な支援が必要な子どもへの対応について こども発達センター、特別支援教育の推進など	満足度	不満 ↔ 満足 1 2 3 4 5	
		今後の重要性	不要 ↔ 重要 1 2 3 4 5	
	(2)児童虐待防止対策について 家庭児童相談、児童虐待を早期発見するための啓発活動など	満足度	不満 ↔ 満足 1 2 3 4 5	
		今後の重要性	不要 ↔ 重要 1 2 3 4 5	
	(3)子育て家庭への経済的支援について 多子世帯の保育料等の軽減支援、奨学支援金支給など	満足度	不満 ↔ 満足 1 2 3 4 5	
		今後の重要性	不要 ↔ 重要 1 2 3 4 5	
5 地域で子どもを見守り大切にするまちづくりの推進	(1)子どもの安全を見守る環境づくりについて 交通事故防止対策、学校等防犯対策など	満足度	不満 ↔ 満足 1 2 3 4 5	
		今後の重要性	不要 ↔ 重要 1 2 3 4 5	
	(2)子育て家庭を応援するまちづくりについて 子育てを応援するイベント等の支援など	満足度	不満 ↔ 満足 1 2 3 4 5	
		今後の重要性	不要 ↔ 重要 1 2 3 4 5	
	(3)ワーク・ライフ・バランスを推進するまちづくりについて 仕事と育児・介護の両立に関する意識啓発の推進など	満足度	不満 ↔ 満足 1 2 3 4 5	
		今後の重要性	不要 ↔ 重要 1 2 3 4 5	

問 34 浦安市の子育て支援施策に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。
切手は貼らずに同封の封筒に入れ、ご投函ください。

母子健康手帳交付者（初妊婦）　様

（仮称）第３期浦安市子ども・子育て支援総合計画に関する基礎調査

＜調査ご協力のお願い＞

市民の皆様には、日頃より市政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

市では、次の世代を担う子どもたちが健やかに生まれ育つため、安心して出産できる環境と、子どもが温かい人間関係の中で、学び、育つことができる環境形成を目指し、様々な施策事業を展開しているところです。

令和元年度に子ども・子育て支援法等に基づき、「第２期浦安市子ども・子育て支援総合計画」を策定し、計画の中間年度である令和４年度に計画の一部見直しを行い、子ども・子育てに関する施策を行っています。

今回、「（仮称）第３期浦安市子ども・子育て支援総合計画（令和７年度～令和11年度）」の策定にあたり、基礎資料を得るため、お子さんの教育・保育事業の利用状況や子育てに関する生活実態について基礎調査を実施することになりました。

ご回答いただいた調査内容は、回答者個人が特定されたり個々の回答内容が他に漏れたりすることは一切ありません。

つきましては、すべての子どもと子育て家庭の支援を総合的に推進していくため、ご多忙のところ恐縮ですが調査の趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いします。

令和６年１月

浦安市長　　内田　悦嗣

○ 調査票記入にあたってのお願い ○

1．この調査票は１１ページ、２６問あります。回答に要する時間は概ね１５分程度です。
2．調査票は、母子健康手帳の交付を受けた妊婦の方がお答えください。
3．質問の中には、一部の方のみにおたずねするものがありますので、矢印や説明に注意してください。
4．回答には、選択肢の番号に○印をつけていただく場合と、数字を記入していただく場合があります。数字は、回答欄に枠（□）がある場合には一枠に一字を記入してください。また、「その他」を選択した場合は（　　）に、具体的な内容を記入してください。
5．この調査は、**無記名方式**で行います。住所、氏名を記入する必要はありません。返信用封筒にも記載しないようお願いいたします。
6．ご記入いただきましたら、調査票を返信用封筒に入れ、そのまま切手を貼らずに郵便ポストに投函してください。

令和６年１月２４日(水)までにご投函くださるようお願いします。

7．この調査について、ご不明な点やご質問がございましたら、下記へお問合せください。

【お問合せ先】　浦安市　健康こども部こども課　こども事業係
TEL　047-712-6419　FAX　047-304-1505
Email　kodomo@city.urayasu.lg.jp

○ このアンケート調査について○

1．この調査票は、母子健康手帳の交付を受けた初妊婦の方にお渡ししています。
2．ここで回答していただいた内容（施設や事業の利用希望等）は、将来の施設や事業の具体的な利用の可否を確認・決定するものではありません。今後、ご利用の際には、利用時の状況に応じた施設や事業の希望に変更していただいて構いません。あくまで、現在の利用希望を伺うものです。
3．この調査票における用語の定義は以下のとおりです。
・幼稚園：学校教育法に定める、３～５歳児に対して学校教育を行う施設（学校教育法第 22 条）
・保育所：児童福祉法に定める、保育を必要とする０～５歳児に対して保育を行う施設（児童福祉法第 39 条）
・認定こども園：幼稚園と保育所の機能を併せ持つ施設（就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律第２条第６項）
4．このアンケート調査の集計結果は、（仮称）第３期浦安市子ども・子育て支援総合計画（令和７年度～令和 11 年度）を策定するために活用します。アンケート調査の集計結果及び計画見直しの経過は、市のホームページなどでお知らせしていきます。

浦安市の子育て支援についてお知りになりたいときは・・・

「浦安市子育てハンドブック」

子育てに関する市のサービスや必要な手続きなど分かりやすく一冊にまとめています。

「子育て情報サイト　MY浦安」

行政と民間の子育て情報をまとめたサイトです。

ぜひご活用ください。

（仮称）第3期浦安市子ども・子育て支援総合計画に関する基礎調査

【母子健康手帳交付者（初妊婦）】

1. お子さんとご家族の状況などについてうかがいます。

問1 お住まいについてうかがいます。

①お住まいの地区はどちらですか。（あてはまる番号1つに○をつけ、（　）内に丁目の数字を記入）

1. 当代島（　丁目）	8. 富岡　（　丁目）	15. 日の出（　丁目）
2. 猫実　（　丁目）	9. 弁天　（　丁目）	16. 明海　（　丁目）
3. 堀江　（　丁目）	10. 美浜　（　丁目）	17. 高洲　（　丁目）
4. 北栄　（　丁目）	11. 入船　（　丁目）	18. 千鳥
5. 富士見（　丁目）	12. 今川　（　丁目）	19. 港
6. 海楽　（　丁目）	13. 鉄鋼通り（　丁目）	
7. 東野　（　丁目）	14. 舞浜　（　丁目）	

②ご家族の浦安市の居住歴をお答えください。（1つに○）転入してきた方は（　）の①～④も教えてください。

※「2. 浦安市に転入してきた」には、生まれ育ちは浦安市で、転出したがそのあと浦安市へ転入してきて再び住むようになった場合を含む。

1. 浦安市に生まれてからずっと住んでいる
2. 浦安市に転入してきた
（転入してから：①5年未満　②5年～10年未満　③10年～20年未満　④20年以上）　⇒　③へ

■問1②で「2. 浦安市に転入してきた」を選ばれた方にうかがいます。

③転入された主な理由は、何ですか。（1つに○）

1. 就職・転職・転勤	5. 親の介護
2. 結婚や離婚のため	6. 子どもの都合
3. 通勤の利便性	7. その他（　　）
4. 住宅の都合（持家の購入、家賃など）	

問2 妊娠経過についてお答えください。（1つに○）

1. 妊娠初期（～4カ月：～15週）
2. 妊娠中期（5～7カ月：妊娠16～27週）
3. 妊娠後期（8カ月～：妊娠28週～）

問3 出産予定のお子さんの人数を、ご記入ください。（□内に人数を記入）

お子さんの数 □ 人

問4 一緒にお住まいで、生計を共にしているご家族（世帯員）は、あなたを含めて全部で何人ですか。生まれてくるお子さんを除いた人数をご記入ください。（□内に人数を記入）

（あなたを含めた）世帯員の人数 □□ 人

問5 この調査票にご回答いただく方の配偶関係についてお答えください。（1つに○）

1. 配偶者・パートナーがいる　　2. 配偶者・パートナーはいない

問6 お子さんの子育て（教育を含む）を主にする予定の方はどなたですか。お子さんから見た続柄でお答えください。（1つに○）

1. 父母とも同じぐらい	3. 主に父親	5. その他（　　）
2. 主に母親	4. 主に祖父母	

問7 あなたの世帯全体の昨年1年間の年収（税込み）はおおよそいくらですか。（1つに○）

※収入には、勤労収入（パート、アルバイトを含む）、事業収入（自営業等）、不動産収入、利子・配当金、個人年金、生活保護、仕送りや元配偶者からの養育費を含みます。

1. 50万円未満	9. 400以上450万円未満
2. 50以上100万円未満	10. 450以上500万円未満
3. 100以上150万円未満	11. 500以上600万円未満
4. 150以上200万円未満	12. 600以上700万円未満
5. 200以上250万円未満	13. 700以上800万円未満
6. 250以上300万円未満	14. 800以上900万円未満
7. 300以上350万円未満	15. 900以上1000万円未満
8. 350以上400万円未満	16. 1000万円以上

問8 お子さんのご両親の現在の就労状況は次の表のどれですか。また、1年後はどのようになる予定か（変更のない方も）お答えください。（それぞれあてはまるもの1つに○）

※ひとり親家庭の方は、母親の該当する欄についてご記入ください。

（1）母親

就労状況		現在	1年後
フルタイム就労（育休・介護休業中も含む）		1	1
パートタイム就労（育休・介護休業中も含む）	就業時間：月当たり120時間以上	2	2
	就業時間：月当たり64時間以上120時間未満	3	3
	就業時間：月当たり64時間未満	4	4
就労していない		5	5

（2）父親

就労状況		現在	1年後
フルタイム就労（育休・介護休業中も含む）		1	1
パートタイム就労（育休・介護休業中も含む）	就業時間：月当たり120時間以上	2	2
	就業時間：月当たり64時間以上120時間未満	3	3
	就業時間：月当たり64時間未満	4	4
就労していない		5	5

問9　日頃、お子さんをみてもらえる予定の親族、友人はいますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 日常的に親族(祖父母等)にみてもらえる
2. 緊急時や用事がある際には親族(祖父母等)にみてもらえる
3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる
4. 緊急時や用事がある際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる
5. いずれもいない

問10　お子さんの出産や子育て(教育を含む)に関して、気軽に相談できる人(場所)は、誰(どこ)ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 配偶者・パートナー	9. 児童センター
2. 実母	10. 保育園・幼稚園・認定こども園
3. 実父	11. 民生委員・児童委員
4. 義父母	12. 病院の医師・看護師・助産師
5. 子どもを介した友人	13. こども家庭支援センター
6. 「5」以外の友人	14. 市の保健師・助産師
7. 近所の人	15. 相談できる人(場所)はない
8. 子育て支援センター・地域子育て支援センター	16. その他(　　)

問10-1　あなたは、生活する中で本当に困ったときに、重要なことがらを相談できる人や場所は、いますか(ありますか)(1つに○)

1. いる(相談できる人・場所:　　)　2. いない

2. お子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用についてうかがいます。

※「定期的な教育・保育事業」の定義

「定期的な教育・保育事業」の種類	
1. 幼稚園 通常の就園時間の利用	**7. 認証保育所** 認可外保育施設のうち、自治体が認証した施設
2. 幼稚園預かり保育 通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ	**8. 簡易保育所** 認証保育所以外の認可外保育施設
3. 認可保育園 国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた定員 20 人以上のもの	**9. 居宅訪問型保育** ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業
4. 認定こども園 保育施設と幼稚園の機能を併せ持つ施設	**10. 小規模な保育施設** 国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員おおむね6～19 人のもの
5. 保育ママ(家庭的保育) 保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業	**11. ファミリー・サポート・センター** 研修を受けた地域住民が子どもを預かる事業
6. 事業所内保育施設 企業が主に従業員用に運営する施設	**12. その他** 定期的な一時保育などを含む、教育・保育事業 (※サークル活動や習い事は含まれません)

※市内で実施していないサービス含む

問11　お子さんは、「定期的な教育・保育事業」を利用する予定はありますか。(1つに○)

1. 利用する予定がある　⇒　問11-1へ　　2. 利用する予定はない　⇒　問11-3へ

■問11で「1. 利用する予定がある」を選ばれた方にうかがいます。

問11-1　お子さんは、平日、どのような教育・保育の事業を利用する予定ですか。年間を通じ「定期的」に利用したいと考える事業と利用場所・利用開始の時期をご記入ください。
(利用したい事業は、上記「定期的な教育・保育事業」の定義の1～12 の事業の中からあてはまる番号を記入)

	①定期利用したい事業の番号	②利用場所	③利用開始の時期 (開始時の子どもの年齢)
第1希望		1. 市内 2. 市外	歳　ヶ月頃 から
第2希望		1. 市内 2. 市外	歳　ヶ月頃 から
第3希望		1. 市内 2. 市外	歳　ヶ月頃 から

■問11で「1. 利用する予定がある」を選ばれた方にうかがいます。

問11-2 平日に定期的に教育・保育の事業を利用する予定がある理由をお答えください。

（あてはまるものすべてに○）

1. 子どもの教育や発達のため
2. 子育て（教育を含む）をする方が就労予定である／求職中である
3. 子育て（教育を含む）をする方が家族・親族などを介護している
4. 子育て（教育を含む）をする方が病気や障がいがある
5. 子育て（教育を含む）をする方が学生である
6. その他（　　）

■問11で「2. 利用する予定はない」を選ばれた方にうかがいます。

問11-3 利用する予定がない理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

1. 利用する必要がない
2. 子どもの親族（祖父母等）が見る予定である
3. 近所の人や父母の友人・知人が見る予定である
4. 利用したいが、教育・保育の事業に空きがない
5. 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない
6. 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない
7. 利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない
8. その他（　　）

問12 教育・保育の事業を選ぶうえで重視する条件をお答えください。（3つまで選んで○）

1. 保育時間が利用希望に合う
2. 駅からの距離が近い
3. 自宅からの距離が近い
4. 幼児期に必要な教育が適正に行われている
5. 教育・保育の特色や方針が希望に合う
6. 教員・保育士の質が高い
7. 施設や設備が充実している
8. 認可されている施設である
9. 保育料が適切である
10. 保護者が運営・行事に関わる機会が少ない（保護者の負担が軽い）
11. その他（　　）

3. お子さんの地域の子育て支援事業の利用状況等についてうかがいます。

問13 「子育て支援センター」や「つどいの広場」、「児童センター」など親子が集まって過ごしたり、相談したり、情報提供を受けたりする場を利用する予定はありますか。

次の①～③の場所等の A）認知状況、B）今後の利用希望についてお答えください（それぞれ1つに○を）。また、今後の利用希望はないを選択された方は C）その理由について記載ください。

交流する場	A）認知状況	B）今後の利用希望	C）希望されない理由
①子育て支援センター※1	1. 知っている 2. 知らない	1. 利用希望がある 2. 利用希望はない⇒ C）へ →	
②つどいの広場（堀江・明海）	1. 知っている 2. 知らない	1. 利用希望がある 2. 利用希望はない⇒ C）へ →	
③児童センター（東野・高洲）	1. 知っている 2. 知らない	1. 利用希望がある 2. 利用希望はない⇒ C）へ →	

※1 浦安市子育て支援センター及び地域子育て支援センター（高洲保育園・ペネッセ海園の街保育園・弁天保育園・浦安駅前保育園・入船北保育園・しおかぜ保育園・ポピンズナーサリースクール新浦安・愛和元町保育園）

問14 下記の事業等で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後利用したいと思うものがありますか。事業の分野ごとに、A・B・C についてお答えください。

（①～⑫の事業ごとに、それぞれあてはまる番号を記入）

※今後の利用希望については、対象年齢のお子さんがいると仮定してお答えください。

	A 知っている 1.はい 2.いいえ	B 利用経験 1.あり 2.なし	C 今後利用したい 1.はい 2.いいえ
①子育てケアプラン （①妊娠期・②出産前後・③子どもが1歳のお誕生日前後の時期に、子育ての目標や受けられる市のサポートなど盛り込んだプランを作成する）			
②ファミリー・サポート・センター事業 （研修を受けた地域住民が子どもを預かる事業）			
③子育て短期支援事業 （保護者の病気、出産、育児疲れ等で一時的にお子さんの養育が困難になった際に保護者に代わりお子さんを養育する事業）			
④エンゼルヘルプサービス （家事や育児のお手伝い）			
⑤子育てすこやか広場 （市立幼稚園・認定こども園での遊びを通じた親子のふれあいの場）			
⑥保育園園庭開放 （公設公営7保育園での遊びを通じた親子のふれあいの場）			
⑦家庭児童相談（こども家庭支援センター） （子どもを育てていくうえで様々な悩みや心配事について家庭相談員が相談を受けるもの）			
⑧浦安市子育てハンドブック （市で発行している子育てに関する行政情報を掲載した冊子）			
⑨MY浦安（マイ浦安） （市内の子育て支援情報を提供するウェブサイト）			
⑩産前・産後サポート事業 （産前・産後サポーターが子育て家庭を訪問し、円滑な育児がスタートできるようサポートする）			
⑪産後ケア事業 （助産師・看護師などが母体のケアや乳児のケア、育児相談などを行う）			
⑫理由を問わない一時預かり事業 （保護者のリフレッシュや育児負担の軽減など、預ける理由を問わず、子どもを預かる） ※実施場所：すまいるルーム、保育室アリエ、保育室ゆるり、子育てテラスふらっと			

4. 子育てについてうかがいます。

問15 妊娠中に、次のストレスを感じることはありますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 妊娠経過	8. 産後の育児
2. 胎児の発育	9. 配偶者・パートナーの気持ち
3. 体重増加	10. 仕事の継続
4. 栄養の摂り方	11. 経済的な心配
5. 妊娠・出産の痛	12. 自分の病気の影響
6. 妊娠異常	13. 薬物や食品の影響
7. 低出生体重児	14. その他(　　)

問16 産後の母親の身体面、精神面の体調で不安なことはありますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 特にない	6. 気分が落ち込むこと
2. 睡眠が十分に取れないこと	7. 産後の回復が悪いこと
3. 体の疲れが取れないこと	8. 自身が病気をすること
4. 乳房の状態が良くないこと	9. 育児を投げ出したくなること
5. 意味もなく涙が出ること	10. その他(　　)

問17 産後の育児に関して不安なことはありますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 特にない	7. 家事・育児の協力者がいないこと
2. 授乳のこと	8. 自分の体調が悪く自分の思うような育児ができなくなること
3. 沐浴のこと	9. お子さんを連れて外出すること
4. 夜泣きのこと	10. 経済的負担
5. 育児に慣れないこと	11. その他(　　)
6. 家事のこと	

問18 今後の子育ての中で、心配なことはどのようなことですか。(3つまで選んで○)

1. 子どもの健康、発育に関すること	14. 保護者同士の関わり
2. 子どもの教育や学校に関すること	15. 自分のための時間が取れないこと
3. 子どもの友達づきあいに関すること	16. 身近に友人・知人がおらず孤独感があること
4. 子どもの不登園、保育園・幼稚園嫌いに関すること	17. 家から外に出る機会が少なく、社会とのつながりが薄れていると感じること
5. 子どもとの接し方に関すること	18. その他(　　)
6. 子どもと過ごす時間が十分に取れないこと	19. 特にない
7. 子育てを手助けしてくれる人がいないこと	
8. 子育てに関し、配偶者・パートナーの協力が得られないこと	
9. 子どもに暴力をふるったりしてしまうこと	
10. 子育てに関する相談をする人がいないこと	
11. 子育てにお金がかかること	
12. 家族や親戚と子育てに関する考え方が異なること	
13. 育て方がこれでいいのか、自信がないこと	

問19 助産師がご自宅に伺い、産後のお母さんの心身のケアやお子さんのケアを行う訪問型産後ケアの利用希望について伺います。

①今後、利用したいと思いますか。(1つに○)

1. 利用したい ⇒ 問②へ	2. 利用する必要はない ⇒ 問③へ

■問19①で「1. 利用したい」を選ばれた方にうかがいます。

②利用したい理由を教えてください。(あてはまるものすべてに○)

1. 産後の疲れを癒したい	5. 乳房ケアについて教えてほしい
2. 育児の手技等について教えてほしい	6. 育児・家事を手伝ってほしい
3. 育児の悩みなどを聞いてほしい	7. その他(　　)
4. お母さんの体のケアをしてほしい	

■問19①で「2. 利用する必要はない」を選ばれた方にうかがいます。

③利用する必要はない理由を教えてください。(あてはまるものすべてに○)

1. 特に心配がないから	5. 費用がかかるから
2. 自分で対応できると思うから	6. 家族が利用を反対するから
3. 親族知人と一緒に育児ができるから	7. 訪問型以外の産後ケアを使いたいから
4. 家族以外が家に入るのが苦手だから	8. その他(　　)

問20 妊娠・出産に関する必要な情報は入手できていますか。(①～⑤それぞれひとつに○)

必要な情報	得られている	どちらともいえない	得られていない
①妊娠・出産に関する制度について			
②妊娠中の過ごし方について			
③出産・分娩に関することについて			
④出産後のことについて			
⑤子育てを応援してくれる制度について			

問21 あなたはどのような妊娠・出産・子育てに関する情報を知りたいと考えていますか。(3つまで選んで○)

1. 保育園、幼稚園、認定こども園等の受け入れに関する情報	
2. 妊婦健診に関する情報	
3. 妊娠、出産の基礎知識に関する情報	
4. 病院(産科)・助産師に関する情報	
5. 病院(小児科)・休日当番医等に関する情報	
6. 乳幼児健診、予防接種等に関する情報	
7. 両親教室や子どもの健康教室(離乳食、むし歯予防等)に関する情報	
8. 子どもに関する手当(児童手当、医療費助成等)に関する情報	
9. 子育て支援センター、児童センター等で行われるイベント情報	
10. 小学校に関する情報	
11. 児童育成クラブに関する情報	
12. 一時預かり、ファミリー・サポート・センターに関する情報	
13. 病児・病後児保育に関する情報	
14. 健康・発達に関する情報	
15. しつけ、成長など子育て相談に関する情報	
16. その他(　　)	

問 22　あなたは、子どもに関する支援制度等の情報をどういう方法で受け取っていますか。また今後、受け取りたいですか。（それぞれ、あてはまる番号すべてに○）

	現在の受け取り方法		今後、受け取りたい方法
1	行政の広報紙	1	行政の広報紙
2	行政機関のホームページ	2	行政機関のホームページ
3	子育てポータルサイト（MY 浦安）	3	子育てポータルサイト（MY 浦安）
4	SNS（LINE、X：旧ツイッター、アプリなど）	4	SNS（LINE、X：旧ツイッター、アプリなど）
5	教育・保育施設からのお便り（紙のもの）	5	教育・保育施設からのお便り（紙のもの）
6	家族や友人からの情報	6	家族や友人からの情報
7	その他 （具体的に　　）	7	その他 （具体的に　　）

問23　現在の子育て環境等をみたときに、「浦安市子ども・子育て支援総合計画」における次の施策の推進状況の満足度をお答えください。また、今後取り組む上で、それぞれの施策の重要性を選び、そう考える理由をお書きください。

（満足度・重要性について、それぞれあてはまる番号1つに○をし、理由を記入）

	基本施策	評価		満足度、重要性をそう考える理由
1 安心して産み育てられる環境づくり	(1)母子の健康保持・増進や小児医療体制の確保について 産前・産後サポート事業、産後ケア事業など	満足度	不満 ↔ 満足 1 2 3 4 5	
		今後の重要性	不要 ↔ 重要 1 2 3 4 5	
	(2)子育て支援サービスの実施について ファミリー・サポート・センター事業、子育て短期支援事業など	満足度	不満 ↔ 満足 1 2 3 4 5	
		今後の重要性	不要 ↔ 重要 1 2 3 4 5	
	(3)情報提供・相談体制について 子育てケアプラン、育児相談など	満足度	不満 ↔ 満足 1 2 3 4 5	
		今後の重要性	不要 ↔ 重要 1 2 3 4 5	
2 幼児期の教育・保育の充実	(1)幼児教育・保育の提供について 認定こども園・認可保育園の整備、保育士資格取得の支援など	満足度	不満 ↔ 満足 1 2 3 4 5	
		今後の重要性	不要 ↔ 重要 1 2 3 4 5	
	(2)多様な保育サービスの実施について 一時預かり・病後児保育・延長保育・休日保育の充実など	満足度	不満 ↔ 満足 1 2 3 4 5	
		今後の重要性	不要 ↔ 重要 1 2 3 4 5	

	基本施策	評価		満足度、重要性をそう考える理由
3 次世代を担う子どもたちの教育、育成支援の充実	(1)生きる力を育む学校教育環境について 学校適正配置の推進、少人数教育の推進など	満足度	不満 ↔ 満足 1 2 3 4 5	
		今後の重要性	不要 ↔ 重要 1 2 3 4 5	
	(2)放課後児童の居場所づくりについて 児童育成クラブの整備・充実、児童センターの充実など	満足度	不満 ↔ 満足 1 2 3 4 5	
		今後の重要性	不要 ↔ 重要 1 2 3 4 5	
	(3)子どもの豊かな個性と想像力を伸ばす機会について ブックスタート事業、子育て家庭向け公民館事業など	満足度	不満 ↔ 満足 1 2 3 4 5	
		今後の重要性	不要 ↔ 重要 1 2 3 4 5	
4 すべての家庭が安心とゆとりを持てる子育て支援の充実	(1)特別な支援が必要な子どもへの対応について こども発達センター、特別支援教育の推進など	満足度	不満 ↔ 満足 1 2 3 4 5	
		今後の重要性	不要 ↔ 重要 1 2 3 4 5	
	(2)児童虐待防止対策について 家庭児童相談、児童虐待を早期発見するための啓発活動など	満足度	不満 ↔ 満足 1 2 3 4 5	
		今後の重要性	不要 ↔ 重要 1 2 3 4 5	
	(3)子育て家庭への経済的支援について 多子世帯の保育料等の軽減支援、奨学支援金支給など	満足度	不満 ↔ 満足 1 2 3 4 5	
		今後の重要性	不要 ↔ 重要 1 2 3 4 5	
5 地域で子どもを見守り大切にするまちづくりの推進	(1)子どもの安全を見守る環境づくりについて 交通事故防止対策、学校等防犯対策など	満足度	不満 ↔ 満足 1 2 3 4 5	
		今後の重要性	不要 ↔ 重要 1 2 3 4 5	
	(2)子育て家庭を応援するまちづくりについて 子育てを応援するイベント等の支援など	満足度	不満 ↔ 満足 1 2 3 4 5	
		今後の重要性	不要 ↔ 重要 1 2 3 4 5	
	(3)ワーク・ライフ・バランスを推進するまちづくりについて 仕事と育児・介護の両立に関する意識啓発の推進など	満足度	不満 ↔ 満足 1 2 3 4 5	
		今後の重要性	不要 ↔ 重要 1 2 3 4 5	

問 24　子育ての辛さや不安感を解消するために、どのような支援・対策が必要だと思いますか。

（3つまで選んで○）

1. 地域における身近な相談先の充実	9. 男性の育児促進
2. 近隣の身近な支えあい	10. 子どもを対象にした犯罪・事故の軽減
3. 保育サービスの充実	11. 特別な支援を必要とした児童に関する対応の充実
4. 地域において親子が集える場の充実	12. 自然体験や集団遊びなど、多様な活動機会の提供
5. 妊娠・出産に対する支援	13. 子育て支援情報の提供
6. 子どもの健康に関する情報提供	14. その他（　　）
7. 家事支援の充実	15. 特にない
8. 外出支援の充実	

問 25　浦安市は、子育てがしやすいまちだと思いますか。（1つに○）

1. 子育てしやすいまちだと思う　⇒ 問25-1へ
2. 子育てしやすいまちだと思わない　⇒ 問25-2へ
3. どちらともいえない　⇒ 問25-1、-2へ
4. その他（　　）

■問25で「1. 子育てしやすいまちだと思う」、「3. どちらともいえない」を選ばれた方にうかがいます。

問 25-1 「子育てしやすいまちだと思う」理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

1. 住環境、自然環境が良い	7. 公園や児童センターなど子どもの遊び場が多い
2. 交通機関が便利である	8. 近所づきあいや地域活動が盛んである
3. 保育サービスが充実している	9. 子どもを介し友人と出会える場が充実している
4. 児童育成クラブのサービスが充実している	10. 子育てに関する情報を得やすい
5. 小中学校教育（幼稚園含む）が安心	11. 事故や犯罪が少ない
6. 子育てのサポート（相談支援）が安心	12. その他（　　）

■問25で「2. 子育てしやすいまちだと思わない」、「3. どちらともいえない」を選ばれた方にうかがいます。

問 25-2 「子育てしやすいまちだと思わない」理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

1. 住環境、自然環境が良くない	7. 公園や児童センターなど子どもの遊び場が少ない
2. 交通機関が不便である	8. 近所づきあいや地域活動が盛んではない
3. 保育サービスが十分でない	9. 子どもを介し友人と出会える場が充実していない
4. 児童育成クラブのサービスが十分でない	10. 子育てに関する情報を得にくい
5. 小中学校教育（幼稚園含む）が不安	11. 事故や犯罪が多く危険を感じる
6. 子育てのサポート（相談支援）が不安	12. その他（　　）

問 26　浦安市の子育て支援施策に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。
切手は貼らずに同封の封筒に入れ、ご投函ください。

浦安市子ども・子育て支援総合計画に関する基礎調査報告書

発行　浦安市（令和６年３月）（令和６年12月再印刷）
編集　浦安市健康こども部　こども課
〒279-8501 浦安市猫実一丁目１番１号
☎047（351）1111（代表）